

生石2遺跡
発掘調査報告書(3)

1987

山 形 県
山形県教育委員会

お いし
生石 2 遺跡
発掘調査報告書(3)

昭和62年 3 月

山 形 県
山形県教育委員会



生石 2 遺跡遠景 東から (2次調査)



同 上 (3次調査)



C区全景 北から



C区南壁土層 北東から



弥生土器 壺



弥生土器 壺



弥生土器 壺



C区出土炭化米



粒痕



粒痕



同左粒痕



SD100溝跡 東から

序

本報告書は、山形県教育委員会が昭和61年度に実施した県営ほ場整備事業（山元地区）にかかわる、生石2遺跡の緊急発掘調査の成果をまとめたものです。

生石2遺跡は、弥生時代の遺構と奈良・平安時代の遺構が重複した、複合遺跡であるということが解りました。

弥生時代では、県内で初めての弥生前期の土器群、靨痕ある土器、炭化米など、稲作農耕を傍証する遺物が多数出土しました。

奈良・平安時代では、一辺が約110mに及ぶ板材列に囲われた官衙様配置構成をもつ建物群が、東西に走る溝を挟んで、南側と北側にそれぞれ発見されました。ここからは墨書土器が約500点も出土しています。

飽海地方では、これまでに数多くの貴重な遺跡が発見されています。これらの遺跡は一度壊してしまえば、二度と元には戻らないものです。今日に残る埋蔵文化財という文化遺産は、私達の祖先が長い歴史の中で創造し、育んできたものの痕跡です。これら祖先の歴史を知ると同時に愛護し、子孫へ伝達していくことが現在に生きている私達の重要な責務と言えるでしょう。

埋蔵文化財が地中に埋め込まれた我々祖先の歴史である以上、土地開発事業とのかかわりを避けて通ることは、現在難しい状況下にあります。近年県内各地で開発事業が増加するに伴って、埋蔵文化財とのかかわりも増加する一方です。しかし、県民生活の文化向上、地域社会の整備などとの調整を求めながら、今後とも埋蔵文化財の保護に努力を続けていく所存です。

本書が埋蔵文化財に対する保護思想の普及もかねて、皆様の御理解の一助となれば幸と存じます。

終わりに、調査にあたって御協力をいただいた地元の方々をはじめ関係各位に、心から感謝申し上げます。

昭和62年3月

山形県教育委員会

教育長 小野 孝

例 言

- 1 本書は、山形県教育委員会が山形県農林水産部の委託を受け、昭和61年度に実施した県営ほ場整備事業にかかわる^{せい}生石2遺跡（第3次調査）の緊急発掘調査報告書である。
- 2 遺跡の所在地は、山形県酒田市大字生石字登路田である。
- 3 発掘調査は、昭和61年5月7日から同年10月16日までの延べ109日間行った。
- 4 2次調査の概要については、山形県埋蔵文化財調査報告書第99集で報告済みである。
- 5 発掘調査体制は下記のとおりである。

調査主体	山形県教育委員会	
調査担当	山形県埋蔵文化財緊急調査団	
調査担当者	主任調査員	佐々木洋治・佐藤庄一・野尻 侃
	現場主任	安部 実
	調査員	伊藤邦弘
事務局	事務局長	後藤茂彌
	事務局長補佐	芝野健三
	事務局員	長谷部恵子・中嶋 寛・氏家修一

- 6 本書は安部 実と伊藤邦弘が担当・執筆した。挿図類の作成にあたっては、木村博子、真柄美紀子、大久保良重、渡辺清子、栗原蛟子、三沢友子、小林利子、白沢育子、佐藤明子、上田祥子、遠藤淑子、石沢啓子、阿部智子、神保敦子、鈴木貴史の補助を得た。弥生土器の実測は岩見泰和（山形大学生）の協力を得た。編集を長橋 至、全体を佐々木洋治が総括した。
- 7 発掘調査にあたっては、最上川右岸土地改良事務所、大町溝土地改良区、酒田市教育委員会、酒田市東平田公民館、庄内教育事務所、酒田市長生石・矢流川部落の協力が得られた。ここに記して感謝申し上げます。
- 8 発掘調査・報告書作成において、佐原 真（奈良国立文化財研究所）、工業普通（同左）、須藤 隆（東北大学）、桑原滋郎（東北歴史資料館）、富樫泰時（秋田県教育庁文化課）、佐藤禎宏（酒田中央高等学校）、小野 忍（酒田市教育委員会）の各氏に諸事御指導を賜った。墨書土器・木簡の解説については、平川 南氏（国立歴史民俗博物館）に御指導を賜った。佐藤敏也氏には炭化米の分析について研究結果を頂いた。山田しょう、会田容弘（東北大学考古学研究室）の両氏にはスクレイパーの使用痕分析について研究結果を頂いた。ここに記して感謝申し上げます。

凡 例

1 本書で使用した遺構の分類記号は下記のとおりである。

SA・・・板材列 SB・・・建物跡 SD・・・溝跡 SE・・・井戸跡
SG・・・河川跡 SK・・・土 壤 SX・・・性格不明遺構 EB・・・柱 跡

2 遺構に付した番号は、D区では51番から200番まで、E区では201番から520番まで使用した。

3 土層観察においては、遺跡を覆う基本層序をローマ数字で表し、遺構の埋積土等については「F」にアラビア数字を付して区別した。

4 報告書執筆の基準は下記のとおりである。

(1) 遺構実測図等の方位記号は真北を示している。

(2) 遺構実測図は1/30・1/40・1/80・1/100・1/1,000の縮尺で採録し、各々にスケールを付した。

(3) 石器実測図は1/2、土器実測図・拓影図は1/1・1/2・1/3・1/4・1/5縮尺で採録し、各々にスケールを付した。なお、拓影図の断面の右側拓本は器表面であり、左側拓本は裏面である。ほかの遺物は、実大・1/2・1/3縮尺で採録した。

(4) 土器実測図・拓影図の断面が、白抜きのは土師器を、黒塗りが須恵器を、白抜きに「●」印あるものは赤焼土器を表している。弥生土器実測図左上に「■」印あるものは赤色顔料が塗布されているものである。

(5) 遺物観察表中にある「計測値」欄の()内の数値は、図上復元による推定値で、< >内の数値は残存長である。「出土地点・層位」欄の「F」は遺構内埋土を表す。「G」はグリッドの略記である。

「色調」の記載については、昭和45年版の農林省農林水産技術会議事務局監修の「新版標準土色帖」に拠った。

(6) 遺物番号は、弥生時代の石器、弥生土器（器種別とした）、奈良・平安時代の瓦類、土器類、硯、転用硯、へら書記号土器、墨書土器、木製品毎に各1番から付した。

なお、遺物番号は実測図・観察表・図版ともに共通のものである。

目 次

第I章	遺跡の概要	
1	遺跡の立地と環境	1
2	周辺の遺跡	2
第II章	遺跡の概要	
1	これまでの調査経過	5
2	調査の方法と経過	6
第III章	検出遺構	
1	弥生時代の遺構	13
2	奈良・平安時代の遺構	13
第IV章	弥生時代の遺物	
1	石 器	37
2	弥生土器	37
3	特殊遺物	40
4	炭化米	40
第V章	奈良・平安時代の遺物	
1	瓦 類	99
2	土器類	99
3	硯 類	100
4	墨書土器	100
5	ヘラ書記号土器	101
6	漆紙文書	161
7	木 簡	161
8	木 製 品	163
9	土製品・石製品	164
第VI章	調査のまとめ	
1	弥生時代	178
2	奈良・平安時代	179
	参考文献抄録	180
付 編	「スクレーパーの使用痕分析」山田しょう・会田容弘	1
	「生石2遺跡C区出土米粒」佐藤敏也	8

挿 図

第1図	生石2遺跡と周辺の遺跡	3	第52図	弥生土器 壺B(1)	72
第2図	酒田市横断地形・地質模式図	4	第53図	弥生土器 壺B(2)	73
第3図	開発事業実施前調査区対応図	7	第54図	弥生土器 壺(1)	75
第4図	開発事業実施後調査区対応図	8	第55図	弥生土器 壺(2)	76
第5図	遺構平面図	9	第56図	弥生土器 壺(3)	77
第6図	C区弥生土器出土状況	11	第57図	弥生土器 壺(4)	78
第7図	S B52・53・54建物跡	19	第58図	弥生土器 壺(5)	79
第8図	S B52・53・54建物跡柱穴	20	第59図	弥生土器 壺	80
第9図	S B55・56建物跡柱穴	21	第60図	E区弥生土器出土地点	96
第10図	建物跡掘り方断面位置図	21	第61図	E区切片出土状況	96
第11図	S B57・58建物跡	22	第62図	特殊遺物	96
第12図	S B59・60建物跡	23	第63図	生石2遺跡弥生土器集成図	97
第13図	S B95・96建物跡	24	第64図	瓦	102
第14図	S B251・281建物跡	25	第65図	瓦	102
第15図	S B320・460建物跡	26	第66図	土器(1)	103
第16図	S B400建物跡	27	第67図	土器(2)	104
第17図	E B368・369柱跡	28	第68図	土器(3)	105
第18図	S B430・500建物跡	29	第69図	土器(4)	106
第19図	E区土層図	30	第70図	土器(5)	107
第20図	S A-A板材列平面・断面図	31	第71図	土器(6)	108
第21図	S E101井戸跡	32	第72図	土器(7)	109
第22図	S E250・490井戸跡	33	第73図	グリッド別須恵器・赤焼土器分布図	115
第23図	S K268土壌・S X315性格不明遺構	34	第74図	転用瓦	130
第24図	S D100溝跡	35	第75図	ヘラ書記号土器	131
第25図	石函(1)	41	第76図	墨書土器(1)	134
第26図	石函(2)	42	第77図	墨書土器(2)	135
第27図	石函(3)	43	第78図	墨書土器(3)	136
第28図	石函(4)	44	第79図	墨書土器(4)	137
第29図	C区弥生土器器種別出土分布図	46	第80図	墨書土器(5)	138
第30図	弥生土器の部位呼称	47	第81図	墨書土器(6)	139
第31図	弥生土器 鉢(1)	49	第82図	墨書土器(7)	140
第32図	弥生土器 鉢(2)	50	第83図	墨書土器(8)	141
第33図	弥生土器 鉢(3)	51	第84図	墨書土器(9)	142
第34図	弥生土器 鉢(4)	52	第85図	墨書土器00	143
第35図	弥生土器 鉢(5)	53	第86図	墨書土器01	144
第36図	鉢形土器紋様式図 C区出土	54	第87図	墨書土器02	145
第37図	鉢形土器紋様式図 E区出土	55	第88図	墨書土器03	146
第38図	弥生土器 高坏(1)	56	第89図	墨書土器04	147
第39図	弥生土器 高坏(2)	57	第90図	墨書土器分布図	157
第40図	弥生土器 壺A縦紋様分類図	59	第91図	墨書土器「井」出土分布図	159
第41図	弥生土器 壺A(1)	60	第92図	漆器文書・土器実測図	162
第42図	弥生土器 壺A(2)	61	第93図	土製品・石製品	164
第43図	弥生土器 壺A(3)	62	第94図	木製品(1)	165
第44図	弥生土器 壺A(4)	63	第95図	木製品(2)	166
第45図	弥生土器 壺A(5)	64	第96図	木製品(3)	167
第46図	弥生土器 壺A(6)	65	第97図	木製品(4)	168
第47図	弥生土器 壺A(7)	65	第98図	木製品(5)	169
第48図	弥生土器 壺A(8)	67	第99図	木製品(6)	170
第49図	弥生土器 壺A(9)	68	第100図	木製品(7)	171
第50図	弥生土器 壺A00	69	第101図	木製品(8)	172
第51図	弥生土器 壺A01	70	第102図	木製品(9)	173

表

表1 発掘調査工程表	6	表35 瓦類観察表	114
表2 建物跡概要(1)	16	表36 瓦類観察表	114
表3 建物跡概要(2)	17	表37 遺構出土須恵器集計表(1)	117
表4 建物跡概要(3)	18	表38 遺構出土須恵器集計表(2)	118
表5 石器観察表	45	表39 遺構出土赤焼土器・土師器集計表(1)	119
表6 弥生土器分類表 鉢類	48	表40 遺構出土赤焼土器・土師器集計表(2)	120
表7 弥生土器分類表 高坏類	48	表41 包含層出土須恵器集計表(1)	121
表8 弥生土器分類表 甕入類	58	表42 包含層出土須恵器集計表(2)	122
表9 弥生土器分類表 甕B類	71	表43 包含層出土須恵器集計表(3)	123
表10 弥生土器分類表 甕類	74	表44 包含層出土須恵器集計表(4)	124
表11 弥生土器分類表 蓋類	74	表45 包含層出土須恵器集計表(5)	125
表12 弥生土器観察表(1)	81	表46 包含層出土赤焼土器集計表(1)	126
表13 弥生土器観察表(2)	82	表47 包含層出土赤焼土器集計表(2)	127
表14 弥生土器観察表(3)	83	表48 包含層出土赤焼土器集計表(3)	128
表15 弥生土器観察表(4)	84	表49 包含層出土赤焼土器集計表(4)	129
表16 弥生土器観察表(5)	85	表50 生石2遺跡出土土器集計表	129
表17 弥生土器観察表(6)	86	表51 転用硯(須恵器)観察表(1)	132
表18 弥生土器観察表(7)	87	表52 転用硯(須恵器)観察表(2)	133
表19 弥生土器観察表(8)	88	表53 ヘラ書記号土器(須恵器)観察表	133
表20 弥生土器観察表(9)	89	表54 墨書土器観察表(1)	148
表21 弥生土器観察表(10)	90	表55 墨書土器観察表(2)	149
表22 弥生土器観察表(11)	91	表56 墨書土器観察表(3)	150
表23 弥生土器観察表(12)	92	表57 墨書土器観察表(4)	151
表24 弥生土器観察表(13)	93	表58 墨書土器観察表(5)	152
表25 弥生土器観察表(14)	94	表59 墨書土器観察表(6)	153
表26 弥生土器集計表(1)	95	表60 墨書土器観察表(7)	154
表27 弥生土器集計表(2)	95	表61 墨書土器観察表(8)	155
表28 弥生土器集計表(3)	95	表62 墨書土器文字種目種別集計表	156
表29 弥生土器組成率	95	表63 土製品・石製品観察表	164
表30 土器観察表(1)	110	表64 木製品観察表(1)	174
表31 土器観察表(2)	111	表65 木製品観察表(2)	175
表32 土器観察表(3)	112	表66 柱棋観察表(1)	176
表33 土器観察表(4)	113	表67 柱棋観察表(2)	177
表34 土器観察表(5)	114		

図 版

- 巻頭図版1 生石2遺跡遺景
 巻頭図版2 C区全景、C区南壁土層
 巻頭図版3 弥生土層
 巻頭図版4 C区出土炭化米、栲炭、SD100溝跡
- 図版1 C区弥生土層出土状況、C区調査状況
 図版2 C区北壁土層、C区西側弥生土層出土状況
 図版3 C区弥生土層出土状況(1)
 図版4 C区弥生土層出土状況(2)
 図版5 C区弥生土層出土状況(3)
 図版6 C区弥生土層出土状況(4)
 図版7 C区弥生土層出土状況(5)
 図版8 C区弥生土層出土状況(6)
 図版9 C区弥生土層出土状況(7)
- 図版10 国道345線部トレンチ、弥生土層出土状況
 図版11 SA-A板材列南辺東端、E区調査状況
 図版12 D区北側、SA-A板材列北西コーナー
 図版13 SA-A板材列北西コーナー、SA-A板材列・SB52~54建物跡
 図版14 SA-A板材列側面
 図版15 SA-A板材列掘り下げ状況
 図版16 SA-A板材列南西コーナー、SA-A板材列土層
- 図版17 SA-B板材列、SA-B板材列北東コーナー
 図版18 SA-B板材列掘り方土層、SA-B板材列
 図版19 SB59・60建物跡
 図版20 SB59・60建物跡、SB96建物跡
 図版21 SB95建物跡
 図版22 SB52建物跡柱穴
 図版23 SB53建物跡柱穴
 図版24 SB54建物跡柱穴
 図版25 SB54・57建物跡柱穴
 図版26 SB59建物跡柱穴
 図版27 SB60建物跡柱穴
 図版28 SB95建物跡柱穴
 図版29 SB95建物跡柱穴
 図版30 SB400・460建物跡
 図版31 SB251建物跡、SK268土壇
 図版32 SK51土壇
 図版33 SX315遺構、SK302・309・310土壇
 図版34 SE161井戸跡
 図版35 SE250・490井戸跡
 図版36 SD100溝跡
 図版37 SD100溝跡
 図版38 SD300溝跡
 図版39 E区全景航空写真
 図版40 石器(1)
 図版41 石器(2)、土製品
 図版42 生石式弥生土層
 図版43 弥生土層 鉢(1)
 図版44 弥生土層 鉢(2)
 図版45 弥生土層 鉢(3)
 図版46 弥生土層 鉢(4)
 図版47 弥生土層 鉢(5)
 図版48 弥生土層 高坏(1)
 図版49 弥生土層 高坏(2)
- 図版50 弥生土層 甕A(1)
 図版51 弥生土層 甕A(2)
 図版52 弥生土層 甕A(3)
 図版53 弥生土層 甕A(4)
 図版54 弥生土層 甕A(5)
 図版55 弥生土層 甕A(6)
 図版56 弥生土層 甕A(7)
 図版57 弥生土層 甕A(8)
 図版58 弥生土層 甕A(9)
 図版59 弥生土層 甕A(10)
 図版60 弥生土層 甕A(11)
 図版61 弥生土層 甕A(12)
 図版62 弥生土層 甕A(13)
 図版63 弥生土層 甕B(1)
 図版64 弥生土層 甕B(2)
 図版65 弥生土層 甕B(3)
 図版66 弥生土層 甕(1)
 図版67 弥生土層 甕(2)
 図版68 弥生土層 甕(3)
 図版69 弥生土層 甕(4)
 図版70 弥生土層 甕(5)
 図版71 弥生土層 甕(6)
 図版72 弥生土層 甕
 図版73 弥生土層各種技法(1)
 図版74 弥生土層各種技法(2)
 図版75 陶磁、瓦
 図版76 転用根(1)
 図版77 転用根(2)
 図版78 ヘラ書記号土器
 図版79 須恵器(1)
 図版80 須恵器(2)
 図版81 土師器甕、石帯
 図版82 墨書土器(1)
 図版83 墨書土器(2)
 図版84 墨書土器(3)
 図版85 墨書土器(4)
 図版86 墨書土器(5)
 図版87 墨書土器(6)
 図版88 墨書土器(7)
 図版89 墨書土器(8)
 図版90 墨書土器(9)
 図版91 墨書土器(10)
 図版92 淨灰文書
 図版93 木簡
 図版94 土鏡、紡績車・フイゴ羽口・土製品
 図版95 木製品(1)
 図版96 木製品(2)
 図版97 木製品(3)
 図版98 木製品(4)
 図版99 木製品(5)
 図版100 木製品(6)
 図版101 建物跡柱根(1)
 図版102 建物跡柱根(2)
 図版103 建物跡柱根(3)
 図版104 建物跡柱根(4)

第1章 遺跡の概要

1 遺跡の立地と環境

生石^{まいた}2遺跡は、酒田市街地から県道生石浜田線を東進すること約8km、生石部落西辺の水田中に存在する。地番は酒田市大字生石^{まいた}登路田にあたる(生石は大石とも書いた)。庄内平野の東端、最上川の支流新井田川上流右岸、出羽丘陵の山麓に位置する。標高は10～12mを測る。地形は河間低地とされているが、矢流川等による小範囲の扇状地・自然堤防が存在したと考えられる傾斜地上の微高地にある。また後背湿地が本遺跡を弧状に囲うように西側に広がっており、弥生時代以降にこの低湿地を利用した稲作栽培の可能性が推測される。また字名の登路田にある「とろ」には「軟弱で柔らかい」の意があり、後背湿地との関連性が窺われる。低湿地に位置する弥生時代の代表的な集落跡、登呂遺跡もまた同じ読みであることは興味深い。

遺跡の東側山中には生石神社があり、播磨国(現兵庫県)大石神社石之宝殿から勧請されたもので、慶長15年井岡寺から奉じた観音像を本寺仏としている。近郊には朝日山八幡神社(弘仁年間創建)、琴平神社、皇太神社、御嶽神社、矢流川諏訪神社などがある。

庄内地方の大半を占める庄内平野は出羽丘陵の西に展開する海岸平野である。県内最大の平坦地で、東は出羽丘陵に接し、西は日本海に面して直線的な海岸線にそった砂丘帯が発達している。南北約50km東西約6～16km、北部で狭く南部で広がっている。面積は約530km²(砂丘部を除く)を測る。平野部は爽り豊かな穀倉地帯である。田植えの終了後に山登り平野部を見晴らすと、緑海の中にまるで松島(宮城県)のように島々が点在しているかのように各集落が映り、水田が海のごとどこまでも広がっているように錯覚しそである。北は裾野の発達した鳥海山(2,230m)がそびえている。

平野の中央には県内を貫流する最上川が、広い氾濫源を形成しながら諸川と合流して日本海へと注いでいる。最上川の左岸河口には京田川が流入し、右岸の新井田川が合流する地点には山居島^{やまゐ}と呼ばれる砂州が発達した。「酒田」の地名が砂灘に由来するといわれるゆえんでもある。

西縁の日本海と接する庄内砂丘は、北端が吹浦川河口から南端は湯野浜付近まで約35kmに渡り延びている。面積は約5,548ha、幅は南部で約3km、北部で約2km、標高は中央部で約64mを測る。日本の砂丘の中でも最高度のものに属し、基盤岩の無いところで60mを超えるのは希である。近世以来の計画的な植林が、砂丘の東進と塩害を防ぎ平野部の水田を守っている。砂丘が現在の状況に至るまでに、砂丘形成期間中に3期の砂丘形成休止期があったことが確認されている。飛砂がなく砂丘が形成されなかった2期目の砂丘形成休止期間

は、約3500年前から1,500~1,000年前までと推定されており、この期間に堆積した「クロスナII層」中より、弥生土器・土師器・須恵器が出土したという。

なお、最上川防水築堤工事に係る赤川の分流工事^{おひ}が大正6年から行われたが、同10年に黒森地区西方の砂丘を切り開いたところ土器・石器が出土したという。また砂丘底の泥炭層からは樹木の根柱・倒木が数多く発見され、かつてはこの地が樹林地帯であったことを想起させる。

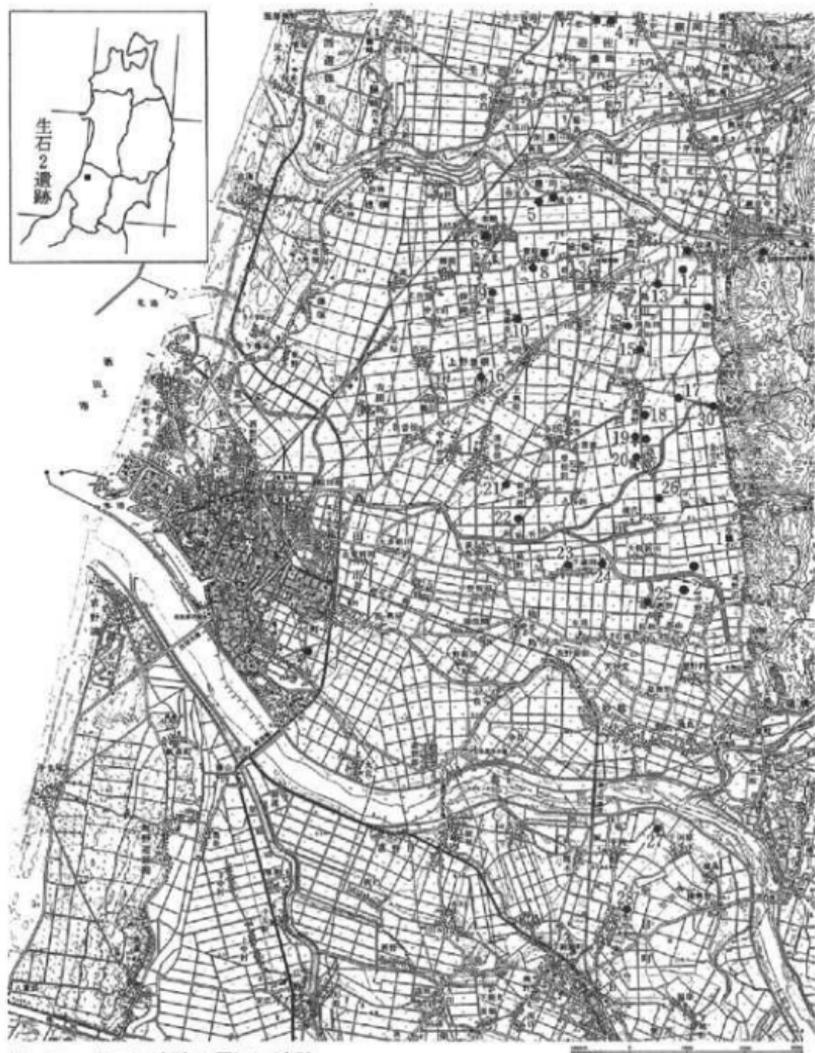
庄内地方は海洋性の気候であり一日の気温の変化が少ない。しかし冬季間には暴風（地吹雪）の日数が多くなる。さらに海上からの北西風が卓越すると、太陽の日照は10日間に2~3日も射さないほど曇天が続く。春から夏にかけては東風が卓越しやすいので、この時期は高温・乾燥および好天に恵まれる日が多くなる。これが庄内の稲作の安全性につながっているという。

2 周辺の遺跡

最上川と日向川^{にっこう}に挟まれた平野部でこれまでに約50箇所ほどの遺跡が確認されている。

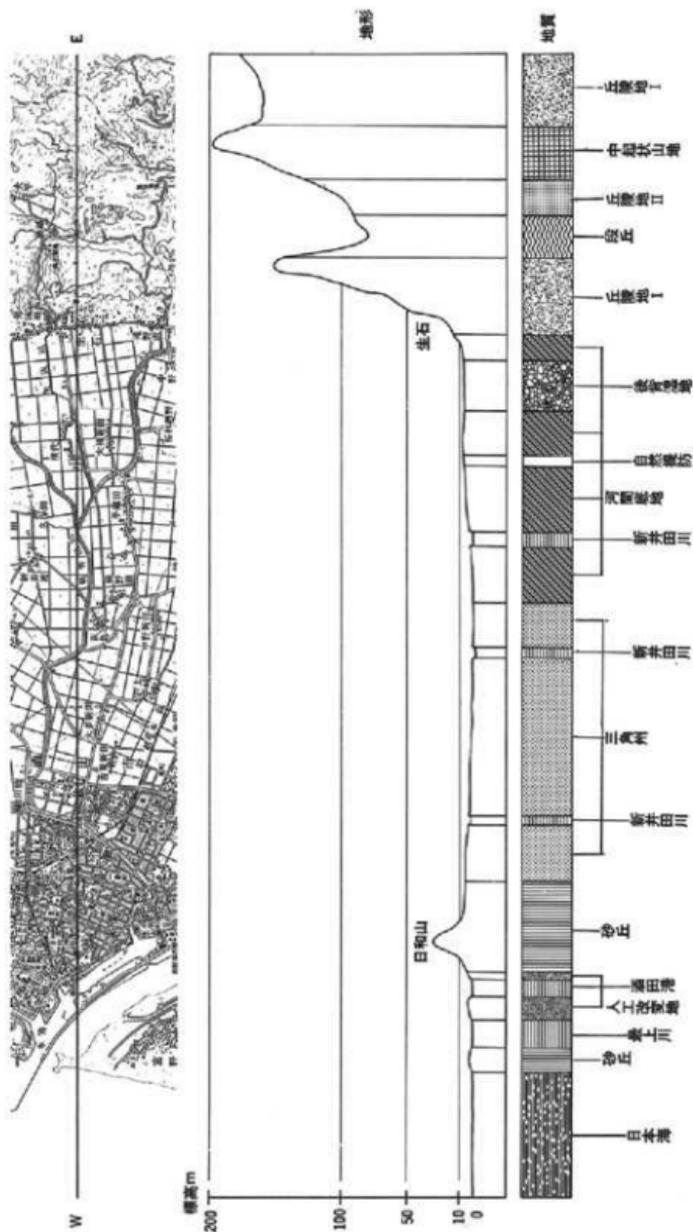
本遺跡の北北西約5kmには、平安期の出羽国府跡と考えられている国指定史跡城輪柵跡がある。城輪柵跡は昭和6年に発見され、近年に至る発掘調査によりその実態が明らかにされた。築地で囲まれた一辺約720m方形の外郭部と、中心に一辺約120m方形の内郭部が確認されている。内・外郭部の四辺中央には門があり、道路状遺構と結ばれている。内郭部は正殿・東西脇殿他の主要殿舎が整然と「口」形に配置されており、3期（9世紀前半~11世紀）にわたる変遷が考えられている。I期とII期の間には150年程の隙間があり、東方約3kmにある八幡町八森遺跡を「三代実録（仁和三年五月廿日条「旧府近側高敵之地」）にある遷座されたところとする考えがある。

本遺跡の近効東約1.5km山中に酒田東部丘陵地帯に分布する窯跡群の主体を成す、新山・山谷窯跡群、願瀬窯跡群、泉谷地窯跡群、大平窯跡群が南北に分布している。これら窯跡は、城輪柵跡など古代における国家施設等へ須恵器を供給した官窯と推定されている。南西約1kmには生石4遺跡があり、昭和61年度の調査では道路跡や丸木舟を検出している。南西約2kmには桜林興野遺跡群（昭和61年度調査、奈良・平安時代）、西北西約1.5kmに高阿弥田遺跡（昭和59年度調査、奈良・平安時代）がある。西方約3kmに手蔵田遺跡群（昭和59・60年度調査）があり、第1次調査では寺裏区を中心として奈良時代後半~末葉代と同定できる遺物群が検出されている。南方には郡山・飛鳥など古代にその由緒がたどれる地名が残っている。また、城輪柵跡創建以前の所産と考えられる遺物が出土する遺跡には、本遺跡をはじめ手蔵田遺跡群、八幡町俣田・沼田遺跡などが知られる。



第1図 生石2遺跡と周辺の遺跡

- | | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|-----------|
| 1 生石2遺跡 | 2 生石4遺跡 | 3 史跡城輪跡 | 4 下小松遺跡群 | 5 新田目B遺跡 |
| 6 新田目跡 | 7 豊原遺跡 | 8 豊原B遺跡 | 9 庭田遺跡 | 10 安田遺跡 |
| 11 茅針各地遺跡 | 12 史跡堂の前遺跡 | 13 後田遺跡 | 14 沼田遺跡 | 15 依田遺跡 |
| 16 上曾根遺跡 | 17 上ノ田遺跡 | 18 境興野遺跡 | 19 北田遺跡 | 20 関B遺跡 |
| 21 新青成遺跡 | 22 南興野遺跡 | 23 手蔵田2遺跡 | 24 手蔵田12遺跡 | 25 桜井興野遺跡 |
| 26 高阿弥田遺跡 | 27 千河原遺跡 | 28 甘六木遺跡 | 29 八森遺跡 | 30 北境遺跡 |



第2図 酒田市横断地形・地質模式図 (W~E間)

第II章 調査の経緯

1 これまでの調査経過

本遺跡の調査はこれまで1984年から1985年の2箇年にわたり、山形県教育委員会が国道345号線道路改良工事（1次調査、A・B区）と、県営ほ場整備事業（2次調査、C・D区）について発掘調査を行ってきた。また、1982年・1985年・1986年には酒田市教育委員会が、酒田農業共同組合東平田支所給油所建設用地他について発掘調査を行ってきた。県教育委員会がおこなった昭和62年度の調査は、昨年度に引き続き県営ほ場整備事業（山元地区）にかかる緊急発掘調査である。昨年の調査で検出された板材列の南側水田について、61年度も引き続き県営ほ場整備事業が実施されることとなったため、県教育委員会では遺跡詳細分布調査（試掘調査）を昭和60年10月に行った。調査の結果D区で検出された板材列が61年度ほ場整備地区にも続いていることが確認された。この調査結果をもとに関係機関と協議を重ねた。その結果県教育委員会が主体となり、昭和61年度に緊急発掘調査を実施する運びとなった。なお、これまでの本遺跡の調査経過をまとめると下記のとおりである。

- ① 山形県遺跡地名表（1963年）・山形県遺跡地図（1978年）に奈良～平安時代集落跡と記載される。
- ② 1981年10月・酒田市教育委員会遺跡詳細分布調査（遺跡範囲確認）・酒田農業共同組合東平田支所給油所建設用地。
- ③ 1982年10月・酒田市教育委員会緊急発掘調査・酒田農業共同組合東平田支所給油所建設用地。
- ④ 1983年10月・山形県教育委員会遺跡詳細分布調査。
- ⑤ 1984年5月～6月・山形県教育委員会緊急発掘調査・国道345号線道路改良工事。
- ⑥ 1984年10月・山形県教育委員会遺跡詳細分布調査。
- ⑦ 1985年7月～9月・山形県教育委員会緊急発掘調査・昭和60年度県営ほ場整備事業（山元地区）。
- ⑧ 1985年9月・酒田市教育委員会緊急発掘調査・酒田農業共同組合東平田支所事務所建設用地。
- ⑨ 1985年10月・山形県教育委員会遺跡詳細分布調査。
- ⑩ 1986年5月～8月・酒田市教育委員会緊急発掘調査（前年度の継続調査）・酒田農業共同組合東平田支所事務所建設用地。
- ⑪ 1986年7月～8月・酒田市教育委員会緊急発掘調査（前年度の継続調査）・酒田農業共同組合東平田支所事務所建設用地。

2 調査の方法と経過

第3次の発掘調査は、昭和61年5月7日から同年10月16日までの延べ109日間行った。調査範囲は61年度ほ場整備事業工区内に限定して行った。調査グリッドは昨年度のを継続して使用した。5m×5mを最小単位とするもので、第3象限座標上でグリッドを呼称した。真北は南北Y軸線より東へ約7度30分傾く。

調査は始めに昨年度検出した板材列の続きをトレンチ掘りより確認したうえで、2,250㎡の精査区を設けた。順次精査していく段階で、昨年度検出された板材列は南へ14m来たところで(28-26G・以下G=グリッド略称)、東へと折れ曲がるのが解った。さらにこの板材列(A板材列)の南側に、8.5~10m離れて別の板材列(B板材列)が平行して存在することが新たに確認された。A・B板材列の東限を知るために精査区を東へさらに約3,100㎡拡張したところ、B板材列は20-27Gで南へ折れ曲がるのが判明した。またA・B板材列に挟まれて東西に走るSD300溝跡も検出された。引き続きB板材列の西側と南側の限界を知るために約8,000㎡を拡張した。今年度の精査区をE区とし、合計で13,350㎡を精査したことになる。調査の終盤にE区東端1・2-26~28Gの奈良・平安期の遺構検出面を掘り下げたところ、C区同様弥生土器が密集して出土した。

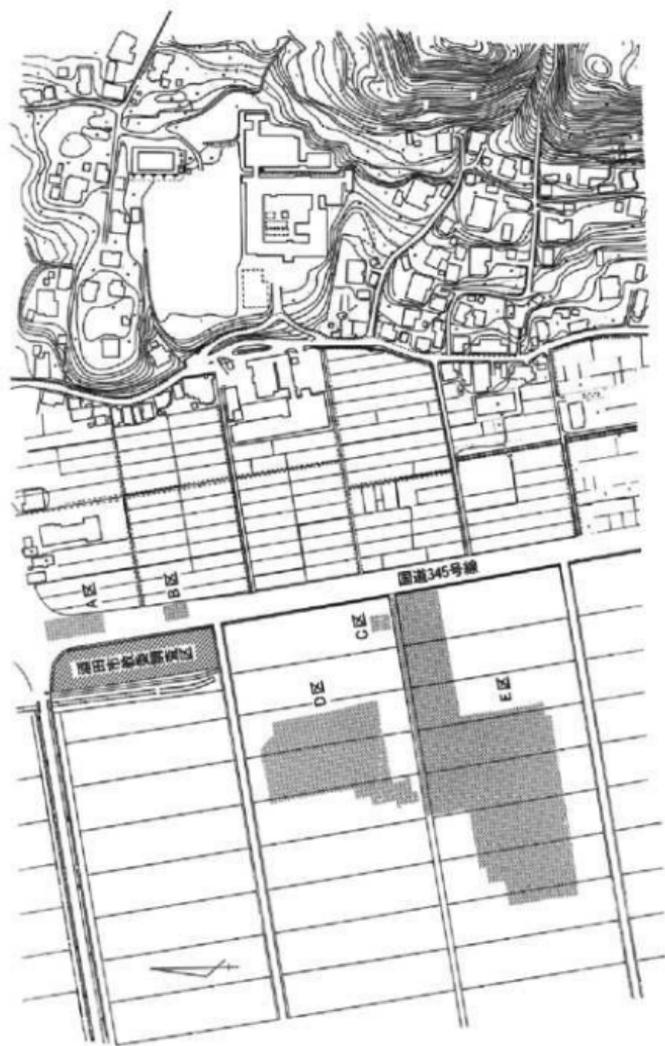
なお、調査の経過概要は下記表のとおりである。

表1 発掘調査工程表

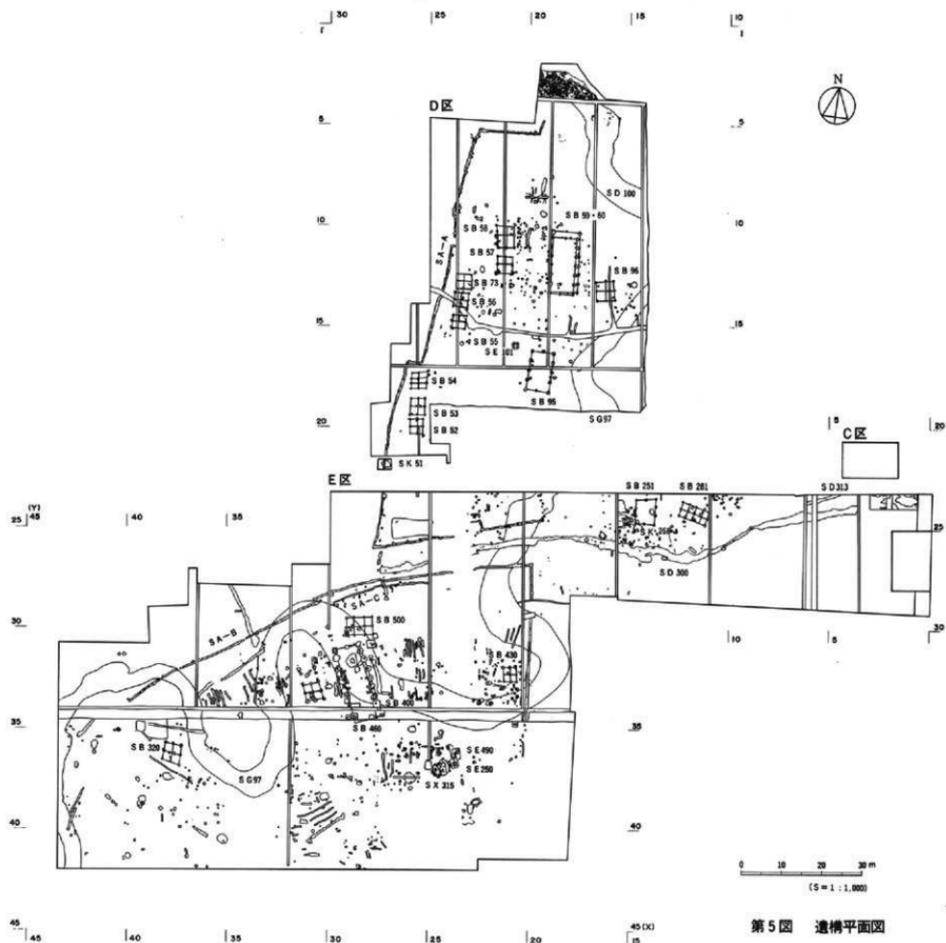
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
作業内容						
器材搬入・搬出						
トレンチ掘り						
精査区表土除去	2250㎡					
精査区面精査						
精査区表土除去		3100㎡				
精査区面精査						
精査区表土除去				8000㎡		
精査区面精査						
遺構掘り下げ						
実測図作成						
写真撮影						
発掘器材撤収						



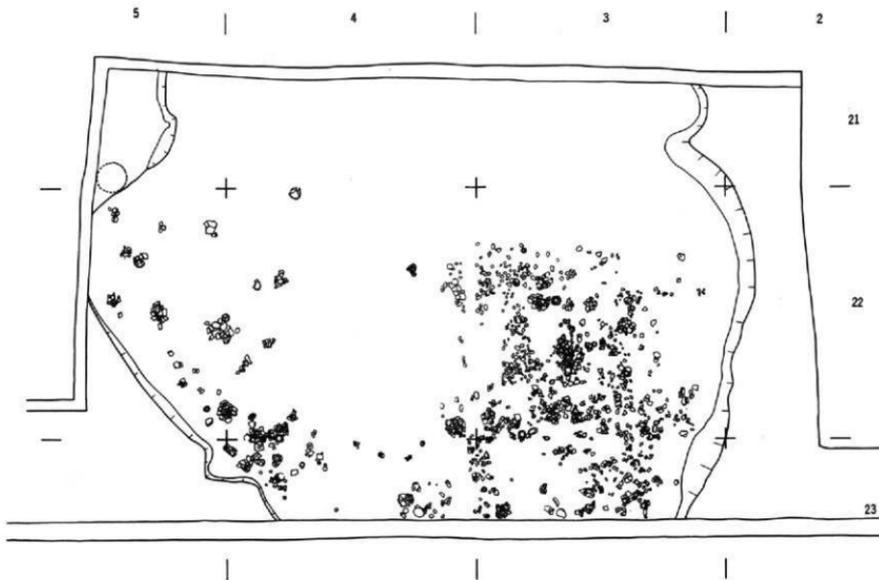
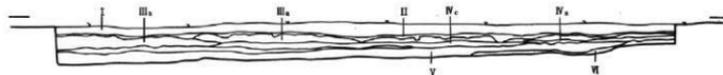
第3図 開発事業実施前調査区対応図 (S=1/4000)



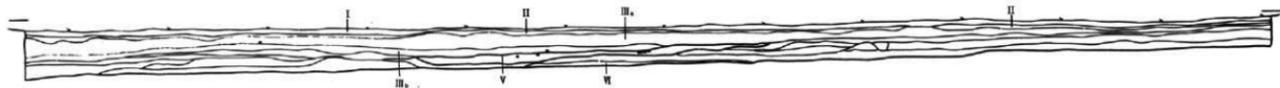
第4図 調査事業実施後調査区対応図 (S=1/4000)



第5図 遺構平面図



- I層 黄褐色 微砂質 (耕作土)
- II層 暗褐色 粘質
- III層 暗黄褐色 粘質
- IIIa層 青灰色 シルト + 青灰色 細砂
- IIIc層 暗褐色 粘質 (炭化粒子混入)
- IV層 黄褐色 粘質 + 青灰色粗砂 (炭化粒子混入)
- IVc層 暗青灰色 シルト
- IVe層 黄褐色 シルト (多量の炭化粒子混入。炭生土層)
- V層 暗青灰色 粗砂
- VI層



第6図 C区弥生土器出土状況 S=1/80

0 2m

第三章 検出遺構

1 弥生時代の遺構 (第6図)

奈良・平安時代の遺構が確認された下層に、弥生時代中期・前期の文化層が確認されている。C区の遺物包含層は平安時代の遺構検出面の下に間層を挟む、地表下約50cmで確認されている。厚さ15cm程の黒褐色の粘質土である。ここは径6～8mの中央部が若干盛り上がる落ち込んだ範囲に、弥生土器が約200個体以上集中して出土した。土器は各個体がまとまりを持ち、投棄されたような出土状況を呈していた。遺物層が単一であることから、これら弥生土器を一括遺物としてあつかった。

E区の東端(C区の南10～20mの地点)でも、C区同様に同時期の弥生土器が密集して出土した。分布状況は2-26Gと1-27Gの2箇所集中している(第60・61図)。また、E区の西辺部で奈良・平安時代の遺構検出面と同レベルで、弥生土器が少量出土した。天王山式も数点ある。

このように遺物が包含された土層は明確にすることができたが、確定した遺構を検出するには至っていない。

2 奈良・平安時代の遺構 (第5・7～24図)

遺構検出はIV層上面であり、土壌のグライ化が激しい細砂質層である。厚さは約20～30cmを測る。基本層序は3次調査E区の28・29-24グリッド北壁を代表とした。

板材列に囲われた建物群が、東西に走るSD300溝跡を挟んで、北側と南側にそれぞれ検出されている。

北側のSA-A板材列内部には、掘立柱建物跡14棟、井戸跡1基、溝跡1条、土壇2基が検出されている。また、北東辺には木材・木製品・墨書土器が多数出土したSD100溝跡が逆S字状に蛇行して検出されている。A板材列の東側及び南側の一部については未調査であり、施設内の全容については未詳である。

南側のSA-B板材列内部では掘立柱建物跡6棟、井戸跡2基、土壇、溝状遺構がある。また、B板材列に並行するSA-C板材列が検出されている。

SG97河川跡は、D区南東端からE区西側にかけて検出されている。遺跡の地形から考えるに北東から南西方向へ蛇行して流れていたものと考えられる。土質は小礫を含む粗砂質である。奈良・平安時代の遺構に掘られており、これらより古い所産である。

遺構検出面での遺物の分布状況は板材列内部に集中している。特に建物跡を中心に散布

している。そして板材列外部の地区では微少となる。

(1) 板材列

A板材列は建物施設の西側に「□」字形に配置されており、北東にSD100溝跡が囲むようにある。西辺列の南北全長は約105mを測る。北西隅から南へ60mきた地点でクランク状に西へ3m曲がり、ここから南へさらに45m延びている。北辺列は約15mあり、その東端から北へ3mほど曲がって止まっている。南辺列は途中で途切れており南隅からは44mを測る。途切れた地点は6mほど開いており、更に北側へ鋸形に曲がっている。更にその北側にも鋸形に曲がった板材列が検出されている。ここは現況水田の畦畔が存在したところで、西側の下段水田との標高差があり削られた可能性がある。途切れている部分の板材列検出は不明瞭であった。E区東辺にあるSD313溝状遺構は、掘り方や埋土の土質や、南辺板材列の延長線上にのることなどから、板材は検出されていないがA板材列の布掘りと考えられる。検出された範囲内での南辺の板材列長は約120mを測るものと考えられる。南北列の方向はおおよそ真北を向いている。

検出された範囲内での板材列の構造は、幅約30cmの布掘りの両壁面へ下端が偏平に切られた板材が若干重なるように並べてある。さらにその間の要所には直行するように横材が間隔をおいて立てられている。横材は下端が矢板状又は偏平なものがある。板材は幅10～30cm、厚さ1～3cmの割り板である。長いものでは残長が45cmを測るものもある。

西辺板材がSK51土壌と重複している。板材列の布掘りが、SK51土壌の中央を掘り込んでいる。SK51土壌からは8世紀中葉の所産と考えられる土師器甕(第69図153)が出土しており、板材列の構築年代はこれを下らないものと考えられる。

B板材列の北辺は、A板材列の南西側に8～10m離れて検出された。間にはSD300溝跡がある。板材列は「┘」字形に配置されており、板材列の北辺列は弓なりに曲がり、東西長は直線で約108mを測る。東辺は直線状に延びており、検出された長さは約58mを測る。構造はA板材列と同様なものである。X軸の35線上は農道があったところで、この南側の地区は基盤整備により削られたため一段低くなっている。板材列の検出も困難であり58mまでしか検出できなかった。

(2) 建物跡

A・B両板材列内部に主要建物跡があり、他建物跡はその付属施設ではないかと考えられる。特にA板材列の内部は整然とした建物配置が窺える。B板材列内部は切り土やグライ化土壌のため、十分に建物跡を再構成することができなかった。確認できた建物跡の概要は表2～4に記した。なお、構成図の黒丸は柱根遺存を、白丸は柱穴の確認を表している。

A板材列内部の建物跡は、西側の板材列に沿うように配置された倉庫群と、中央部に配

置された建物群とに分けられる。倉庫跡と考えられる総柱の建物跡は9棟ある。S B52・53・54と、S B55・56・57と、S B57・58の3つのまとまりがあり、S B96が離れてある。S B54を除きいずれも2間×2間の構造である。主要建物のS B59・60は2～3間×7間あり、施設の中央部に位置していると考えられる。最低2度の立て替えがあり、掘り方が近接している。S B60はS B59の北東方向へずれた形で新たに建てられている。S B95はS B59・60の南へ約15mにある2間×4間の建物跡である。A・B板材列のの間を流れるS D300溝が南に湾曲している部分の北側にS B251・281建物跡があり、A板材列の南辺の延長線上に乗っている。建物跡とS D300溝跡の間には柵列様の掘り方が直線上に並んで検出されている。

B板材列内部の建物跡は5棟検出されている。主要建物と考えられるS B400は2時期にわたる重複が認められるが、柱穴配置は確定できなかった。また柱根が横倒しの状態で掘り方内から出土している。遺構検出面が多量の炭化物を含む層で覆われていることなどから、前期の建物が焼失し、更に同地に再建していることが窺える。

(3) 井戸跡

A板材列内部の井戸跡はS E101の1基だけである。井戸枠は板材を井桁状に5段に組んだものである。底面には河原石が敷き込まれている。枠内の埋土は自然堆積である。

B板材列内部の井戸跡はS B400建物跡の南東にあり、S E250とS E490の2基が検出された。S E490の掘り方はS E250が検出された面では確認されてなかった。S E250の掘り方を終わった頃に、その北側底に板材が検出された。これを掘り進んだところ別の井戸の存在が解ったのである。S E490の井枠は、掘り方を外れて両側に倒壊した状態で検出されている。両井戸とも井枠は板材を井桁状に組んだものである。

(4) 溝跡

S D100溝跡は幅約6m、深さ40cmを測る浅い溝である。北側では樹木・板材・木材・木製品が無秩序に投棄された状態で検出された。南側では須恵器、特に人名等に絡む墨書土器が集中して出土している。

A・B板材列の中間を東西に流れるS D300溝跡は、幅0.8～2m、深さ36cm程を測る浅い溝である。B板材列の北東隅から東へ40mの地点で、南側に曲がっている。その北側には建物跡と柵列様の掘り方がある。溝内からは須恵器、赤焼土器、墨書土器、漆紙文書、土鍾が出土している。A・B板材列にかかわる施設の一つと考えられる。

(5) その他の遺構

S X315遺構は、S E250の西側で検出された矩形の浅い掘り込みの遺構である。壁周辺に溝が巡る部分があり、堅穴住居跡の可能性が考えられる。

表2 建物跡概要(1)

番号	構成図	方向	総長	柱間	掘り方	備考
S B52		N-6°-W	東西 3.4m 南北 3.6m	東西 1.6~1.8m 南北 1.8m	径 30~60 cm の楕円形・隅丸方形	D区
S B53		N-5°-W	東西 3.6m 南北 4.2m	東西 1.8m 南北 2~2.2m	径 40~60 cm の楕円形・不整形	D区
S B54		N-5°-W	東西 4 m 南北 4~4.4m	東西 1.8~2.4m 南北 1.2~1.4m	径 30~60 cm の楕円形・隅丸方形	D区
S B55		N-0°30'-W	東西 3.4m 南北 3.4~3.6m	東西 1.7m 南北 1.6~1.8m	径 40~60 cm の楕円形・隅丸方形	D区
S B56		N-0°30'-W	東西 3.6m 南北 3.6m	東西 1.6~2.0m 南北 1.8m	径 40 cm の楕円形	D区
S B57		N-4°30'-W	東西 3.7m 南北 4.2m	東西 1.8~1.9m 南北 2.1m	径 40~60 cm の楕円形	D区
S B58		N-7°-W	東西 3.8~4.3m 南北 5.2~5.6m	東西 1.9~2.1m 南北 2~3.2m	径 40~60 cm の不整楕円形	D区

E区 土層図説明 (第19図)

E区土層

- I a Hoe 7.5YR 5/4 におい褐色 細砂質 (耕作土)
- I b Hoe 7.5YR 5/4 におい褐色 細砂質 (細砂粒混入)
- II a Hoe 10YR 2/2 黒褐色 細砂質 (細砂粒土、炭化粒子、小礫混入)
- II b Hoe 10YR 3/3 暗褐色 細砂質 (炭化物、酸化ブロック)
- III Hoe 10YR 4/2 灰黄褐色 細砂質 (土層含む、灰黄褐色土と青灰色土の混入土層)
- IV Hoe 10BG 6/1 青灰色 シルト (土層含む、上面に軽石混入)
- V Hoe 10BG 6/1 青灰色 細砂質
- VI Hoe 7.5YR 4/3 褐色 細砂質 (少量の炭化粒)
- VII Hoe 7.5YR 2/1 黒色 細砂質 (細砂粒、炭化粒混入)

S D同時

- F1 Hoe 10YR 4/4 褐色 粗砂 (黄褐色が多量に混入)
- F2 Hoe 10YR 4/3 におい黄褐色 粗砂質 (炭化粒子微量)
- F3 Hoe 10YR 3/1 黒褐色 粗砂質 (微量の炭化粒子混入)

S A-A板材料

- F1 Hoe 10YR 3/3 暗褐色 細砂質 (酸化ブロック) とHue 6/1の黄凡土、
壤土
- F2 Hoe 10BG 6/1 青灰色 シルト (微量の炭化粒子混入)
- F3a Hoe 10BG 6/1 青灰色 シルトとHue 10YR 3/3 暗褐色土の黄凡土、
壤土
- F3b Hoe 10BG 6/1 青灰色 シルト (炭化粒子少量)
- F4 Hoe 10BG 6/1 青灰色 細砂質で粘性がある(炭化粒子、細砂粒混入)

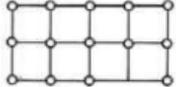
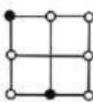
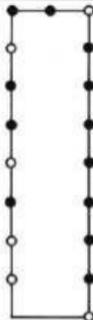
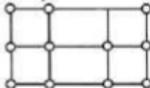
S A-B板材料

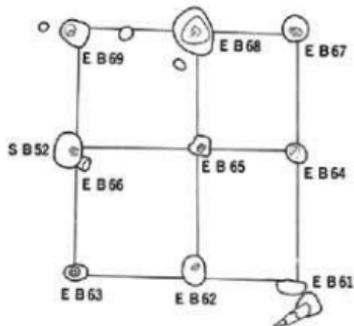
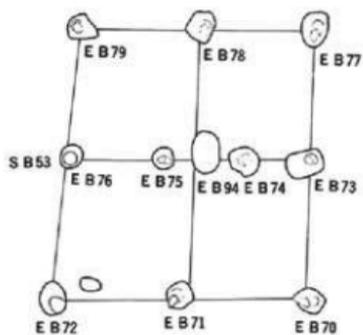
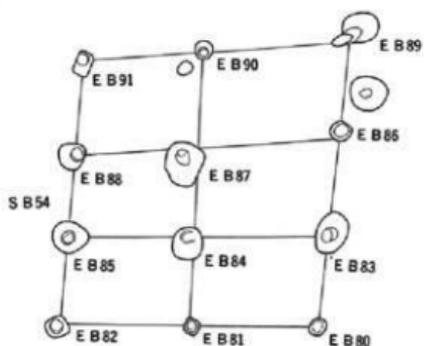
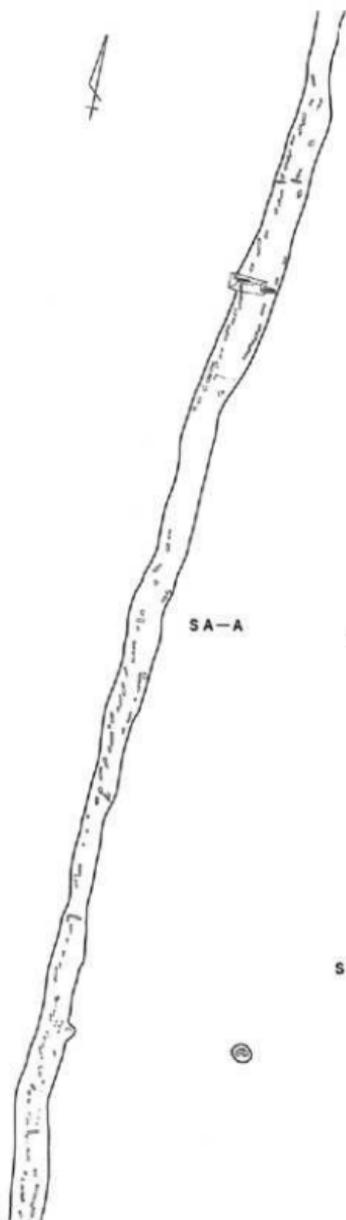
- F1 Hoe 10BG 6/1 青灰色 細砂質
- F2 Hoe 10BG 6/1 青灰色 細砂質

表3 建物跡概要(2)

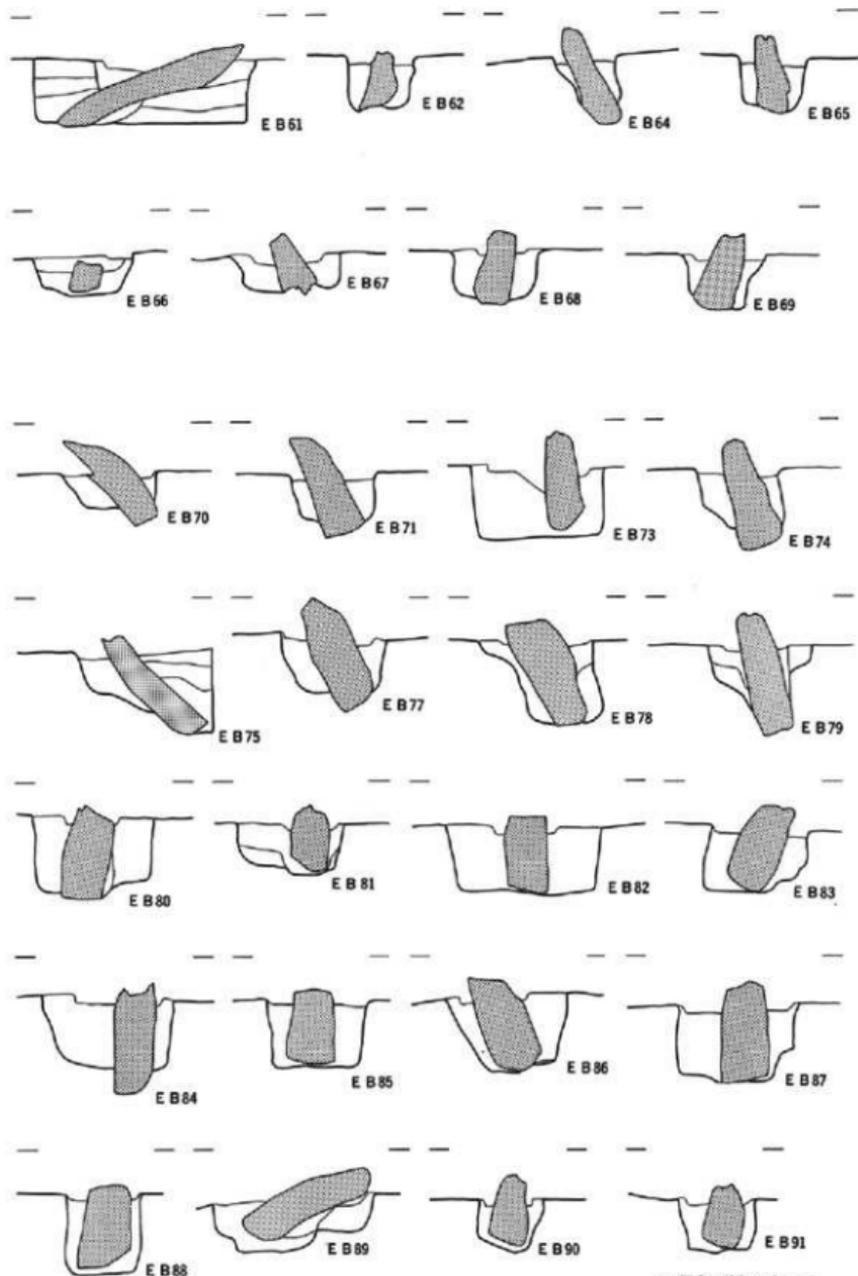
番号	構成図	方向	総長	柱間	掘り方	備考
S B59		N-3'-W	梁行 6 m 桁行 14 m	梁行 E B137 ・138間2.6 m E B 131・146 間3.2 m他不明 桁行 E B136 ・137間2.2 m 他2.4 m	径 60 cm の隅 丸方形・不整 楕円形 西面は暗渠 配管によっ て破壊	D区 S B60と重複 旧 S B60 →新 S B59
S B60		N-3'-W	梁行 6.6 m 桁行 14.8 m	梁行北面3.2 m 梁行南面 2.2 m 桁行 E B 139・156間 E B 153・154間 1.6 m 他2~2.4 m	径 60~80 cm の隅丸方 形・不整楕 円形 東面は S B 59と重複・西 面は暗渠配 管によって 破壊	D区 S B59と重複 旧 S B60 →新 S B59
S B73		N-2'30"-E	東西 不明 南北 4 m	東西 約2.4 m 南北 2 m	径 30~60 cm の楕円形	D区 柱間距離等不明 瞭
S B95		N-3'-E	梁行 5.4~5.7 m 桁行 9.8 m	梁行 2.4~3.3 m 桁行 2.2~2.7 m	径 40~80 cm の円形・隅丸 方形	D区
S B96		N-8'-W	東西 4.6 m 南北 4.6~5 m	東西 2~2.4 m 南北 2.2~2.6 m	径 40~60 cm の円形・楕 円形	D区
S B251		N-6'-W	梁行 4.9 m 桁行 6.4 m	梁行 2.4~2.5 m 桁行 1.8~2.4 m	径 40 cm ~60 cm の隅丸方 形	E区 西南角は S K 268によって破 壊

表4 建物跡概要(3)

番号	構成図	方向	総長	柱間	掘り方	備考
S B 281		N-13'-E	梁行 3.3~3.4m 桁行 6.9m	梁行 1.5~1.8m 桁行 1.6~1.8m	径40~60cm の楕円・隅丸 方形	E区
S B 320		N-4'-E	東西 4~4.6m 南北 4.2~4.8m	東西 2~2.5m 南北 2.1~2.4m	径50cmの円 形・隅丸方形	E区
S B 400		N-24'-W	梁行 6.3m 桁行 19m	梁行 3~3.2m 桁行 1.8~3.1m	径40cm~1 mの円形・隅 丸方形	E区 柱穴が重複し、 建て替えが考え られる。 焼失家屋?
S B 430		N-60'-W	東西 3.6m 南北 3.6m	東西 1.6~2m 南北 1.8m	径30~60cm の楕円形・不 整形	E区
S B 460		N-21'-W	東西 4m 南北 4~4.4m	東西 2m 南北 2~2.4m	径40~80cm の楕円形・隅 丸方形	E区
S B 500		N-9'-W	梁行 4.3m 桁行 6.1m	梁行 2.1~2.2m 桁行 1.6~2.7m	径30~60cm の円形・不整 形	E区

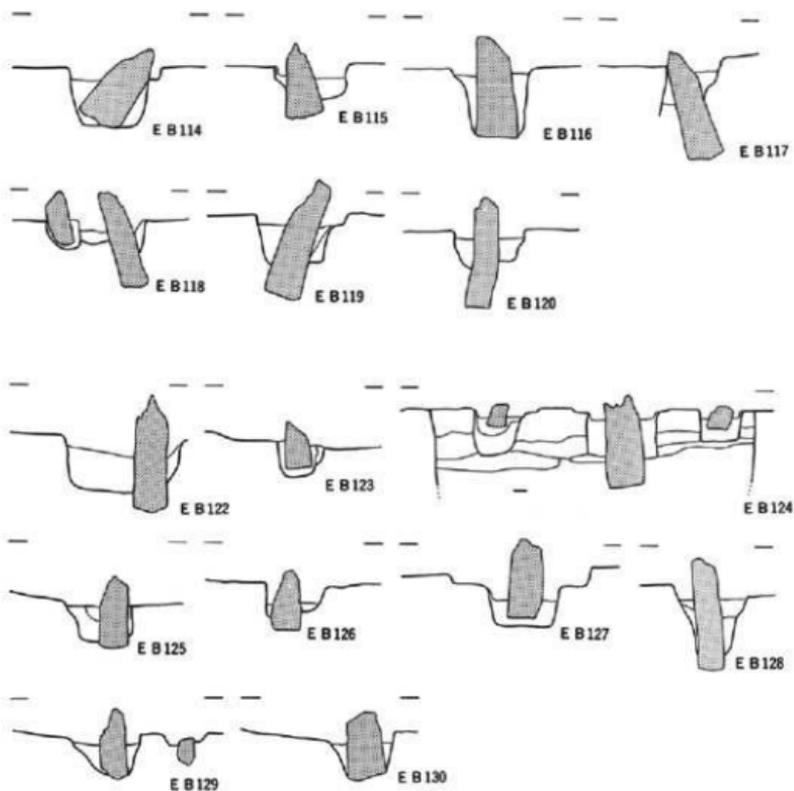


第7図 SB52・53・54建物跡

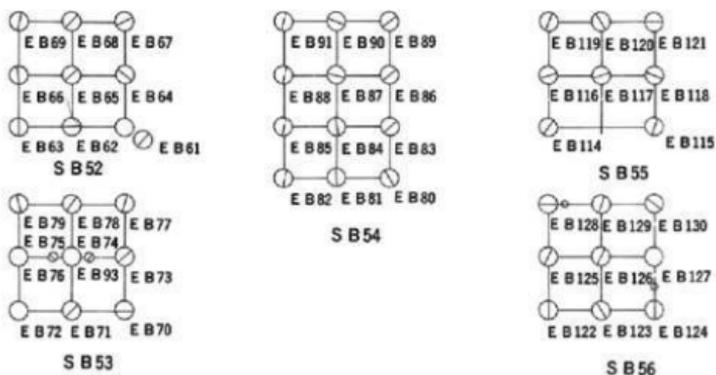


第8図 SB52・53・54建物跡柱穴 S=1/30

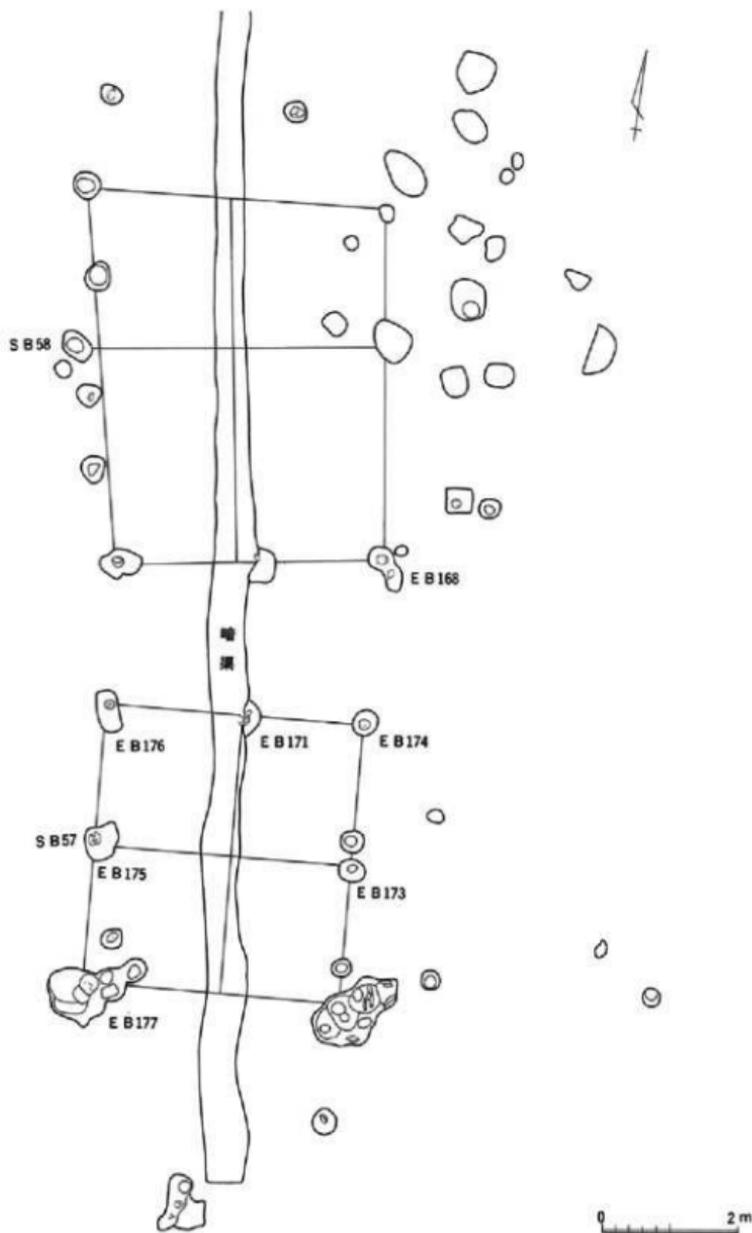
※ 網点は柱根を表わす



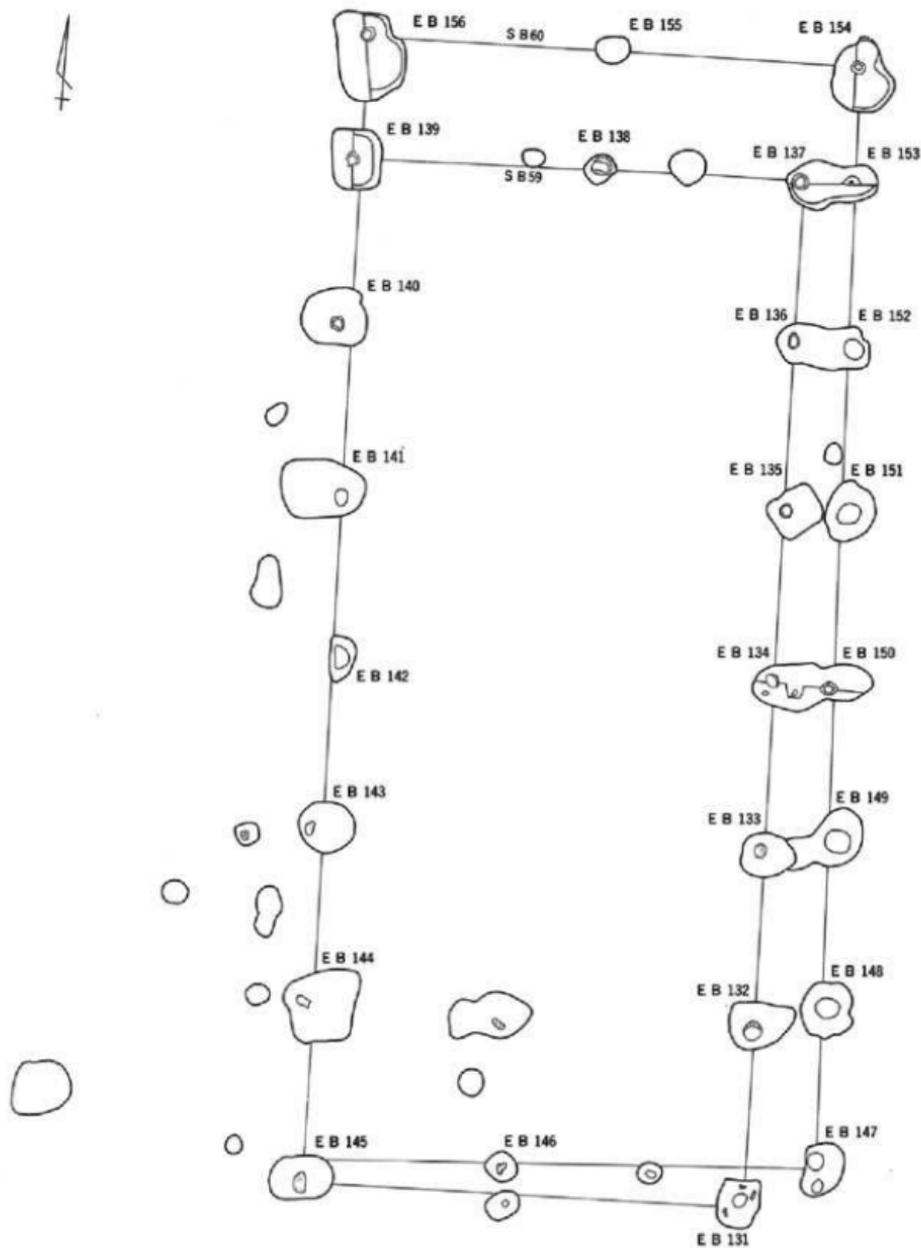
第9図 SB 55・56建物跡柱穴 S=1/30



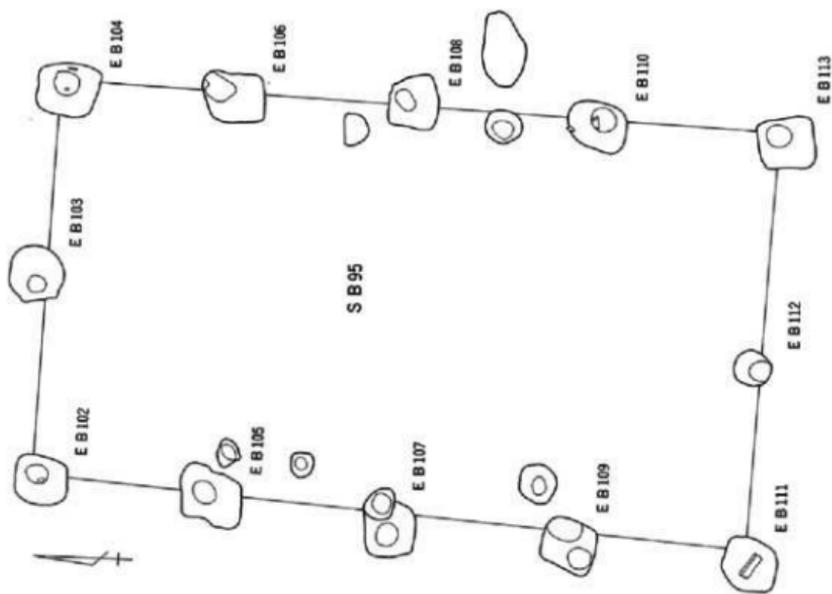
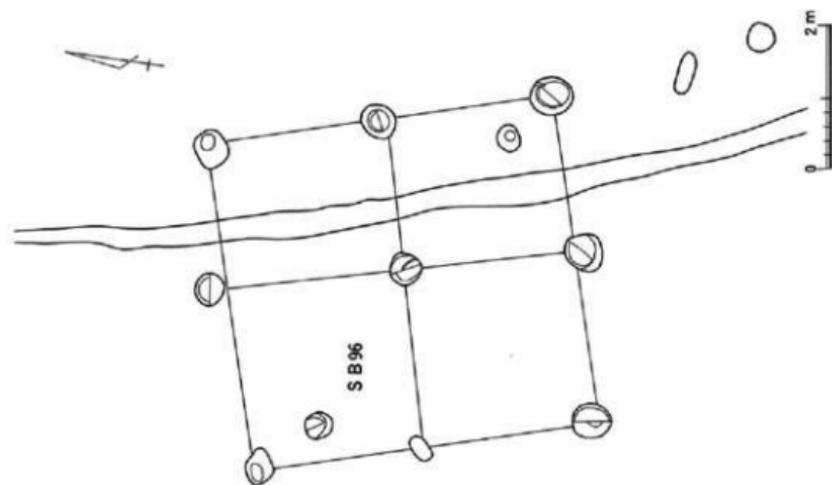
第10図 建物跡掘り方断面位置図



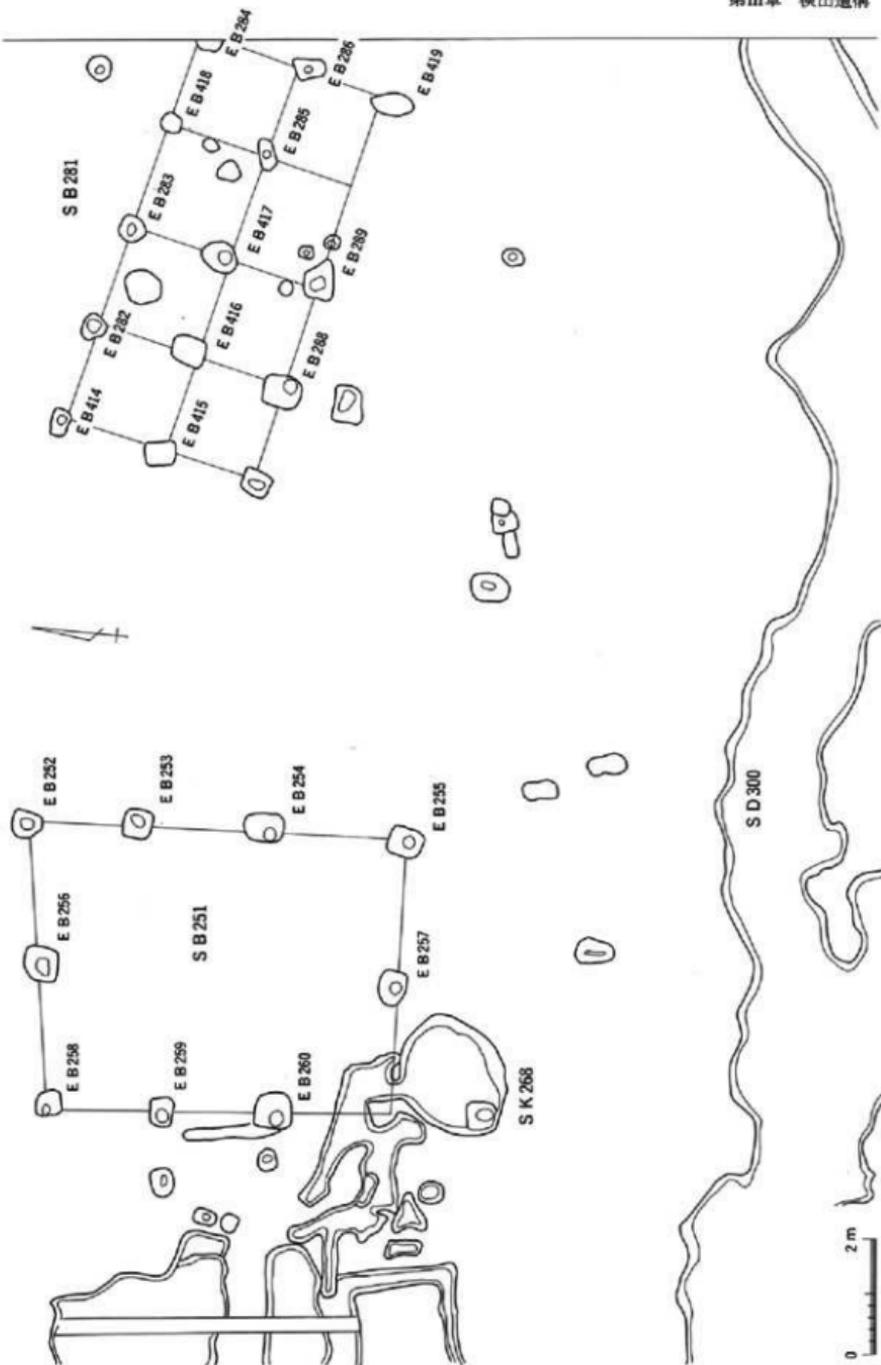
第11図 SB57・58建物跡



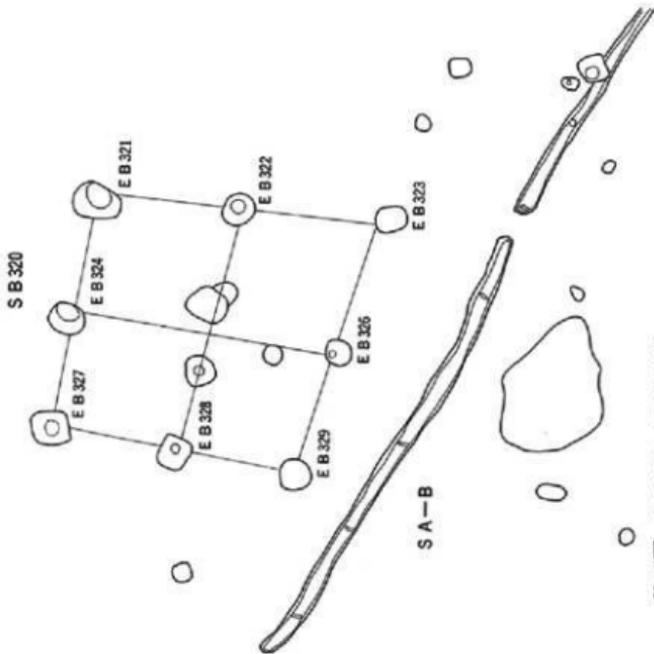
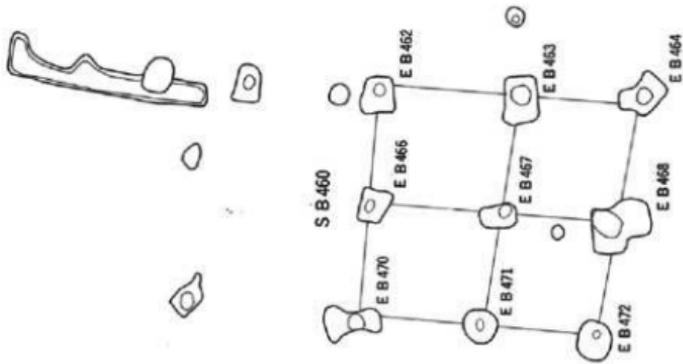
第12図 SB 59・60建物跡



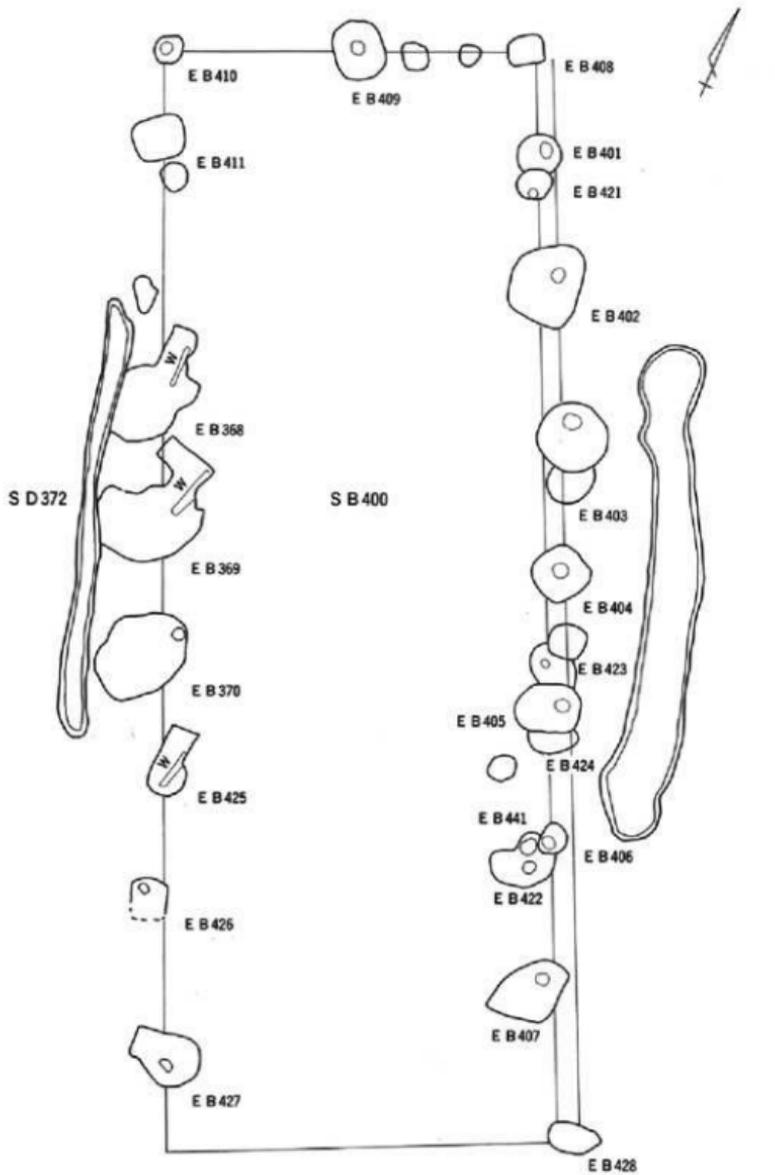
第13図 SB95・96建物跡



第14図 SB 251・281建物跡

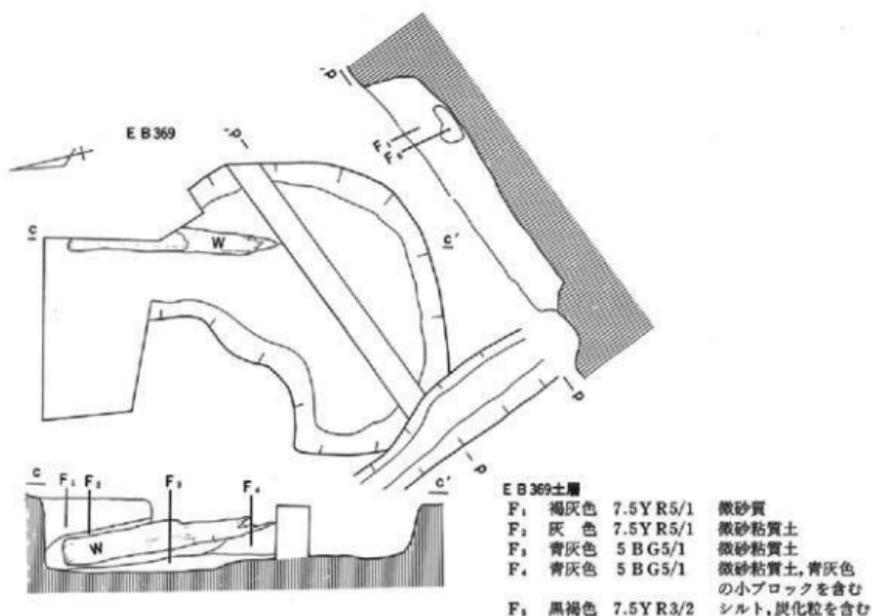
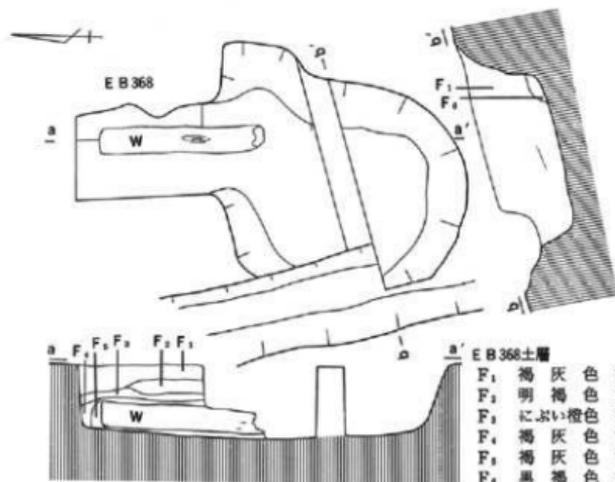


第15図 SB 320・460建物跡



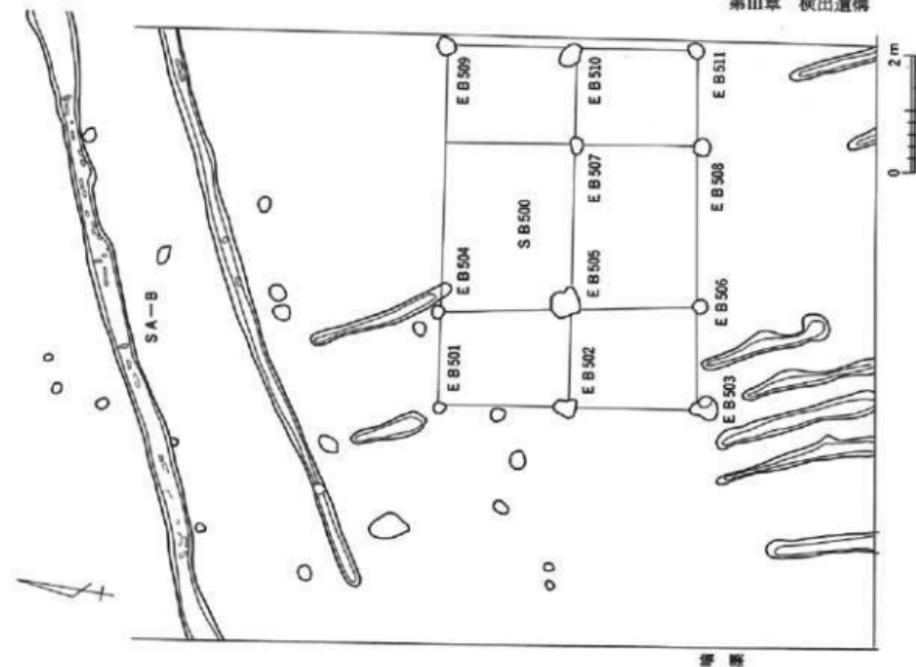
第16図 S B 400建物跡

0 2 m

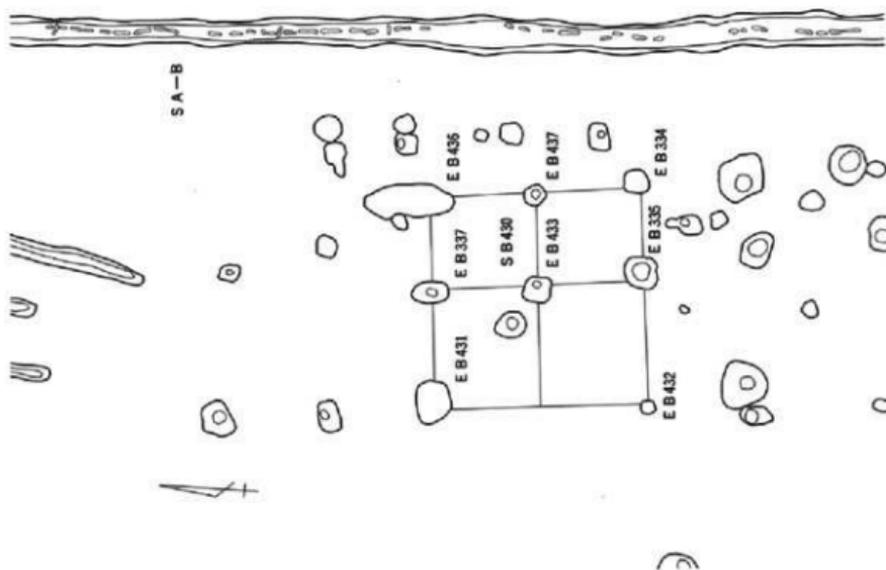


第17図 EB 368・369柱跡

0 1 m

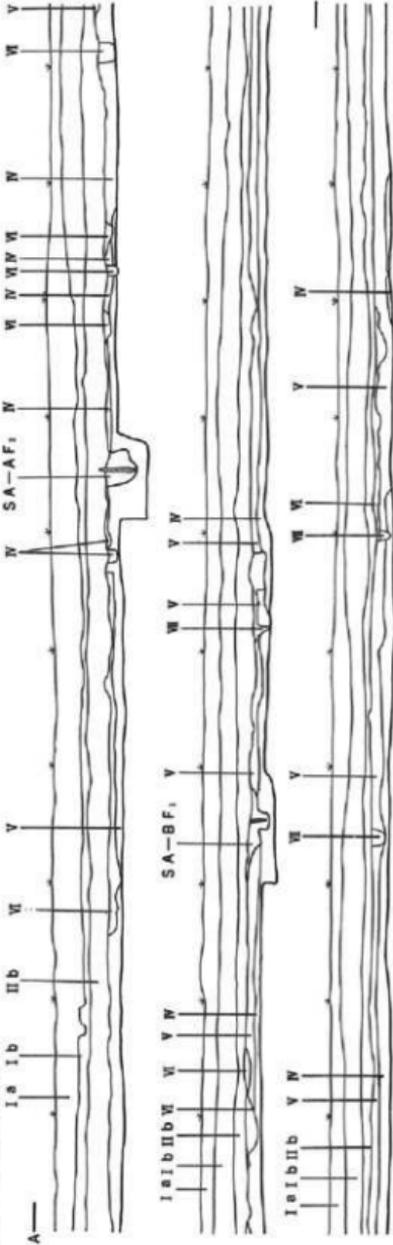


遺構

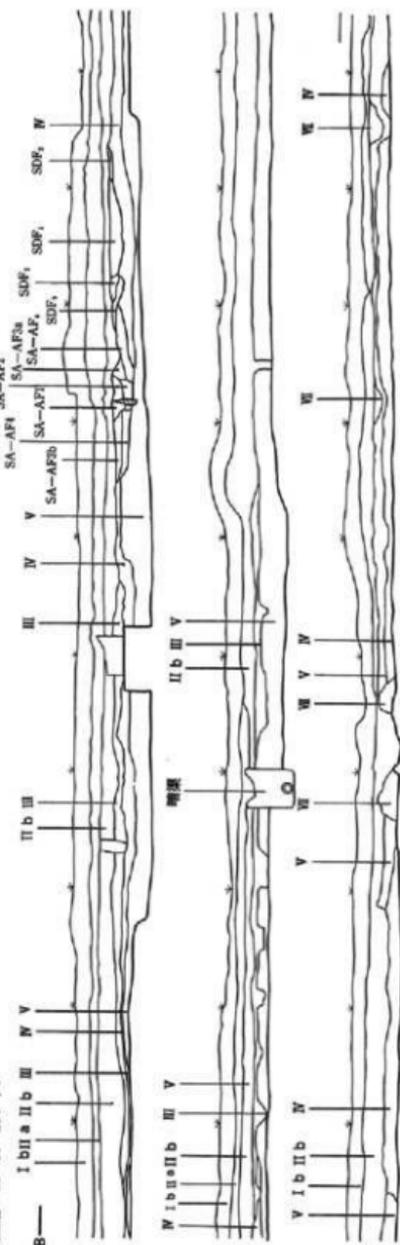


第18図 SB430・500遺物跡

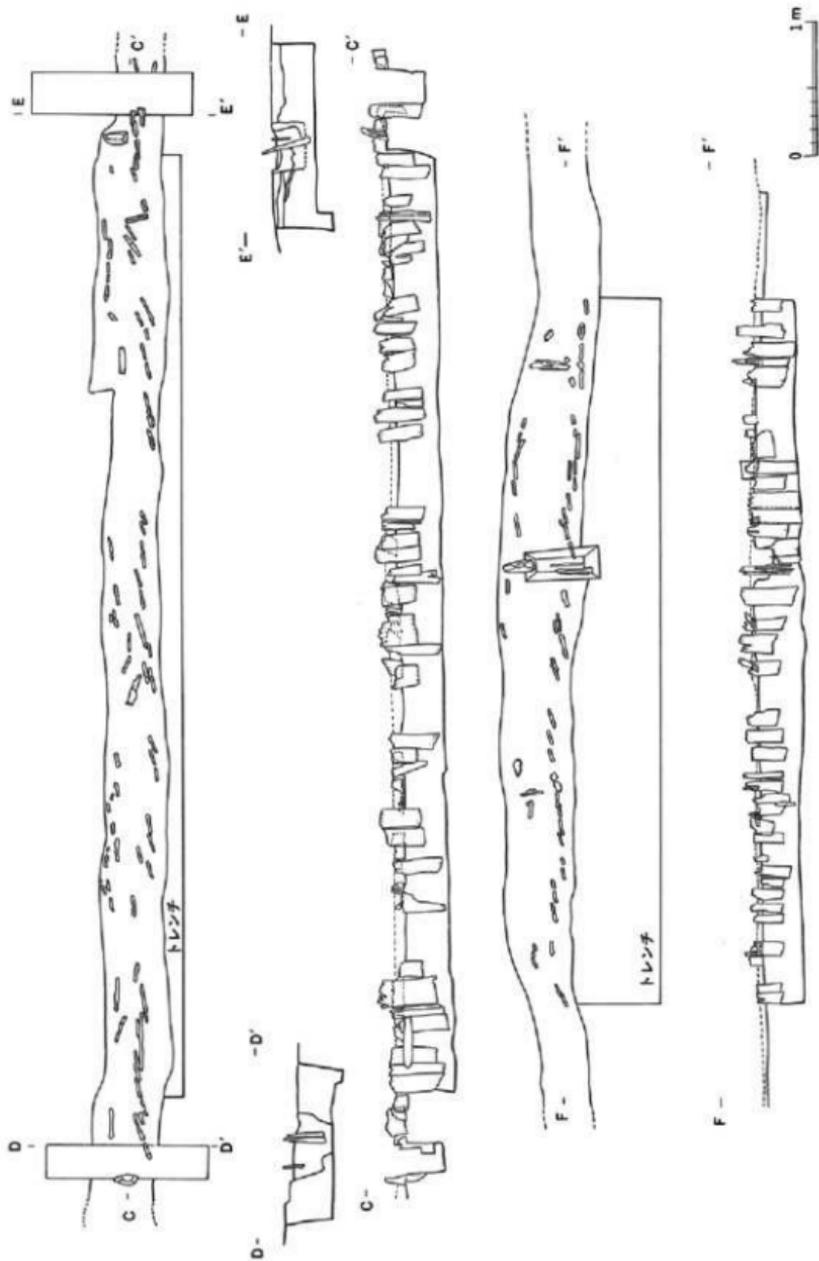
南土層 25・26-24~31ライン



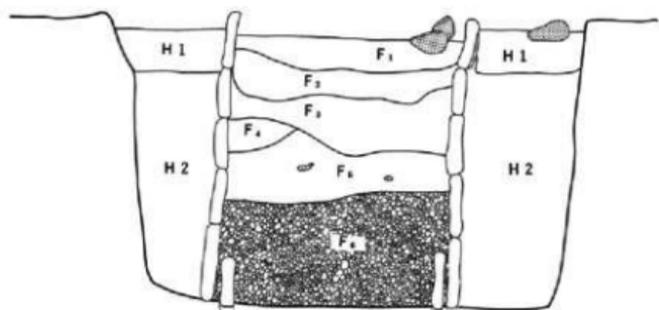
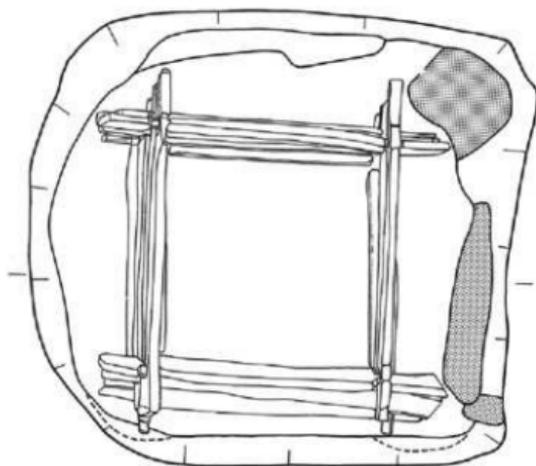
東土層 22~30-23ライン



第19図 E区土層図 (土層説明はP16)



第20図 SA-A板材列平面・断面図



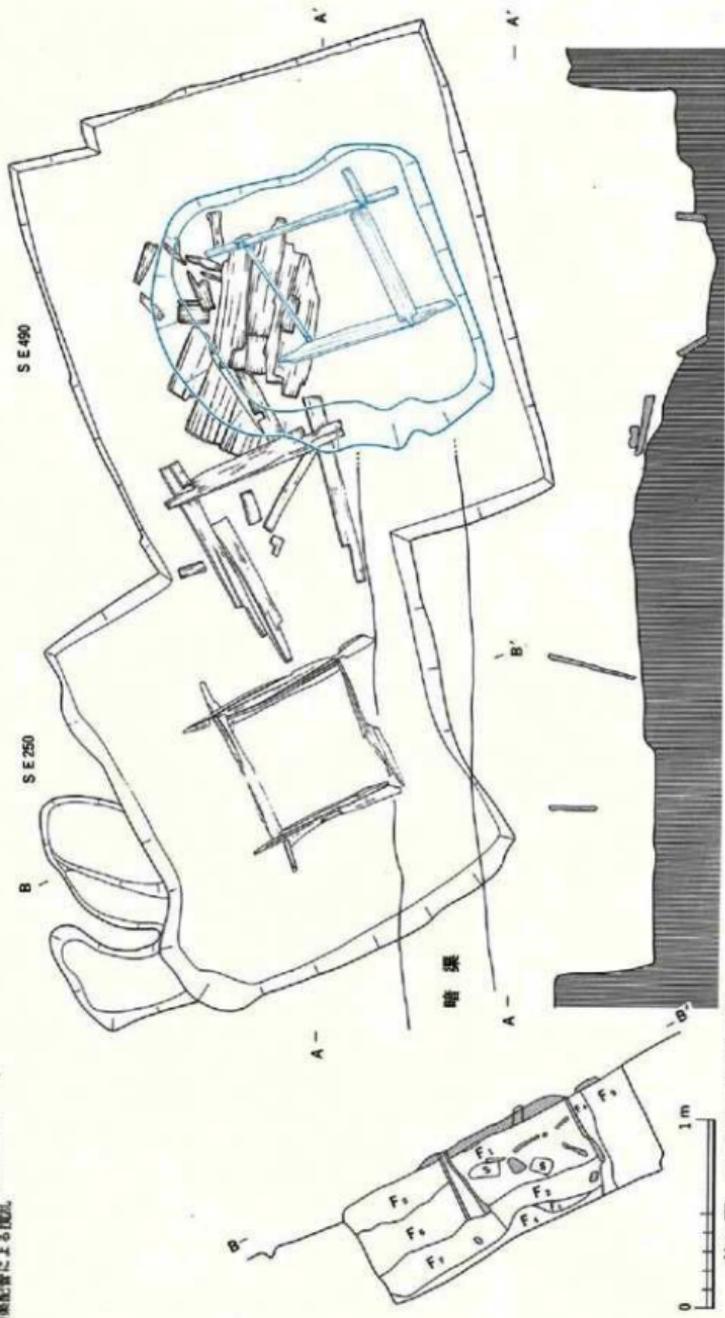
SE 101土層

- F 1 明灰褐色粘質土 (土器片・木片・炭火物)
- F 2 暗灰白色粘質土 (土器片・木片・炭火物)
- F 3 暗灰青色粘質土 (土器片・木片・炭火物)
- F 4 暗灰青色粘質土 (土器片・木片・炭火物)
- F 5 暗青黒色粘質土 (土器・木製品・木片)
- F 6 小礫層 (河原石)

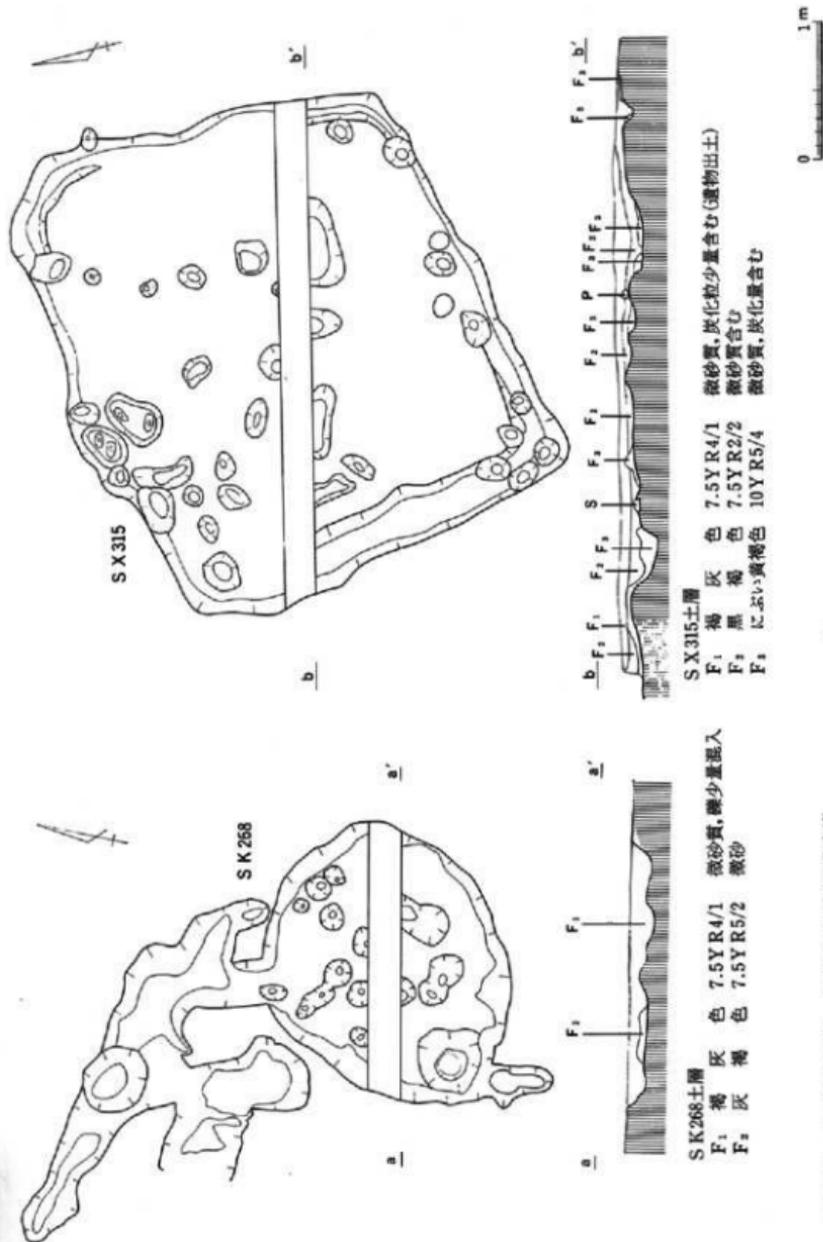
- H 1 黄褐色粘質土 (掘り方攪乱土)
- H 2 暗青灰色粘質土 (掘り方攪乱土)

第21図 SE 101井戸跡

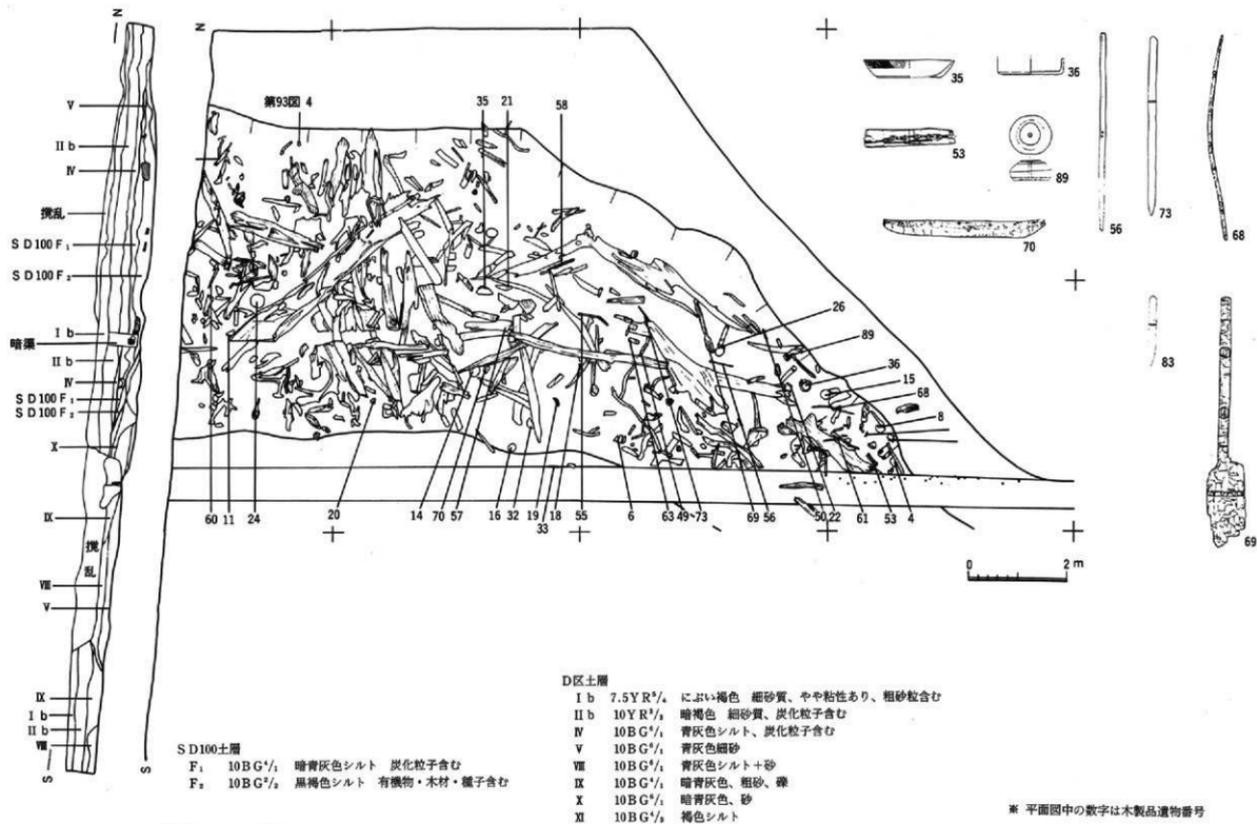
- F₁: 5YR2/2 黒褐色 シルト 炭化物少量含む
- F₂: 5B5/1 青灰色 シルト 炭化物少量含む
- F₃: 5B5/1 青灰色 シルト 炭化物少量含む
- F₄: 10B5/1 青灰色 細 砂
- F₅: 7.5YR3/1 黒褐色 シルト 炭化物少量、黄褐色粘質ブロック含む
- F₆: 7.5YR3/1 黒褐色 シルト 炭化物少量、黄褐色粘質ブロック多量含む
- F₇: 10B5/1 明青灰 シルト 炭化物少量、黒褐色粘質ブロック含む
- F₈: 10YR7/4 黄褐色 シルト
- F₉: 暗黒土層による埋戻し



第22図 S E 250・490井戸跡



第23図 S K 268土壌・S X 315性格不明遺構



第24回 SD100溝跡

第IV章 弥生時代の遺物

1 石器 (第25～28図、表5)

C・E区を合わせると、石炭19点、石匙5点、スクレイパー類23点、不定型石器1点、線刻礫1点、始刃石斧1点が出土している。なお、B区出土品3点(6・18・25)について実測図を掲載した。石炭・石匙には基部・挟り部に茶褐色の接着剤とした付着物が認められるものがある。石匙(39・41)の挟り部には接着剤の上に紐状のものが巻きつけられた痕跡が認められる。始刃石斧(48)はE区からの出土品で上下端及び側面が欠損している。残存している面には円滑な磨きが観察される。

E区出土のスクレイパー類の中にコーン・グロスが認められるものが2点ある(付編図2、No1・2)。山田しょう、会田容弘両氏の分析結果により以下のことが解った。(1)2点の石器とも両側刃を折られた状態で使用されたこと、(2)線状痕は刃部が対象物に対して平行に切るように動かされたこと、(3)イネ科、カヤツリグサ科等の珪酸含有量が高い草木を切るのに使用されたということ。稲作の収穫用具としての可能性が高い石器といえる。

2 弥生土器 (第29～63図、表6～29)

弥生土器はC区とE区(1・2-26～28G)出土のものがそのほとんどである。確定した遺構は検出されていないが、E区西辺部で奈良・平安期の遺構検出面と同レベルから少量の弥生土器片が出土している。なかに天王山式期の土器片も若干ある。土器の実測図は口縁部・底部破片でも、図上復元可能なものについてはすべて図示した。

器種組成 器種別に分類すると、鉢・高坏・甕A・甕B(=深鉢)・壺・蓋の6種類になる。鉢が91点、高坏が33点、甕Aが243点、甕Bが63点、壺が97点、蓋が32点の合計559点である。なお分類上の呼称として、鉢をH、高坏をT、甕AをKA、甕BをKB、壺をB、蓋をFとした。器種の組成は実測した土器559点中で見た場合、甕Aが241点で約43%を占め最も多い。次いで壺が97点で17%、鉢が91点で16%、甕Bが65点で12%、高坏が33点で6%、蓋が32点で6%という割合を示す。また、C区とE区各個別の破片を含めた総出土数量で見た場合も、同様な組成率を示している。弥生土器は砂沢系土器と遠賀川系土器(畿内第I様式中段階)、これらの合いの子ともいえる折衷系土器(砂沢系と遠賀川系両者の系譜を兼ね備えてるところから)が相伴してある。これを土器の紋様等から系統別に分けると、砂沢系土器の器種には鉢・高坏・甕Bがある。遠賀川系土器は壺だけである。折衷系土器には甕A・蓋がある。蓋については折衷系の土器として扱っておく。器種を系統別に分けてみた場合、重複が無いところから三者間の器種構成は補充関係にあるといえる。砂沢系の鉢・高坏・甕Bは、縄紋晩期の亀ヶ岡式土器からの系譜を引いた装飾性の濃いもの

である。それに引き替え遠賀川系・折衷系に属する器種の壺・甕A・蓋は、無紋・沈線紋・縄紋を主体とした装飾性の薄いものである。また、これらの土器は器種別による装飾構成の違いを明確に見せている。器種別の装飾構成の違いは、各器種に持たされた装飾規範に拠っていたものといえる。

胎土 遠賀川系・折衷系土器の胎土中には多量の砂の混和が見られる。砂沢系のものには砂の混和が多いものと、緻密なもの2種がある。

成形技法 遠賀川系・折衷系土器に見られる成形技法には以下のものがある。(1)ヨコナデ。水気を帯びた指・革・布などを使い、口縁部の内外を横方向に撫でるもの。(2)ヘラ磨き。滑らかな面をもつ工具により器表面を磨いたもの。緻密な磨き方ではないため細長の痕が残っている。(3)ハケメ。土器の内外の器面に板状工具を使用したハケメがある。また、磨きや縄紋等の紋様を施紋する前にハケメによる器面整形が行われたことが観察されるものがある。(4)ヘラ描き沈線紋。棒又は板状工具の先端で直線を引いたものである。断面形状が鋭利なV字のものが多い。円いものも認められる。(5)木目沈線紋。幅広の板状工具を引かずに、押し付けることによって沈線紋が付けられている。断面がV字状を呈するものが多い。工具の木取りの違いにより、沈線紋の中に表われる木目が直行するものと斜交するものがある。(6)木目列点紋。先端が湾曲した幅の狭い板状工具を押し付けることにより施紋される、横長の楕円形状の刺突が列するものである。木目沈線紋と同じく沈線紋の中に表われる木目が直行するものと斜交するものがある。(7)木目刻目紋。板状工具の先端を使用して口唇部・口縁部などに刺突を列するものである。刺突方向が垂直なものや斜めなものがある。木目は刻目に対して直行するものと斜交するものがある。砂沢系土器の成形技法には亀ヶ岡式土器の系譜が色濃く継承されている。工字状紋や変形工字紋を構成する沈線紋は断面が円く棒状の工具による施紋である。しかしなかにはハケメによる整形の後に縄紋の施紋が行われているものがある。

粗 痕 初庄痕ある土器は、実測した中でも39点ある。鉢が4点、甕Aが18点、甕Bが1点、壺が16点ある。庄痕の認められる位置は底部に止まらず体部の内外にも見られる。さらに一箇所のみならず数ヶ所に認められるものもある。

炭素吸着 器の全面に及ぶ黒色化と部分的に見られる黒斑がある。黒色化は鉢・高坏・甕B・壺・蓋に見られる。縄紋晩期の亀ヶ岡式土器からの系譜を引いた焼成終了段階での焼焼きによるものである。黒斑は壺に見られ炭素が器面に大きな斑点状に吸着している。壺は壺類と異なり、器面に火炎を受けたための証となる煤や酸化などは観察されない。これは土器焼成時におけるなんらかの炭素の部分吸着といえる。

器面塗付 赤色顔料や黒色顔料が器面に塗付されているものがある。赤色顔料は実測土

器で見た場合、鉢で91点中57点(63%)、高坏で33点中17点(0.5%)、甕Bで65点中39点(60%)、蓋で32点中4点(13%)ある。蓋は97点中1点認められる。甕Aでは全く認められない。黒色顔料は蓋に見られ、土器の焼成後に炭素を混ぜたものを塗布しており、光沢がある。

底部 ハケメが施されたもの(甕A54)、編物圧痕あるもの(甕A131)がみられる。木葉痕には笹葉と考えられる幅広い葉で平行する細かな葉脈をもつものがある。このほか甕の底部には、穿孔されたものが7点ある(甕A60・94・104・133~135、甕B132)。焼成後の外面からの穿孔で、内面の剝落が激しい。きれいな円形に開けられたものと、不揃いな打ち欠ち欠きのものがある。

器種概要 以下に器種別の概要について記す。

鉢 H1~H10の10類に分けた。無紋(磨き)・縄紋・沈線紋・工字状紋・変形工字紋の加飾が認められる。第36・37図の紋様模式図は、総ての紋様及び単位が解りうるものについて図示した。変形工字紋の基本となる紋様は3単位の構成となっている。変形工字紋には多段の構成と成っているものもある。工字状紋・変形工字紋に見られる彫り込みには、その両脇に粘土粒があるものと、無いものがある。非常に小型の鉢がある(1・57~61)。29は口径33cm高さ19cmの大型のものである。口縁部に突起が付くものに25・78がある。78の突起部には小粒な刺突紋がある。

高坏 全形が解るものは3点だけであるT1~T9の9類に分けた。口縁部・体部下半・台部下端に沈線紋・工字状紋の加飾があるものが多い。体部に変形工字紋(3単位)がある14と16がある。代表的な紋様構成は、口縁部に沈線紋又は工字状紋、体部上半に無紋(磨き)、肩部に沈線又は工字状紋、体部下半に無紋(磨き)又は縄紋、台部は体部との境と下端に沈線紋がありその間は無紋(磨き)である。18と32の脚部には刺突紋が、変形工字紋・沈線紋間に充填されている。

甕 A 口が大きく開き肩部が脹らみ底に向かって萎む形態が一般的である。胴部に施紋された縄紋原体は太目のものである。総体的な分類ではKA1~KA16の16類に分けた。第40図は口唇部の特徴の違いにより、A~Eの5類に分けたものである。A(1)は全面に縄紋が施紋されているもの、B(2~10)は口唇部が無紋(ヨコナデ)のもの、C(4~11)は口唇部に縄紋が付くもの、D(9)は波状のもの、E(12~14)は刻み目紋が付くものである。15は口縁部の形状が不明で、頸部3本沈線紋の下に木目列点紋が付く。次に頸部・肩部の沈線紋を見ると、Bは1~3本、Cは1~4本、Dは1~2本、Eは1~3本のものがある。沈線紋の本数別による数量は、1本が24点、2本が57点、3本が16点、4本が4点である。沈線間の列点紋は、Bは3本沈線紋間に2列の列点紋、Cは2~3本沈線紋間に1列の列点紋、Eは2~3本沈線紋間に1列の列点紋がある。Dには列点紋は

無い。沈線紋の本数別に列点紋があるものを見ると、2本沈線のものには13点、3本沈線には6点、4本沈線には1点ある。このように壺Aの沈線紋は1～3本が主体を占める。列点紋は沈線紋間に施紋されるのがほとんどで1列のものが多い。

壺 B 亀ヶ岡式土器の系譜を濃厚に引き継いでいるものである。KB1～KB18の18類に分けた。口縁部から肩部にかけての紋様構成には、沈線紋・工字状紋・変形工字紋(3単位)がある。口縁部に突起が付くものもある。胴部に施紋された縄紋原体は細く撚りのきつものである。沈線の断面は円いものである。

壺 B1～B9の9類に分けた。器表面は基本的には磨きによる成形がある。他には胴部下半にハケメが施されているものもある。紋様構成は、無紋(磨き・ハケメ)のもの、頸部と肩部に沈線紋・沈線間列点紋が付くもの、頸部と肩部の沈線紋間に縦位の3本沈線紋が付くものがある。沈線紋の断面は三角形のものが多い。頸部の沈線紋は1～2本、肩部は2～3本付く。頸部に列点紋が付くもの7点(24～26、27、65～67)、肩部に付くもの5点(29～32、74)ある。沈線間の列点紋は木目列点紋やクサビ状の刺突紋が見られる。壺1は無頸壺で口縁部に2個の穴が対になり向かい合わせにある。穴の間隔は約2cmである。17の沈線紋は、削り出し突帯風に、削り出しによる沈線紋が付けられている。

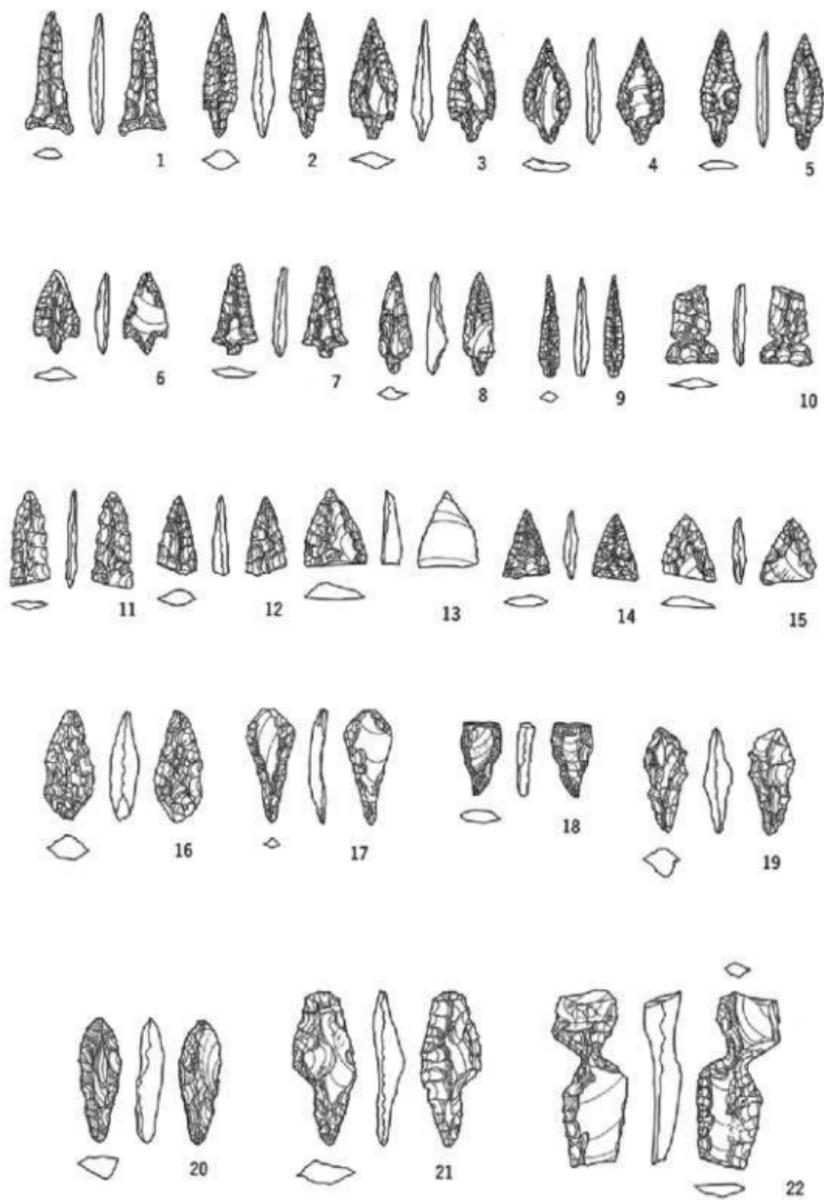
蓋 F1～F10の10類に分けた。笠形のもので29点、円盤形が3点ある。1は2個の穴が対になり向かい合わせにある。対になる穴の間隔は約2cmである。壺1(第54図1)のような無頸壺の蓋と考えられる。上面には円紋を中心に据えた、十文字の放射状沈線紋が描かれている。笠形ものは沈線紋と縄紋による加飾だけである。

3 特殊遺物 (第62図)

E区より匙状土製品(1-27-w出土)、土版(2-27-1)、ミニチュア土器(1-27-y)が各1点ずつ出土している。1の匙状土製品は先端部が欠損している。匙部外面には手作りによる指頭痕が見られる。2の土版は半分ほど欠損している。沈線紋の区画内外を細かな刺突紋で充填しており、赤色顔料が塗布されている。3のミニチュア土器は完形品である。口縁部にナデ、胴部に溝が丸い2本沈線紋、胴部にLR縄紋が施紋されている。本遺跡での分類上は折衷系土器壺AのKA3c類に当てはまる。

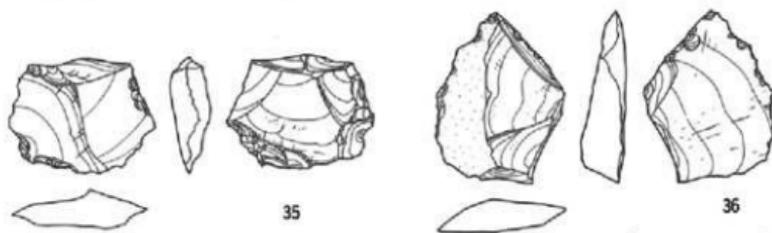
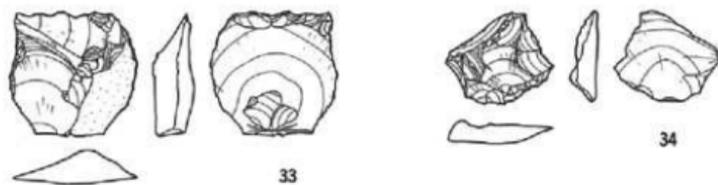
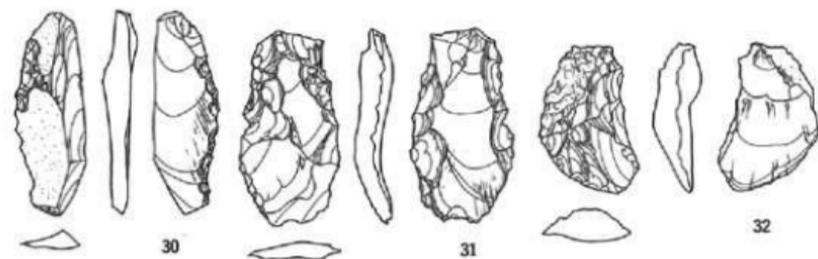
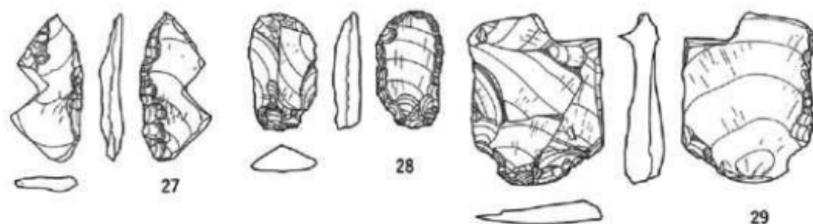
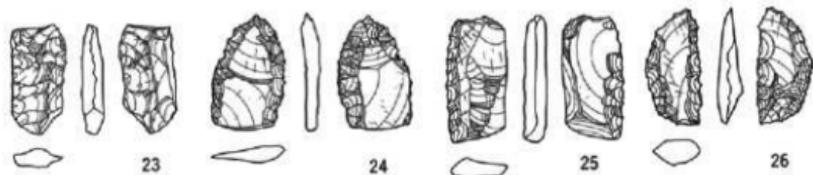
4 炭化米

C区の一括土器を含んでいた土を洗浄したところ、チップ類に混じって炭化米が検出された。炭化米は保存状態の良好なもので29点ある。原因は不明であるが粗のまま焼成炭化したものもある。佐藤敏也氏の分析結果によれば、生石2遺跡と他の弥生時代の遺跡との炭化米の相互比較では、青森県垂柳(工藤粒)、高橋、秋田県岩見、福島県天王山C・D粒と近縁関係にあることが解った。



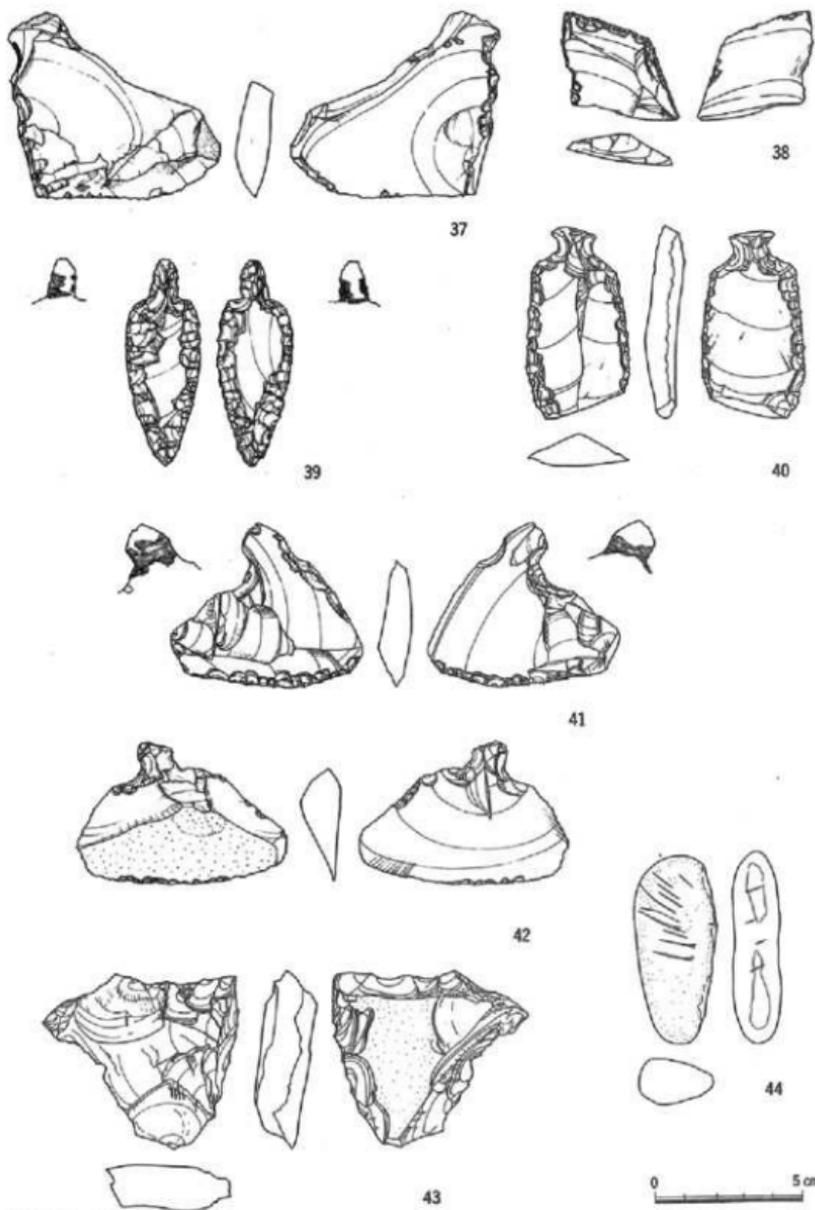
第25図 石器(1)

0 5 cm

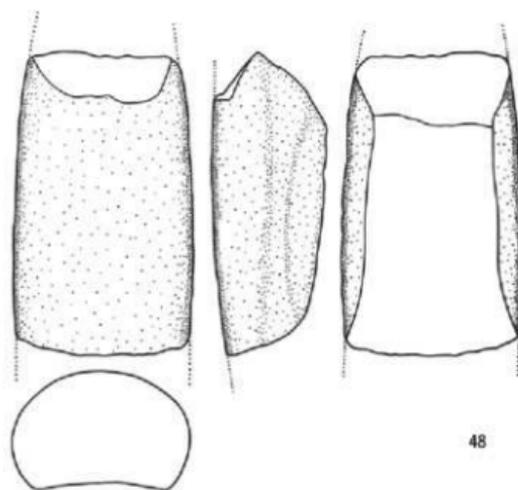
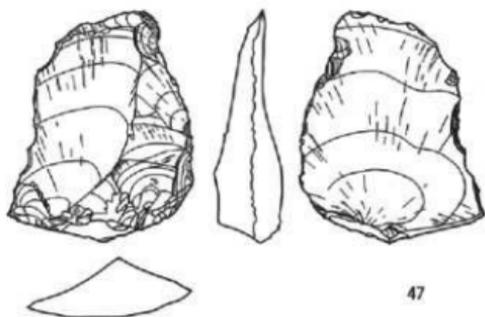
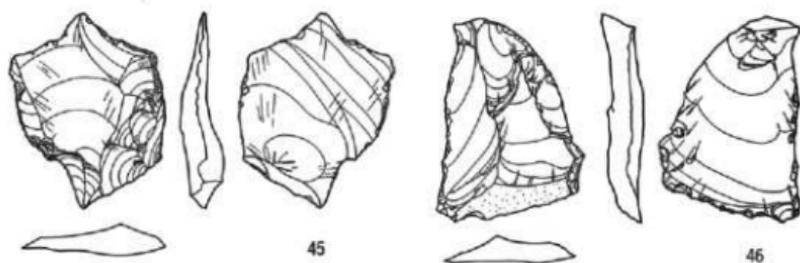


第26図 石器(2)

0 5 cm



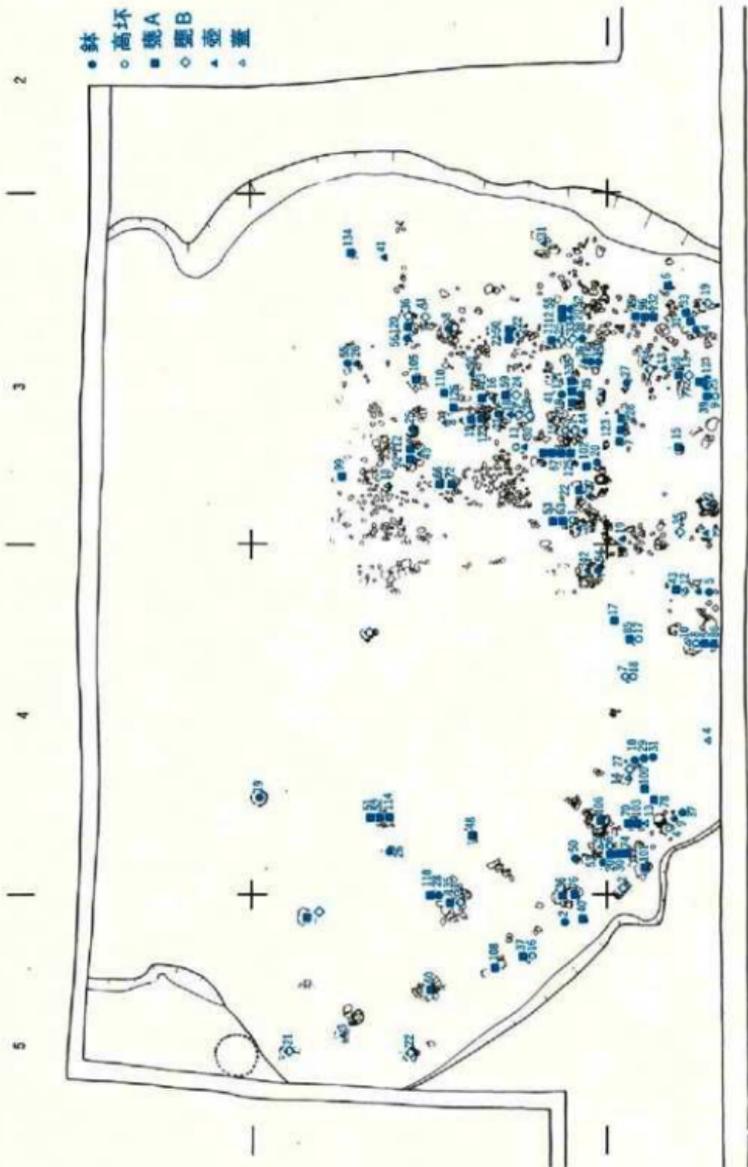
第27図 石器(3)



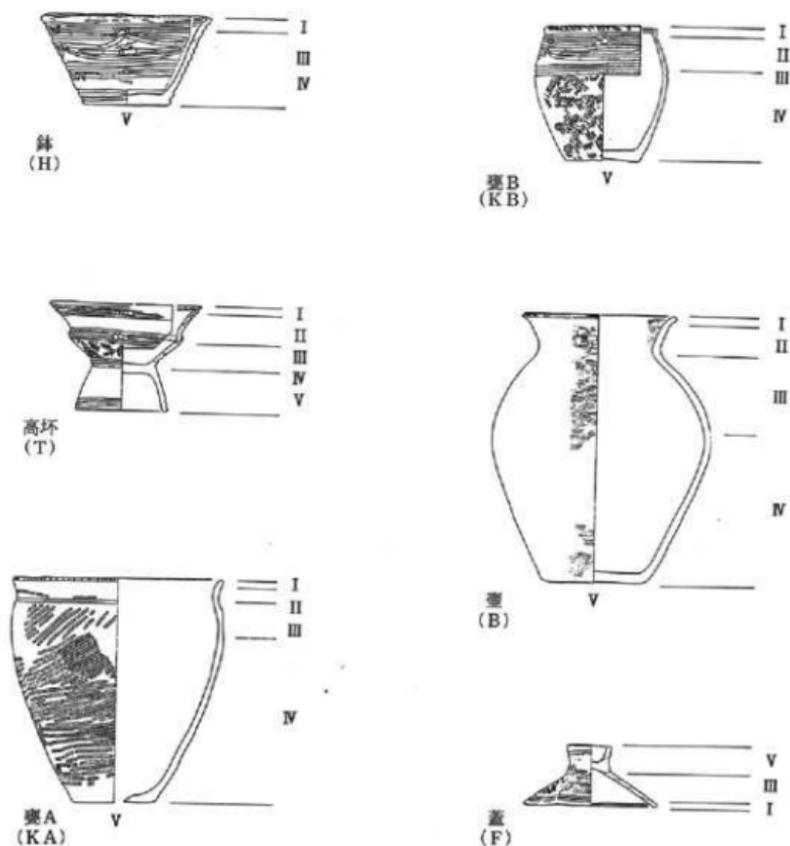
第28図 石器(4)

表5 石器観察表

遺物 番号	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	石質	摘 要	出土地点
1	41.6	15.7	4.8	2	頁岩	石鏃	33-41-IV
2	42.0	11.8	7.1	2.4	頁岩	石鏃	C区 RQ67
3	41.4	16.6	6.5	2.75	頁岩	石鏃	表探
4	35.8	15.9	4.0	1.75	緑色頁岩	石鏃	C区 RQ84
5	39.5	13.5	3.6	1.65	頁岩	石鏃	C区 RQ67
6	27.7	15.2	4.5	1.4	頁岩	石鏃	B区
7	30.8	15.4	3.6	1.25	頁岩	石鏃	SK-380 38-39-G
8	34.2	11.1	4.2	1.25	頁岩	石鏃	SK-380 38-39-G
9	33.7	6.9	4.6	0.70	緑色頁岩	石鏃	C区 RQ12
10	26.4	17.0	3.4	1.25	頁岩	石鏃	43-3
11	32.3	13.6	3.8	1.3	頁岩	石鏃	SK-380 38-39-G
12	26.1	13.5	5.3	1.1	緑色頁岩	石鏃	表探
13	26.4	20.8	6.7	3.0	頁岩	石鏃	C区 RP45
14	22.4	15.3	3.9	1.0	頁岩	石鏃	表探
15	23.8	18.7	4.6	1.45	緑色頁岩	石鏃	4-22-VI
16	37.8	17.2	9.3	5.5	頁岩	石鏃	2-27-P
17	39.1	16.3	4.0	2.1	頁岩	石鏃	SD-382 38-36G
18	25.2	13.9	5.2	2.0	頁岩	石鏃	B区 SX12
19	36.2	15.5	12.7	3.6	頁岩	石鏃	4-22-VI
20	42.1	14.7	8.1	4.4	頁岩	石鏃	2-26-1
21	53.7	20.7	7.4	7.05	頁岩	石鏃	国道345線地区
22	60.6	23.3	14.4	12.1	頁岩	不定型石器	3-28-VI
23	35.4	18.9	8.5	6.7	緑色頁岩	スクレイパー	C区 RQ110
24	38.5	25.0	5.2	5.6	頁岩	スクレイパー	3-22-VI
25	41.3	20.4	8.1	8.4	頁岩	スクレイパー	B区
26	39.0	19.0	8.6	6.05	頁岩	スクレイパー	1-27-t
27	50.0	24.5	5.2	7.3	頁岩	スクレイパー	4-23-VI
28	39.9	23.8	9.8	6.85	頁岩	スクレイパー	3-24-V
29	57.8	44.2	8.0	29.1	頁岩	スクレイパー	1-2-W
30	69.1	23.5	22.5	11.8	頁岩	スクレイパー	4-23-VI
31	66.1	34.3	12.4	23.2	頁岩	スクレイパー	C区 RP73
32	50.4	29.5	12.3	19.9	頁岩	スクレイパー	1-27-W
33	46.0	41.9	13.3	22.6	頁岩	スクレイパー	1-27-j
34	32.0	36.6	6.1	5.8	頁岩	スクレイパー	1-27
35	40.4	49.5	13.9	26.2	頁岩	スクレイパー	3-24IV
36	59.1	42.4	14.2	31.3	頁岩	スクレイパー	2-26-b
37	62.5	67.7	10.5	46.85	頁岩	石匙	1-27-d
38	29.7	33.4	9.8	11.0	頁岩	スクレイパー	2-27-x
39	70.4	25.2	6.5	9.8	頁岩	石匙	C区 RQ50
40	65.5	34.5	10.7	26.35	頁岩	石匙	3-22-IV
41	55.3	65.3	12.6	36.5	頁岩	石匙	3-22-VI
42	48.2	70.6	14.9	31.6	頁岩	石匙	C区
43	57.8	65.6	14.8	63.7	頁岩	スクレイパー	表探
44	64.8	26.9	17.2	33.8	石灰岩	線刻鏃	C区 RQ114
45	67.4	49.6	12.3	27.9	頁岩	スクレイパー	表探
46	67.2	47.8	10.9	32.4	頁岩	スクレイパー	1-27-t
47	78.5	61.6	23.2	69.3	頁岩	スクレイパー	2-27-n
48	102.2	61.0	35.0	416.0	安山岩	輪刃石斧	2-27-m
49	98.9	35.9	10.5	29.8	頁岩	スクレイパー	3-23-VI
50	43.0	37.0	10.6	20.1	頁岩	スクレイパー	2-26-t
51	63.4	52.8	23.7	40.8	頁岩	スクレイパー	2-27-b



第29图 C区 弥生土器種類別出土分布图



- 鉢 I □縁部, III・IV 体部上半・下半部, V 底部
 高坏 I □縁部, II 頸部, III・IV 肩部・体部下半部, V 台部
 甗A I □縁部, II 頸部, III・IV 肩部 IV 胴部, V 底部
 甗B I □縁部, II・III 頸部・肩部, IV 胴部, V 底部
 甗 I □縁部, II 頸部, III 肩部, IV 胴部, V 底部
 蓋 I □縁部, III 体部, V つまみ部

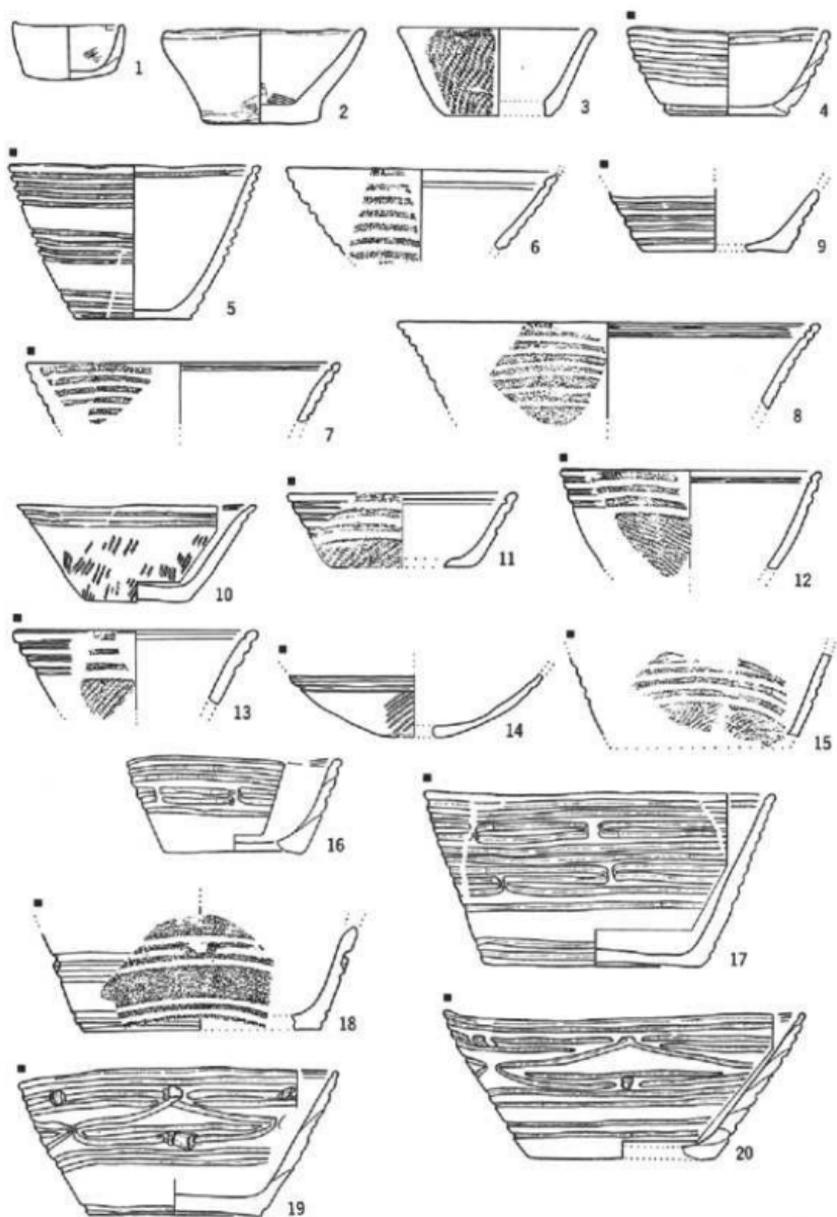
第30図 弥生土器の部位呼称

表 6 弥生土器分類表 鉢類

出 土 区	分 類	紋	標
C・E	H 1 a	手握、口縁部～体部無紋	
E	H 1 b	手握、口縁部1本沈線紋、体部下半無紋	
E	H 1 c	手握、口縁部2本沈線紋、体部下半無紋	
E	H 1 d	手握、口縁部3本沈線紋、体部下半無紋	
C	H 2	口縁部～体部縄紋	
C・E	H 3	口縁部(内面沈線紋)～体部平行沈線紋	
C・E	H 4 a	口縁部平行沈線紋(内面沈線紋)、体部下半縄紋	
C・E	H 4 b	体部上半沈線紋、体部下半縄紋、底部丸底状	
E	H 5	体部上半工字状紋、体部下半縄紋、底部丸底状	
C	H 6	口縁部(内面沈線紋)～体部工字状紋・沈線紋	
C・E	H 7 a	口縁部(内面沈線紋)～体部変形工字紋、体部下半沈線紋	
C	H 7 b	口縁部(内面沈線紋)～体部変形工字紋、体部下半工字状紋・沈線紋	
C・E	H 7 c	口縁部(内面沈線紋)～体部変形工字紋重層	
C・E	H 7 d	口縁部(内面沈線紋)～体部変形工字紋	
C	H 8	口縁部(内面沈線紋)工字状紋、体部縄紋	
C	H 9	口縁部(内面沈線紋)～体部上半変形工字紋、体部下半縄紋	
C	H 10 a	口縁部(内面沈線紋)～体部沈線紋<破片紋様不明>	
C・E	H 10 b	口縁部(内面沈線紋)～体部変形工字紋<破片紋様不明>	
C	H 10 c	体部下半縄紋<破片紋様不明>	
E	H 10 d	体部上半変形工字紋、体部下半縄紋<破片紋様不明>	
C・E	H 10 e	体部下半沈線紋<破片紋様不明>	

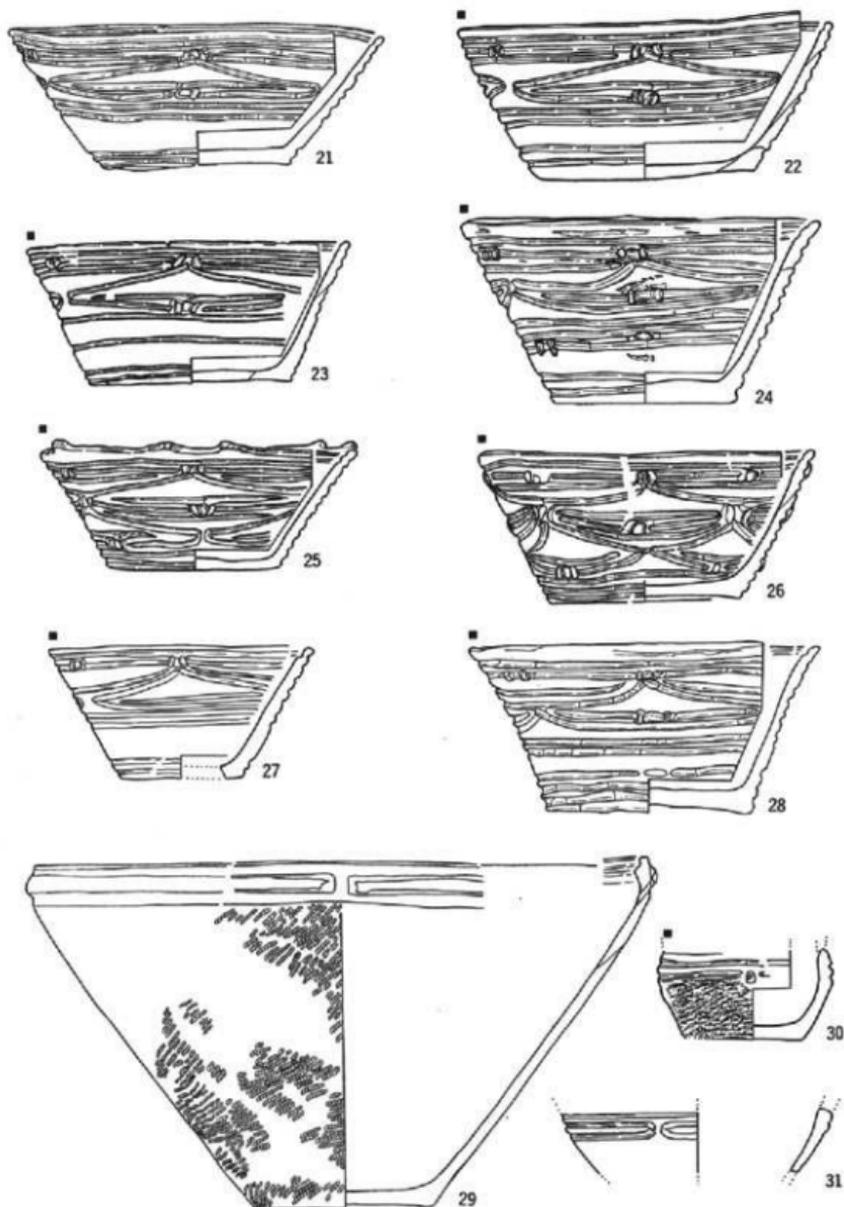
表 7 弥生土器分類表 高坏類

出 土 区	分 類	紋	標
C	T 1 a	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部2本沈線紋、体部下半1本沈線紋、脚部1本沈線紋	
C・E	T 1 b	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)	
C	T 1 c	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部工字状紋、体部下半縄紋・2本沈線紋、脚部2本沈線紋	
C・E	T 1 d	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部沈線紋又は工字状紋	
C・E	T 1 e	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部沈線紋又は工字状紋	
C	T 1 f	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部1本沈線紋、体部下半縄紋	
E	T 1 g	肩部工字状紋、体部下半縄紋	
C	T 2	口縁部～体部変形工字紋(粒付)	
C	T 3 a	口唇部波状(突起)、口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)	
C	T 3 b	口唇部波状(突起)、口縁部～体部変形工字紋(粒付)、体部下半3本沈線紋、脚部3本沈線紋	
E	T 4 a	体部下半2本沈線紋、脚部1本沈線紋	
C・E	T 4 b	体部下半2本沈線紋、脚部2本沈線紋	
E	T 5	脚部無紋	
E	T 6	体部下半縄紋・2本沈線紋、脚部	
E	T 7	脚部工字状紋	
E	T 8 a	脚部2対3本沈線紋・刺突紋・縄紋	
C	T 8 b	脚部変形工字紋・刺突紋	
E	T 9	脚部2本沈線紋・縄紋・1本沈線紋	



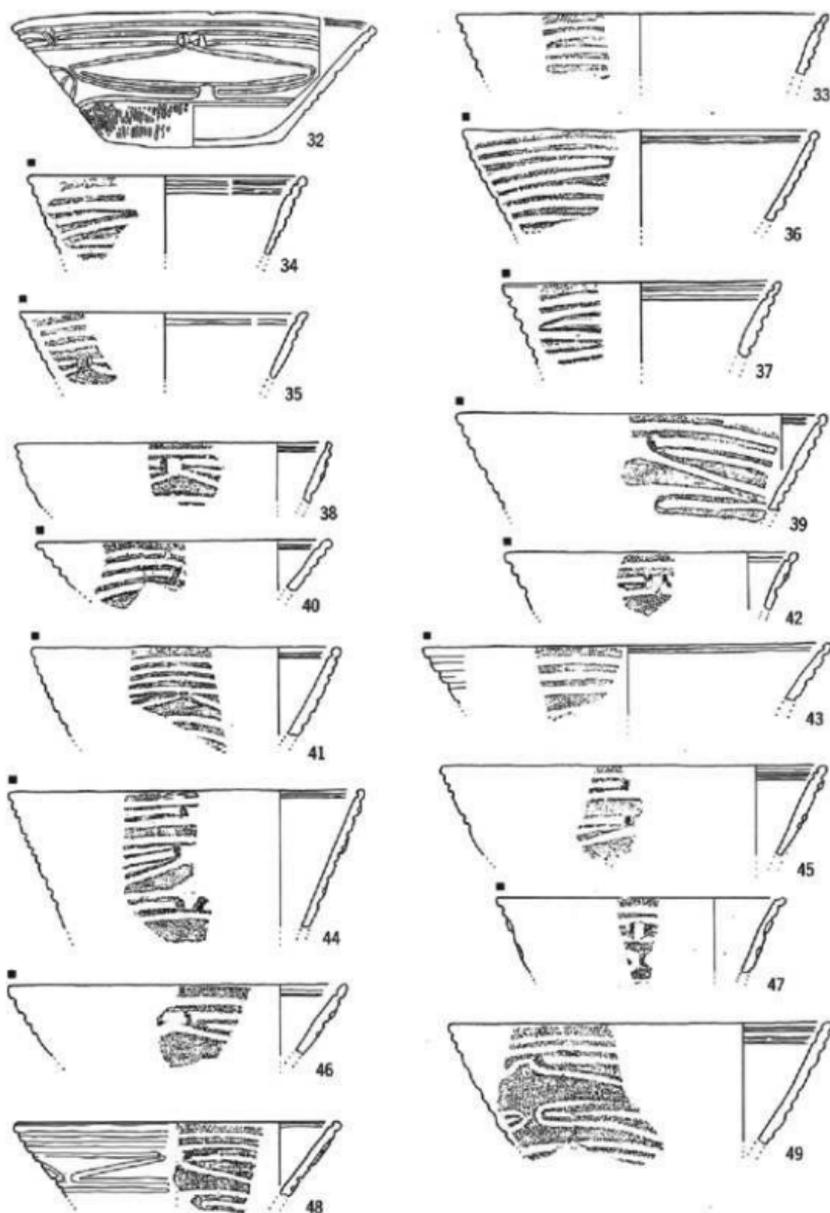
第31図 弥生土器 鉢(1) S=1/3

0 10cm



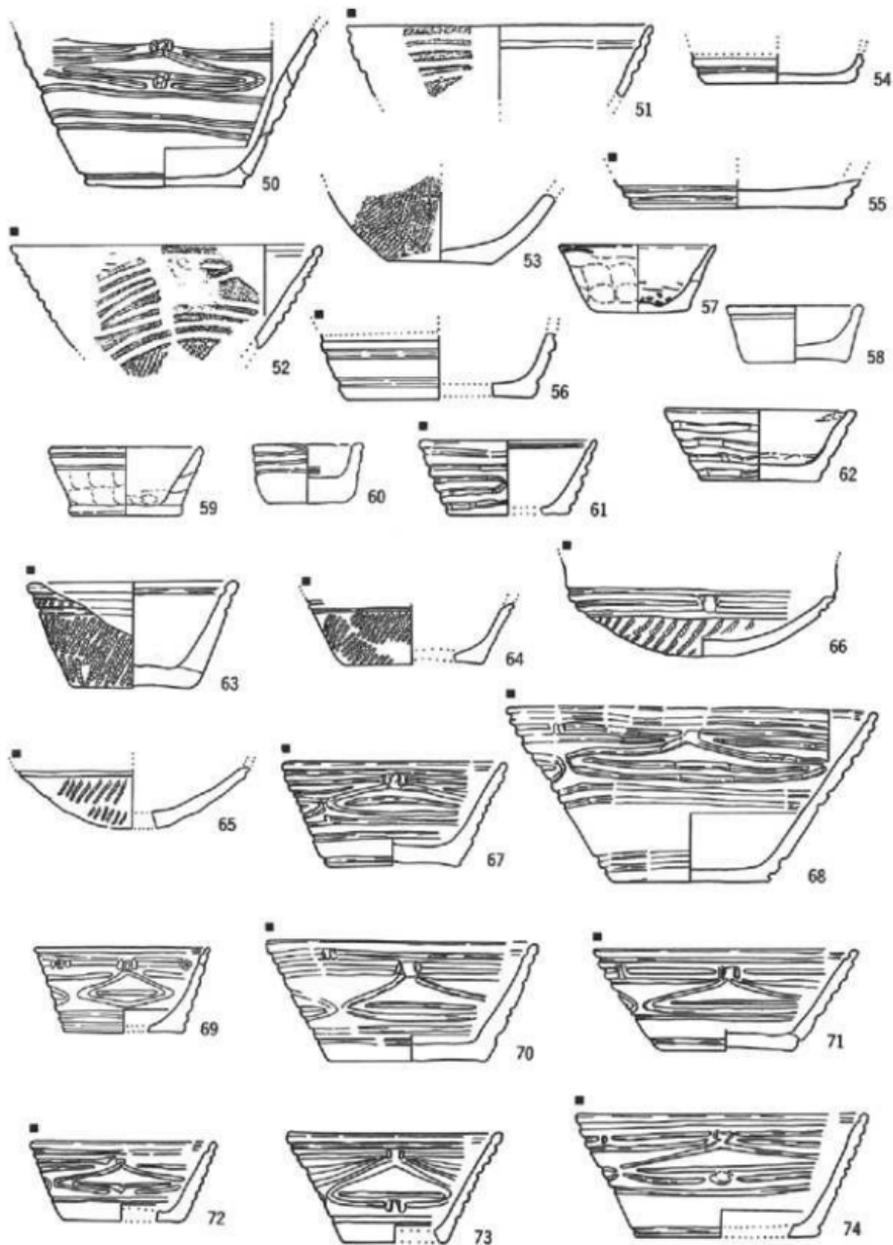
第32図 弥生土器 鉢(2) S=1/3

0 10cm



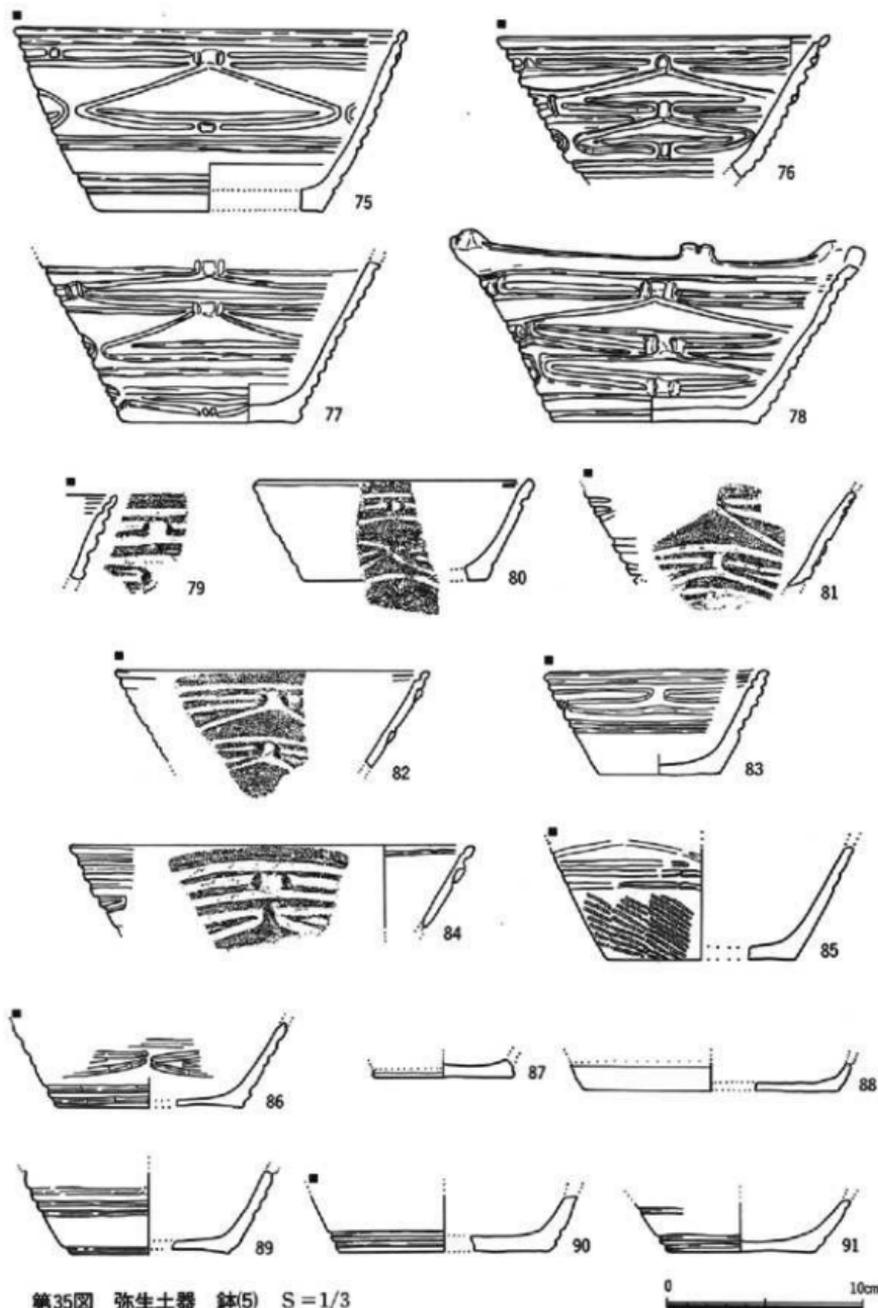
第33図 弥生土器 鉢(3) S=1/3

0 10cm

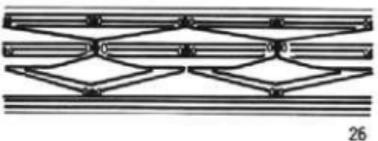
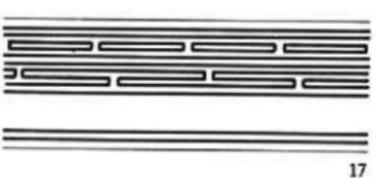
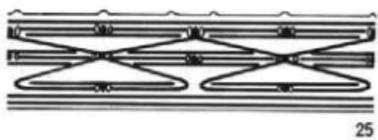
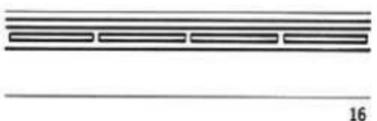
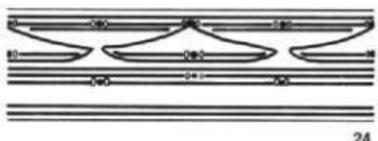
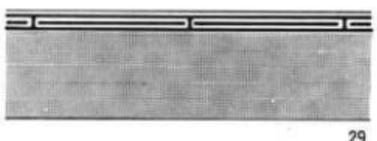
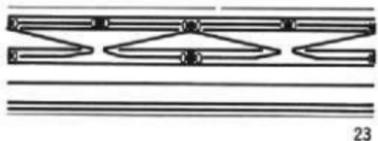
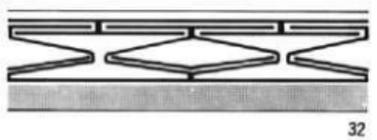
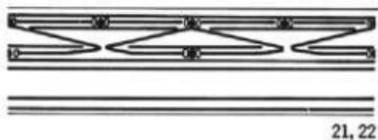
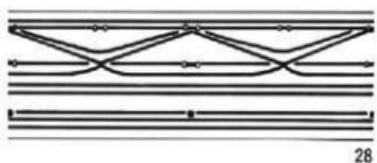
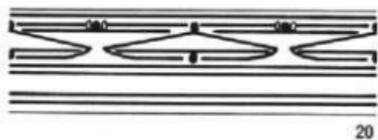
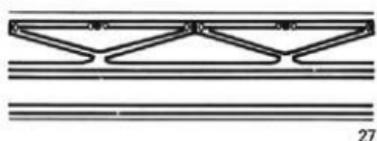
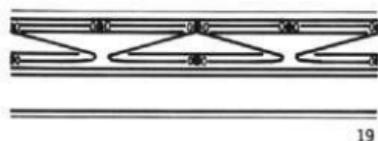


第34図 弥生土器 鉢(4) S=1/3

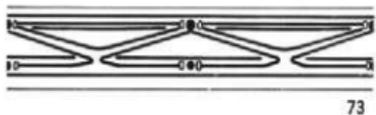
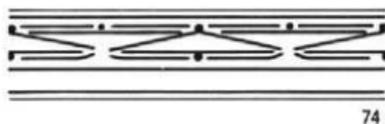
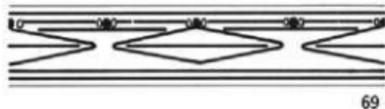
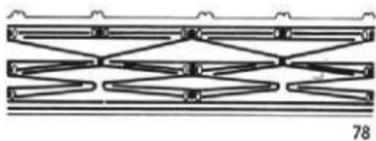
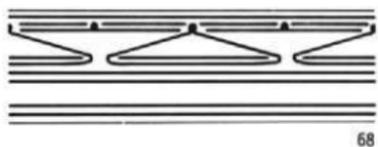
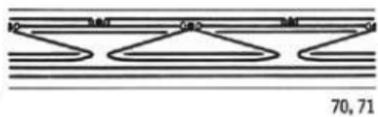
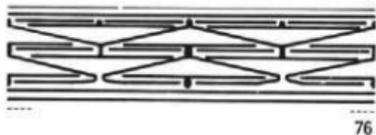
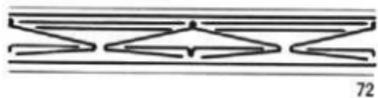
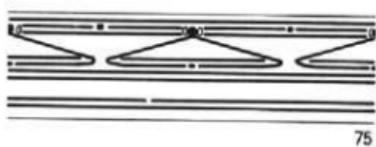
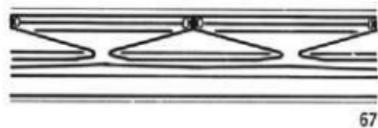
0 10cm



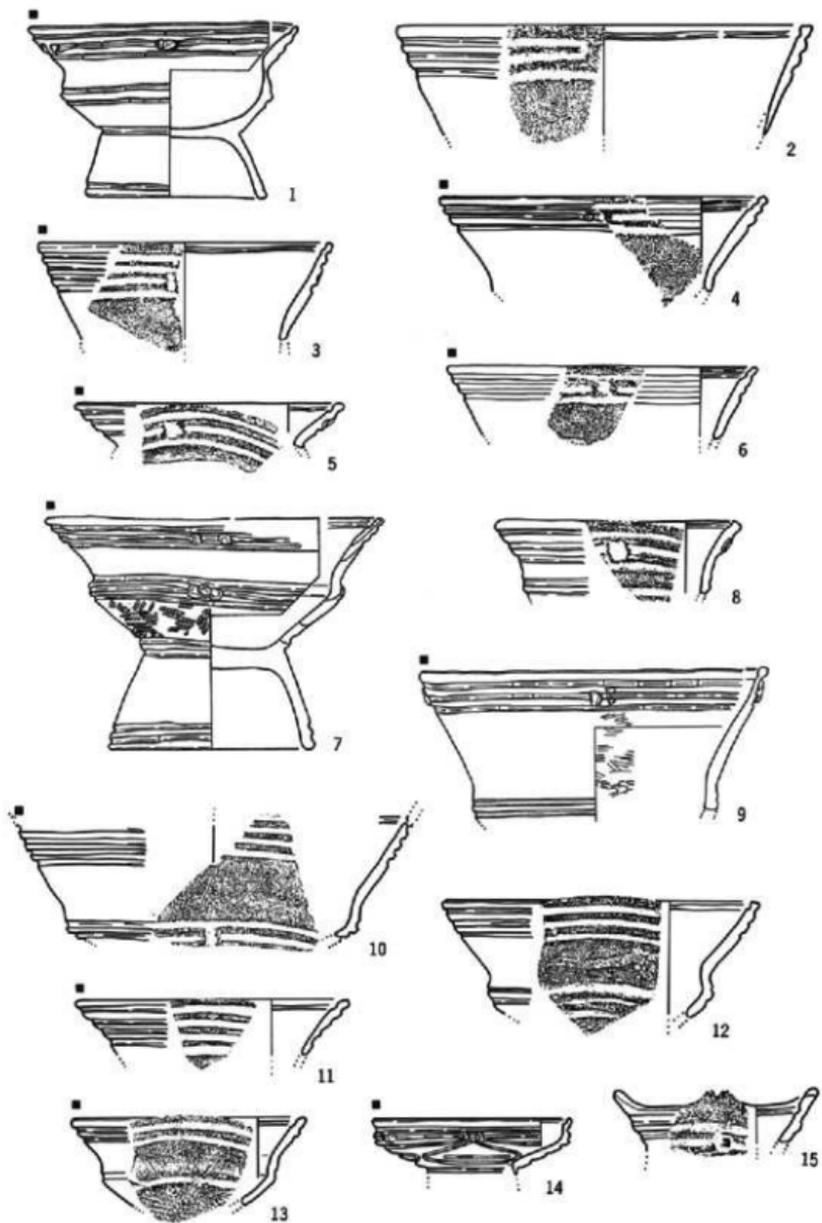
第35図 弥生土器 鉢(5) S=1/3



第36図 鉢形土器紋様模式図 C区出土

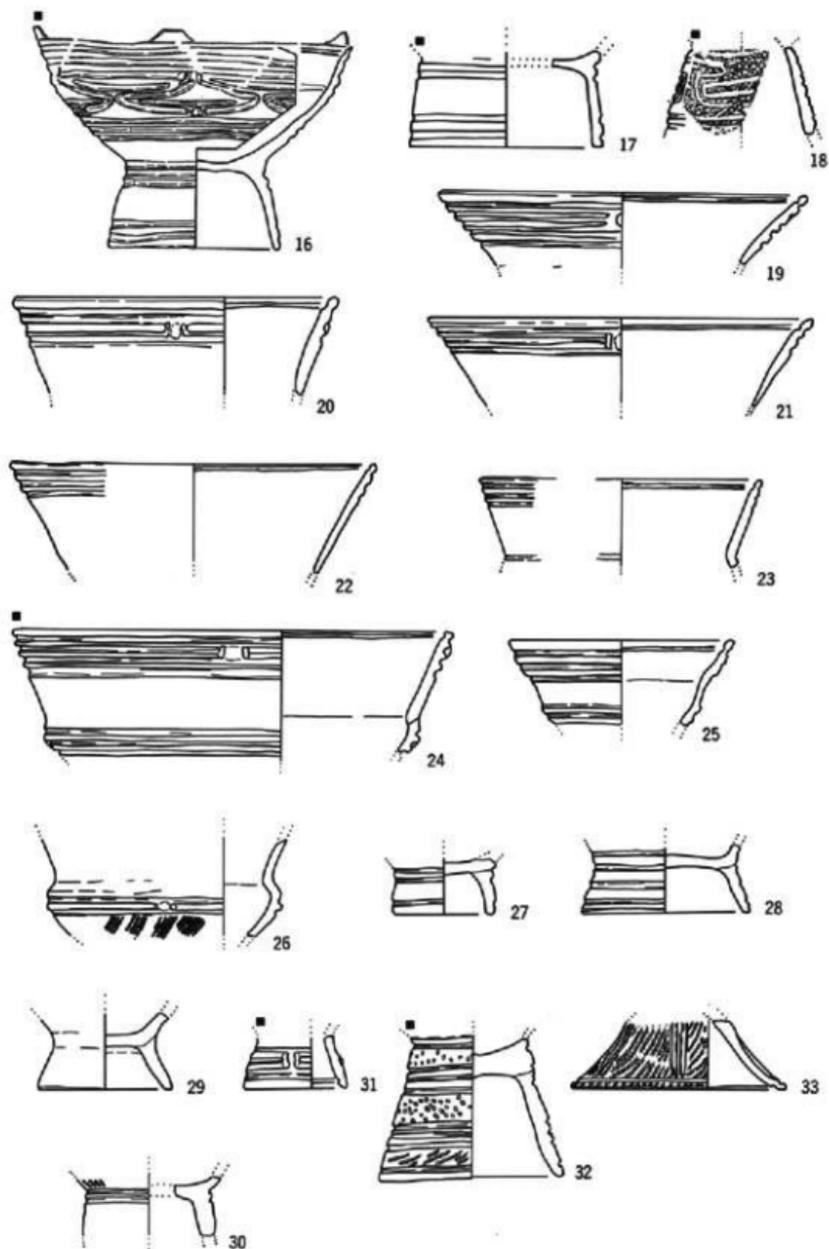


第37図 鉢形土器紋様模式図 E区出土



第38図 弥生土器 高坏(1) S=1/3

0 10cm

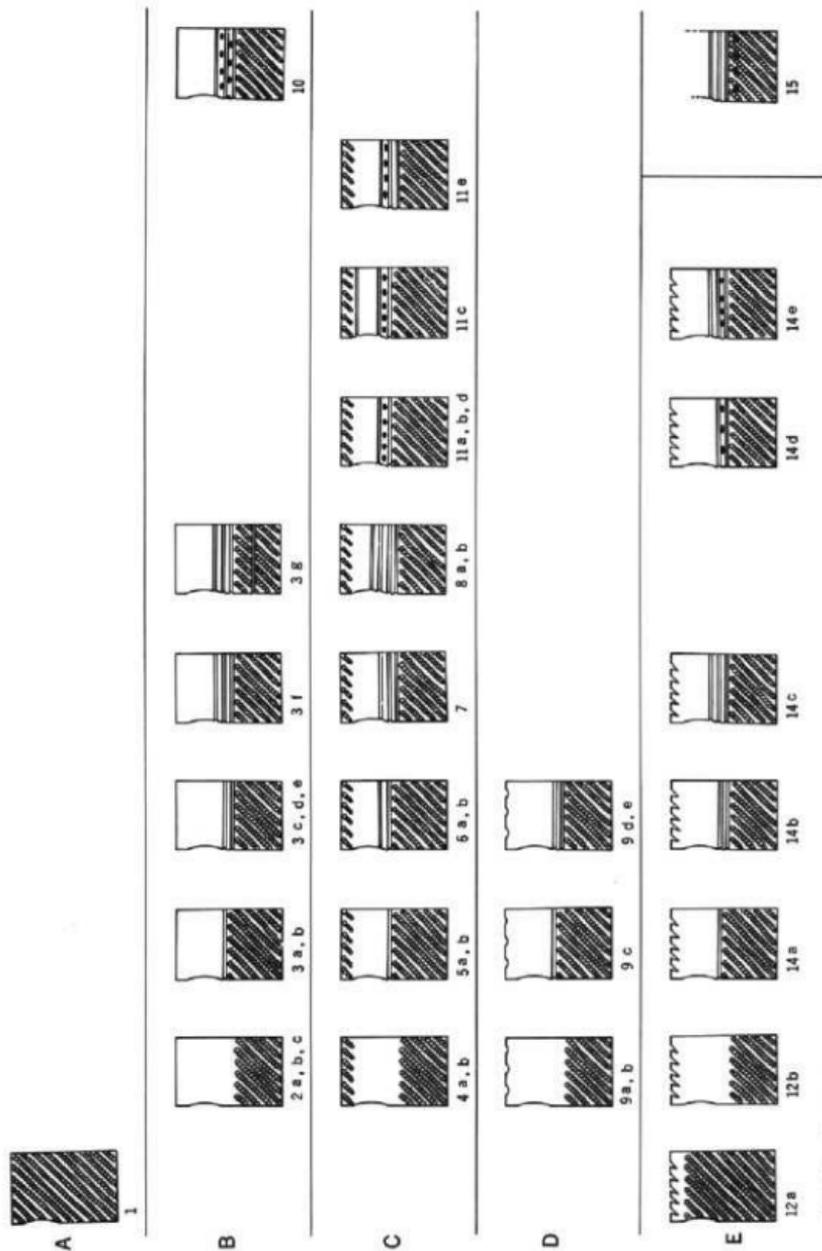


第39図 弥生土器 高坏(2) S=1/3

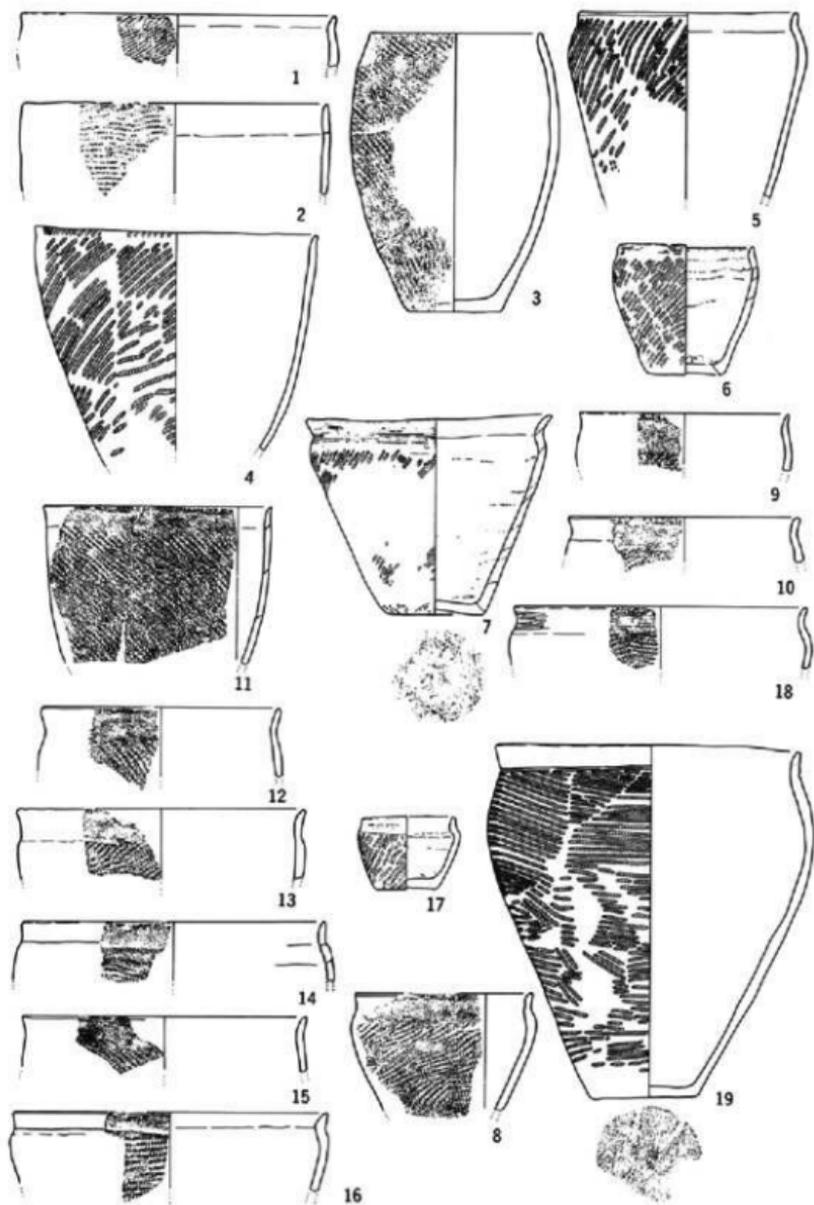
0 10cm

表8 弥生土器分類表 甕A類

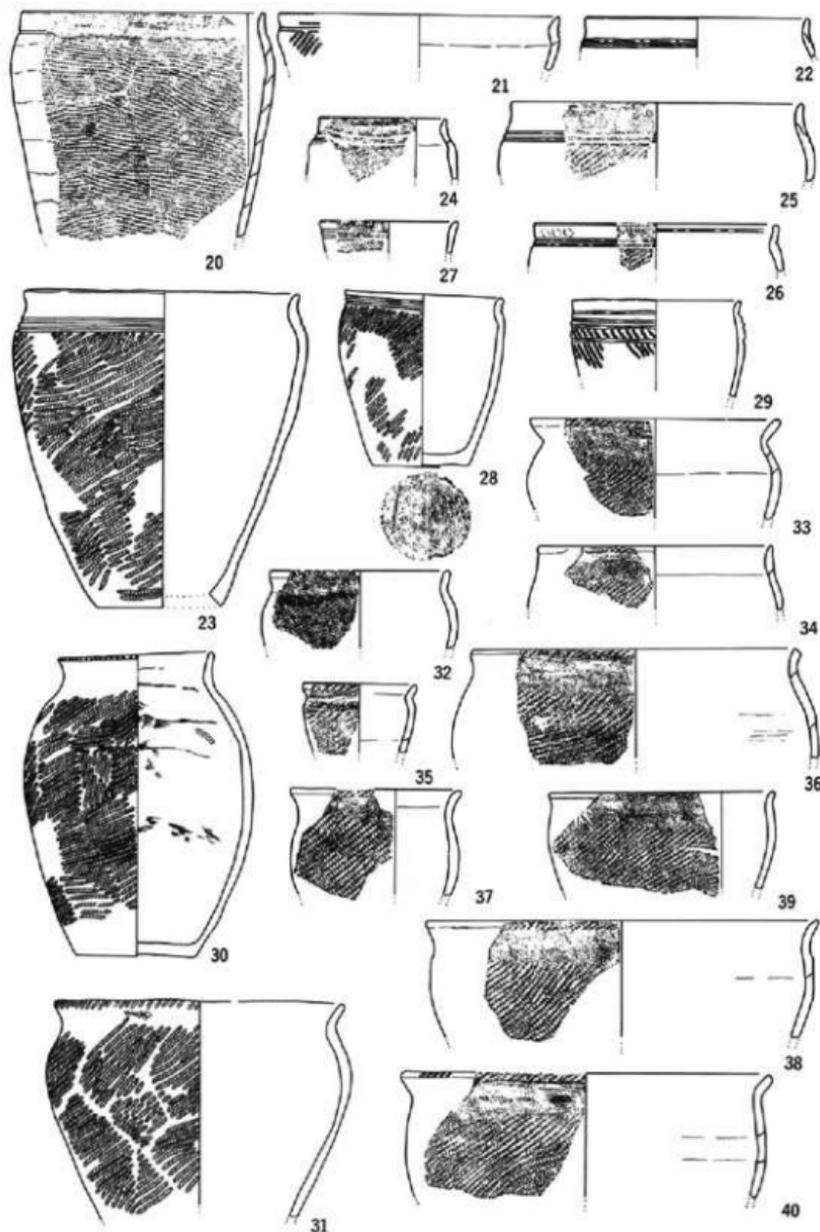
出地	土区	分類	紋	標
C・E	KA1		口縁部へ胴部縄紋	
C・E	KA2a		口縁部頸部ヨコナデ, 胴部縄紋	
E	KA2b		頸部ハケメ, 胴部縄紋	
C	KA2c		口縁部頸部磨き, 胴部縄紋	
C・E	KA3a		口縁部頸部ヨコナデ, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KA3b		口縁部頸部磨き, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋	
C・E	KA3c		口縁部頸部ヨコナデ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KA3d		口唇部1本沈線紋, 口縁部頸部ヨコナデ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋	
C・E	KA3e		口縁部頸部2本沈線紋, 胴部縄紋	
E	KA3f		口縁部頸部ヨコナデ, 肩部3本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KA3g		口縁部ヨコナデ, 頸部3本沈線紋, 体部上半1本沈線紋・縄紋	
C・E	KA4a		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ, 胴部縄紋	
C・E	KA4b		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ・ハケメ, 胴部縄紋	
C・E	KA5a		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KA5b		口縁部縄紋, 頸部ハケメ, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋	
C・E	KA6a		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋	
E	KA6b		頸部ヨコナデ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋, 底面木葉痕	
C・E	KA7		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ, 肩部3本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KA8a		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ, 肩部4本沈線紋, 胴部縄紋	
E	KA8b		肩部4本沈線紋・縄紋	
E	KA9a		口縁部波状, 頸部ヨコナデ, 胴部縄紋	
C	KA9b		口縁部波状, 頸部ハケメ, 胴部縄紋	
C	KA9c		口縁部波状(突起), 頸部ミガキ, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋	
E	KA9d		口縁部波状, 頸部ヨコナデ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KA9e		口縁部波状, 頸部ハケメ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋	
E	KA10		口縁部頸部ヨコナデ, 肩部3本沈線紋間2列点紋(木目), 胴部縄紋	
C	KA11a		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ, 肩部2本沈線紋間列点紋, 胴部縄紋	
C	KA11b		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ・ハケメ, 肩部2本沈線紋間列点紋(木目), 胴部縄紋	
C	KA11c		口縁部縄紋, 頸部1本沈線紋・ヨコナデ, 肩部2本沈線紋間列点紋(木目), 胴部縄紋	
E	KA11d		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ・2本沈線紋列点紋(縦), 胴部縄紋	
E	KA11e		口縁部縄紋, 頸部ヨコナデ, 肩部3本沈線紋間1列点紋(木目), 胴部縄紋	
C・E	KA11f		肩部2本沈線紋間列点紋, 胴部縄紋	
E	KA12a		口縁部刻目, 頸部へ胴部縄紋	
E	KA12b		口縁部刻目, 頸部ヨコナデ, 胴部縄紋	
C	KA13		口縁部刻目, 頸部1本沈線紋, 胴部縄紋	
C・E	KA14a		口縁部刻目, 頸部ヨコナデ, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋	
C・E	KA14b		口縁部刻目, 頸部ヨコナデ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋	
C・E	KA14c		口縁部刻目, 頸部ヨコナデ, 肩部3本沈線紋, 胴部縄紋	
E	KA14d		口縁部刻目, 頸部ヨコナデ, 肩部2本沈線紋間1列点紋, 胴部縄紋	
E	KA14e		口縁部刻目, 頸部ヨコナデ, 肩部3本沈線紋間1列点紋(木目), 胴部縄紋	
E	KA15		肩部3本沈線紋・列点紋, 胴部縄紋	
C・E	KA16a		体部下半縄紋, 底部磨き	
C・E	KA16b		体部下半縄紋・ハケメ・削り, 底部木葉痕	
C	KA16c		体部下半縄紋, 底部削代痕	
C	KA16d		体部下半縄紋, 底部穿孔	



第40図 弥生土器 型A類紋様分類図

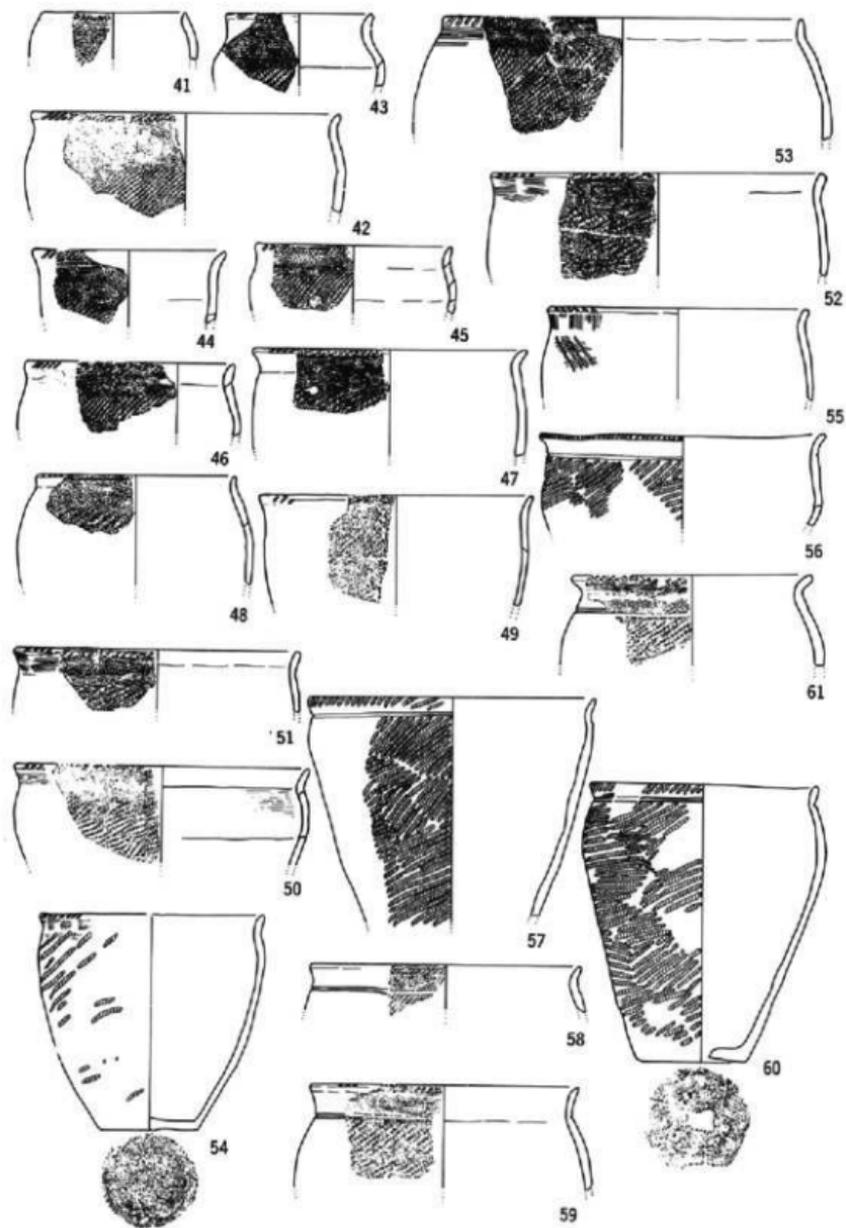


第41図 弥生土器 甕A(1) S=1/5



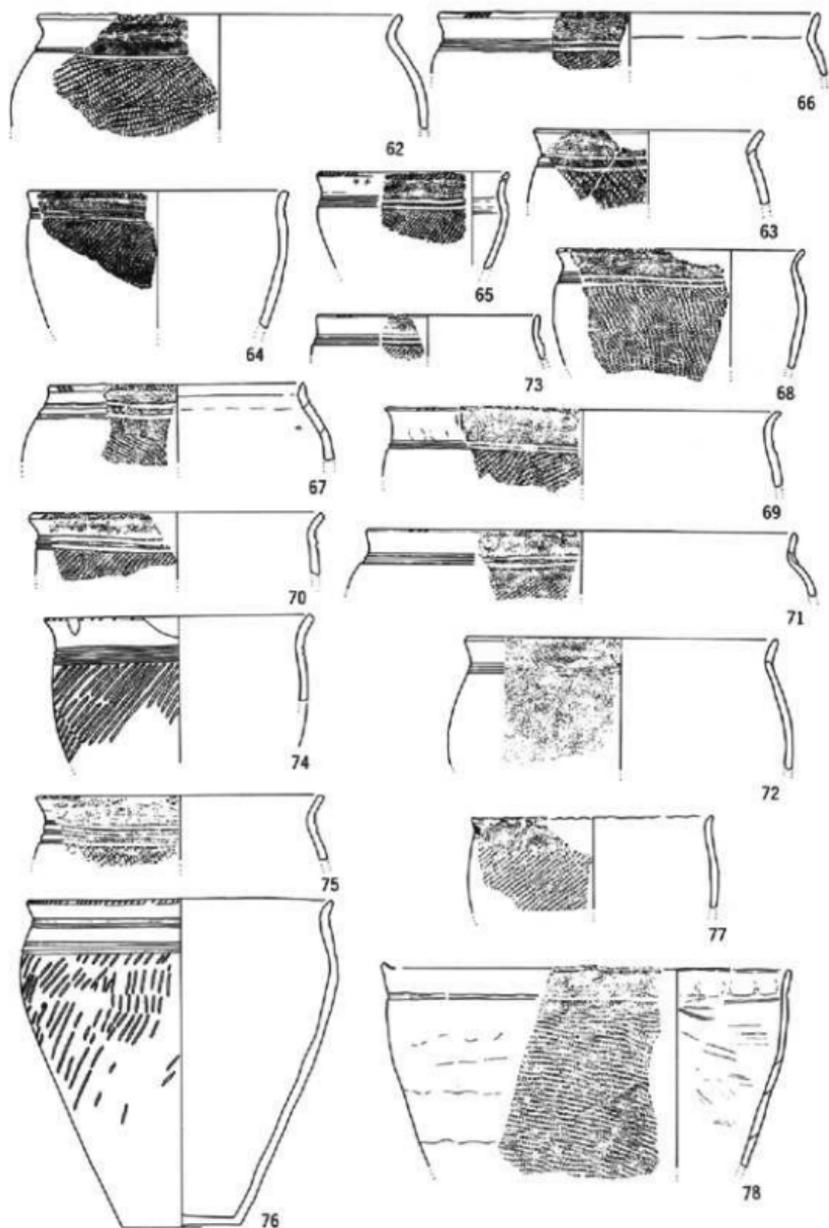
第42図 弥生土器 甕A(2) S=1/5

0 10cm



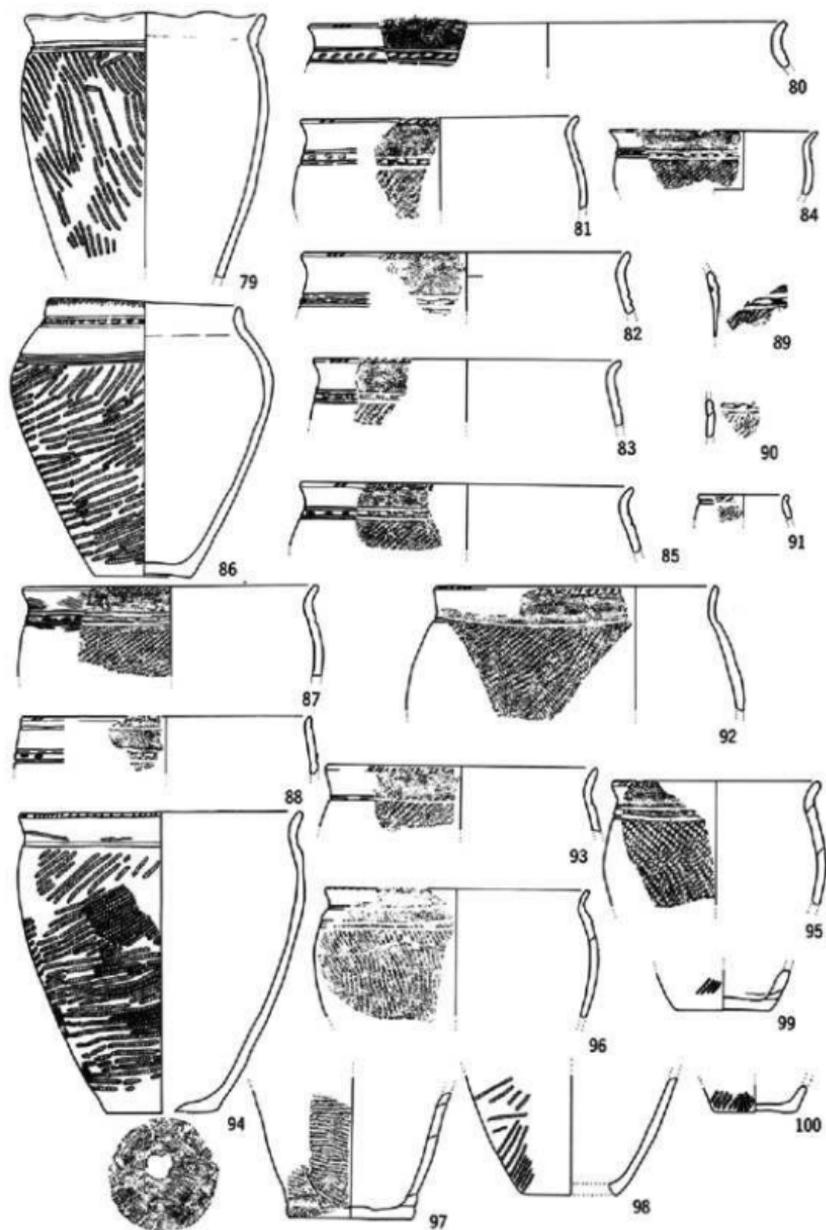
第43図 弥生土器 甕A(3) S=1/5

0 10cm



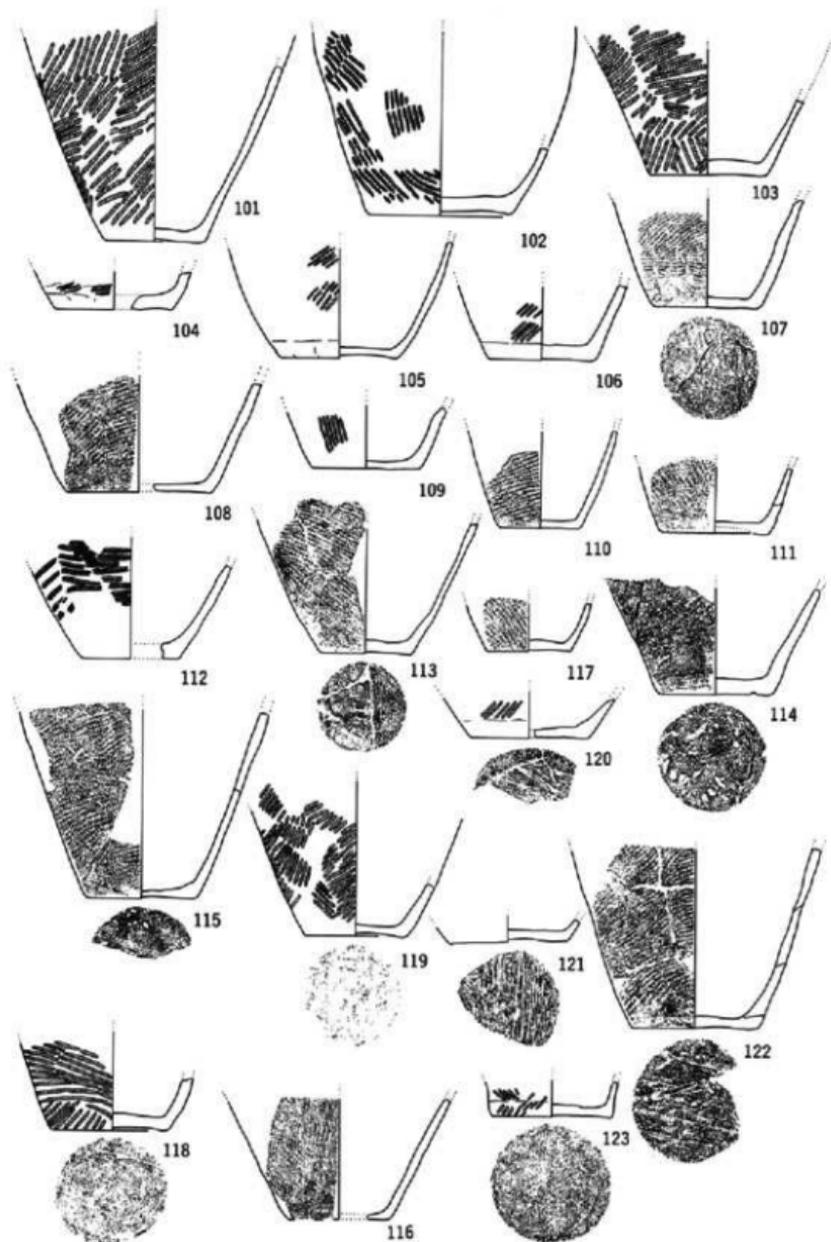
第44図 弥生土器 甕A(4) S=1/5

0 10cm



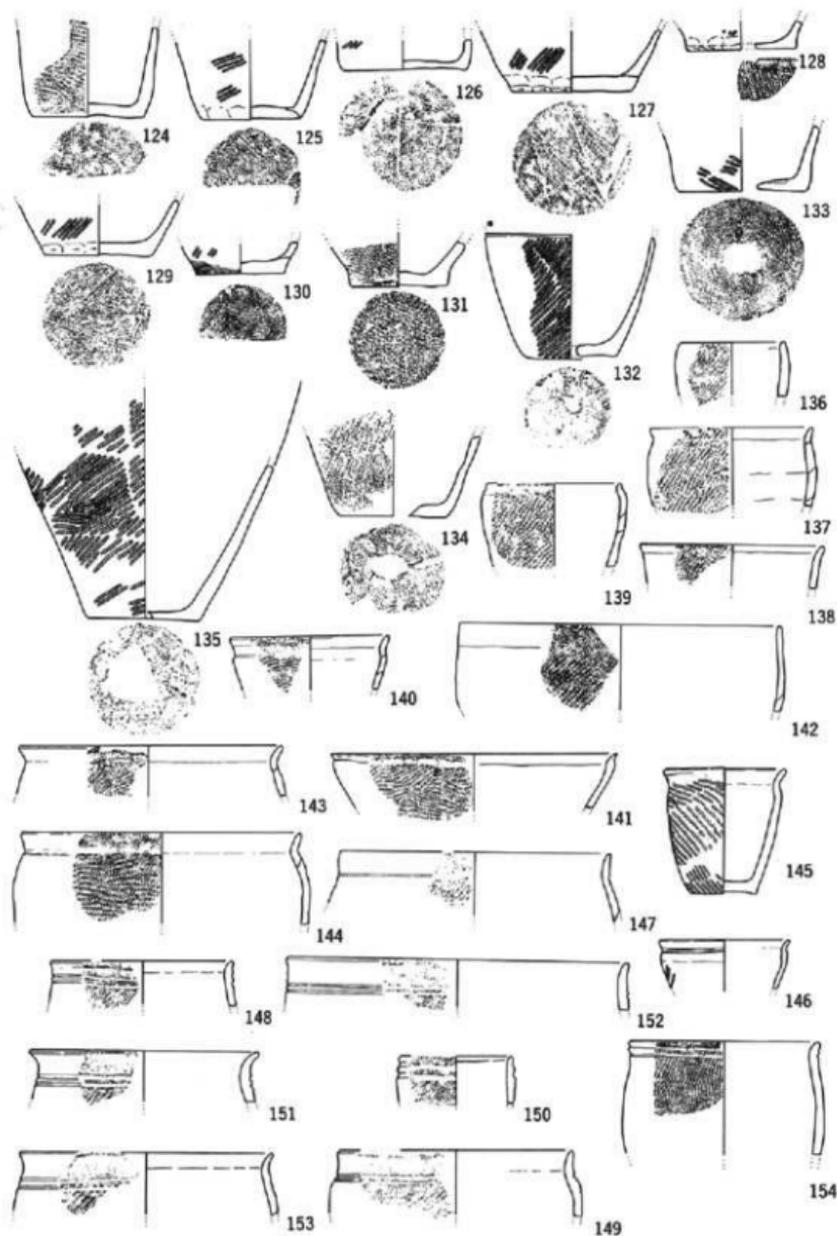
第45図 弥生土器 甕A(5) S=1/5

0 10cm



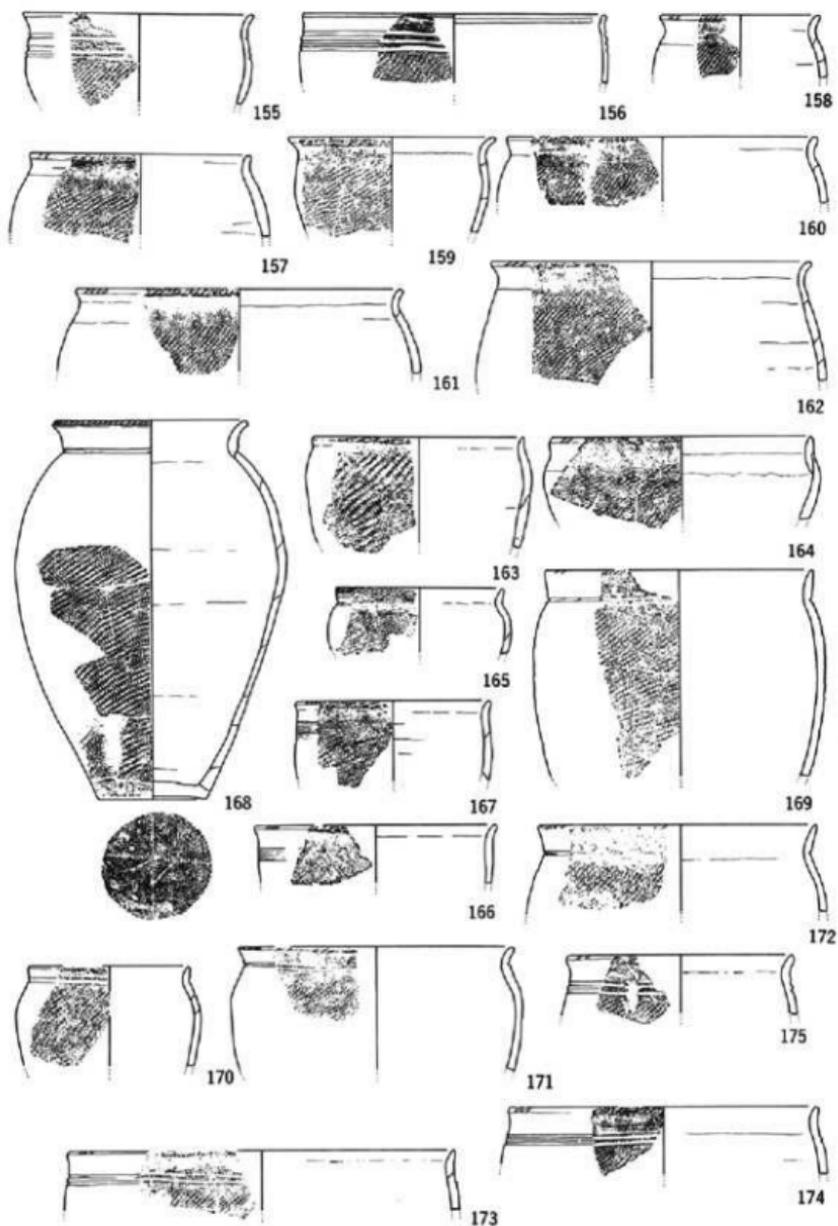
第46図 弥生土器 壺A(6) S=1/5

0 10cm

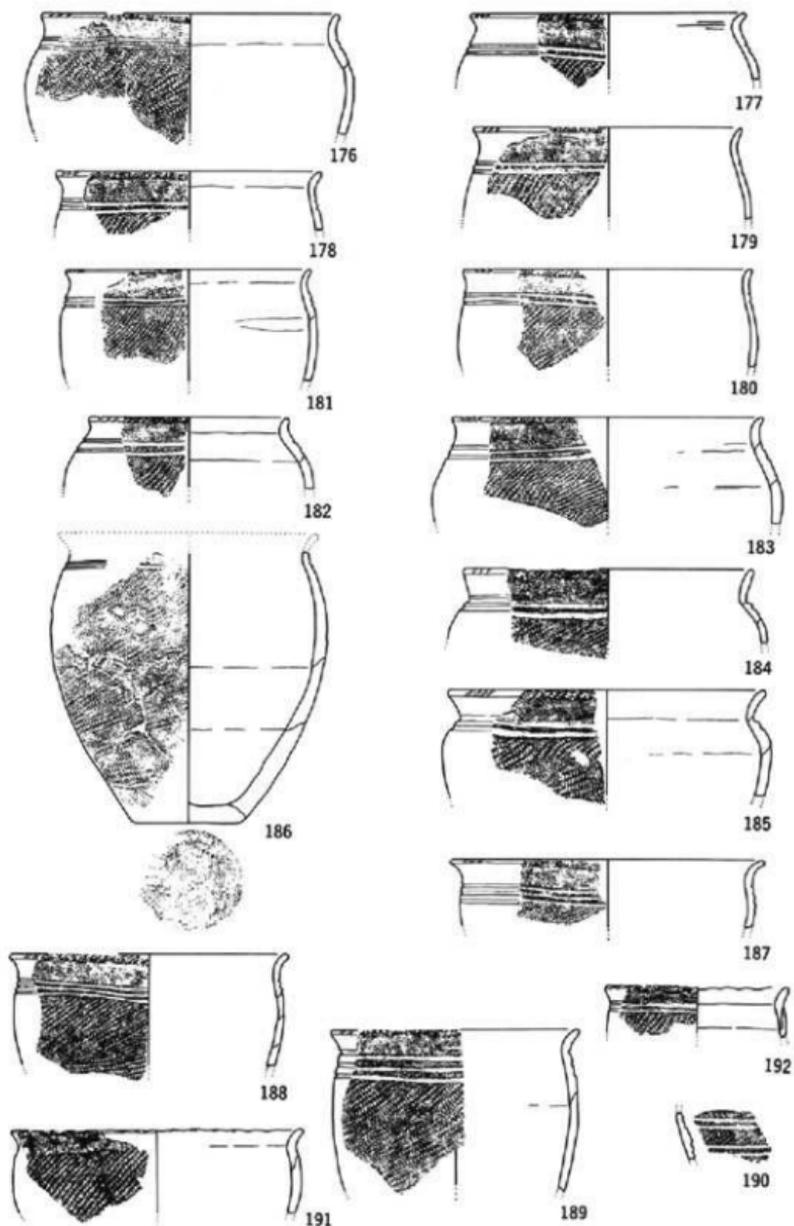


第47図 弥生土器 甕A(7) S=1/5

0 10cm

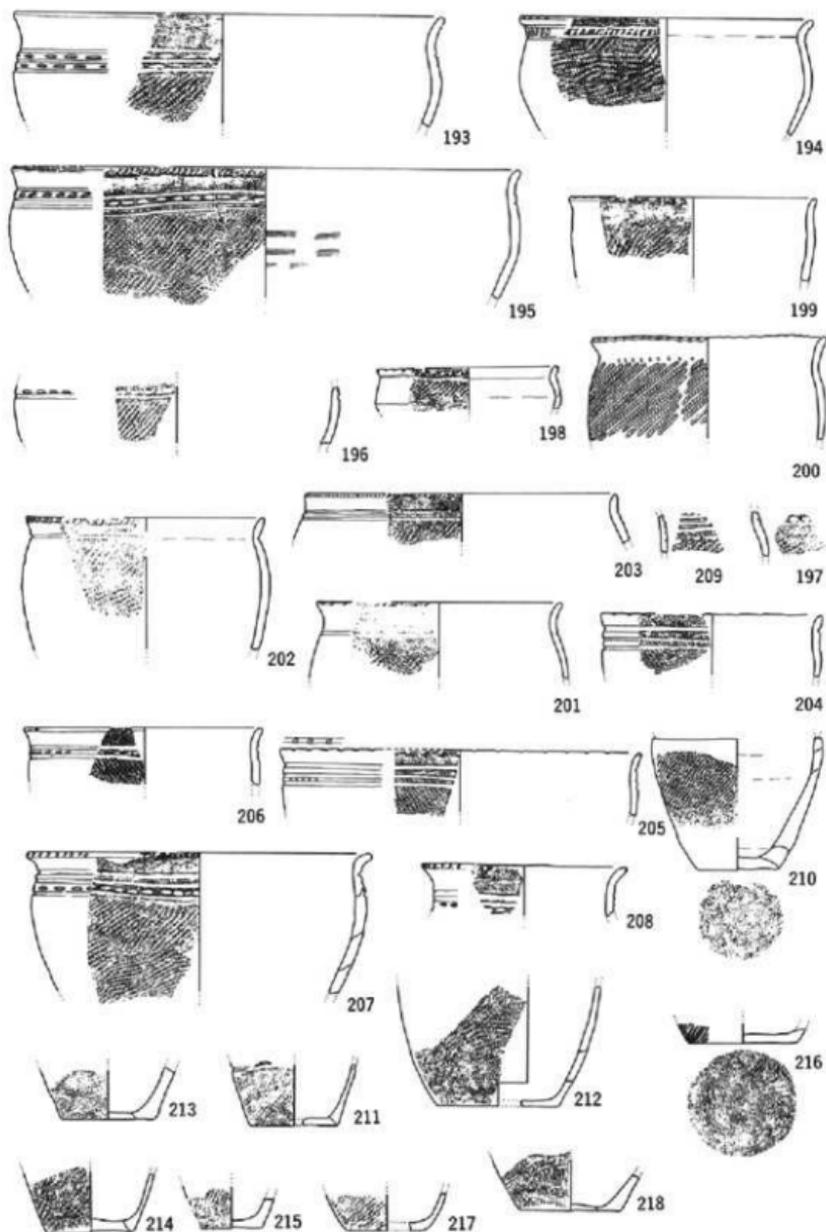


第48図 弥生土器 甕A(8) S=1/5



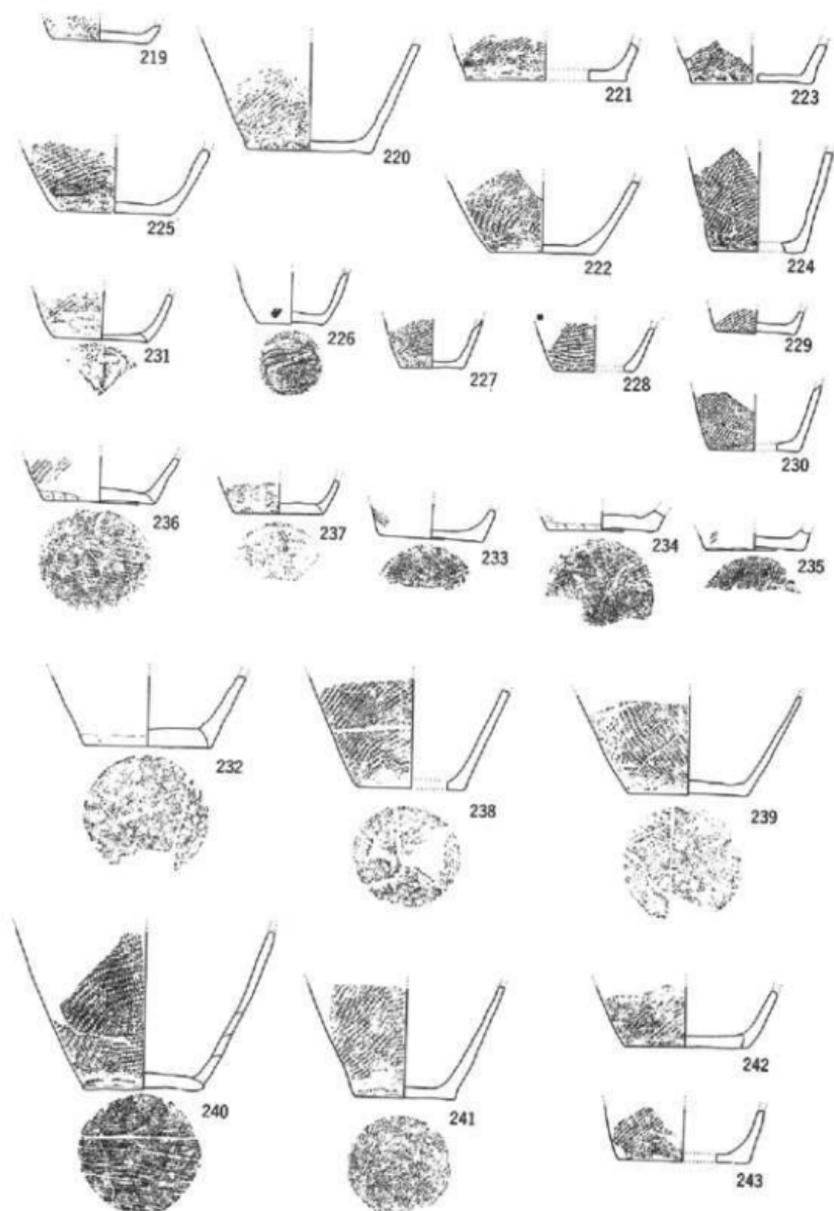
第49図 弥生土器 甕A(9) S=1/5

0 10cm



第50図 弥生土器 甕A(10) S=1/5

0 10cm

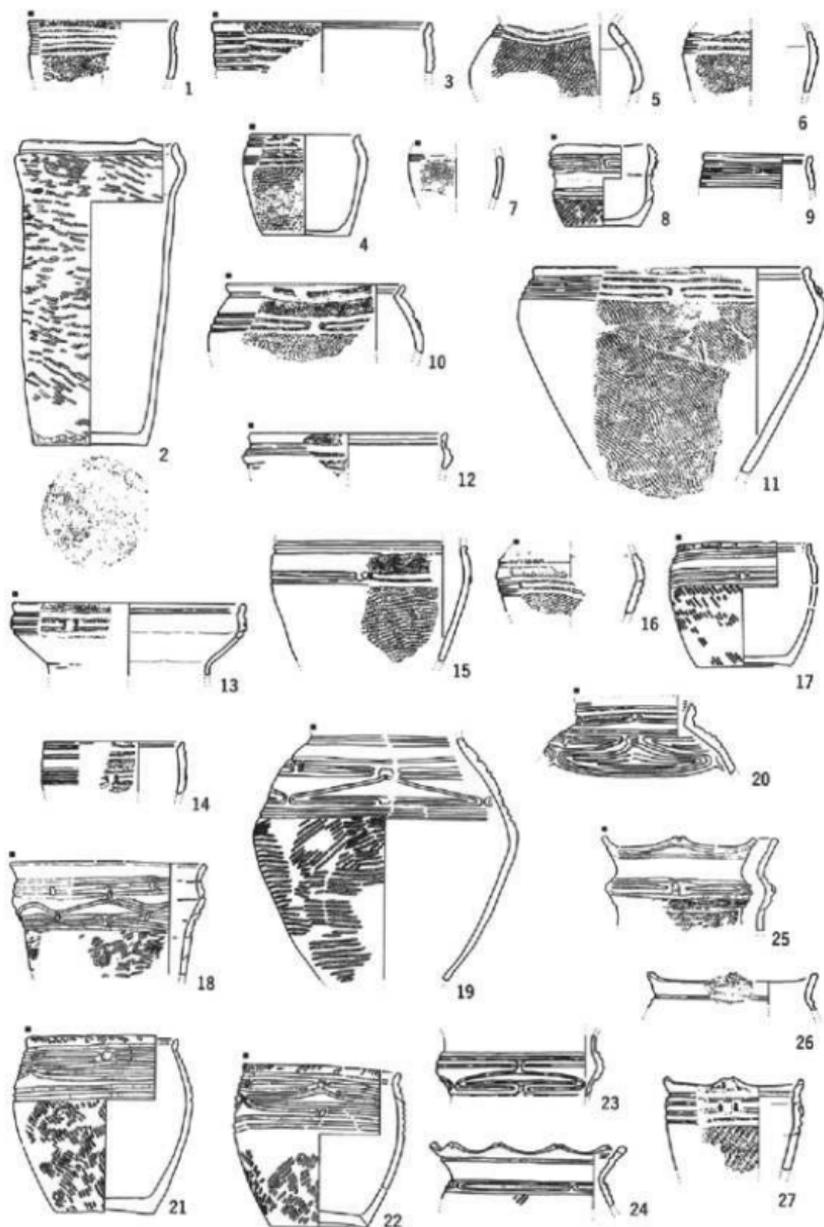


第51図 弥生土器 甕A(1) S=1/5

0 10cm

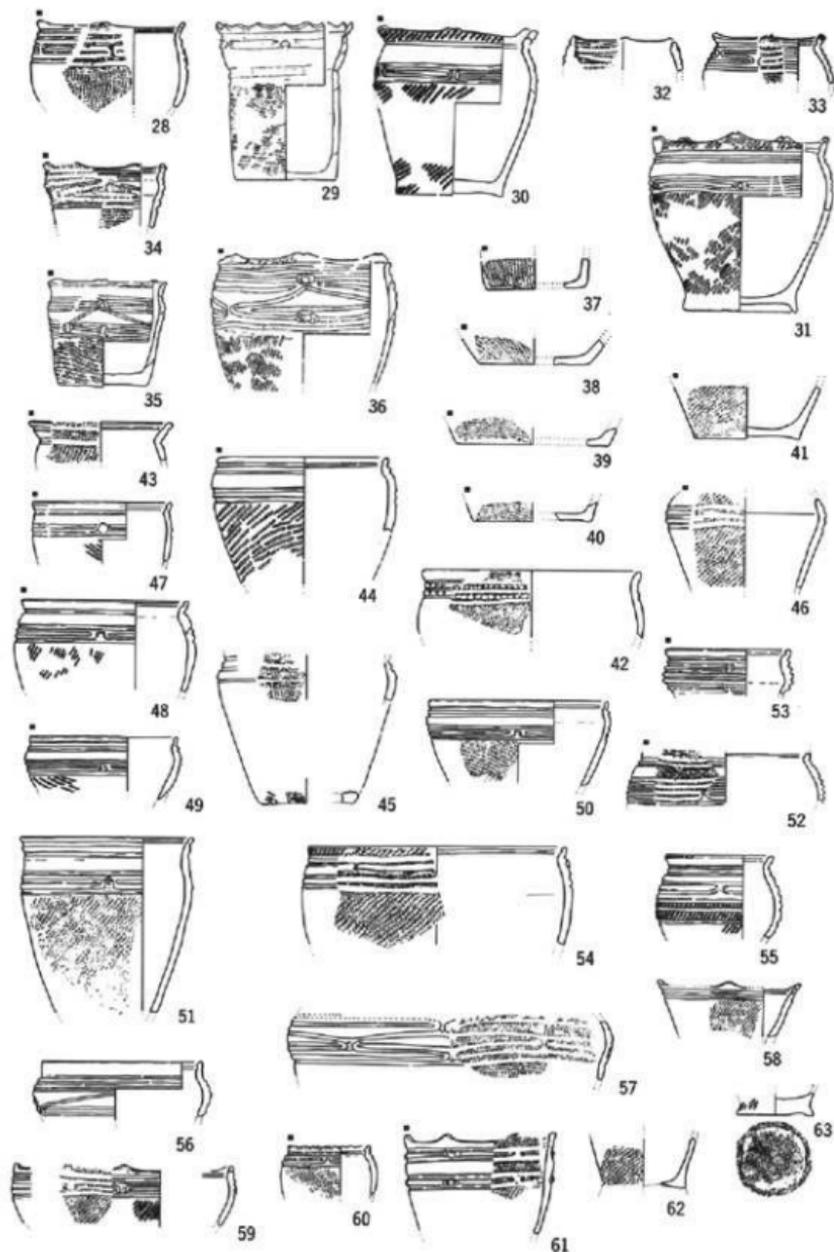
表9 弥生土器分類表 甕B類

出地	土器	分類	紋	標
E	KB1a		口縁部1本沈線紋(内面1本沈線紋), 頸部1本沈線紋, 胴部縄紋	
E	KB1b		口縁部2本沈線紋(内面1本沈線紋), 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KB1c		口縁部頸部沈線紋(内面1本沈線紋), 胴部縄紋	
C	KB1d		口縁部突起, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KB2		口縁部縄紋(内面1本沈線紋), 頸部沈線紋	
E	KB3		頸部沈線紋, 胴部縦3本沈線紋・縄紋	
C・E	KB4		頸部肩部工字状紋カ	
C	KB5a		口縁部工字状紋, 頸部コロナテ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋	
C・E	KB5b		口縁部無紋(内面1本沈線紋), 頸部1本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
C	KB5c		口縁部無紋(内面1本沈線紋), 頸部1本沈線紋, 肩部工字状紋, 体部上半部カ	
C・E	KB6		口縁部2本沈線紋(内面1本沈線紋), 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
C	KB7		(口縁部内面1本沈線紋), 頸部沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
E	KB8		口縁部無紋(内面1本沈線紋), 肩部体部上半部工字状紋(粒付)	
E	KB9a		口縁部縄紋(内面1本沈線紋), 頸部1本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
C	KB9b		口縁部縄紋(内面1本沈線紋), 頸部2本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
E	KB9c		口縁部縄紋(内面1本沈線紋), 頸部2本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部沈線紋・縄紋	
C・E	KB10a		口縁部無紋(内面1本沈線紋), 頸部肩部変形工字紋, 胴部縄紋	
C	KB10b		頸部2本沈線紋, 肩部変形工字紋, 胴部縄紋	
C	KB10c		(口縁部内面2本沈線紋), 頸部工字状紋, 肩部変形工字紋	
C	KB11		口縁部縄紋(内面1本沈線紋), 頸部肩部変形工字紋, 胴部縄紋	
C・E	KB12		頸部肩部変形工字紋, 胴部縄紋	
E	KB13a		口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 頸部2本沈線紋, 胴部縄紋	
C	KB13b		口縁部波状・沈線紋(突起, 内面1本沈線紋), 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
C	KB13c		口縁部波状(突起), 頸部沈線紋	
C・E	KB13d		口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
C	KB13e		口縁部波状(内面1本沈線紋), 肩部工字状紋, 体部下半2本沈線紋, 胴部縄紋	
E	KB13f		口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 頸部工字状紋, 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
C	KB14a		口縁部波状・縄紋(突起, 内面1本沈線紋), 頸部1本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
C	KB14b		口縁部波状・縄紋(突起, 内面1本沈線紋), 頸部2本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部縄紋	
C	KB15a		口縁部波状, 肩部変形工字紋	
C	KB15b		口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 肩部変形工字紋	
C	KB15c		口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 体部上半部変形工字紋, 体部下半部縄紋	
C	KB16		口縁部波状・縄紋, 体部上半部変形工字紋, 体部下半部縄紋	
C	KB17a		胴部縄紋, 底部平坦	
E	KB17b		胴部縄紋, 底部高台付	
C	KB18		口縁部無紋, 頸部3本沈線紋間列突起, 胴部縄紋	



第52図 弥生土器 甕B(1) S=1/5

0 10cm



第53図 弥生土器 甕B(2) S=1/5

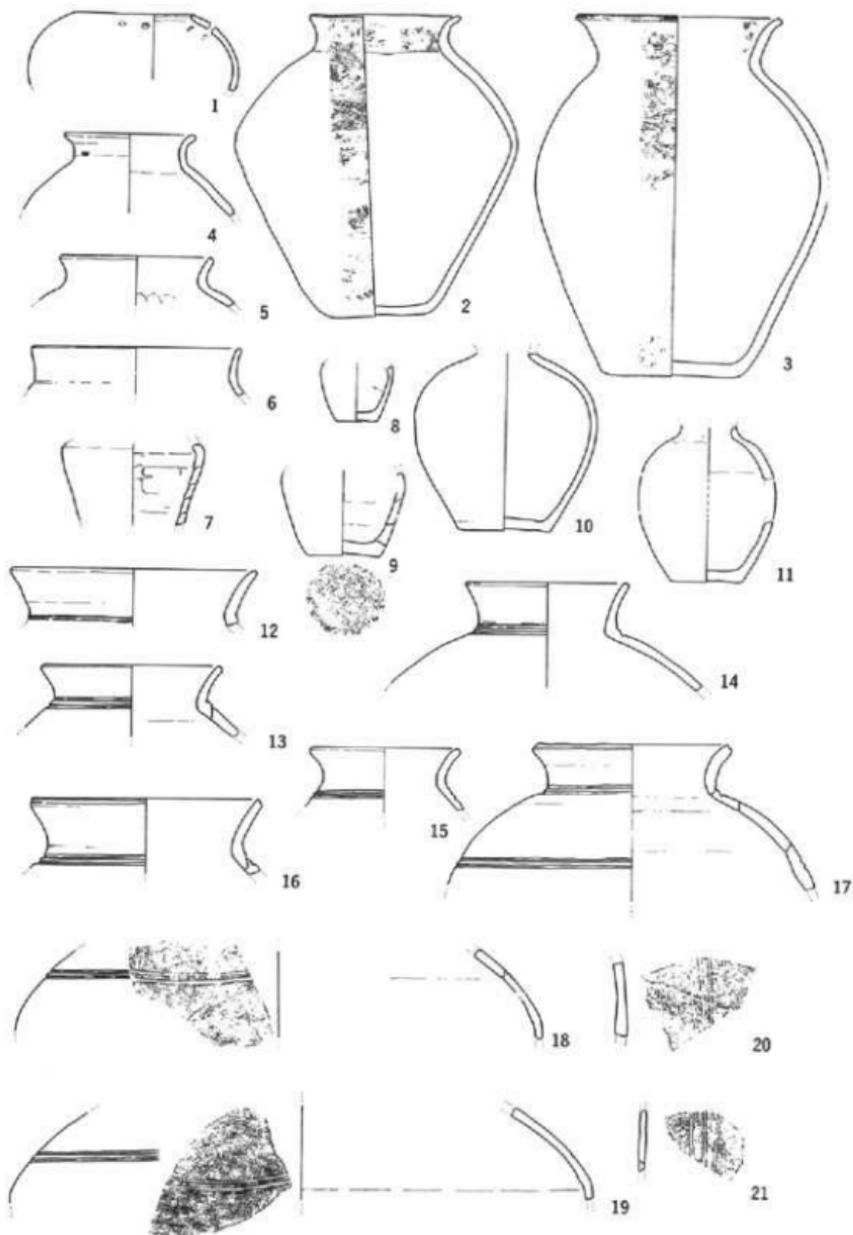
0 10cm

表10 弥生土器分類表 壺類

出 地	土 区	分 類	紋 様
C		B 1	無華・磨き・2個2対小孔
C・E		B 2 a	口縁部～胴部無紋・磨き
C・E		B 2 b	口縁部頸部無紋・磨き
C・E		B 2 c	胴部無紋・磨き
E		B 3	口縁部1本沈線紋・磨き
C・E		B 4 a	口縁部無紋，頸部1本沈線紋
C・E		B 4 b	口縁部無紋，頸部2本沈線紋
C・E		B 5 a	口唇部1本沈線紋，口縁部無紋・磨き，頸部3本沈線紋
C		B 5 b	口唇部1本沈線紋，口縁部無紋・磨き，頸部2本沈線紋，胴部2本沈線紋，胴部磨き
E		B 5 c	頸部2本沈線紋，胴部磨き
C・E		B 5 d	胴部2本沈線紋，胴部磨き
E		B 5 e	胴部3本沈線紋，胴部磨き
C		B 6	胴部横沈線紋間縦沈線紋，胴部磨き
C		B 7 a	口唇部1本沈線紋，頸部2本沈線紋間列点紋，胴部3本沈線紋，胴部磨き
E		B 7 b	口唇部1本沈線紋，頸部2本沈線紋間列点紋，胴部磨き
C・E		B 7 c	胴部2本沈線紋間列点紋，胴部磨き
C・E		B 7 d	胴部沈線紋間列点紋，胴部磨き
C・E		B 7 e	胴部3本沈線紋間2列点紋，胴部磨き
E		B 8 a	口縁部1本沈線紋（内面1本沈線紋），頸部1本沈線紋
C		B 8 b	口縁部2本沈線紋（内面1本沈線紋），頸部2本沈線紋，胴部磨き
E		B 8 c	胴部工字状紋，胴部磨き
C		B 9 a	胴部ハケム・磨き
C・E		B 9 b	胴部磨き

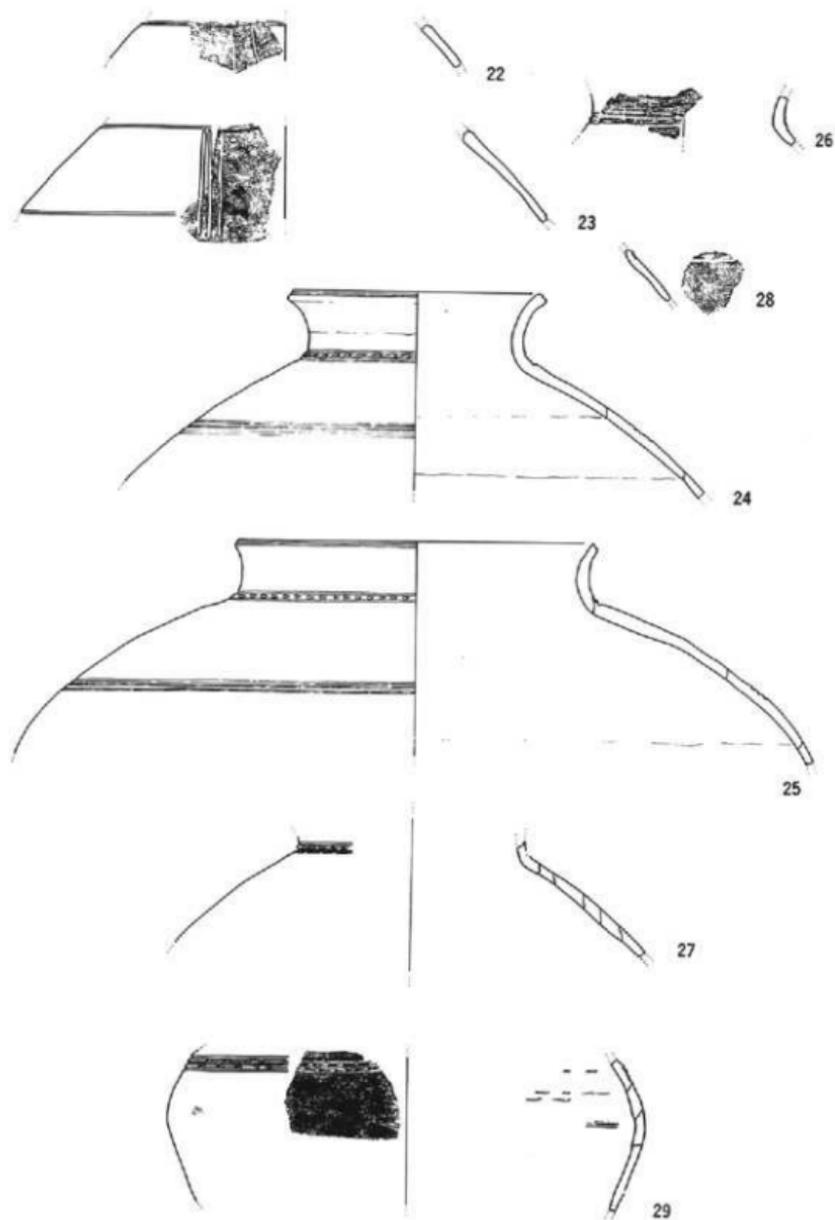
表11 弥生土器分類表 蓋類

出 地	土 区	分 類	紋 様
E		F 1	偏平円盤形，無紋
C		F 2	円盤状側縁付き，上面十字状沈線紋，2孔2対小孔
C・E		F 3	笠形，つまみ部無紋
C		F 4	笠形，つまみ部3本沈線紋
C		F 5 a	笠形，つまみ部縄紋・頸部1本沈線紋
E		F 5 b	笠形，つまみ部縄紋・2本沈線紋
C・E		F 6	笠形，口縁部～体部無紋
E		F 7 a	笠形，口縁部～体部縄紋，つまみ部磨き
C・E		F 7 b	笠形，口縁部～体部縄紋
C		F 8	笠形，口縁部2本沈線紋，体部縄紋，つまみ部1本沈線紋
E		F 9 a	笠形，口縁部1本沈線紋，体部縄紋
C・E		F 9 b	笠形，口縁部2本沈線紋，体部縄紋
C・E		F 9 c	笠形，口縁部3本沈線紋，体部縄紋
C		F 10	笠形，口縁部2本沈線紋，体部磨き，頸部2本沈線紋，つまみ部縄紋・1本沈線紋



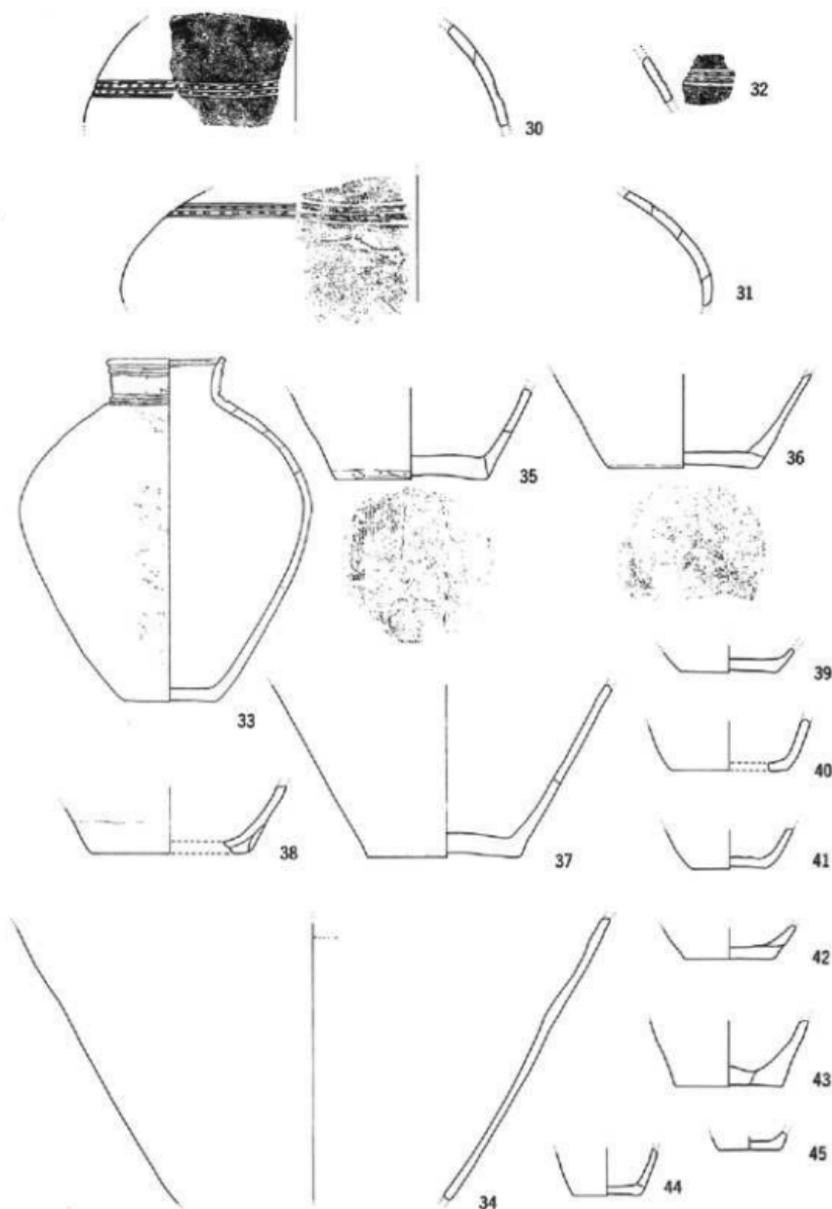
第54図 弥生土器 壺(1) S=1/5

0 10cm



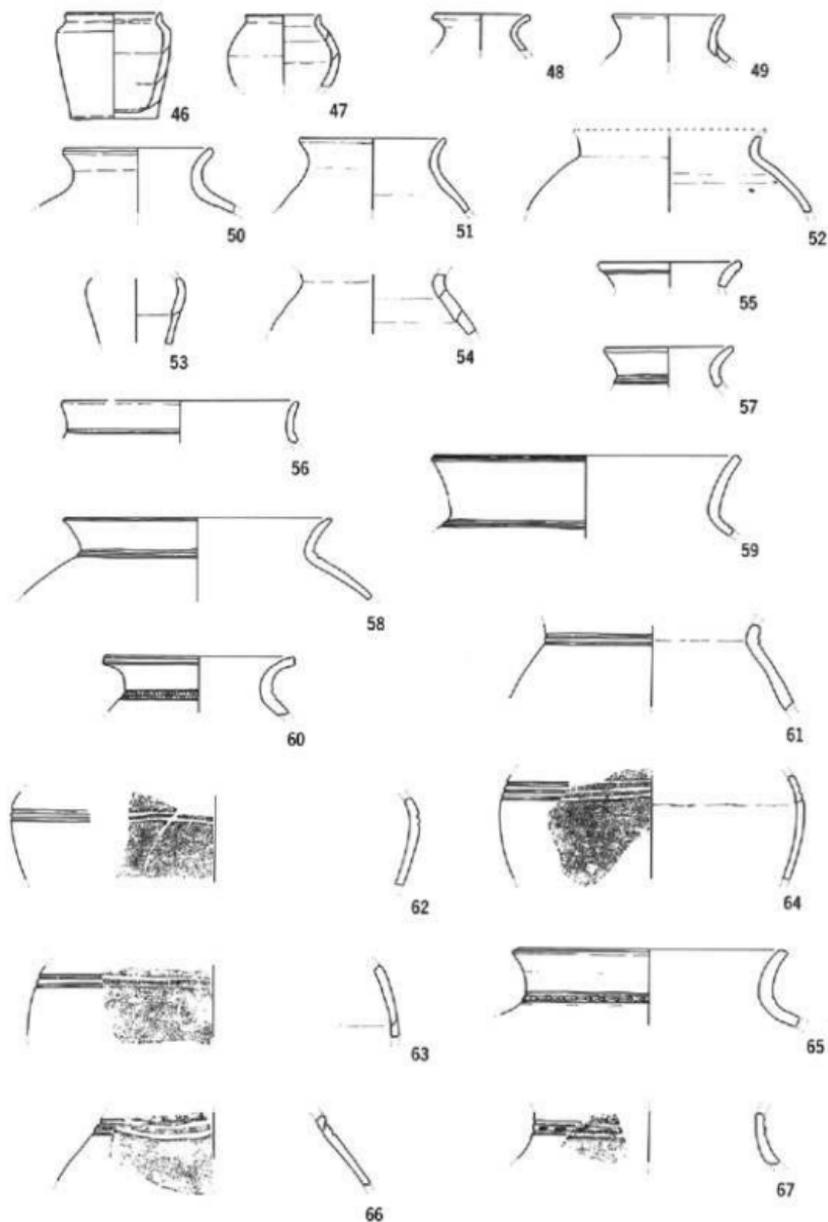
第55図 弥生土器 壺(2) S=1/5

0 10cm



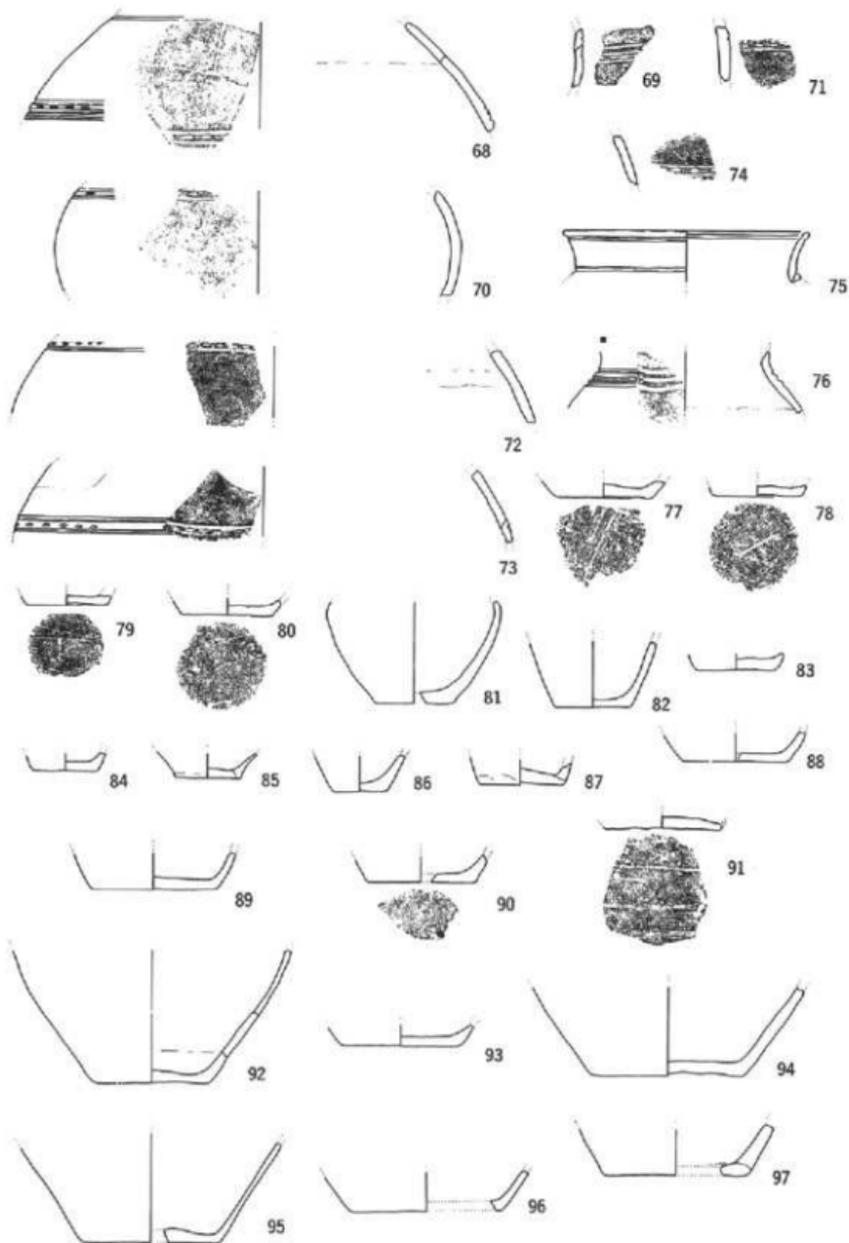
第56図 弥生土器 壺(3) S=1/5

0 10cm



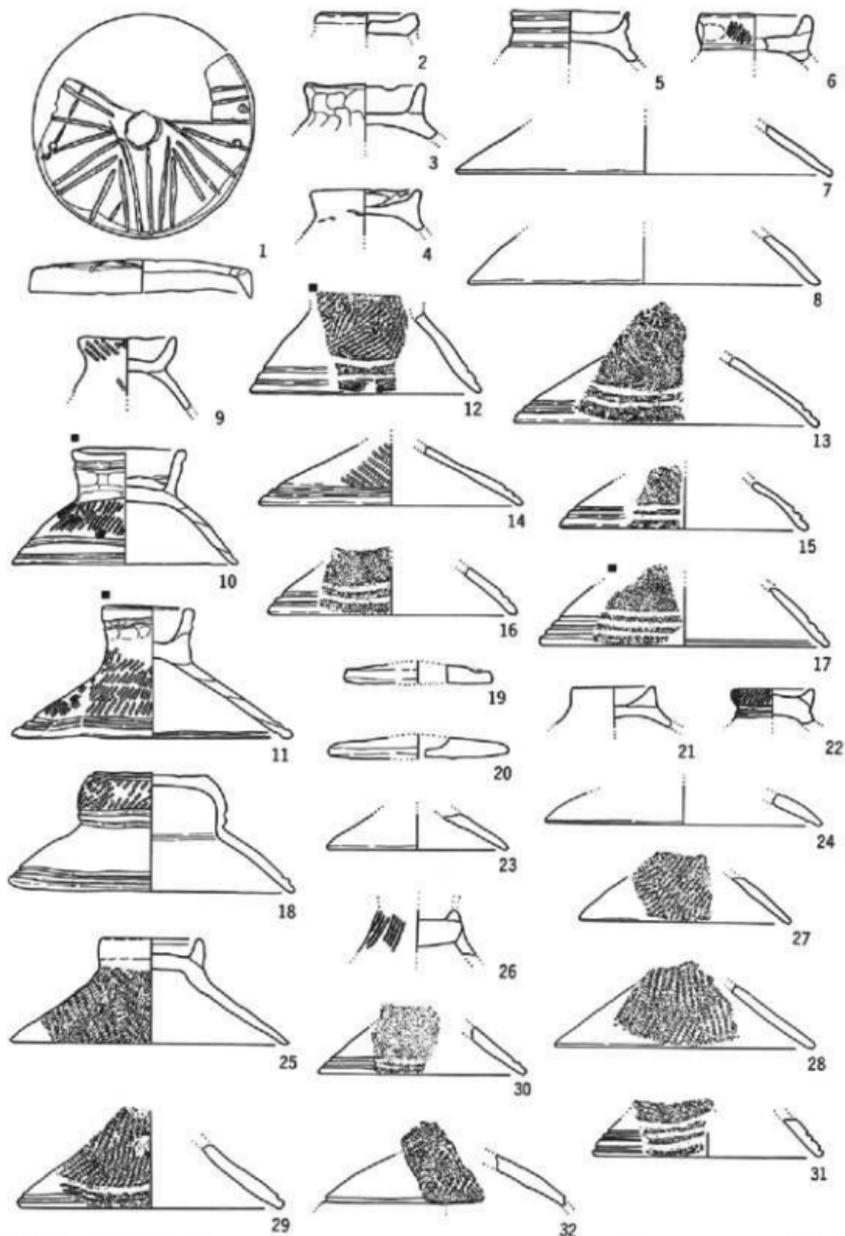
第57図 弥生土器 壺(4) S=1/5

0 10cm



第58図 弥生土器 壺(5) S=1/5

0 10cm



第59図 弥生土器 蓋 S=1/3

0 10cm

表12 弥生土器観察表(1)

種別	分類	計測値 %/n	色調	胎土	焼成	着色顔料	成形・紋様・他	出土地点	
第31	鉢 1	H 1 a	口(60) 底(49) 高 32	灰白 2.5Y 1/2	粗砂	良	手取、口縁部一体部無紋 着模様、刺目目	C区	
	鉢 2	H 2	口(64) 底(64) 高 51	灰白 7.5YR 1/2	粗砂	良	着き、胴部腹上底、底部爪痕	#	
	鉢 3	H 2	口(30) 底(58) 高 48	灰白 7.5YR 1/2	粗砂	良	口縁部一体部無紋 L R (横)	#	
	鉢 4	H 3	口(80) 底(62) 高 48	灰 2.5YR 1/2	ちぎれ 粗砂	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部平行沈線紋、 体部上半部 4 本沈線紋、体部下半部 1 本沈線紋	#	
	鉢 5	H 3	口(30) 底(62) 高 84	灰白 7.5YR 1/2	ちぎれ 粗砂	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部平行沈線紋、外面口縁部 4 本沈線紋、体部上半部 4 本沈線紋、体部下半部 3 本沈線紋	#	
	鉢 6	H 3	口(67)	にぶい青焼 10YR 1/2	粗砂	普通	口縁部(内面 2 本沈線)一体部平行沈線紋、 外面無紋 7 本沈線紋	#	
	鉢 7	H 3	口(11)	にぶい青焼 10YR 1/2	粗砂	良	有	口縁部(内面 1 本沈線)一体部平行沈線紋、 外面体部上半部 5 本沈線紋	#
	鉢 8	H 3	口(20)	灰白 2.5Y 1/2	粗砂 小粒	普通	口縁部(内面本目 2 本沈線紋)一体部平行沈線紋、 外面体部下半部 5 本沈線紋	#	
	鉢 9	H 3	底(77)	灰白 10YR 1/2	粗砂	良	有	口縁部(内面沈線紋)一体部平行沈線紋、 外面体部下半部 5 本沈線紋	#
	鉢 10	H 4 a	口(50) 底(57) 高 53	灰白 7.5YR 1/2	粗砂 小粒	普通	口縁部平行沈線紋(内面 1 本沈線紋)、 体部下半部 2 本沈線紋 L R (横)、外面口縁部 2 本沈線紋	#	
	鉢 11	H 4	口(22) 底(76) 高 40	灰白 10YR 1/2	粗砂	有	口縁部平行沈線紋(内面本目 1 本沈線紋)、体部下半部 紋 L R (横)、外面体部上半部本目 3 本沈線紋	#	
	鉢 12	H 4	口(40)	にぶい青焼 10YR 1/2	粗砂	良	有	口縁部平行沈線紋(内面 1 本沈線紋)、 体部下半部 2 本沈線 L R (横)、外面口縁部 3 本沈線紋	#
	鉢 13	H 4	口(30)	灰 2.5Y 1/2	粗砂	有	有	口縁部平行沈線紋(内面 1 本沈線紋)、 体部下半部 2 本沈線 L R (横)、外面体部 3 本沈線紋	#
	鉢 14	H 4 b	底(30)	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	体部上半部無紋、体部下半部無紋 L R、 胴部高足状、外面口縁部 2 本沈線紋	#
鉢 15	H 4 a	底(97)	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部平行沈線紋(内面沈線紋)、 体部下半部 2 本沈線 L R (横)、体部上半部無紋	#	
鉢 16	H 6	口(15) 底(74) 高 52	灰白 10YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部工字状、 口縁部 2 本沈線紋、外面体部下半部 1 本沈線紋	#	
鉢 17	H 6	口(80) 底(55)~(59) 高 96	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面沈線紋)一体部工字状・沈線紋、 口縁部 2 本沈線紋、体部下半部 2 本沈線紋	#	
鉢 18	H 6	底(37)	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面沈線紋)一体部工字状・沈線紋、 体部下半部 2 本沈線紋	#	
鉢 19	H 7 a	口(70) 底(91) 高 81	灰 2.5Y 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面沈線紋)一体部実形工字状、 体部下半部 1 本沈線紋	#	
鉢 20	H 7 a	口(80) 底(99) 高 81	にぶい青焼 10YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部実形工字状、 体部下半部 2 本沈線紋、口縁部 1 本沈線紋	#	
鉢 21	H 7	口(80) 底(98) 高 73~80	灰白 7.5YR 1/2	粗砂 小粒	普通	有	内面口縁部着色顔料散布、刺目	#	
鉢 22	H 7	口(90) 底(85) 高 92	灰 7.5YR 1/2	粗砂	良	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部実形工字状、 体部下半部 4 本沈線紋	#	
鉢 23	H 7	口(70) 底(87) 高 77	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部実形工字状、体部下半 部 4 本沈線紋、口縁部 1 本沈線紋、器部粗肌、本高底	#	
鉢 24	H 7 b	口(8)~(8) 底(8) 高 14	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 2 本沈線紋)一体部実形工字状、体部下半 部 2 本沈線紋、胴部 1 本沈線紋、器部粗肌、本高底	#	
鉢 25	H 7 c	口(78) 底(94) 高 100	にぶい青焼 10YR 1/2	粗砂 小粒	有	有	口縁部(内面 2 本沈線紋)一体部実形工字状重量、 口縁部突起山部 2 列	#	
鉢 26	H 7	口(80) 底(88) 高 93	灰 5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 2 本沈線紋)一体部実形工字状重量、 体部下半部 3 本沈線紋、器部本高底	#	
鉢 27	H 7 d	口(10) 底(66) 高 74	灰 5Y 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部実形工字状、 体部下半部 2 本沈線紋	#	
鉢 28	H 7	口(80) 底(88)~(89) 高 88~92	にぶい青 7.5YR 1/2	粗砂 小粒	有	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部実形工字状、口縁部 1 本 沈線紋、体部下半部 2 本沈線紋、内面へ着き、直縁高底	#	
鉢 29	H 8	口(20) 底(93)~(94) 高 19	にぶい青焼 10YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)工字状、体部無紋 L R (横)、 外面体部へ着き	#	
鉢 30	H 8	口(94) 底 60~62	灰 2.5Y 1/2	粗砂	普通	有	口縁部(内面沈線紋)工字状紋、体部無紋 L R	#	
鉢 31	H 8	口(94) 底 60~62	灰 2.5Y 1/2	粗砂	普通	有	口縁部(内面沈線紋)工字状紋、体部無紋 L R	#	
鉢 32	H 9	口(90) 底(94) 高(74)	灰 5YR 1/2	粗砂	良	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部上半部工字状、 体部下半部 2 本沈線 L R (横)、口縁部 1 本沈線紋	#	
鉢 33	H10 a	口(80)	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 2 本沈線紋)一体部沈線紋 <破片数様不明>	#	
鉢 34	H10 b	口(40)	にぶい青 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 2 本沈線紋)一体部実形工字状 <破片数様不明>	#	
鉢 35	H 10	口(30)	灰 5YR 1/2	粗砂	普通	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部実形工字状 <破片数様不明>	#	
鉢 36	H 10	口(80)	灰 10YR 1/2	粗砂	良	有	#	#	
鉢 37	H 10	口(90)	灰 10YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 2 本沈線紋)一体部実形工字状 <破片数様不明>	#	
鉢 38	H 10	口(80)	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部実形工字状 <破片数様不明>、口縁部 1 本沈線紋	#	
鉢 39	H 10	口(90)	にぶい青焼 10YR 1/2	粗砂	有	有	口縁部(内面 1 本沈線紋)一体部実形工字状 <破片数様不明>	#	
鉢 40	H 10	口(86)	灰 7.5YR 1/2	粗砂	有	有	#	#	

表13 弥生土器観察表(2)

種別	器種・遺物番号	分類	計測値 %	色調	胎土	焼成	赤色顔料	成形・紋様・他	出土地点
第33	鉢 41	H10 b	□(56)	にぶい青黄 10YR 7.5/2	粗砂	良	有	口縁部(内面沈線紋)~体形変形工字紋 <破片状態不明>	C区
	〃 42	〃	□(58)	淡黄 2.5Y 7/2	〃	普通	有	〃	〃
	〃 43	〃	□(28)	にぶい青黄 10YR 7.5/2	〃	良	有	〃	〃
	〃 44	〃	□(18)	暗赤黄 2.5YR 7/2	〃	〃	有	〃	〃
第34	〃 45	〃	□(38)	暗灰 7.5YR 7/2	〃	〃	〃	〃	〃
	〃 46	〃	□(18)	にぶい青黄 10YR 7.5/2	〃	〃	有	〃	〃
	〃 47	〃	□(56)	灰白 2.5Y 7/2	〃	〃	有	〃	〃
	〃 48	〃	□(70)	灰黄褐 10YR 7/2	〃	〃	〃	口縁部(内面本目1本沈線紋)~体形変形工字紋 <破片状態不明>	〃
第35	〃 49	〃	□(38)	灰黄 7.5YR 7/2	粗砂	普通	〃	口縁部(内面2本沈線紋)~体形変形工字紋 <破片状態不明>	〃
	〃 50	〃	底(79)	暗灰 7.5YR 7/2	〃	〃	〃	口縁部(内面沈線紋)~体形変形工字紋 <破片状態不明> 体部下半部3本沈線紋	〃
	〃 51	〃	□(56)	灰白 2.5Y 7/2	〃	良	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体形変形工字紋 <破片状態不明> 口縁部体部下半部高段L R(横)	〃
	〃 52	〃	□(57)	灰黄褐 10YR 7/2	〃	〃	有	口縁部(内面本目沈線紋)~体形変形工字紋 <破片状態不明> 体部下半部高段L R(横)	〃
	〃 53	H10 c	底(54)	暗赤黄 10YR 7/2	粗砂	〃	〃	体部下半部高段L R(横) 体部下半部高段L R(横)	〃
	〃 54	H10 e	底(75)	灰黄褐 10YR 7/2	〃	〃	〃	体部下半部3本沈線紋<破片状態不明>	〃
	〃 55	〃	底(80)	灰白 2.5Y 7/2	細砂	普通	有	〃	〃
	〃 56	〃	底(96)	暗赤黄 10YR 7/2	粗砂	良	有	体部下半部3本沈線紋<破片状態不明>	〃
	〃 57	H1 a	□(80) 底(50) 高 35	灰白 7.5YR 7/2	〃	〃	〃	手取、口縁部~体部無紋。内面口縁部無紋有り、体部下半部 下半部高段L R(横)、外面体部下半部高段L R(横)	E区 2-27-q
	〃 58	H1 b	□(69) 底(53) 高 30	にぶい黄 7.5YR 7/2	〃	〃	〃	手取、口縁部1本沈線紋。体部下半部無紋。 外面口縁部1本沈線紋。底部本無紋	1-27-w
	〃 59	H1 c	□(76) 底(55) 高 36	灰白 2.5Y 7/2	〃	普通	〃	手取、口縁部~体部無紋。 外面口縁部2本沈線紋。体部下半部高段L R(横)	2-27-b
	第36	〃 60	H1 d	□(56) 底(42) 高 31	にぶい黄 7.5YR 7/2	粗砂	〃	〃	手取、口縁部3本沈線紋。体部下半部無紋。 内面口縁部無紋
〃 61		H3	□(90) 底(60) 高 38	灰黄 2.5Y 7/2	細砂	〃	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体部平行沈線紋	1-27-j
〃 62		〃	□(81) 底(66) 高 38	灰黄 2.5Y 7/2	粗砂	〃	〃	口縁部(内面1本沈線紋)~体部平行沈線紋。 外面高段L R(横)、内面口縁部1本沈線紋	1-27
〃 63		H4 a	□(86) 底(62) 高 54	灰黄褐 10YR 7/2	粗砂	良	有	口縁部平行沈線紋(内面1本沈線紋)、体部下半部高段L R(横)、内面口縁部無紋、外面高段L R(横)	2-26-a
〃 64		〃	底(70)	黄灰 2.5Y 7/2	粗砂	普通	〃	口縁部平行沈線紋(内面沈線紋)、体部下半部高段L R	1-27-t
〃 65		H4 b	底(24)	黄灰 2.5Y 7/2	〃	〃	有	体部下半部高段L R。底部丸底状	2-27-1
〃 66		H5	□(18) 底(35)	にぶい青黄 10YR 7/2	粗砂	良	有	体部下半部高段L R(横)。 底部丸底状	1-27-1 1-27-o
〃 67		H7 a	□(10) 底(65) 高 54	黄灰 10YR 7/2	〃	普通	〃	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋、体部下半部 沈線紋、外面口縁部1本沈線紋、底部本無紋	2-27-k
〃 68		〃	□(18) 底(80) 高 59	淡黄 2.5Y 7/2	〃	〃	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋、体部下半部 沈線紋、外面口縁部1本沈線紋	1-27-p
〃 69		〃	□(89) 底(68) 高 44	淡黄 2.5Y 7/2	粗砂	不良	〃	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋、 体部下半部高段L R(横)	1-27-i
〃 70		〃	□(10) 底(80) 高 60	灰黄 7.5YR 7/2	細砂	普通	〃	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋、体部下半部 沈線紋、内面体部下半部高段L R(横)	2-27-j
〃 71		〃	□(10) 底(67) 高 51	にぶい青黄 10YR 7/2	粗砂	良	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋、 体部下半部高段L R(横)	1-27-ka
第37	〃 72	〃	□(84) 底(82) 高 40	灰白 7.5YR 7/2	粗砂	普通	有	外面高段L R(横)	2-26-t
	〃 73	H7 d	□(10) 底(54) 高 56	灰黄 2.5Y 7/2	〃	〃	〃	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋、 外面体部高段L R(横)	1-27-w
	〃 74	〃	□(56) 底(94) 高 62	灰黄 10YR 7/2	〃	〃	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋、体部下半部 1本沈線紋、外面口縁部1本沈線紋	1-27-w
	〃 75	H7 a	□(80) 底(18) 高 92	にぶい青黄 10YR 7/2	〃	良	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋、体部下半部 2本沈線紋	2-26-d
第38	〃 76	H7 c	□(18)	明黄 2.5Y 7/2	粗砂	〃	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋高段L R	2-27-k
	〃 77	〃	底(90)	明黄 7.5YR 7/2	粗砂	〃	〃	口縁部(内面沈線紋)~体部変形工字紋高段L R。 外面高段L R(横)	2-27-1
	〃 78	〃	□(18)~20 底(99) 高(100)	淡黄 2.5Y 7/2	〃	〃	〃	口縁部(内面2本沈線紋)~体部変形工字紋高段L R。外面 口縁部山形突起3コ、体部下半部1本沈線紋	1-27-s
第39	〃 79	H10 b	〃	淡黄 2.5Y 7/2	〃	〃	有	口縁部(内面2本沈線紋)~体部変形工字紋 <破片状態不明> 絞りコ	3-24
	〃 80	〃	□(80) 底(92) 高 52	淡黄 2.5Y 7/2	粗砂	普通	〃	口縁部(内面1本沈線紋)~体部変形工字紋 <破片状態不明>	1-27-s

表14 弥生土器観察表(3)

群	種別・遺物番号	分類	計測値 ¹⁾ /n	色調	胎土	焼成	赤色顔料	成形・紋様・他	出土地点
第35	鉢 81	H10 b		赤黄 2.5Y 1/2	粗砂小礫	良	有	口縁部(内面沈線紋)~体部実形工字紋<破片紋様不明>	E区 2-29-f
	82	8	口180		粗砂	普通	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体部実形工字紋<破片紋様不明> 貼りコブ	2-27-g
	83	8	口180 底52	赤黄 2.5Y 1/2	粗砂	良	有	口縁部(内面2本沈線紋)~体部実形工字紋<破片紋様不明> 貼りコブ	1-27-j
	84	8	口180	赤黄 2.5Y 1/2	粗砂	良	有	口縁部(内面1本沈線紋)~体部実形工字紋<破片紋様不明> 貼りコブ	1-27-o
	85	H10 d	底(94)	赤黄 2.5Y 1/2	粗砂小礫	普通	有	体部上半実形工字紋、体部下半隅段L R(縦)<破片紋様不明>	2-28-b
	86	H10 b	底(95)	赤黄 2.5Y 1/2	粗砂	良	有	口縁部(内面沈線紋)~体部実形工字紋<破片紋様不明>	2-27-h
	87	H10 e	底(70)	赤黄 7.5YR 1/2	粗砂	8	8	体部下半沈線紋<破片紋様不明>	2-27-i
	88	8	底(10)		粗砂	8	8		1-27
	89	8	底(86)	赤黄 2.5Y 1/2	8	普通			2-26-t
第90	89	8	底(86)	赤黄 2.5Y 1/2	8	普通			2-26-t
	90	8	底(86)	赤黄 10YR 1/2	8	8	有	体部下半2本沈線紋<破片紋様不明>	1-27-k
第91	91	8	底76	赤黄 7.5YR 1/2	8	8	8		1-26-f
	91	8	底76	赤黄 7.5YR 1/2	8	8	8		1-26-f
第38	高坏 1	T 1 a	口127 脚96	赤黄 2.5Y 1/2	粗砂	良	有	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部2本沈線紋、体部下半1本沈線紋、脚部1本沈線紋	C区
	2	T 1 b	口122	赤白 10YR 1/2	粗砂小礫	普通		口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)	8
	3	8	口180	赤黄 2.5Y 1/2	粗砂	良	有	8	8
	4	8	口180	赤白 10YR 1/2	8	普通	有	8	8
	5	8	口180	赤黄 10YR 1/2	8	良	有	8	8
	6	8	口180	赤黄 10YR 1/2	8	普通	有	8	8
	7	T 1 c	口121 脚100	赤黄 5YR 1/2	8	良	有	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部工字状紋、体部下半隅段L R(斜)・2本沈線紋、脚部2本沈線紋	8
第38	8	T 1 d	口120	赤黄 5YR 1/2	8	8	8	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部沈線紋又は工字状紋	8
	9	8	口180 脚126	赤黄 7.5YR 1/2	8	8	有	8	8
	10	T 1 e	脚146	赤黄 7.5YR 1/2	8	8	有	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部沈線紋又は工字状紋	8
	11	8	口180	赤白 2.5YR 1/2	8	8	有	8	8
	12	8	口180 脚125	赤白 10YR 1/2	8	8	8	8	8
第92	13	T 1 f	口120 脚180	赤黄 2.5Y 1/2	8	普通	有	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、脚部1本沈線紋、体部下半隅段L R(横)	8
	14	T 2	口180 脚180	赤白 2.5Y 1/2	8	良	有	口縁部~体部実形工字紋(縦付)	8
	15	T 3 a	口180	赤黄 10YR 1/2	粗砂小礫	8	8	口縁部状(突起)、口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)	8
第39	16	T 3 b	口180 脚167 高122	赤黄 10YR 1/2	粗砂小礫	普通	有	口縁部状(突起)、口縁部~体部実形工字紋(縦付)、体部下半3本沈線紋、脚部3本沈線紋	8
	17	T 4 b	脚97	赤黄 5YR 1/2	粗砂	良	有	体部下半2本沈線紋、脚部2本沈線紋	8
	18	T 8 b		赤白 10YR 1/2	8	8	有	脚部実形工字紋・刺突紋	8
	19	T 1 b	口180	赤白 10YR 1/2	8	8	8	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)	E区 1-27-a, n
第39	20	8	口180	赤黄 10YR 1/2	8	8	8	8	2-27-h
	21	8	口180	赤白 10YR 1/2	8	8	8	8	2-26-c
	22	8	口180	赤黄 5YR 1/2	粗砂小礫	普通		8	2-27-k
	23	T 1 e	口160	赤白 7.5YR 1/2	8	8	8	口縁部工字状紋(内面1本沈線紋)、肩部沈線紋又は工字状紋	1-27-h
	24	8	口180 脚180	赤黄 7.5YR 1/2	粗砂	良	有	8	2-27-l
	25	8	口180 脚180	赤白 10YR 1/2	8	8	8	8	1-27-s
	26	T 1 k	脚180	赤黄 7.5YR 1/2	8	普通		肩部工字状紋、体部下半隅段L R(横)	1-27-i
	27	T 4 a	脚47~49	赤白 10YR 1/2	粗砂小礫	良	8	体部下半2本沈線紋、脚部1本沈線紋	1-27-f
第93	28	T 4 b	脚185	赤黄 5YR 1/2	粗砂	8	8	体部下半2本沈線紋、脚部2本沈線紋	1-27-n
	29	T 5	脚188	赤黄 2.5Y 1/2	粗砂小礫	普通		脚部無紋	2-27-x

表15 弥生土器観察表(4)

標本 器種・ 遺物番号	分 類	計 測 値 寸法	色	鋼	胎土	焼成	赤色 顔料	成 形 ・ 紋 様 ・ 他	出 土 地 点
第39 区	高坏 30	T 6	胴(66)	にぶい青焼 10YR 7.5Y	粗砂	良		腰部下半線紋L、腰部2本比線紋	E区 1-27-1
	# 31	T 7	胴(52)	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂 小礫	#	有	腰部工字状紋	# 1-26-1
	# 32	T 8 a	胴(95)	にぶい青焼 10YR 7.5Y	粗砂	#	有	腰部2対3本比線紋・刺突紋・横紋LR(横)	1-27-a
	# 33	T 9	胴(111)	にぶい青焼 10YR 7.5Y	#	#		腰部2本線紋・横紋LR(横)・1本比線紋	# 1-27-a
第 41	甕A 1	KA 1	□(20) 胴(78)	にぶい焼 7.5Y 7.5Y	粗砂 小礫	#		口縁部~胴部横紋LR(横)	C区
	# 2	#	□(25) 胴(36)	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂	#		# LR(横)	#
	# 3	#	□(16) 底 88 胴(125) 高 24	赤黄 2.5Y 7.5Y	#	普通		# RL(横)	#
	# 4	#	□(26) 胴(26)	赤黄 2.5Y 7.5Y	#	良		# LR(横)	#
	# 5	KA 2 a	□(16) 胴(36)	にぶい青焼 10YR 7.5Y	#	#		口縁部肩部コナダ、胴部横紋LR(横)	#
	# 6	#	□(14) 底 66 胴(10)	にぶい焼 7.5Y 7.5Y	#	#		#	#
	# 7	#	□(18) 底 79 胴(10)	赤黄 2.5Y 7.5Y	#	#		口縁部肩部コナダ、胴部横紋LR(横)、底部木葉紋	#
	# 8	#	□(16) 胴(26)	にぶい焼 7.5Y 7.5Y	#	#		#	#
	# 9	#	□(16) 胴(26)	灰白 7.5Y 7.5Y	粗砂 小礫	普通		#	#
	# 10	#	□(16)	赤黄 2.5Y 7.5Y	#	#		#	#
	# 11	#	□(16) 胴(26)	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂	#		#	#
	# 12	#	□(16) 胴(26)	にぶい焼 7.5Y 7.5Y	#	良		#	#
	# 13	#	□(16) 胴(26)	赤黄 2.5Y 7.5Y	#	#		#	#
	# 14	#	□(16) 胴(26)	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂 小礫	普通		# LR(横)	#
	# 15	#	□(16) 胴(26)	赤 7.5Y 7.5Y	粗砂	良		# RL(横)	#
	# 16	#	□(26) 胴(26)	にぶい青焼 10YR 7.5Y	粗砂 小礫	#		# LR(横)	#
# 17	KA 2 c	□(74) 底 56 胴(162) 高 62	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂	#		口縁部肩部横紋3、胴部横紋LR(横)	#	
第 42	# 18	#	□(16) 胴(26)	赤黄 2.5Y 7.5Y	#	#		# LR(横)	#
	# 19	KA 3 a	□(16~18) 底 90 胴(170) 高 30	にぶい青焼 10YR 7.5Y	#	#		口縁部肩部コナダ、肩部1本比線紋、 胴部横紋LR(横)、底部木葉紋	#
	# 20	KA 3 b	□(20) 胴(26)	赤黄 2.5Y 7.5Y	#	#		口縁部肩部横紋3、肩部1本比線紋、胴部横紋LR(横)	#
	# 21	KA 3 c	□(26) 胴(26)	にぶい青焼 10YR 7.5Y	粗砂 小礫	#		口縁部コナダ、肩部2本比線紋、胴部横紋LR(横)	#
	# 22	#	□(16)	灰白 10YR 7.5Y	#	普通		口縁部コナダ、肩部2本比線紋、胴部不明	#
	# 23	#	□(16~18) 底 90 胴(170) 高 30	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂	良		口縁部コナダ、肩部2本比線紋、胴部横紋LR(横)、 底部木葉紋	#
	# 24	#	□(16) 胴(26)	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂 小礫	普通		口縁部コナダ、肩部2本比線紋、胴部横紋LR(横)	#
	# 25	#	□(16) 胴(26)	にぶい焼 7.5Y 7.5Y	#	#		#	#
	# 26	KA 3 d	□(16) 胴(26)	灰白 7.5Y 7.5Y	粗砂	良		口縁部1本比線紋、口縁部肩部コナダ、 肩部2本比線紋、胴部横紋LR(横)	#
	# 27	KA 3 e	□(16) 胴(16)	赤黄 2.5Y 7.5Y	#	普通		口縁部肩部2本比線紋、胴部横紋LR(横)	#
第 42	# 28	#	□(16~18) 底 74~76 胴(130) 高 18	にぶい青焼 10YR 7.5Y	#	良		口縁部肩部2本比線紋、胴部横紋LR(横)、底部木葉紋	#
	# 29	KA 3 g	□(16) 胴(16)	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂 小礫	普通		口縁部コナダ、肩部3本比線紋、腰部上半1本比線 紋・横紋LR(横)	#
	# 30	KA 4 a	□(12) 底 10~12 胴(76) 高 22	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂	良		口縁部横紋、肩部コナダ、 胴部横紋LR(横)・LR(斜)	#
	# 31	#	□(16) 胴(26)	灰白 10YR 7.5Y	#	#		口縁部横紋、肩部コナダ、胴部横紋LR(横)	#
	# 32	#	□(16) 胴(16)	にぶい焼 7.5Y 7.5Y	粗砂 小礫	#		#	#
	# 33	#	□(16) 胴(16)	にぶい焼 7.5Y 7.5Y	粗砂	#		#	#
	# 34	#	□(16) 胴(16)	灰白 7.5Y 7.5Y	#	#		#	#
	# 35	#	□(16) 胴(16)	赤 7.5Y 7.5Y	#	#		#	#
	# 36	#	□(16) 胴(16)	赤黄 2.5Y 7.5Y	粗砂 小礫	普通		口縁部横紋、肩部コナダ、 胴部横紋LR(横)、無彫り	#

表16 弥生土器観察表(5)

探 洞	器 種・ 遺物 番号	分 類	計測値 ¹⁾ / ₂	色 調	胎土	焼成	着色 顔料	成 形・ 紋 様・ 他	出土地点
第 43 区	窟A 37	KA 4 a	□(10) 胴(10)	灰白 7.5YR 7/2	粗砂	良		□線部織紋, 底部ココナダ, 胴部織紋LR(縦)	C区
	38	38	□(20) 胴(20)	灰黄 2.5Y 7/2	粗砂 小礫	良		〃 〃 〃	〃
	39	39	□(10) 胴(10)	灰黄 2.5Y 7/2	粗砂	良		〃 〃 〃	〃
	40	40	□(20) 胴(20)	灰黄黄 10YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	41	41	□(10) 胴(10)	にじみ模 7.5YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	42	42	□(20) 胴(20)	黄灰 7.5YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	43	43	□(10) 胴(10)	黄黄灰 10YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	44	44	□(10) 胴(10)	黄黄灰 7.5YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	45	45	□(10) 胴(10)	灰黄黄 10YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	46	46	□(12) 胴(12)	にじみ青模 10YR 7/2	〃	普通		〃 〃 〃	〃
43	47	47	□(20) 胴(20)	にじみ模 7.5YR 7/2	粗砂 小礫	良		□線部織紋(黄灰), 底部ココナダ, (黄砂小), 胴部織紋LR(縦)	〃
	48	48	□(10) 胴(10)	灰白 10YR 7/2	粗砂	普通		□線部織紋, 底部ココナダ, 胴部織紋LR(縦)	〃
	49	49	□(20) 胴(20)	黄灰 2.5Y 7/2	粗砂 小礫	良		□線部織紋, 底部ココナダ, 胴部織紋LR(縦)(内面黄模)	〃
	50	KA 4 b	□(10) 胴(10)	黄黄灰 7.5YR 7/2	粗砂 小礫	良		□線部織紋, 底部ココナダ・ハケム, 胴部織紋LR(縦)	〃
	51	51	□(20) 胴(20)	にじみ模 7.5YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	52	52	□(20) 胴(20)	灰白 7.5YR 7/2	〃	普通		〃 〃 〃	〃
	53	53	□(20) 胴(20)	灰黄黄 10YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	54	54	□(10) 底 30	黄黄灰 10YR 7/2	〃	〃		□線部織紋, 底部ココナダ・ハケム, 胴部織紋LR(縦), 底部ハケム	〃
	55	55	□(10) 胴(10)	灰白 10YR 7/2	〃	不良		□線部織紋, 底部ハケム(縦), 胴部織紋LR(縦)封着	〃
	56	KA 5 a	□(10) 胴(10)	黄模 10YR 7/2	粗砂	良		□線部織紋, 底部ココナダ, 底部1本比織紋, 胴部織紋LR(縦)	〃
第 44 区	57	57	□(10) 胴(10)	黄黄模 7.5YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	58	58	□(20) 胴(20)	にじみ青模 10YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	59	59	□(20) 胴(20)	黄黄模 10YR 7/2	粗砂 小礫	普通		〃 〃 〃	〃
	60	KA 5 b	□(10)~90 底 30	灰黄 2.5Y 7/2	粗砂	良		□線部織紋, 底部ハケム, 底部1本比織紋, 胴部織紋LR(縦), 底部穿孔	〃
	61	61	□(10) 胴(10)	灰白 7.5YR 7/2	粗砂 小礫	良		□線部織紋, 底部ハケム, 底部1本比織紋, 胴部織紋LR(縦)	〃
	62	62	□(10) 胴(10)	にじみ模 5YR 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	63	KA 6 a	□(10) 胴(10)	にじみ青模 10YR 7/2	粗砂	普通		□線部織紋, 底部ココナダ, 底部1本比織紋, 胴部織紋LR(縦)	〃
	64	64	□(20) 胴(20)	灰黄模 10YR 7/2	粗砂 小礫	〃		〃 〃 〃 底部2本比織紋	〃
	65	65	□(10) 胴(10)	黄灰 2.5Y 7/2	〃	良		□線部織紋(横穴), 底部ココナダ, 底部2本比織紋, 胴部織紋LR(縦)	〃
	66	66	□(10) 胴(10)	黄黄模 7.5YR 7/2	粗砂	普通		□線部織紋, 底部ココナダ, 底部2本比織紋, 胴部織紋LR(縦)	〃
44	67	67	□(10) 胴(10)	灰白 10YR 7/2	粗砂 小礫	良		〃 〃 〃	〃
	68	68	□(10) 胴(10)	黄 7.5YR 7/2	〃	〃		〃 R L(縦)(内面黄模)	〃
	69	69	□(10) 胴(10)	にじみ模 7.5YR 7/2	粗砂	〃		□線部織紋, 底部ココナダ, 底部2本比織紋, 胴部織紋LR(縦)	〃
	70	70	□(20) 胴(20)	にじみ青模 10YR 7/2	粗砂 小礫	〃		〃 〃 〃 底部2本比織紋	〃
	71	71	□(10) 胴(10)	にじみ青模 10YR 7/2	〃	普通		〃 〃 〃	〃
	72	72	□(20) 胴(20)	黄黄模 2.5Y 7/2	〃	〃		〃 〃 〃	〃
	73	73	□(10) 胴(10)	灰黄模 10YR 7/2	粗砂	良		〃 〃 〃	〃
	74	KA 7	□(20) 胴(10)	黄黄模 10YR 7/2	粗砂 小礫	普通		□線部織紋, 底部ココナダ, 底部3本比織紋, 胴部織紋LR(縦)	〃
	75	75	□(20) 胴(20)	灰白 5Y 7/2	〃	良		〃 〃 〃	〃
	76	KA 8 a	□(20) 底(10)~90 底 25	黄模 7.5YR 7/2	〃	普通		□線部織紋, 底部ココナダ, 底部4本比織紋, 胴部織紋LR(縦)	〃

表17 弥生土器観察表(6)

種別	器種・遺物番号	分類	計測値 %	色調	胎土	焼成	赤色顔料	成形・紋様・他	出土地点
第44区	壺A 77	KA9b	□(20) 測(20)	にぶい青黄 10YR 7/5	粗砂小礫	普通		口縁部波状, 肩部ハケメ, 胴部縄紋L R(横)	C区
	78	KA9c	□(40) 測(20)	灰白 10Y 7/5	粗砂	良		口縁部波状(肉冠), 肩部ミダキ, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋L R(斜)	
	79	KA9e	□(20) 測(20)	灰白 2.5Y 7/5	粗砂小礫	#		口縁部波状, 肩部ハケメ, 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋L R(斜)	
	80	KA11a	□(40)	にぶい青黄 10YR 7/5	粗砂	#		口縁部縄紋, 肩部ココナゲ, 胴~肩部2本沈線間列点紋	
	81	#	□(20) 測(20)	灰白 2.5Y 7/5	粗砂小礫	普通		口縁部縄紋, 肩部ココナゲ, 肩部2本沈線間列点紋, 胴部縄紋L R(横)	
	82	#	□(21)	にぶい青黄 10YR 7/5	粗砂	良		# #	# #
	83	#	□(20) 測(20)	明褐色 7.5YR 7/5	粗砂小礫	#		# #	# #
	84	#	□(70) 測(80)	洗炭層 10YR 7/5	粗砂	不良		# #	# #
	85	KA11b	□(21) 測(20)	洗炭 2.5Y 7/5	粗砂小礫	普通		口縁部縄紋, 肩部ココナゲ・ハケメ, 肩部2本沈線間列点紋L R(横)	
	86	#	□(20) 測(20) 測(20) 測(20) 測(20)	にぶい青黄 10YR 7/5	粗砂	良		口縁部縄紋, 肩部ココナゲ・ハケメ, 肩部3本沈線間列点紋(本目), 肩部2本沈線紋, 胴部縄紋L R(横), 肩部木葉状	
	87	#	□(20) 測(20)	洗炭 2.5Y 7/5	粗砂小礫	#		# 肩部2本沈線間列点紋	
	88	KA11c	□(40) 測(20)	灰白 7.5YR 7/5	#	普通		口縁部縄紋, 肩部1本沈線紋・ココナゲ, 肩部2本沈線間列点紋(本目), 胴部縄紋L R(横)	
	89	KA11f	#	灰白 2.5Y 7/5	#	良		肩部2本沈線間列点紋	
	90	#	#	明褐色 7.5YR 7/5	粗砂	#		肩部1本沈線間列点紋	
45	91	KA13	□(74)	#	#	#	#	口縁部肉目, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋L R(横)	
	92	KA14a	□(20) 測(20)	にぶい青 7.5YR 7/5	粗砂小礫	#		口縁部肉目, 肩部ココナゲ, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋L R(斜), KA11cと接合か	
	93	#	□(20)	洗炭層 10YR 7/5	粗砂	普通		# 肩部1本沈線紋	
	94	#	□(20) 測(20) 測(20) 測(20)	洗炭 2.5Y 7/5	#	良		口縁部肉目, 肩部ココナゲ, 肩部1本沈線紋, 胴部縄紋L R(横), 肩部穿孔(肉冠)	
	95	KA14b	□(70) 測(80)	にぶい青黄 10YR 7/5	#	#		口縁部肉目, 肩部ココナゲ, 胴~肩部2本沈線紋, 胴部縄紋L R(横)	
	96	KA14c	□(20) 測(20)	にぶい青 7.5YR 7/5	粗砂小礫	#		口縁部肉目, 肩部ココナゲ, 肩部3本沈線紋, 胴部縄紋L R(横)	
	97	KA16a	底(80)	灰白 7.5YR 7/5	粗砂	普通		体部下半縄紋L R(斜), 底部磨き	
	98	#	底(78)	灰白 2.5Y 7/5	#	#		体部下半縄紋L R(斜), 底部磨き	
	99	#	底(78~80)	にぶい青 5YR 7/5	#	#		# #	# #
	100	#	底(85)	#	粗砂小礫	#		# #	# #
第46区	101	#	底(84)	にぶい青 5YR 7/5	粗砂	良		# # (肉冠)	
	102	#	底(86~88)	灰白 7.5YR 7/5	#	普通		体部下半縄紋L R(斜), 底部磨き	
	103	#	底(96)	灰白 7.5YR 7/5	粗砂小礫	#		# L R(横), #	
	104	#	底(98)	灰白 2.5Y 7/5	#	#		# L R(斜), #, 底部穿孔	
	105	#	底(97)	褐色 5YR 7/5	#	#		# L R(横), #	
	106	#	底(90)	洗炭層 10YR 7/5	#	良		# #	# #
	107	#	底(88)	洗炭層 7.5YR 7/5	粗砂	普通		体部下半縄紋L R(横・斜), 底部磨き(肉冠)	
	108	#	底(102)	灰白 2.5Y 7/5	粗砂小礫	良		体部下半縄紋L R(横), 底部磨き	
	109	#	底(91)	灰白 2.5Y 7/5	粗砂	普通		# L R(斜), #	
	110	#	底(66)	にぶい青黄 10YR 7/5	#	#		# L R(横), #	
第48区	111	#	底(92)	洗炭層 7.5YR 7/5	#	#		# # (肉冠)	
	112	#	底(84)	洗炭 2.5Y 7/5	#	#		# L R(斜), # (肉冠), KA9cと接合か	
	113	#	底(78)	にぶい青黄 10YR 7/5	粗砂小礫	#		# L R(横), #	
	114	#	底(92)	灰白 2.5Y 7/5	#	#		# L R(斜), # (肉冠)	
	115	#	底(90)	にぶい青黄 10YR 7/5	#	良		# L R(横), # (#)	
	116	#	底(86)	洗炭層 7.5YR 7/5	#	#		# L R(斜), #	

表18 弥生土器観察表(7)

器種・ 遺物番号	分類	計測値 ^{mm}	色調	胎土	焼成	赤色 顔料	成形・紋様・他	出土地点
第 46 区	変A 117	KA16 a	底(71)	にじみ焼 7.5YR 1/2	粗砂 小礫	普通	体部下半周紋LR(縦), 底部磨き	C区
	118	KA16 b	底(96~96)	灰白 10YR 1/2	粗砂	〃	〃 LR(斜・縦), 底部本葉痕	〃
	119	〃	底 83~85	にじみ焼 5YR 1/2	〃	良	〃 LR(横), 〃	〃
	120	〃	底(88)	灰白 5YR 1/2	粗砂 小礫	普通	〃 , 〃	〃
	121	〃	底(90)	にじみ焼 7.5YR 1/2	〃	〃	底部本葉痕	〃
	122	〃	底(88)	にじみ焼 7.5YR 1/2	〃	良	体部下半周紋LR(横), 底部本葉痕	〃
	123	〃	底 88	洗青焼 10YR 1/2	〃	〃	〃 LR(横・斜), 〃	〃
	124	〃	底(93)	にじみ焼 7.5YR 1/2	〃	不良	〃 RL(横), 〃	〃
	125	〃	底(84)	にじみ焼 10YR 1/2	粗砂	普通	〃 LR(横), 〃	〃
	126	〃	底(88)	にじみ焼 10YR 1/2	〃	〃	〃 , 〃	〃
	127	〃	底 88	洗青焼 5YR 1/2	粗砂 小礫	〃	体部下半周紋LR(横)・磨り, 底部本葉痕	〃
	128	〃	底(91)	にじみ焼 7.5YR 1/2	粗砂	良	〃 , 〃	〃
	129	〃	底(90)	洗青 2.5Y 1/2	粗砂 小礫	普通	〃 , 〃 (横紋)	〃
	130	〃	底(74)	洗青 10YR 1/2	〃	良	〃 耳片, 〃	〃
	131	KA16 c	底 80	にじみ焼 10YR 1/2	〃	普通	〃 LR(横), 底部網代痕	〃
第 47 区	変B 132	KB 4	底 72~74	灰白 10YR 1/2	粗砂	良	有 〃 LR(横), 底部穿孔(木葉痕)	〃
	変A 133	KA16 d	底 88~88	洗青焼 5YR 1/2	〃	普通	〃 , 〃	〃
	134	〃	底(90)	明褐色 7.5YR 1/2	粗砂 小礫	〃	〃 , 〃	〃
	135	〃	底 94~97	にじみ焼 10YR 1/2	〃	良	〃 , 〃	〃
	136	KA 1	口(86) 胴(96)	褐色 7.5YR 1/2	粗砂 小礫	良	口縁部~胴部周紋LR(横)	E区 1-27-d
	137	〃	口(12) 胴(16)	灰濁 7.5YR 1/2	粗砂	〃	〃	〃 1-27-e
	138	KA 2 a	口(84)	洗青 2.5YR 1/2	粗砂 小礫	普通	口縁部磨部コナテ, 胴部周紋LR(横)	〃 2-26-y
	139	〃	口(12) 胴(12)	灰白 10YR 1/2	粗砂	〃	〃 , 〃 (横紋)	〃 2-27-p
	140	〃	口(12) 胴(18)	灰 7.5YR 1/2	粗砂	良	〃 , 〃 LR(斜)	〃 1-27-j
	141	〃	口(88) 胴(30)	洗青 5YR 1/2	粗砂	〃	〃 , 〃 LR(横・斜)	〃 2-27-h
	142	〃	口(88) 胴(26)	灰白 7.5YR 1/2	粗砂 小礫	〃	〃 , 〃 LR(横)	〃 2-27
	143	〃	口(28) 胴(25)	灰濁 5YR 1/2	粗砂	〃	〃 , 〃 LR(横)	〃 1-27-y
	144	〃	口(22) 胴(36)	にじみ焼 7.5YR 1/2	粗砂 小礫	普通	〃 , 〃 LR(斜)	〃 1-27-j
	145	KA 2 b	口(83) 底 55~56 周	洗青焼 5YR 1/2	〃	良	底部ヘアム, 胴部周紋LR(横)	〃 2-27-q
	146	KA 3 a	口(88) 胴(17)	洗青 2.5Y 1/2	〃	普通	口縁部磨部コナテ, 底部1本化線紋, 胴部周紋LR(横)	〃 1-27-s
	147	〃	口(12) 胴(36)	洗青焼 10Y 1/2	〃	〃	〃 , 〃	〃 1-27-a
	148	KA 3 c	口(12) 胴(17)	濁 7.5Y 1/2	粗砂	良	口縁部磨部コナテ, 底~胴部2本化線紋, 胴部周紋LR(横)	〃 2-27-k
	149	〃	口(84) 胴(36)	明褐色 7.5YR 1/2	〃	普通	〃 底部2本化線紋,	〃 2-27-k
	150	〃	口(93) 胴(36)	洗青 7.5YR 1/2	粗砂	良	〃 底~胴部2本化線紋,	〃 2-27-p
	151	KA 3 e	口(88)	にじみ焼 5YR 1/2	粗砂 小礫	〃	口縁部磨部2本化線紋, 胴部周紋LR(横)	〃 2-27-q
	152	〃	口(85)	〃	粗砂	〃	〃 , 〃	〃 1-27-p
第 48 区								
	153	〃	口(38)	にじみ焼 7.5YR 1/2	〃	〃	〃 , 〃	〃 1-27-t
	154	〃	口(84) 胴(26)	洗青焼 10YR 1/2	粗砂	普通	〃 , 〃 LR(斜)	〃 2-27-r
	155	KA 3 t	口(88) 胴(18)	にじみ焼 5YR 1/2	粗砂 小礫	良	口縁部磨部コナテ, 底~胴部3本化線紋, 胴部周紋LR(横)	〃 2-27-x
	156	〃	口(38) 胴(26)	洗青 7.5YR 1/2	粗砂	〃	〃	〃 2-27-i

*遺物番号132は変B類。

表19 弥生土器観察表(8)

種別	器種・遺物番号	分類	計測値 ¹⁾ /mm	色調	胎土	焼成	赤色顔料	成形・紋様・他	出土地点
第35	硬A 157	KA 4 a	□(18) 胴(28)	にぶい肌 7.5YR 7/5	細砂	良		口縁部縄紋・コナデ、胴部縄紋LR(横)	E区 2-27-b
	158	158	□(18) 胴(16)	にぶい肌 10YR 7/5	粗砂	普通			2-27-f
	159	159	□(17) 胴(16)	にぶい肌 5YR 7/5		良			2-27-m
	160	160	□(24) 胴(27)	にぶい肌 7.5YR 7/5	細砂	普通			2-27-j
	161	161	□(26) 胴(26)	にぶい肌 7.5YR 7/5		良			
	162	162	□(26) 胴(26)	にぶい肌 7.5YR 7/5					1-27-w
	163	163	□(17) 胴(26)	にぶい肌 7.5YR 7/5	粗砂				1-27-p
	164	164	□(21) 胴(28)	灰白 2.5Y 7/5					1-27-h・i
	165	165	□(14) 胴(50)	にぶい肌 7.5YR 7/5	粗砂 小礫	普通			1-27-h
	166	KA 4 b	□(26)	洗滌後 10YR 7/5	粗砂			口縁部縄紋、胴部コナデ・ハケメ、胴部縄紋LR(横)	2-27
48	167	167	□(16) 胴(16)	にぶい肌 7.5YR 7/5		良			1-27-a
	168	KA 5 a	□(22) 胴(26)	にぶい肌 10YR 7/5				口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部1本比線紋、胴部2本比線紋、胴部木葉紋(粘着)	1-27-h
	169	169	□(22) 胴(26)	灰白 2.5Y 7/5	粗砂 小礫	普通		口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部1本比線紋、胴部縄紋LR(横)	1-27-n
	170	170	□(10) 胴(15)	灰白 10YR 7/5					1-27-d
	171	171	□(2) 胴(21)	灰白 10YR 7/5	粗砂				2-27-f
	172	172	□(2) 胴(21)	灰白 2.5Y 7/5	粗砂 小礫				1-27-w
	173	KA 6 a	□(22) 胴(28)	にぶい肌 7.5YR 7/5	粗砂	良		口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部2本比線紋、胴部縄紋LR(横)	1-28-d
	174	174	□(26) 胴(21)	明褐色 7.5YR 7/5					1-27-p
	175	175	□(18)	にぶい肌 10YR 7/5		普通			2-27-h
	176	176	□(26) 胴(27)	明褐色 7.5YR 7/5		良			2-27-v
第36	177	177	□(25) 胴(25)	にぶい肌 5YR 7/5		普通		胴部2本比線紋。	2-27-q
	178	178	□(11) 胴(20)	にぶい肌 7.5YR 7/5		良			1-27-a
	179	179	□(22) 胴(22)	にぶい肌 10YR 7/5		普通			1-27-s
	180	180	□(24) 胴(22)	灰白 5YR 7/5	粗砂 小礫				1-27-a
	181	181	□(27) 胴(21)	灰白 7.5YR 7/5	細砂	良			1-27-t
	182	182	□(14) 胴(26)	灰白 7.5YR 7/5	粗砂			口縁部縄紋、胴部コナデ(内面粘着)、胴部2本比線紋、胴部縄紋LR(横)	2-27-k
	183	183	□(26) 胴(22)	明褐色 7.5YR 7/5				口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部2本比線紋、胴部縄紋LR(横)	2-27-b
	184	184	□(27) 胴(26)	灰白 2.5Y 7/5		普通		胴部2本比線紋。	2-27-f・m
	185	185	□(16) 胴(24)	にぶい肌 7.5YR 7/5					2-27-f
	186	KA 6 b	胴(23) 底 49	灰白 5YR 7/5		良		胴部コナデ、胴部2本比線紋、胴部縄紋LR(横)、底部木葉紋	1-27-s・o
第37	187	KA 7	□(28) 胴(28)	洗滌後 7.5YR 7/5	粗砂 小礫	不良		口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部3本比線紋、胴部縄紋LR(横)	1-27-h・y
	188	188	□(22) 胴(25)	灰白 7.5YR 7/5		普通		胴部3本比線紋。	1-27-y
	189	189	□(28) 胴(26)		粗砂				2-27-p
	190	KA 8 b	胴(22) 底 2.5YR 7/5	灰白 2.5YR 7/5				胴部4本比線紋・縄紋LR(横)	2-26-t
	191	KA 9 a	□(22) 胴(21)	洗滌後 10YR 7/5	粗砂 小礫	良		口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部縄紋LR(横)	2-27-h・b
	192	KA 9 d	□(22)	にぶい肌 7.5YR 7/5	粗砂			口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部2本比線紋、胴部縄紋LR(横)	1-27-p
	193	KA 10	□(25) 胴(25)	にぶい肌 7.5YR 7/5				口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部3本比線紋列点紋(木目)、胴部縄紋LR(横)	2-27-p
	194	KA 11 d	□(21) 胴(24)	にぶい肌 7.5YR 7/5				口縁部縄紋、胴部コナデ・2本比線紋列点紋(横)、胴部縄紋LR(横)	1-27-s
	195	KA 11 e	□(27) 胴(21)	灰白 7.5YR 7/5				口縁部縄紋、胴部コナデ、胴部3本比線紋列点紋(木目)、胴部縄紋LR(横)	2-27-h・q・y
	196	KA 11 f	胴(27)	にぶい肌 7.5YR 7/5	粗砂 小礫			胴部1本比線紋、胴部縄紋LR(横)	1-27-s

表20 弥生土器観察表(9)

種別	種・遺物番号	分類	計測値 ¹⁾ /mm	色	調	胎土	焼成	赤色顔料	成形・紋様・他	出土地点	
第50	変A 197	KA11 f		灰白 2.5Y	1/2	粗砂	普通		肩部1本比線紋, 胴部縄文L R (横)	F区 2-26-h	
	# 198	KA12 a	□(底) 胴(底)	にじい青 7.5YR	1/2	粗砂 小礫	良		口縁部明白, 肩部胴部縄紋L R (横)	# 1-27-o	
	# 199	KA12 b	□(底) 胴(底)	黄褐色 2.5Y	1/2	粗砂	普通		口縁部明白, 肩部コナデ, 胴部縄紋L R (横)	# 1-27-t	
	# 200	#	□(底) 胴(底)	灰白 2.5Y	1/2	粗砂	良		#	# 2-27-m	
	# 201	KA14 a	□(底) 胴(底)	にじい青 10YR	1/2	粗砂 小礫	普通		口縁部明白, 肩部コナデ, 肩部1本比線紋, 胴部縄紋L R (横)(内面取込)	# 2-28-b	
	# 202	KA14 b	□(底) 胴(底)	黄褐色 2.5Y	1/2	粗砂	#		口縁部明白, 肩部コナデ, 肩部1本比線紋, 胴部縄紋L R (横)	# 2-28-up	
	# 203	#	□(底)	にじい青 5YR	#	#	良		肩部2本比線紋,	# 2-28-t	
	# 204	KA14 c	□(底) 胴(底)	にじい青 10YR	1/2	粗砂 小礫	普通		口縁部明白, 肩部コナデ, 肩部3本比線紋, 胴部縄紋L R (横)	# 2-28-x 1-28-s	
	# 205	#	□(底) 胴(底)	にじい青 7.5YR	1/2	粗砂	良		#	# 1-27-n	
	# 206	KA14 d	□(底)	にじい青 7.5YR	1/2	粗砂 小礫	#		口縁部明白, 肩部コナデ, 肩部2本比線紋胴1列点紋, 胴部縄紋L R (横)	# 1-27-t	
	# 207	KA14 e	□(底) 胴(底)	灰白 2.5Y	1/2	粗砂	#		口縁部明白, 肩部コナデ, 胴部 列点紋(本目), 胴部縄文L R (横)	# 1-27-y	
	# 208	#	□(底)	にじい青 7.5YR	1/2	#	#		肩部3本比線紋胴1列点紋(本目)	# 1-28-c	
	# 209	KA15		にじい青 5YR	1/2	#	普通		肩部3本比線紋・列点紋, 胴部縄紋L R (横)	# 2-24	
	# 210	KA16 a	底 16 底 65	黄褐色 10YR	1/2	#	#		体部下半縄紋L R (横), 肩部磨き	# 2-27-h	
	# 211	#	底(75)	にじい青 10YR	1/2	#	#		#	# 肩部1本比線紋	# 2-27-i
	# 212	#	底(82)	黄褐色 2.5Y	1/2	#	#		#	#	# 2-27-m
	# 213	#	底(78)	にじい青 10YR	1/2	#	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 2-27-f
	# 214	#	底 72	にじい青 10YR	1/2	#	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 1-27-o
	# 215	#	底(52)	#	#	#	#		#	#	# 1-28-e
	# 216	#	底 92	黄褐色 2.5YR	1/2	#	#		#	#	# 1-27-j
# 217	#	底(64)	黄褐色 10YR	1/2	粗砂 小礫	#		#	#	# 1-27-o	
# 218	#	底 84	黄褐色 2.5YR	1/2	#	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 1-27-q	
# 219	#	底 75~78	黄褐色 2.5YR	1/2	粗砂	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 2-27-h	
# 220	#	底(80)	黄褐色 2.5Y	1/2	粗砂	#		#	#	# 2-27-v	
# 221	#	底(83)	黄褐色 10YR	1/2	#	良		#	# (物置)	# 1-27	
# 222	#	底(88)	にじい青 5YR	1/2	#	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 2-27-ib	
# 223	#	底(88)	灰白 10Y	1/2	粗砂 小礫	不良		体部下半縄紋L R (横),	#	# 1-27-s	
# 224	#	底(76)	黄褐色 5YR	1/2	粗砂	良		体部下半縄紋L R (横),	#	# 2-27-p	
# 225	#	底(97)	にじい青 5YR	1/2	粗砂	普通		体部下半縄紋L R (横),	#	# 2-27-q	
# 226	#	底(55)	にじい青 7.5YR	1/2	粗砂	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 1-27-b	
# 227	#	底(52)	灰白 2.5YR	1/2	粗砂	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 1-27-i	
変B 228	KB17 a	底(67)	黄褐色 7.5YR	1/2	粗砂	#	有	体部下半縄紋L R (横),	#	# 1-27-a	
変A 229	KA16 a	底(68)	黄褐色 7.5YR	1/2	粗砂	良		#	#	# 1-27-p	
# 230	#	底(78)	黄褐色 10YR	1/2	#	普通		#	#	# 1-27-n	
# 231	KA16 b	底(78)	にじい青 10YR	1/2	粗砂	良		体部下半縄紋L R (横)磨き, 肩部木葉文	#	# 1-27-j	
# 232	#	底 88	黄褐色 7.5YR	1/2	#	普通		体部下半縄紋L R (横)・ケズリ, 肩部木葉文(取込)	#	# 1-27-w	
# 233	#	底(85)	にじい青 10YR	1/2	粗砂	#		体部下半縄紋L R (横), 肩部木葉文	#	# 1-26-e	
# 234	#	底(92)	にじい青 10YR	1/2	粗砂 小礫	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 2-27-r	
# 235	#	底(85)	灰白 10YR	1/2	粗砂	#		体部下半縄紋L R (横),	#	# 1-26-c	
# 236	#	底(94)	黄褐色 2.5Y	1/2	粗砂 小礫	#		体部下半縄紋L R (横)・ケズリ・ハケテ 肩部木葉文	#	# 2-27-k	

※遺物番号228は変B類。

表21 弥生土器観察表(0)

種別	種・遺物番号	分類	計測値 %/μ	色調	胎土	焼成	着色顔料	成形・紋様・他	出土地点
第51	第A 237	KA16b	高(74)	灰赤 2.5V 1/2	粗砂	普通		体部下半織紋L R(横)、底部木葉状	E区 2-25-r
	238		高 88	灰赤 10V R	粗砂	良		体部下半織紋L R(横)・肩、肩部木葉状	# 1-27-w
	239		高 100		粗砂			体部下半織紋L R(横)・胎状、底部木葉状	# 1-27-o
	240		高 100	灰赤 10V R	粗砂			体部下半織紋L R(横)・胎、底部木葉状	# 1-27-n
	241		高 85	灰赤 10V R				体部下半織紋L R(横)、底部(胎状)	# 1-27-s
	242		高 100	灰赤 2.5V 1/2	粗砂	普通		体部下半織紋L R(横)(胎状)、肩部磨き	# 2-27-h
第52	243		高(100)	灰白 10V R	細砂			体部下半織紋L R(横)、底部木葉状	# 1-27-j
	第B 1	KB1c	口(100) 胴(100) 高 84	灰赤 2.5V R 1/2	粗砂	良	有	口縁部磨部状線紋、胴部織紋	C区
	2	KB1d	口(100) 胴(100) 高 84	灰赤 2.5V R 1/2	粗砂			口縁部突起、胴部1本比線紋、胴部織紋L R(縦)	
	3	KB2	口(100) 胴(100) 高 79	灰赤 2.5V R 1/2	粗砂	普通	有	口縁部織紋(内面1本比線紋)、胴部2本比線紋	
	4	KB4	口(91) 高(73)	灰赤 7.5V R 1/2	粗砂	良	有	肩部磨部工字状突起、胴部織紋L R(斜)	
	5		胴(100)	灰赤 5V R 1/2	粗砂			# # L R(縦)	
第53	6		胴(110)	灰赤 10V R				# # #	
	7		胴(80)	灰赤 2.5V 1/2	粗砂		有	# # #	
	8	KB5a	口(77) 高(52)	灰赤 2.5V 1/2			有	口縁部工字状突起、胴部コナテ、肩部2本比線紋、胴部織紋L R(縦)	
	9	KB5b	口(90) 胴(95)	灰赤 10V R				口縁部織紋(内面1本比線紋)、胴部1本比線紋、肩部工字状突起	
	10		口(100) 胴(100)	灰赤 10V R	粗砂		有	# # 胴部織紋L R(縦)	
	11		口(70) 胴(58)	灰 10V R 1/2	粗砂			# # #	
	12		口(80) 胴(110)	灰赤 5V R 1/2	粗砂		有	口縁部織紋(内面1本比線紋)、胴部1本比線紋、肩部工字状突起	
	13	KB5c	口(100) 胴(100)	灰赤 7.5V R 1/2	粗砂		有	口縁部織紋(内面1本比線紋)、胴部1本比線紋、肩部工字状突起、体面上半磨き	
	14	KB6	口(100) 胴(120)	灰赤 10V R 1/2		普通		口縁部2本比線紋(内面1本比線紋)、肩部工字状突起、胴部織紋	
	15		胴(100)	灰赤 10V R 1/2	粗砂	良		# # 胴部織紋L R(斜)	
	16	KB7	胴(100)	灰赤 10V R 1/2			有	(口縁部内面1本比線紋)、胴部2本比線紋、肩部工字状突起、胴部織紋L R(縦)	
	第54	17	KB9b	口(100) 胴(79) 高 79	灰赤 2.5V 1/2		普通	有	口縁部織紋(内面1本比線紋)、胴部2本比線紋、胴部織紋L R、肩部工字状突起
18		KB10a	口(80) 胴(102)	灰赤 10V R 1/2	粗砂	良	有	口縁部織紋(内面1本比線紋)、肩部磨部工字状突起、胴部織紋L R(斜)	
19		KB10b	胴(100)	灰赤 2.5V 1/2	粗砂	普通	有	胴部2本比線紋、肩部磨部工字状突起、胴部織紋L R	
20		KB10c	口(100)	灰赤 2.5V 1/2	粗砂	良	有	(口縁部内面2本比線紋)、肩部磨部工字状突起、肩部工字状突起	
21		KB11	口(100) 胴(80) 高 80	灰赤 2.5V 1/2			有	口縁部織紋(内面1本比線紋)、肩部磨部工字状突起、胴部磨部工字状突起、胴部織紋L R(縦)	
22			口(100) 胴(81) 高(100)	灰赤 10V R 1/2			有	# # # # L R(縦)	
23		KB12	口(100) 胴(100)	灰赤 7.5V R 1/2	粗砂			肩部磨部工字状突起	
24		KB13b	口(100) 胴(100)	灰赤 7.5V R 1/2				口縁部突起、紋様(突起・内面1本比線紋)、肩部工字状突起、胴部織紋L R(縦)	
25			口(100) 胴(100)	灰赤 7.5V R 1/2	粗砂	普通	有	# # # L R(縦)	
26		KB13c	口(100) 胴(100)	灰赤 10V R 1/2	粗砂	良		口縁部突起(突起)、胴部2本比線紋	
27		KB13d	口(100) 胴(100)	灰赤 5V R 1/2				口縁部突起(突起)、内面1本比線紋、肩部工字状突起、胴部織紋L R(縦)	
第55		28		口(100) 胴(100)	灰赤 10V R 1/2	粗砂		有	# # # L R(縦)
	29	KB13e	口(110) 胴(84) 高 84	灰赤 7.5V R 1/2				口縁部突起(内面1本比線紋)、肩部工字状突起、体部下半2本比線紋、胴部織紋L R(縦)	
	30	KB14a	口(100) 高(84-86) 高(100)	灰赤 10V R 1/2	粗砂		有	口縁部突起・織紋(突起、内面1本比線紋)、胴部1本比線紋、肩部工字状突起、胴部織紋、肩部(胎状)	
第56	31	KB14b	口(85) 胴(100) 高 100	灰赤 10V R 1/2			有	# # (突起、内面2本比線紋)、胴部織紋L R	
	32	KB15a	口(84) 胴(100)	灰赤 7.5V R 1/2				口縁部突起、肩部磨部工字状突起	
	33	KB15b	口(94) 胴(100)	灰赤 10V R 1/2	粗砂			口縁部突起(突起、内面1本比線紋)、肩部磨部工字状突起	

表22 弥生土器観察表(1)

種別	器種・分	計測値 ¹⁾ /%	色調	胎土	焼成	赤色酸料	成形・紋様・他	出土地点	
第	第B 34	K B 15 c	□(82) 胴(80) 底 74 高 88	灰白 2.5Y _{7/5}	粗砂小礫	普通	有	口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 肩部上平突形工字紋, 底部下平突形L R (86)	C区
	35	#	□(90) 胴(88) 底 74 高 88	黄灰 10YR _{7/5}	粗砂	良	有	口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 肩部上平突形工字紋, 底部下平突形L R (86), 底面磨き	#
	36	K B 16	□(84) 胴(82)	灰白 7.5YR _{7/5}	粗砂小礫	普通	有	口縁部波状・突起, 肩部上平突形工字紋, 底部下平突形L R (86)	#
	37	K B 17 a	部(82)	灰白 10YR _{7/5}	粗砂	良	有	胴部波状 L R (86), 底部平直	#
	38	#	底(90)	灰黄赤 10YR _{7/5}	#	#	有	# L R (86), #	#
	39	#	底(88)	灰白 2.5Y _{7/5}	粗砂小礫	#	有	# L R (86), #	#
	40	#	底(96)	灰白 2.5Y _{7/5}	#	普通	有	# #	#
	41	#	底 88	灰白 7.5YR _{7/5}	粗砂	良	有	# L R (86), #	#
	42	K B 18	□(88) 胴(88)	灰白 10YR _{7/5}	粗砂小礫	普通		口縁部無紋, 肩部3本沈線間斜肉紋, 胴部磨き	#
	43	K B 1 a	□(88) 胴(86)	黄灰 10YR _{7/5}	粗砂	#	有	口縁部2本沈線紋(内面1本沈線紋), 肩部1本沈線紋, 胴部1本沈線紋 L R (86)	E区 1-27
53	44	K B 1 b	□(86) 胴(82)	灰白 7.5YR _{7/5}	#	良	有	口縁部2本沈線紋(内面1本沈線紋), 肩部2本沈線紋, 胴部波状 L R (86)	# 2-27-f
	45	K B 3	胴(82) 底(78)	灰白 7.5YR _{7/5}	粗砂小礫	#		肩部波状線紋, 胴部波状線紋・波状 L R (86)	# 1-27-o
	46	K B 4	胴(80)	黄赤 2.5YR _{7/5}	#	#	有	肩部肩面工字状紋, 胴部波状 L R (86)	# 1-27-n
	47	K B 5 b	□(87) 胴(82)	灰白 10YR _{7/5}	#	普通	有	口縁部無紋(内面1本沈線紋), 肩部1本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部波状 L R (86)	# 1-27-s
	48	#	□(88) 胴(82)	黄赤 10YR _{7/5}	#	良	#	# L R (86)	# 2-27-f・h
	49	K B 6	□(82) 胴(82)	黄赤 2.5Y _{7/5}	#	#	有	口縁部2本沈線紋(内面1本沈線紋), 肩部工字状紋, 胴部波状 L R (86)	# 1-27-n
	50	#	□(82) 胴(84)	灰白 7.5YR _{7/5}	#	普通	#	# L R (86)	# 2-1-s
	51	#	□(84) 胴(84)	赤灰 2.5YR _{7/5}	#	良	#	# L R (86)	# 2-27-h
	52	#	胴(86)	灰白 10YR _{7/5}	粗砂	#	有	口縁部2本沈線紋(内面1本沈線紋), 肩部工字状紋	# 1-27-n
	53	K B 8	□(80) 胴(80)	赤灰 2.5YR _{7/5}	#	#	有	口縁部2本沈線紋(内面1本沈線紋), 肩部肩部上平突形工字状紋(胎付)	# 1-27-o
54	54	K B 9 a	□(86) 胴(82)	灰白 10YR _{7/5}	粗砂小礫	#		口縁部無紋(内面1本沈線紋), 肩部1本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部波状 L R (86)	# 2-1-c
	55	K B 9 c	□(90) 胴(86)	黄赤 10YR _{7/5}	粗砂	#		口縁部無紋(内面1本沈線紋), 肩部2本沈線紋, 肩部工字状紋, 胴部波状線紋・波状 L R (86)	# 2-27-u
	56	K B 10 a	□(80) 胴(86)	灰白 5Y _{7/5}	粗砂小礫	#		口縁部無紋(内面1本沈線紋), 肩部肩部突形工字紋	# 1-27-f
	57	K B 12	胴(80)	灰黄赤 10YR _{7/5}	#	#		肩部肩部突形工字紋, 胴部波状 L R (86)	# 1-27-p・s
	58	K B 13 a	□(88) 胴(88)	灰白 10YR _{7/5}	粗砂	#		口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 肩部2本沈線紋, 胴部波状 L R (86)	# 2-27-q
	59	K B 13 d	□(80) 胴(86)	黄赤 5YR _{7/5}	#	#		口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 肩部工字状紋, 胴部波状 L R (86)	# 1-27-y
	60	#	□(86) 胴(80)	灰白 10YR _{7/5}	粗砂小礫	#	有	#	# 2-27-n
	61	K B 13 f	□(82) 胴(82)	灰白 7.5YR _{7/5}	粗砂	#	有	口縁部波状(突起, 内面1本沈線紋), 肩部工字状紋, 肩部工字状紋, 胴部波状 L R (86)	# 2-27-p
	62	K B 17 b	胴(82)	黄赤 5YR _{7/5}	#	#		胴部波状 L R (86), 底部高台付	# 1-27-y
	63	#	底 63-65	黄赤 2.5YR _{7/5}	粗砂小礫	普通		#	# 2-27-u
第	第 1	B 1	□(96) 胴(87)	黄赤 7.5YR _{7/5}	粗砂	良		無縁・磨き・2個2対小孔	C区
	2	B 2 a	□(8) 胴(8) 底(8) 高(8)	灰黄赤 10YR _{7/5}	粗砂	#		口縁部波状線紋・磨き	#
	3	#	□(82) 胴(82) 底(82) 高(82)	灰黄赤 10YR _{7/5}	#	#		# 底部(突起)	#
	4	B 2 b	□(88) 底(94)	黄赤 2.5Y _{7/5}	#	#		口縁部波状線紋・磨き	#
	5	#	□(85) 底(85)	灰白 5Y _{7/5}	#	#		#	#
	6	#	□(82) 底(80)	灰白 5Y _{7/5}	粗砂	普通		#	#
	7	B 2 c	胴(88)	灰黄赤 10YR _{7/5}	粗砂小礫	良		胴部波状・磨き	#
	8	#	胴(60) 底 30-35	灰白 2.5Y _{7/5}	粗砂小礫	#		#	#
	9	#	胴(80) 底 60	灰白 7.5YR _{7/5}	粗砂小礫	普通		底部(突起)	#
	10	#	胴(50) 底 76	灰白 7.5YR _{7/5}	粗砂小礫	良		#	#

表23 弥生土器観察表(2)

種別	弥生土器番号	分類	計測値 ¹⁾ /mm	色調	胎土	焼成	赤色顔料	成形・紋様・他	出土地点
第54	11	B 2 c	胴(130) 頸(45) 底(69-62)	灰白 2.5YR	粗砂 小礫	普通		胴部無紋・磨き	C区
	12	B 4 a	口(130) 胴(11)	灰黄 7.5YR	粗砂	良		口縁部無紋, 胴部1本沈線紋	〃
	13	B 4 b	口(140) 胴(10)	にぶい黄 10YR	粗砂	〃		口縁部無紋, 胴部2本沈線紋	〃
	14	〃	口(140) 胴(11)	にぶい黄 10YR	粗砂	〃		〃	〃
	15	〃	口(130) 胴(10)	にぶい黄 10YR	粗砂	〃		〃	〃
第55	16	B 5 a	口(185) 胴(165)	明黄 10YR	粗砂 小礫	〃		口唇部1本沈線紋, 口縁部無紋・磨き, 胴部2本沈線紋	〃
	17	B 5 b	口(180) 胴(160)	黄 10YR	粗砂	〃		口唇部1本沈線紋, 口縁部無紋・磨き, 胴部2本沈線紋, 胴部2本沈線紋, 胴部磨き	〃
	18	B 5 d	胴(162)	にぶい黄 7.5YR	粗砂	〃		胴部2本沈線紋, 胴部磨き	〃
	19	〃	胴(160)	黄 7.5YR	粗砂	〃		〃	〃
第56	20	B 6		灰白 7.5YR	粗砂	良		胴部横沈線紋間段沈線紋, 胴部磨き(内面粗面)	〃
	21	〃		黄 2.5Y	粗砂	〃		胴部横沈線紋間段沈線紋, 胴部磨き	〃
	22	〃		にぶい黄 10YR	粗砂	〃		〃	〃
第57	23	〃		明黄 10YR	粗砂	普通		〃	〃 (柳灰)
	24	B 7 a	口(180) 胴(180)	にぶい黄 10YR	粗砂 小礫	良		口唇部1本沈線紋, 胴部2本沈線紋間段点紋, 胴部3本沈線紋, 胴部磨き	〃
	25	〃	口(180) 胴(200)	灰白 10YR	粗砂	〃		〃	〃
	26	B 7 c	胴(180)	〃	粗砂 小礫	普通		胴部2本沈線紋間段点紋, 胴部磨き	〃
	27	〃	胴(180)	灰白 2.5YR	粗砂	良		〃	〃
第58	28	B 7 d		黄 10YR	粗砂 小礫	普通		胴部沈線紋間段点紋, 胴部磨き	〃
	29	B 7 e	胴(180)	にぶい黄 10YR	粗砂	良		胴部3本沈線紋間段点紋, 胴部磨き	〃
	30	〃	胴(180)	灰白 7.5YR	粗砂 小礫	普通		〃	〃
	31	〃	胴(180)	にぶい黄 10YR	粗砂	良		〃	〃
第59	32	〃		にぶい黄 10YR	粗砂	〃		〃	〃
	33	B 8 b	口 95 胴 130 底 110 底 110 高 110	灰黄 10YR	粗砂 小礫	〃		口縁部2本沈線紋(内面1本沈線紋), 胴部2本沈線紋, 胴部磨き	〃
	34	B 9 a		黄 7.5YR	粗砂	良		胴部ハケミ・磨き(内面粗面)	〃
	35	B 9 b	底(130)	灰白 2.5Y	粗砂	〃		胴部磨き, 底部木炭痕	〃
	36	〃	底(130)	黄 2.5Y	粗砂	良		〃	〃 (柳灰)(内面粗面)
	37	〃	底(130)	明黄 2.5Y	粗砂	〃		〃	底部磨き
	38	〃	底(130)	黄 10YR	粗砂	〃		〃	〃
	39	〃	底(130)	灰白 2.5Y	粗砂 小礫	普通		〃	〃
	40	〃	底(130)	にぶい黄 7.5YR	粗砂	良		〃	〃
	41	〃	底(130)	灰白 10YR	粗砂 小礫	普通		〃	〃
第60	42	〃	底(130)	明黄 10YR	粗砂	良		〃	〃
	43	〃	底(130)	にぶい黄 7.5YR	粗砂	〃		〃	〃 (柳灰)
	44	〃	底(130)	明黄 2.5Y	粗砂 小礫	普通		〃	〃
	45	〃	底(130)	黄 5YR	粗砂	良		〃	〃
	46	B 2 a	口(180) 胴(180) 底(197) 高(102)	灰白 10YR	粗砂	〃		口縁部一側部無紋・磨き	E区 2-27-b
第61	47	〃	口(164) 胴(94) 底(92)	にぶい黄 10YR	粗砂	〃		〃	〃 2-27-w
	48	B 2 b	口(170) 胴(61)	灰黄 10YR	粗砂	普通		口縁部無紋・磨き	1-27-t
	49	〃	口(180) 胴(81)	にぶい黄 7.5YR	粗砂 小礫	〃		〃	2-27-v
	50	〃	口(121) 胴(110)	にぶい黄 5YR	粗砂	良		〃	〃 2-26-t 2-27-f

表24 弥生土器観察表(13)

種別	群	種・分	類	計測値 ¹⁾ /%	色調	胎土	焼成	赤色胎料	成形・紋様・他	出土地点	
第	51	B 2 b	Ⅰ(20)	Ⅰ(20)	にぶい焼 7.5YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋・磨き	B区 1-27-g
			Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	にぶい焼 7.5YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋 (内面粗灰)	2-27-f
			Ⅰ(82)	Ⅰ(82)	灰 5Y	1/2	粗砂	良		胴部無紋・磨き	2-27-p
			Ⅰ(30)	Ⅰ(30)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	普通		口縁部無紋・磨き	2-27-q
			Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	灰 2.5Y	1/2	粗砂 小礫	良		口縁部 1 本比線紋・磨き	2-27-r
			Ⅰ(30)	Ⅰ(30)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	良		口縁部無紋、胴部 1 本比線紋	2-26-s
			Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	にぶい青焼 10YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋、胴部 2 本比線紋	1-27-h
			Ⅰ(20)	Ⅰ(20)	灰 10YR	1/2	粗砂 小礫	良		口縁部 1 本比線紋、口縁部無紋・磨き、 胴部 2 本比線紋	33-34-VI
			Ⅰ(25)	Ⅰ(25)	にぶい焼 7.5YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋 (粗灰)	1-27-g
			Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	にぶい青焼 10YR	1/2	粗砂 小礫	良		口縁部無紋	2-26-f
57	B 5 a	Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	にぶい青焼 10YR	1/2	粗砂	良		胴部 2 本比線紋、胴部磨き	1-27-i	
		Ⅰ(82)	Ⅰ(82)	灰 7.5YR	1/2	粗砂	良		胴部 2 本比線紋、胴部磨き	1-27-n	
		Ⅰ(82)	Ⅰ(82)	灰 7.5YR	1/2	粗砂	良		口縁部 3 本比線紋、胴部磨き	1-27-o	
		Ⅰ(25)	Ⅰ(25)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	良		胴部 3 本比線紋、胴部磨き	1-24	
		Ⅰ(22)	Ⅰ(22)	にぶい青焼 10YR	1/2	粗砂 小礫	良		口縁部磨き、胴部 2 本比線紋開列点紋、 胴部磨き	2-27-h	
		Ⅰ(30)	Ⅰ(30)	にぶい青焼 10YR	1/2	粗砂	普通		胴部 2 本比線紋開列点紋、胴部磨き (内面粗灰)	1-27-s	
		Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	にぶい青焼 10YR	1/2	粗砂 小礫	良		口縁部無紋	2-26-s	
		Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	良		胴部 2 本比線紋開列点紋、胴部磨き	1-27-g	
		Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	灰 10YR	1/2	粗砂 小礫	普通		口縁部無紋	1-27-j	
		Ⅰ(30)	Ⅰ(30)	灰 10YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-26-c	
第	58	B 7 c	Ⅰ(82)	Ⅰ(82)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	普通		口縁部無紋	2-26-t
			Ⅰ(82)	Ⅰ(82)	にぶい青焼 10YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-27-k
			Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	灰 3.5Y	1/2	粗砂	普通		口縁部無紋	2-26-f
			Ⅰ(82)	Ⅰ(82)	灰 7.5YR	1/2	粗砂	良		胴部 3 本比線紋開列点紋、胴部磨き	2-27-h
			Ⅰ(30)	Ⅰ(30)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	良		口縁部 1 本比線紋 (内面 1 本比線紋)、胴部 1 本比線紋	2-27-h
			Ⅰ(40)	Ⅰ(40)	灰 7.5YR	1/2	粗砂 小礫	有		胴部工字状紋、胴部磨き	2-28-f
			Ⅰ(30)	Ⅰ(30)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	良		胴部磨き、底部本葉痕	2-28-t
			Ⅰ(70)	Ⅰ(70)	にぶい青焼 10YR	1/2	粗砂 小礫	普通		口縁部無紋	1-27-a
			Ⅰ(67)	Ⅰ(67)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-27-p
			Ⅰ(78)	Ⅰ(78)	灰 10YR	1/2	粗砂	普通		口縁部無紋	2-27-k
58	B 7 d	Ⅰ(64)	Ⅰ(64)	にぶい焼 7.5YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-27-p	
		Ⅰ(63)	Ⅰ(63)	赤灰 2.5YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-27-q	
		Ⅰ(66)	Ⅰ(66)	黒灰 5YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-27-v	
		Ⅰ(65)	Ⅰ(65)	黒灰 10YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-27-w	
		Ⅰ(45)	Ⅰ(45)	にぶい焼 7.5YR	1/2	粗砂	普通		口縁部無紋	1-27-h	
		Ⅰ(66)	Ⅰ(66)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-27	
		Ⅰ(68)	Ⅰ(68)	灰 2.5Y	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-27-n	
		Ⅰ(10)	Ⅰ(10)	灰 2.5Y	1/2	粗砂 小礫	良		口縁部無紋	2-28-b	
		Ⅰ(92)	Ⅰ(92)	灰 7.5YR	1/2	粗砂	良		口縁部無紋	2-26-c	

表25 弥生土器観察表(4)

採国	器種・遺物番号	分類	計測値 %	色調	胎土	焼成	主色顔料	成形・紋様・他	出土地点
第58	蓋 91	B 9 b	底(98)	灰白 2.5Y $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	普通		胴部磨き, 底部磨き	E区 2-29-1
	92	94	底(94)	灰黄 7.5YR $\frac{1}{2}$	粗砂	良		# (内面磨削), #	1-27-n
	93	底(97)	洗滌層 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	普通		# #	# x o	#
	94	底(12)	にじみ層 7.5YR $\frac{1}{2}$	#	良		#	# 底部半磨削(磨削)	# 2-27-b
	95	底(15)	灰黄 7.5YR $\frac{1}{2}$	粗砂	#		# #	#	# 2-24
	96	底(18)	洗滌層 10YR $\frac{1}{2}$	# #	# #		#	# 底部磨き	# 2-24
	97	底(18)	にじみ層 7.5YR $\frac{1}{2}$	# #	# #		# (磨削), #	#	# 1-27-s
第59	蓋 1	F 1	上(10) 口(10)	洗滌層 7.5YR $\frac{1}{2}$	粗砂	普通		扁平円盤形, 無紋	C区
	2	F 3	つまみ(54)	灰白 7.5Y $\frac{1}{2}$	細砂 粗砂	#		笠形, つまみ部無紋	#
	3	つまみ(65)	灰白 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂	#		# #	#	#
	4	つまみ 58~60	灰黄 2.5Y $\frac{1}{2}$	#	良		# #	#	#
	5	F 4	つまみ 64	洗滌層 2.5Y $\frac{1}{2}$	#	普通		笠形, つまみ部3本沈線紋	#
	6	F 5 a	つまみ(59)	灰白 10YR $\frac{1}{2}$	#	#		笠形, つまみ部無紋L R(横)・胴部1本沈線紋	#
	7	F 6	口縁(87)	にじみ層 7.5YR $\frac{1}{2}$	#	良		笠形, 口縁部~体部無紋	#
	8	口縁(88)	洗滌層 7.5YR $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	普通		# #	#	#
	9	F 7 b	つまみ 53	洗滌層 2.5Y $\frac{1}{2}$	粗砂	良		笠形, 口縁部~体部無紋RL(縦)	#
	10	F 8	口縁(102) つまみ 62 高 63	灰黄 7.5YR $\frac{1}{2}$	#	#	有	笠形, 口縁部2本沈線紋, 体部無紋RL(横), つまみ部1本沈線紋	#
	11	口縁(101) つまみ(49)高 71	灰黄 5Y $\frac{1}{2}$	#	#	有	#	#	#
	12	F 9 b	口縁(103)	洗滌層 7.5YR $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	普通	有	笠形, 口縁部2本沈線紋, 体部無紋L R(横)	#
	13	口縁(102)	洗滌層 7.5YR $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	普通		# #	# #	#
	14	口縁(101)	洗滌層 2.5Y $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	#	#	#	# # # RL(横)	#
15	口縁(101)	にじみ層 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂	#	#	#	# # #	#	
16	口縁(100)	灰黄 2.5Y $\frac{1}{2}$	#	#	#	#	笠形, 口縁部2本沈線紋, 体部無紋	#	
17	F 9 c	口縁(100)	洗滌層 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	普通	有	笠形, 口縁部3本沈線紋, 体部磨き	#	
18	F 10	口縁(102) つまみ 62 高 65	にじみ層 10YR $\frac{1}{2}$	#	#	#	笠形, 口縁部2本沈線紋, 体部磨き, 胴部2本沈線紋, つまみ部無紋L R(横), 1本沈線紋	#	
19	F 1	口縁(60) 器厚(12)	洗滌層 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂	#	#	扁平円盤形, 無紋	E区 1-27-D	
20	口縁(97) 器厚(13)	灰黄 7.5YR $\frac{1}{2}$	良		# #	#	#	# 1-27-l	
21	F 3	つまみ 44	灰黄 2.5Y $\frac{1}{2}$	#	#	#	笠形, つまみ部無紋	# 1-27-n	
22	F 5 b	つまみ 45	黒 N2	#	普通		笠形, つまみ部無紋L R(横)・2本沈線紋	# 1-27-h	
23	F 6	口縁(98)	#	粗砂 小礫	#	#	笠形, 口縁部~体部無紋	# 2-27-w	
24	口縁(100)	洗滌層 10YR $\frac{1}{2}$	#	#	#	#	# #	# 2-26-t	
25	F 7 a	口縁(96) つまみ 54 高 58	灰黄 10YR $\frac{1}{2}$	#	良		笠形, 口縁部~体部無紋L R(縦), つまみ部磨き	# 1-27-n	
26	口縁(101)	にじみ層 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	普通		# #	# # L R(縦), #	# 3-27-n	
27	F 7 b	口縁(101)	にじみ層 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	#	#	笠形, 口縁部~体部無紋L R(縦)	# 2-27-e	
28	口縁(100)	にじみ層 7.5YR $\frac{1}{2}$	#	#	#	#	#	# 1-27-n	
29	F 9 a	口縁(100)	洗滌層 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	#	#	笠形, 口縁部1本沈線紋, 体部無紋L R(横)	# 2-22-e	
30	F 9 b	口縁(102)	洗滌層 2.5Y $\frac{1}{2}$	#	#	#	笠形, 口縁部2本沈線紋, 体部無紋	# 1-28-j	
31	F 9 c	口縁(100)	にじみ層 10YR $\frac{1}{2}$	粗砂	#	#	笠形, 口縁部3本沈線紋, 体部無紋L R(縦)	# 1-27-w	
32	F 9 a	口縁(100)	洗滌層 2.5Y $\frac{1}{2}$	粗砂 小礫	良		笠形, 口縁部1本沈線紋, 体部無紋L R(横)	# 2-27-g	

表26 弥生土器集計表(1) 2次調査C区

部 器	位 種	C 区					計
		口 縁 部	頸 部	体 部	脚 部	底 部	
鉢		76		114		16	206
高 坏		19			2		21
蓋		14		6			20
甕		230	12	1,621		101	1,964
壺		32		391		22	445
計		371	12	2,132	2	139	2,656

表27 弥生土器集計表(2) 3次調査E区

部 器	位 種	E 区					計
		口 縁 部	頸 部	体 部	脚 部	底 部	
鉢		111		82		36	229
高 坏		12	3	6	10	1	32
蓋		14	1	4			19
甕		270	29	1,206		139	1,644
壺		24	14	390		31	459
計		431	47	1,688	10	207	2,383

表28 弥生土器集計表(3) 2次調査国道345号線地区

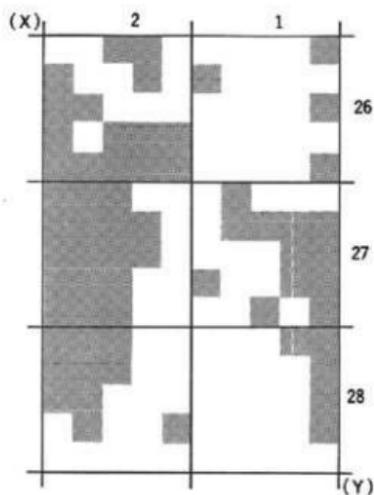
部 器	位 種	国道345号線地区					計
		口 縁 部	頸 部	体 部	脚 部	底 部	
鉢		12		32		5	49
高 坏					9		9
蓋		3					3
甕		18		211		20	249
壺		5		76		18	99
計		38		319	9	43	409

表29 弥生土器組成率

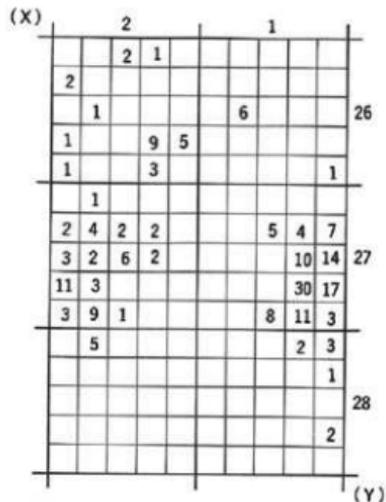
地区 部 位 器 種	C 区			E 区		
	口 縁 部	底 部	計	口 縁 部	底 部	計
鉢	76 (20)	16 (10)	92 (18)	111 (26)	36 (16)	147 (23)
高 坏	19 (5)	2 (2)	21 (4)	12 (3)	11 (5)	23 (4)
蓋	※14 (4)	※14 (9)	※14 (3)	※14 (3)	※14 (6)	※14 (2)
甕	230 (62)	101 (65)	331 (65)	270 (63)	139 (60)	409 (63)
壺	32 (9)	22 (14)	54 (10)	24 (5)	31 (13)	55 (8)
計	371 (%)	155 (%)	512 (%)	431 (%)	231 (%)	648 (%)

() 内はパーセンテージを表わす

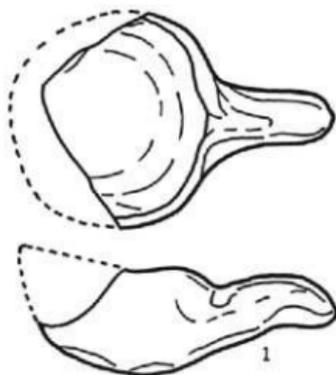
蓋類「※」の数値は口縁部・底部/脚部・計ともに口縁部の個体数としたため重複している。



第60図 E区弥生土器出土地点
1・2-26~28G



第61図 E区剥片出土器状況
1・2-26~28G



口径(55) 残長<74>
高さ 31



残長<38> 厚さ17



口径 30 頸径 29 胴径 50
底径 37 器高 50

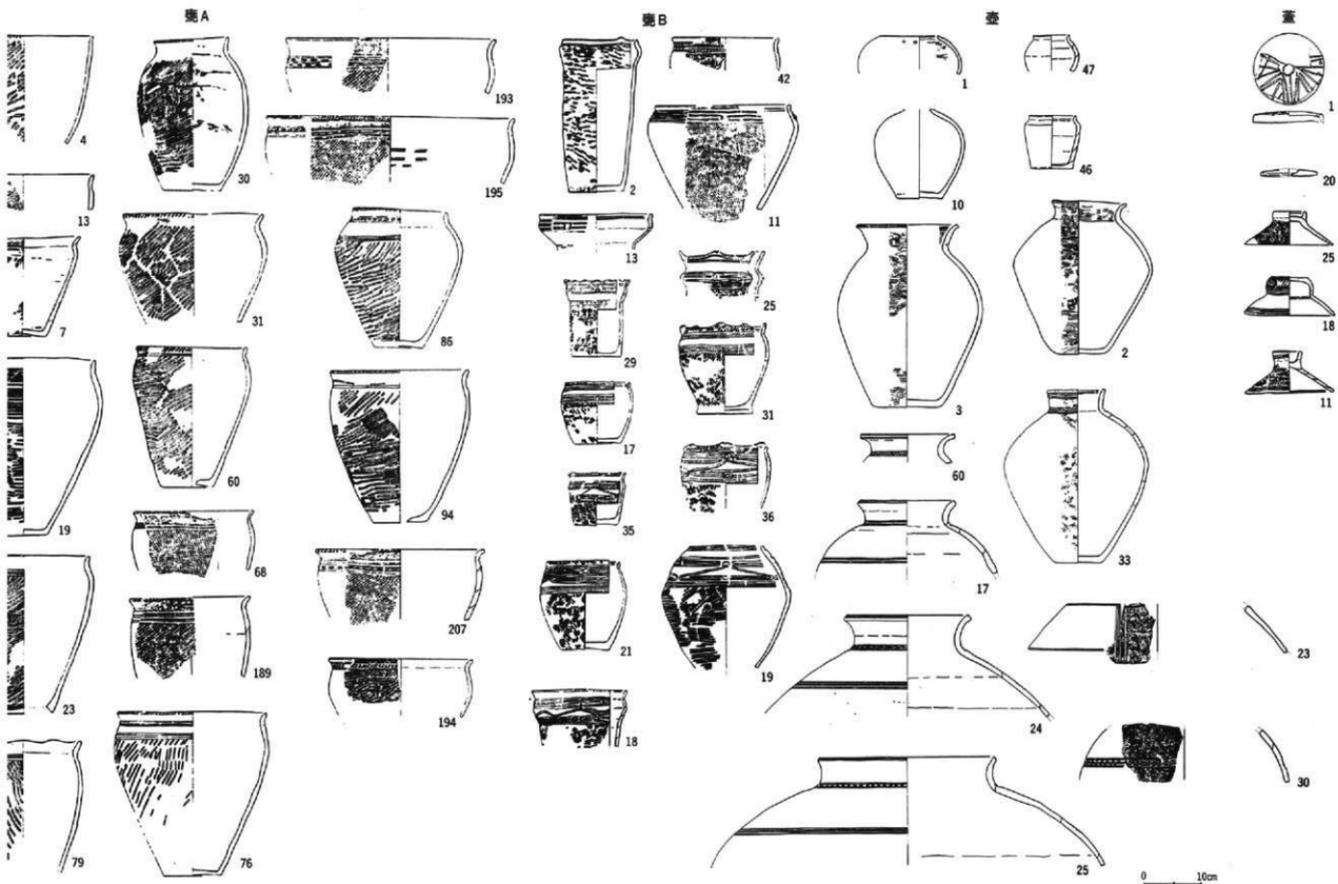
単位：m/m



第62図 特殊遺物 S=1/1



第63图 生石2遺跡 弥生土器集成图



第V章 奈良・平安時代の遺物

1 瓦類 (第62図、表35)

瓦の出土は2次調査で6点(1～4・6・実測不可能な小破片1点)、3次調査で1点(5)の計7点出土している。総てが破片資料のため、全形を知り得るものはない。また同一個体と思われるものもあり、個体数としては4点あまりであろうと考えられる。タイプ別に見ても4タイプ認めることができる。出土地点は、D区の建物跡、特にSB59・60に集中する傾向がある。

また、本遺跡の1次調査を行ったA区からも、丸瓦2点を含む6点の瓦が出土している。1次調査の丸瓦は、2・3次調査出土の瓦とはタイプが異なる。平瓦に関しては、2タイプあり、3点は城輪欄跡2類に類似する。

今のところ、A区とD・E区について出土瓦から見た年代・性格検討は困難である。これらの瓦は、供給先から二次的利用のため運ばれたことも考えられるが、それらの供給先と供給瓦窯も不明である。本遺跡の建物跡の規模などから見ても、屋根瓦として使用された可能性は極めて薄いとわざとを言わない。

2 土器類 (第66～73図、表30～34・37～50)

土器類には土師器、須恵器、赤焼土器がある。破片数ではあるが相対的にみて土師器の出土量は極微量であり、須恵器の出土量が特に多く、その約3割が赤焼土器である。

土師器でSK51土壇出土の甕(153)は、頸部に2条の段が回り体部には縦位のハケメが見られるものである。庄内地方では希なもので、秋田城跡等での編年を参考にすれば8世紀前半に位置するものと考えられる。

須恵器には蓋、坏、皿、壺、横瓶、甕、塀(鉢カ)等がある。遺構検出面からの出土品が多い。SD100溝跡から個体・破片含めて1,400点ほどの出土がある。坏類では底部ヘラ切りのものが90%をしめている。8世紀代と考えられる口縁部・体部に沈線が巡る大振りの高台坏(碗)もある。本遺跡出土須恵器の年代観は今のところ詳細に述べ得ないが、8世紀から10世紀代にかけての所産と考えられる。

赤焼土器の器種には坏、甕、塀がある。赤焼土器については、その呼称自体及び定義について諸説紛々の状態である。ここでいう赤焼土器は、とりあえず須恵器製作の技法(轆轤使用、タタキ締め)を取り入れ酸化焰焼成されたものをいう。庄内地域における出現年代は9世紀代と考えられており、本遺跡における赤焼土器の最古段階もこの時期と適合するものと考えられる。

3 硯 類 (第64・74図、表36・51・52)

円面硯が6点、須恵器の転用硯が57点出土している。

円面硯は硯面が円形であって陸が中央にあり、その周囲を海が取り巻いた形態をとるものである。すべて須恵器である。胎土には砂粒が混入されており、外面には灰かぶりが観察される。すべて破片による出土品であるため、全体の器形は不明である。硯部が2点(1・2)、脚部が4点(3～6)ある。出土地点は6がS B 57の南側、5がS B 55の南側、1・4がS B 460の南側、3がS B 460の西側にあたる。2の表採品を除き、いずれも建物跡に近接した遺構検出面からの出土品である。

これまでに県内で出土した円面硯は、荒沢1号窯跡(鶴岡市)、笹原遺跡(米沢市)2点、不動木遺跡(河北町)1点、俵田遺跡(八幡町)1点、桜林興野遺跡(平田町)2個体分、南興野遺跡(酒田市)1点などがある。

転用硯は57点ありすべて須恵器である。蓋・坏・高台付坏・高台付皿・壺・甕の器種が硯に転用されている。中には墨が付着している面に円滑な研磨痕が見られなく、墨溜的に使用された可能性が考えられるものもある。

硯面として使用された部位は、蓋ではつまみ部分1点と内面27点、坏では底部2点、見込み部4点、底部と見込み部の両面2点、高台付坏では底部12点と底部と見込み部の両面2点、皿では底部1点と見込み部3点、壺では内面2点、甕では内面1点がある。32・41・50には墨痕とともに墨書があるが解読不明である。

転用硯の中に、人為的な打ち欠きが観察されるものが15点(11・12・19・32・40～42・45～49・51～53)ある。規則正しく波状に打ち欠いたものと、不規則な打ち欠きのものがある。硯として転用するために打ち欠いたものなのかは未詳である。

4 墨書土器 (第76～91図、表54～62)

D・E区から出土した墨書土器は、総計で525点ありすべて須恵器である。これまでに山形県内で一遺跡から墨書土器がこれほど多数に出土した例は無い。

墨書された土器の器種には、蓋・坏・高台付坏・高台付皿・壺がある。記録された部位は、器種別に見ると下記のとおりに分けられる。

- ① 蓋 つまみ上面・天井部外面・内面 ② 坏・高台付坏 体部外面・底部外面
③ 高台付皿 底部外面 ④ 壺 底部外面

文字数は4文字から1文字のみ書かれたものがある。文字の種類は解読不明のものを除外し、〔井カ〕を〔井〕に含めるとすると47種類に分けられる。なかでも「井」が一番数多く223点もある。さらに〔井カ〕を含めると257点にもなり、全体の約半数の45.95%を占め

る。出土点数が二桁代のものには、「工」が22点、「才」が15点、「子」が10点ある。他の文字については表62のとおりである。

器種別による詳細な編年については触れ得ないが、形態・成型手法よりみるに古い要素を具備するものの墨書銘は小さく書かれており、新しいものは大振りの字が書かれている傾向がある。これは文字種による時期差としても同時にとらえられる。これは出土地点の違いを相対的に見た場合、「井」が出土しているSA-A板材列内の遺構は新しく、「工」が出土しているSA-B板材列内の遺構は古いといえる。

出土地点から見ると、「井」はD区SA-A板材列内SB55~60・73・95・96建物跡、及びSD300溝跡に集中していることがわかる(第91図)。E区SA-B板材列内からの「井」の出土は数えるほどである。他銘の墨書土器は、SD100溝跡、SD300溝跡、SE101・250・490井戸跡、D・E区の倉庫跡を除く建物跡周辺から出土している(第90図)。SB400建物跡検出面及び掘り方内からは「工」が7点、「本」が3点、「才」が2点、「主」が1点出土している。SD100溝跡の墨書土器は、北側の木材が密集している北側よりさらに南側に下がった地点に集中してある。墨書銘は第90図上にまとめてあるが、中でも「白万呂」、「安万」、「山部」、「大伴人」、「長山部」、「白子」など人名・所属等に関連すると考えられる注目すべき文字がみられる。

また、墨書土器の中には文字部分を外した部分について、人為的な打ち欠きが行われているものがある。酒田市関B遺跡・北田遺跡・新青波遺跡など墨書土器の出土量が多い他遺跡でも類例が見られる。

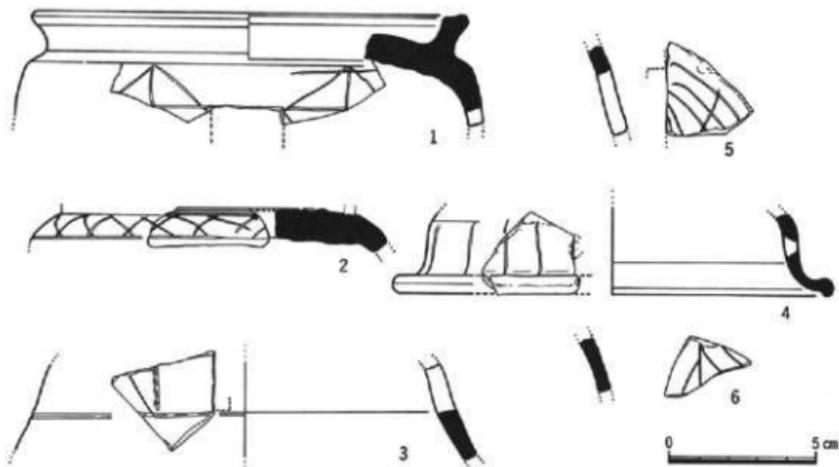
5 ヘラ書記号土器 (第75図、表53)

須恵器が26点あり、器種には蓋・坏・高台坏・皿がある。27番の一点だけが赤焼土器の甕である。線は細い針状の鋭利なもので、土器の焼成以前に書き込まれたものである。

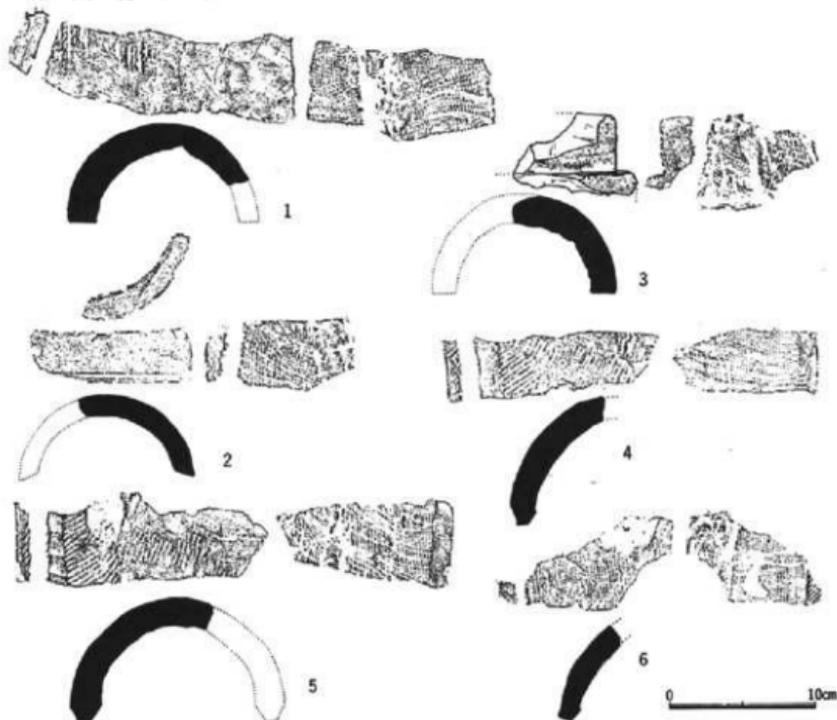
記号の位置は1(蓋)・4(坏)を除けばすべて底部外面に付けられている。なお、14は見込み部・底部の二カ所に付けられている。記号種には、「×」10点、「≠」2点、「-」6点、「||」1点、「木カ」1点、不明なもの7点がある。

「×」は底部に対する記号の大きさが小さいもの(8・26)と大きいもの(9・10・11・18・20・24)がある。記号は「×」印のように直交するというよりも、「X」のように交差角度が狭い書き方である。

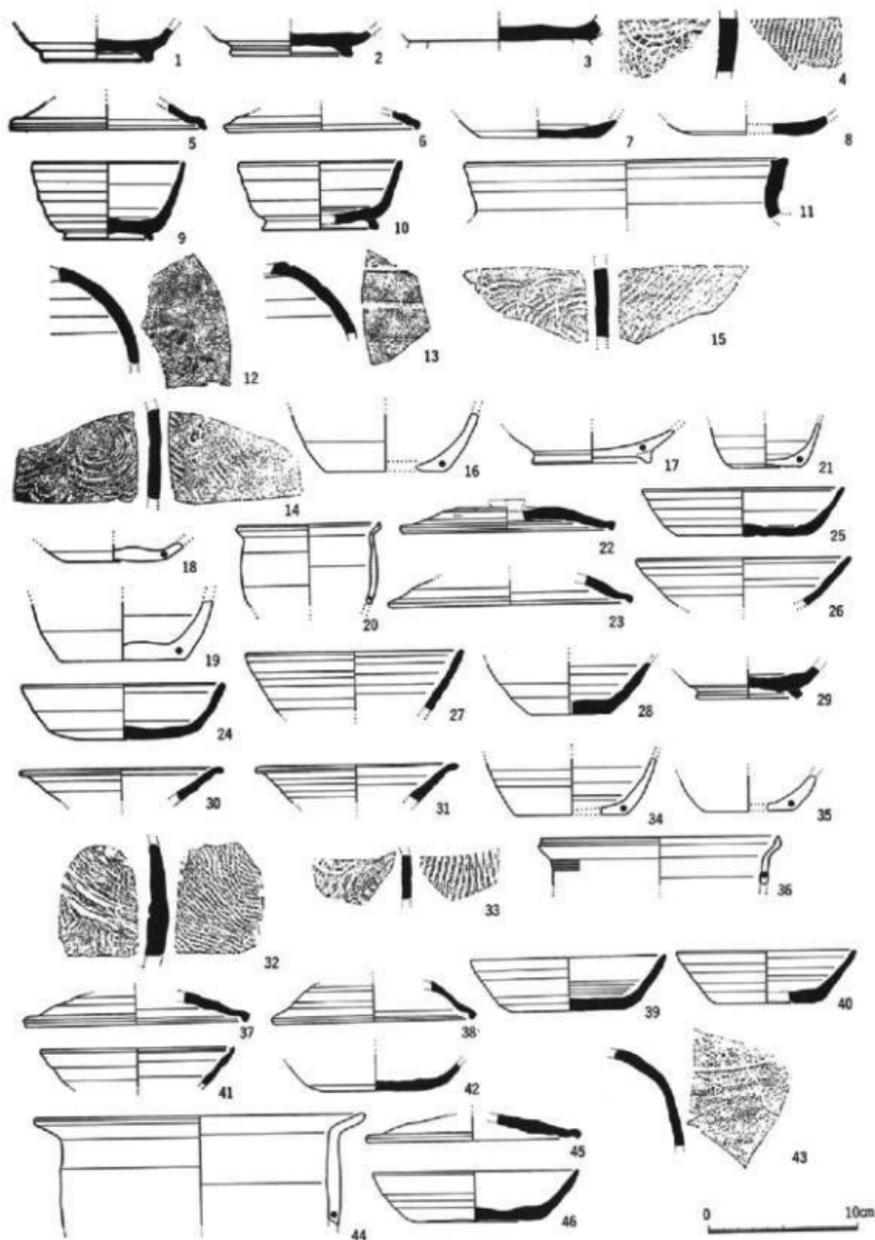
文字が書かれた墨書土器とは異なり、記号が書かれているヘラ書記号土器の意義については諸説ある。本遺跡において出土したヘラ書記号土器も、出土土器の全体数量から見れば微量なものといえ、その意義もいまのところ未詳である。



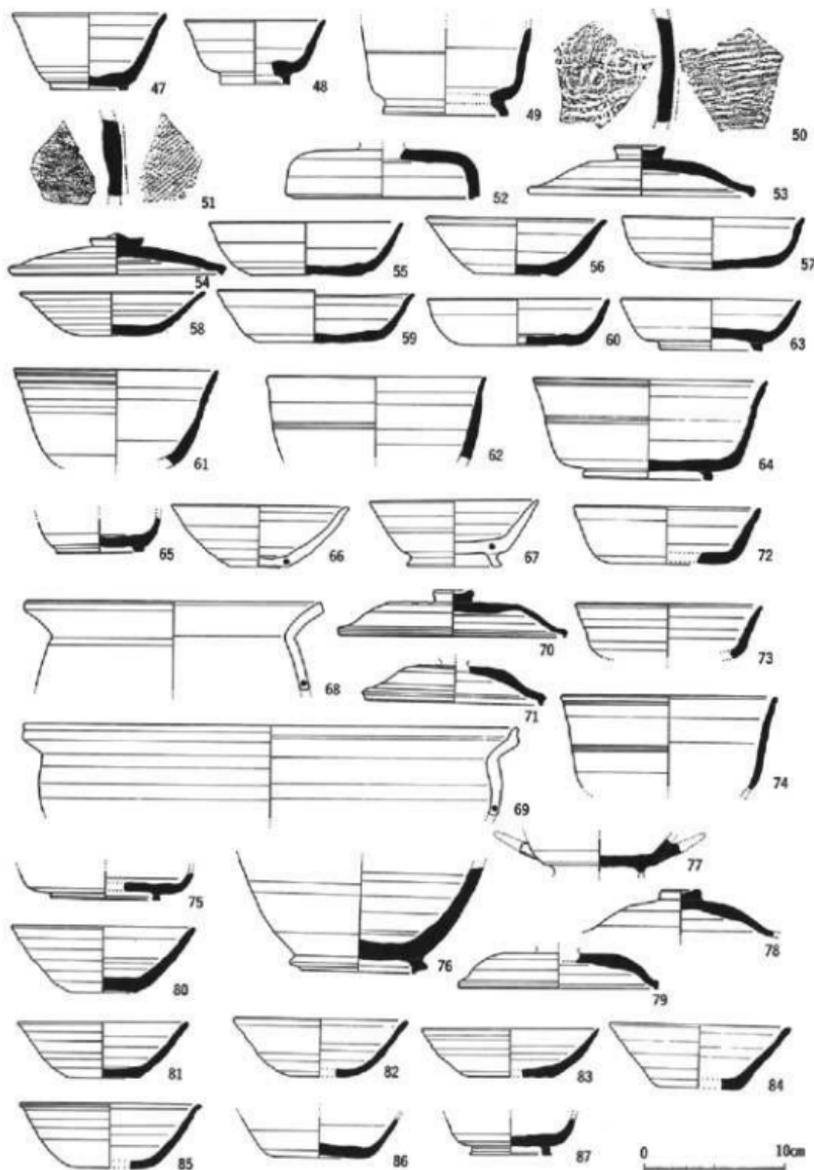
第64図 瓦 S=1/2



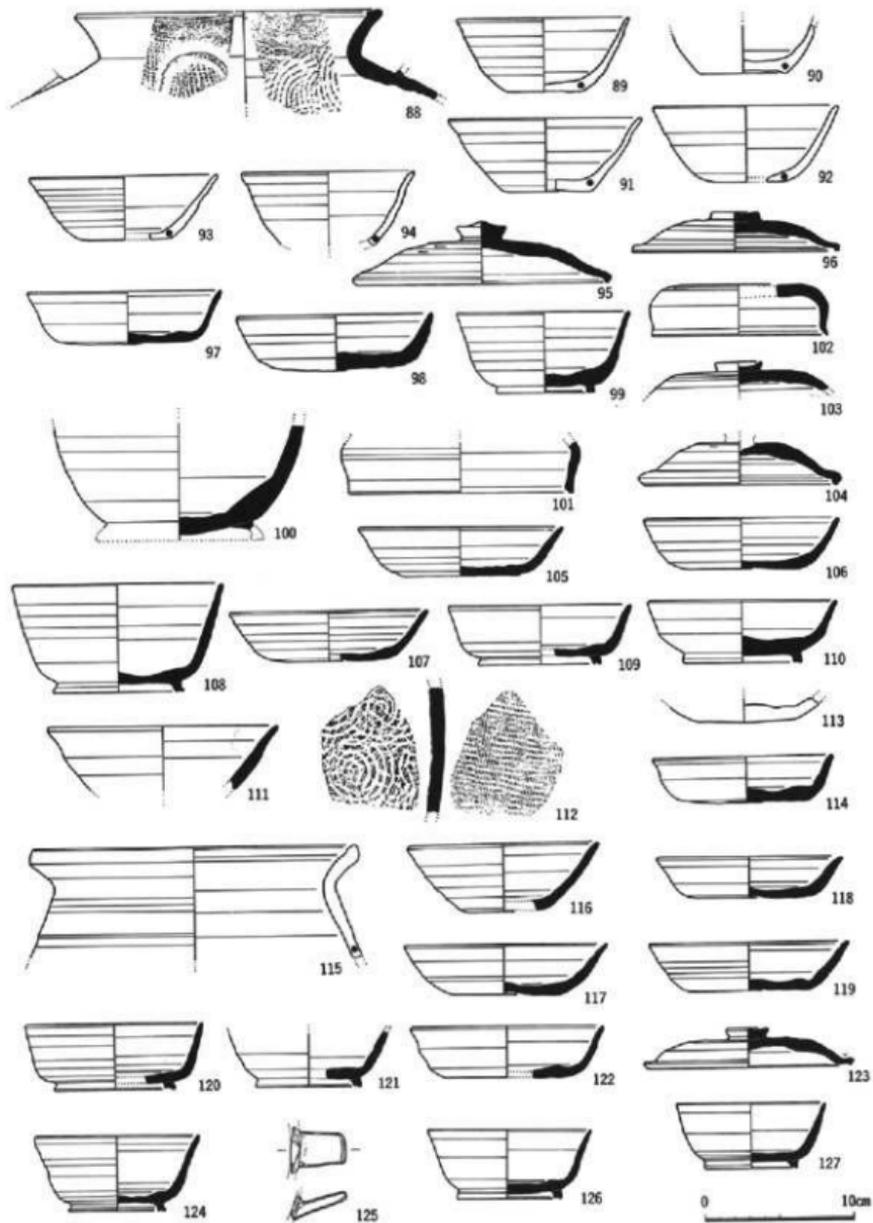
第65図 瓦 S=1/4



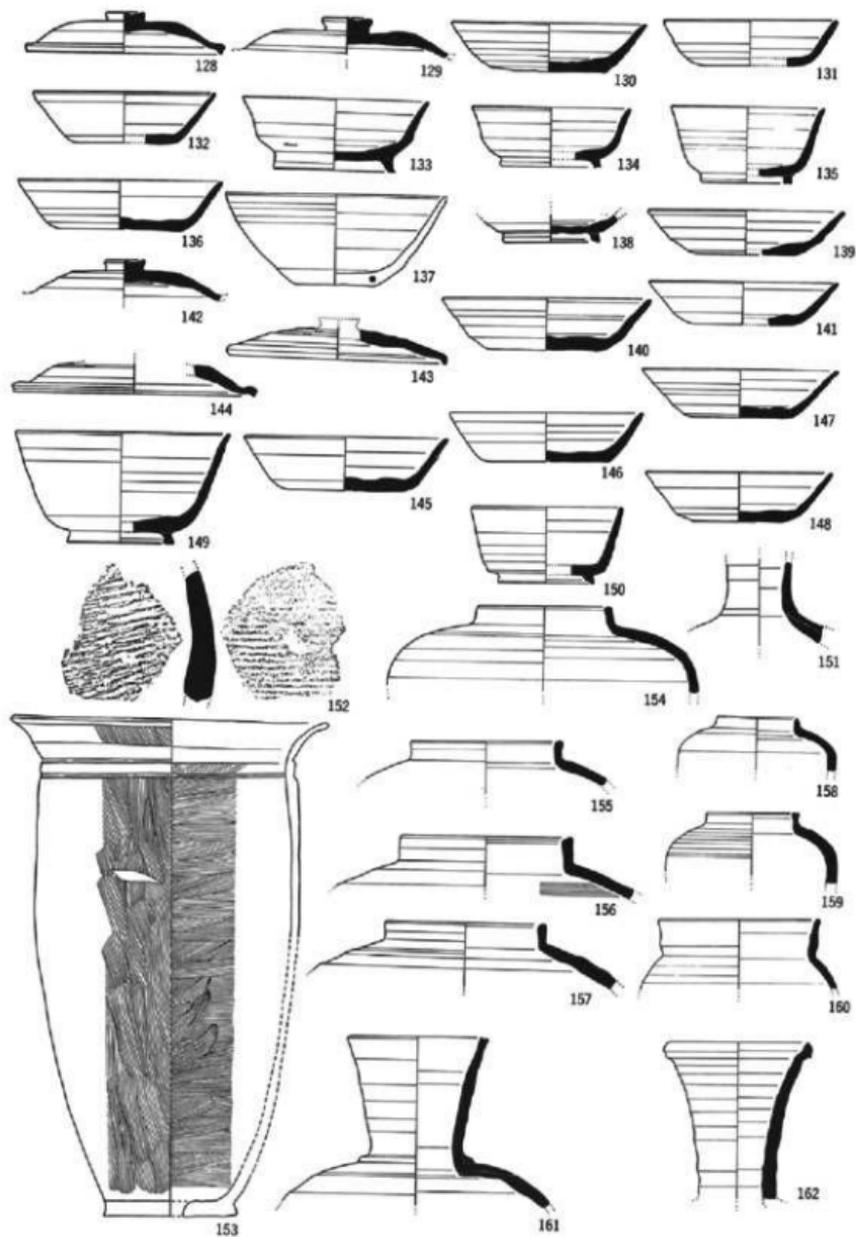
第66図 土器(1)



第67図 土器(2)

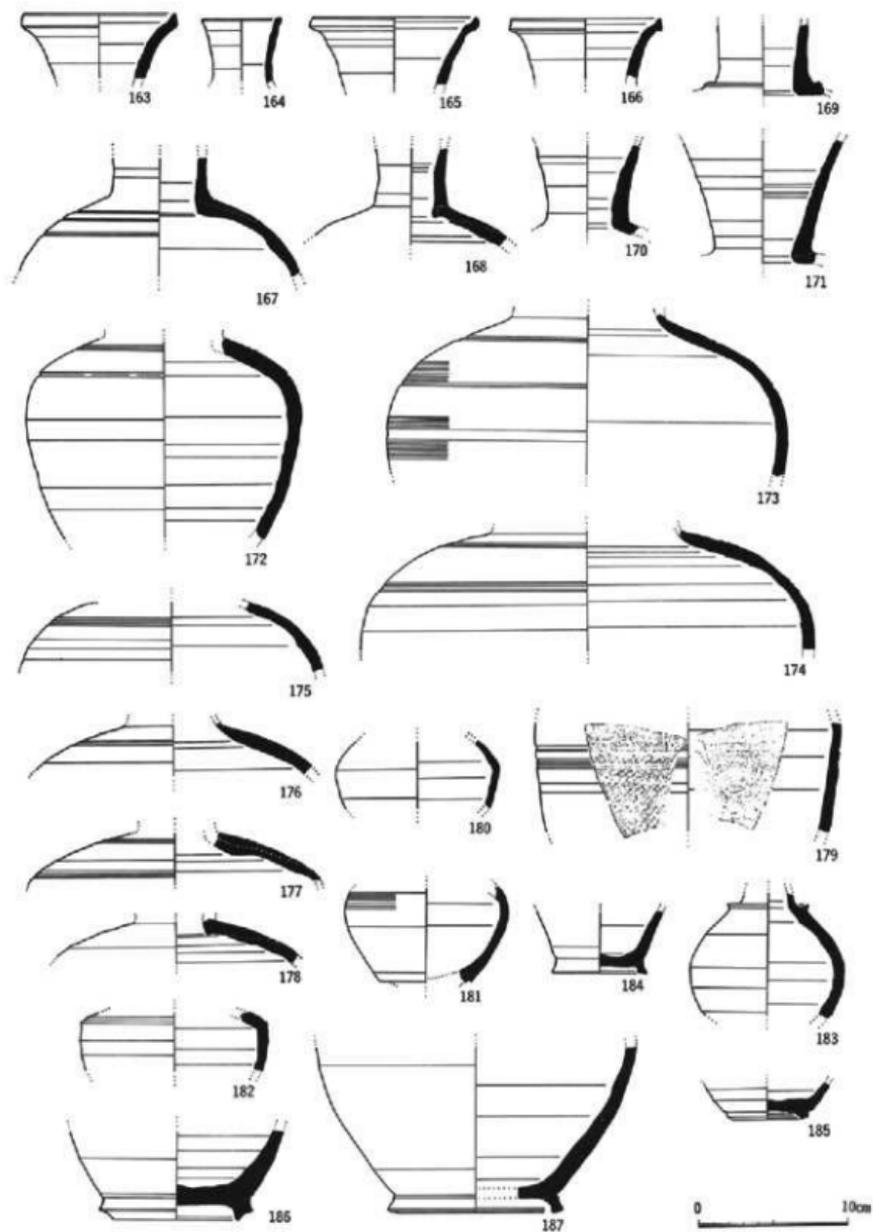


第68図 土器(3)

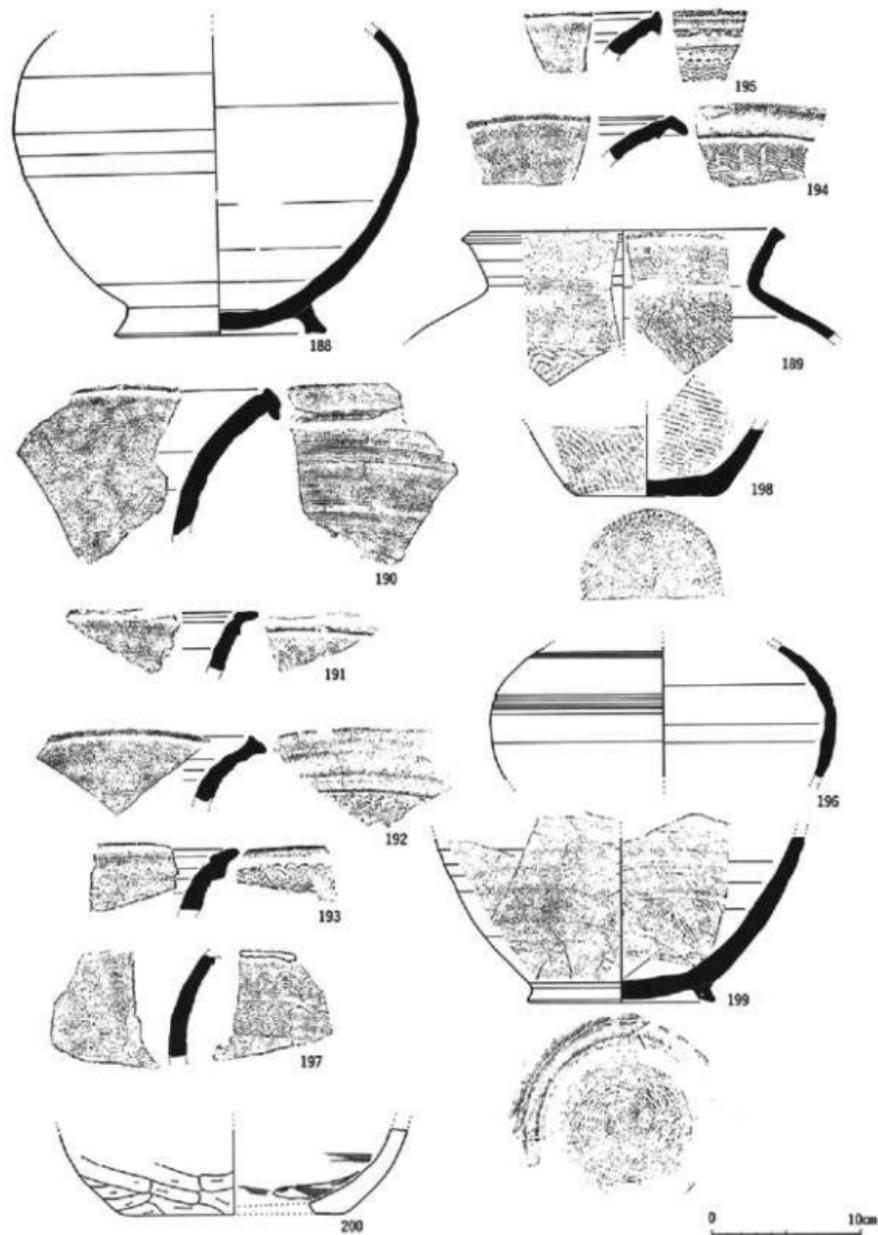


第69図 土器(4)

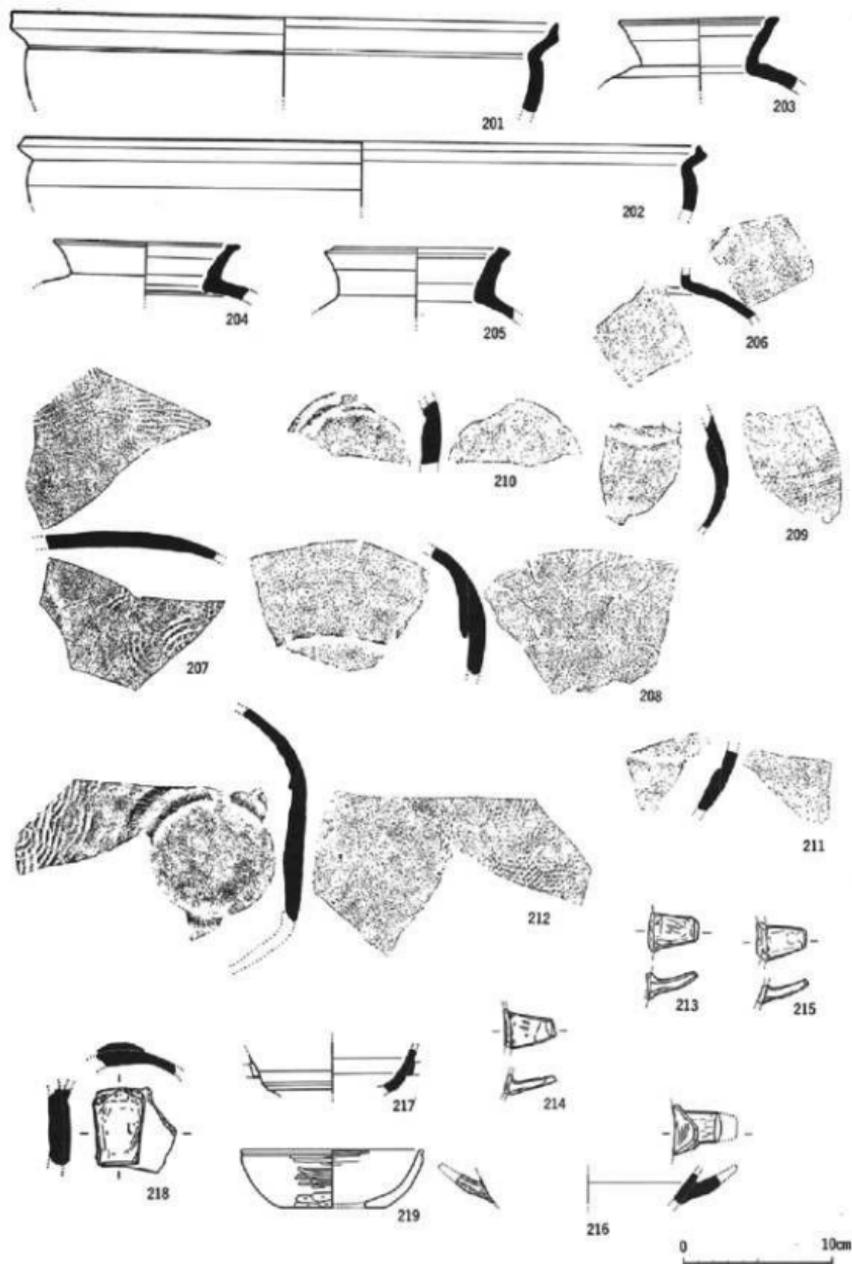
0 10cm



第70図 土器(5)



第71図 土器(6)



第72図 土器(7)

表30 土器観察表(1)

持 回 器 号	種別	器種	計 測 値 %					色 調	胎土	焼成	技 法 ・ 特 徴			出土地点・ 層 位		
			口径	底径	器高	胴径	口縁				器厚	外 面	内 面		底 部	
1	66	赤 土 甕	72					灰色 10Y	石灰砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ヘラ切り、ナデ	SA・A・F		
2			81					灰 N	5	〃	〃	〃	〃	〃		
3		甕					10	〃	〃	5	粗砂	〃	〃	〃	SE A-A (24-25)	
4							11	〃	〃	6	粗砂	〃	タテキ アテ裏	ヘラ切り	〃	
5		甕	(130)					灰白	〃	7	石灰砂	〃	ロクロナデ	ロクロナデ	〃	SE B-B (20-24)
6			132				4	〃	〃	6	ち泥	〃	〃	〃	ヘラ切り	〃
7		甕	(73)					〃	7.5Y	〃	石灰砂	〃	〃	〃	ヘラ切り、ナデ	〃
8			(96)					〃	〃	〃	良	〃	〃	〃	〃	SE (27-28)
9		赤 土 甕	101	88	82			〃	N	7	粗砂	〃	〃	〃	〃	SE (29-31)
10			(130)	(77)	46			6	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	SE (32-33)
11		甕	(216)				(201)	〃	〃	〃	ち泥	〃	〃	〃	不 明	SE (30-32)
12							7	灰 N	5	粗砂	〃	SE 出	〃	〃	〃	SE (37-38)
13		甕					6	〃	〃	〃	〃	ロクロナデ	〃	〃	〃	〃
14							5	灰オリーブ 2.5Y	〃	ち泥	〃	SE 出	アテ裏	〃	〃	SE A-B (30-32)
15	甕	(80)				8	灰オリーブ 5G Y	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	SE (39-41)	
16		(82)					換黄鉄 10Y R	〃	石灰砂	〃	〃	〃	〃	〃	SE (32-29)	
17	赤 土 甕	甕台坪	(60)				〃	〃	〃	〃	〃	内 黒	ヘラ切り、ナデ	〃		
18		(64)				〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	ヘラ切り	SE (29-28)		
19	甕						〃	〃	〃	粗砂	良	ハケ目	ハケ目	〃	〃	
20		(95)					換黄 2.5Y	〃	石灰砂	〃	〃	〃	〃	不 明	SE (30-23)	
21	甕	甕					換黄鉄 10Y R	〃	〃	良	ロクロナデ	ロクロナデ	回転赤切り	SE A-B		
22		(140)					青灰 5B	〃	粗砂	〃	〃	〃	〃	〃	SE 101-F ₁	
23	甕	(164)				7	灰白 N	7	〃	〃	〃	〃	〃	〃	SE 101 廻り方	
24		136	90	37		5	〃	7.5Y	〃	石灰砂	〃	〃	〃	〃	〃	
25	甕	(130)	(89)	32		7	〃	〃	〃	粗砂	良	〃	〃	〃	〃	
26		(144)					青灰 5B	〃	〃	〃	〃	〃	〃	不 明	SE 101-F ₁	
27	甕	(140)				5	灰 N	4	粗砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
28		52				7	にぶい橙 7.5Y R	〃	粗砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
29	赤 土 甕	甕台坪	(72)				5	灰白	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
30		(120)				5	青灰 5B G	〃	粗砂	〃	〃	〃	〃	〃	不 明	〃 廻り方
31	甕	(130)					〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
32							12	5P B	〃	ち泥	〃	タテキ アテ裏	〃	〃	〃	〃
33	甕					6	灰 N	5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
34		赤 土 甕	甕	(74)			7	灰白 7.5Y	〃	石灰砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃
35	甕	(58)					〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
36							換灰 7.5Y R	〃	粗砂	良	ロクロナデ ハケ目	ロクロナデ	〃	〃	〃	〃
37	甕	(140)					灰白 10Y R	〃	粗砂	〃	ロクロナデ	〃	〃	〃	〃	SE 250-F ₁
38		132					青灰 5P B	〃	石灰砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
39	甕	(130)	(84)	(35)			灰白 10Y R	〃	粗砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
40		120	68	35			〃	7.5Y	〃	石灰砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃
41	甕	(120)					〃	N	7	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
42		70					〃	2.5Y	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
43	甕						5	7.5Y	〃	粗砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃
44		赤 土 甕	(200)		(26)			〃	10Y R	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
45	甕	140					灰 7.5Y	〃	〃	〃	ロクロナデ	ロクロナデ	〃	〃	〃	SE 250 (24-27) F
46		138	80	34			灰白 10Y	〃	粗砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃	SE 490 廻り方
47	甕	(110)	95	53			明紫灰 5P	〃	粗砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
48		甕台坪	(80)	(50)	(45)			灰白 7.5Y	〃	石灰砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃
49	甕	(120)	86	(82)			灰 N	6	粗砂	〃	ロクロナデ 洗練1本	〃	〃	〃	〃	〃
50						8	灰白	〃	7	粗砂	〃	タテキ、ハケ目	アテ裏	〃	〃	SE (24-26)

表31 土器観察表(2)

群	遺物 図番号	類別	器種	計測値 %						色	質	胎土	焼成	技法・特徴				出土地・ 層位		
				口径	底径	器高	胴径	頸径	器厚					外 面	内 面	底 部	層 位			
第1群	51	須	釜						9	灰 N	4	ち密	良	ア ア キ	ア ナ 概	不 明	不明	S E 400 掘り方29		
	52			(130)						灰白 2.5Y	1/2	石灰砂	*	ロ タ ロ ナ ズ	ロ タ ロ ナ ズ			S D 100		
	53			159	36					# N	7	細砂	*	#	#	#	#	#	#	
	54			141	30					# #	#	石灰砂	*	#	#	#	#	#	#	
	55			133	80	38				# #	8	#	やや良	#	#	#	#	ヘラ切り、ナデ	#	
	56			138	60	40				#	2.5Y	1/2	粗砂	#	#	#	#	回転赤切り	#	
	57			130	80	38				#	5Y	1/2	#	#	#	#	#	ヘラ切り、ナデ	#	
	58			131	50	30				にぶい黄褐色	10Y R	1/2	粗砂	#	#	#	#	回転赤切り	#	
	59			139	81	36				灰白	7.5Y	1/2	粗砂	良	#	#	#	ヘラ切り、ナデ	#	
	60			(100)	(90)	29				#	10Y	1/2	粗砂	#	#	#	#	ヘラ切り、ナデ	#	
第2群	61	高古 方							#	7.5Y	1/2	石灰砂	*	ロ タ ロ ナ ズ 比 強 2 本	#	#	不 明	#		
	62			155						# N	5	細砂	#	#	#	#	#	SD 100-F		
	63			127	73	36				灰	#	6	#	#	ロ タ ロ ナ ズ	#	ヘラ切り、ナデ	S D 100		
	64			(160)	92	72				灰白	7.5Y	1/2	石灰砂	*	ロ タ ロ ナ ズ 沈 着 土、灰 胎	#	#	#	#	
	65			62						灰	5Y	1/2	粗砂	#	ロ タ ロ ナ ズ	#	#	#	#	
	66		赤 供 土 器	環	(124)	40	(64)				にぶい黄褐色	10Y R	1/2	石灰砂	*	#	#	#	#	#
	67			高古環	(100)	62	(87)				# #	#	#	#	#	#	#	#	#	#
	68				(20)		(63)				# #	#	#	#	#	ロ タ ロ ナ ズ 白	不 明	#	#	#
	69				(36)		(63)				# #	#	#	#	#	ロ タ ロ ナ ズ	#	#	#	#
	70				(16)		33			6	黄灰	5P B	1/2	粗砂	#	ロ タ ロ ナ ズ 粗	#	#	S D 226	
71		(12)						8	灰白	N	7	粗砂	#	#	#	#	S D 283			
72		(12)		(84)	40				#	5Y	1/2	石灰砂	#	ロ タ ロ ナ ズ	#	ヘラ切り、ナデ	S D 214			
73		(13)							#	N	7	ち密	#	#	#	不 明	S D 285 (16-25)			
74		(15)							#	10Y	1/2	石灰砂	#	#	#	#	#			
75		高古杯		(7)				7	#	5Y	1/2	粗砂	#	#	#	ヘラ切り、ナデ	S D 215			
第3群	76	須	環	(9)					#	N	7	ち密	#	#	#	#	S D 228			
	77		高古環						#	#	#	石灰砂	#	#	#	#	#	#		
	78								#	#	8	#	#	#	#	#	S D 209 (16-27)			
	79			(14)					#	#	7	#	#	#	#	#	#	(17-20)		
	80			129	45	45				#	10Y R	1/2	#	やや良	#	#	回転赤切り	(10-26)		
	81			121	46	36				#	10Y	1/2	#	#	#	#	#	(19-25)		
	82			(12)	(42)	41				#	5Y	1/2	#	良	#	#	#	(15-27) F		
	83			(10)	(60)	39				明オレンジ色	2.5G Y	1/2	ち密	#	#	#	ヘラ切り、ナデ	(19-26)		
	84			(10)	(58)	44				灰白	5Y	1/2	粗砂	#	#	#	回転赤切り	S D 300		
	85			(10)	(56)	45				#	7.5Y	1/2	粗砂	#	#	#	#	(11-27)		
第4群	86	高古杯		68					#	#	8	ち密	#	#	#	ヘラ切り、ナデ	#			
	87			38	(26)				#	N	7	粗砂	#	#	#	灰みより	ヘラ切り、ナデ	(18-24) F		
	88			(20)		(82)				#	#	5	細砂	#	タタキ	#	アケ痕	不 明	Y	
	89			(10)	(50)	(51)				洗黄褐色	7.5Y	1/2	石灰砂	#	ロ タ ロ ナ ズ	ロ タ ロ ナ ズ	回転赤切り	S D 300		
	90			58	(33)					灰白	5Y	1/2	#	#	#	#	#	(14-27)		
	91			(10)	(56)	49				にぶい黄褐色	7.5Y R	1/2	粗砂	やや良	#	#	ヘラ切り	S D 300		
	92			(12)	(54)	51				洗黄褐色	#	1/2	石灰砂	#	#	#	回転赤切り	(10-26)		
	93			(12)	(60)	42				明オレンジ色	2.5G Y	1/2	#	良	#	#	#	(22-24) F		
	94			116		(32)				洗黄褐色	5Y	1/2	粗砂	やや良	#	#	不 明	S D 300		
	95			168		43				灰白	N	8	石灰砂	良	ロ タ ロ ナ ズ 粗	#	#	SD 201-F		
第5群	96	高古杯		138		27			#	#	8	粗砂	#	ロ タ ロ ナ ズ	#	#	S D 303 (14-25) F			
	97			140	81	35				洗黄褐色	2.5Y	1/2	石灰砂	#	#	#	ヘラ切り、ナデ	S D 302 (16-25) Y		
	98			132	80	38				灰白	7.5Y	1/2	#	#	#	#	#	#		
	99			(116)	66	65				明オレンジ色	2.5G Y	1/2	#	#	#	#	#	#		
	100			(87)	(111)	(78)				灰	10Y	1/2	#	#	#	自然胎	#	ヘラ切り	S D 313 (4-24) F	

表32 土器観察表(3)

標 記 号	遺物 番号	種類	器種	計 測 値 %						色	調	胎土	焼成	装 法 ・ 特 徴			出土地点・ 層 位							
				口徑	底徑	器高	胴径	縁高	器厚					外 面	内 面	底 部		層 位						
	101	甕	蓋	(140)					灰	N	4	石灰砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ		S D376 (28-31)・F							
	102		坏	119	87	35			灰白	#	8	粗砂	#	#	#	#	S D386 (28-31)・F							
	103									#	#	7	細砂	#	#	#	#	#						
	104		蓋	(138)	(96)				10	#	5Y	*/	#	#	#	刷り	#	#						
	105			(127)	(76)	34			6	#	N	8	石灰砂	良	ロクロナデ	#	ヘラ切り、ナデ	(28-34)						
	106		坏	(130)	78	35			8	#	7.5Y	*/	#	#	#	#	#	S D394・F ₁						
	107			124	80	34			7	#	2.5Y	*/	#	#	や中良	#	#	S D395						
	108		高 台	(141)	87	73			#	#	N	7	#	良	#	#	#	# (28-32, 33-35)・F						
	109			(122)	(82)	40			#	#	#	#	#	#	#	#	#	S D399						
	110		甕	坏	123	89	43			#	#	#	#	#	#	#	#	S D481 (34-34)						
	111		坏	(150)					7	#	#	粗砂	#	#	刷り	#	S K51							
	112		蓋						9	黄灰	10Y R	*/	#	#	フ	フ	キ	ア	テ	底	#			
	113	土師器	蓋		79				11	灰白	#	*/	粗砂	不良				ハ	ケ	目	#			
	114	赤褐色土器	坏	130	79	31			灰	N	6	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ヘラ切り、ナデ	#	S K276 (25-35)・Y						
	115	赤褐色土器	蓋	(215)		(77)			に赤い黄褐色	10Y R	*/	石灰砂	#	#	#	#	不	明			S K276・Y			
	116			(120)	(48)	45			6	灰白	5Y	*/	粗砂	や中良	#	#	#	刷	刷	赤	切	り	S K312	
	117		坏	136	74	33			6	#	7.5Y	*/	ち密	良	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	S K314	
	118			(125)	(80)	27			7	#	5Y	*/	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	(25-37)		
	119			(124)	(80)	32			6	灰	N	6	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	S K314		
	120		高台 坏	(120)	(81)	45			5	青灰	5B	*/	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#		
	121			(70)					6	灰	7.5Y	#	粗砂	#	#	自然釉 赤	自然釉 赤	#	#	#	#	(25-37)		
	122		坏	(130)	(84)	38			4	灰白	5Y	*/	石灰砂	や中良	ロクロナデ	ロクロナデ	#	#	#	#	#	S K358 (36-37)		
	123		蓋	135		26			8	青灰	5P 赤	*/	粗砂	良	#	#	#	#	#	#	#	S K379		
	124		高台 坏	(130)	(65)	52			6	灰白	N	7	ち密	#	#	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	# (30-34)
	125		耳 坏						灰	#	4	石灰砂	#	自然釉 赤	#	自然釉 赤	#	#	#	#	#	#	E B48 (29-35)	
	126		高 台 坏	110	70	47			灰白	#	7	#	#	ロクロナデ	ロクロナデ	ヘラ	切	り	#	#	#	E B373 (28-31)		
	127			(180)	65	51			#	#	8	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	E B349 (26-34)		
	128			132		28			灰	#	7	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#	E B454 (26-34)		
	129				34				灰白	#	8	石灰砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#	# (26-33)		
	130			136	80	31			#	2.5G Y	*/	ち密	#	#	#	#	#	ヘラ	切	り	#	#	(26-33)	
	131		坏	(160)	(66)	31			#	#	10Y	*/	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#	E B404	
	132			(121)	(66)	30			#	#	*/	石灰砂	#	#	#	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	#・F
	133		高 台	(129)	81	49			#	N	8	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	(28-35)	
	134			107	68	42			#	#	7	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#・F	
	135		坏	(103)	(61)	51			#	#	8	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	E B470	
	136		坏	(130)	80	34			#	#	#	粗砂	#	#	#	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	E B477 (27-31)
	137	赤褐色土器	坏	(149)	(53)	(60)			#	10Y R	*/	#	#	#	#	#	#	刷	刷	赤	切	り	E P151	
	138		高台 坏	64					6	#	N	6	ち密	#	#	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	E P135 (21-33)
	139			133	(64)	29			#	5Y	*/	石灰砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	E P373 (28-31)	
	140		坏	(140)	76	35			#	#	*/	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	E P186 (24-24)	
	141			(127)	(72)	29			#	10Y R	*/	ち密	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	E P389 (26-34)	
	142			74					7	青灰	5B	*/	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#	S X318 (25-27)・F	
	143		蓋	144					灰白	5Y	*/	石灰砂	や中良	#	刷り	#	#	#	#	#	#	#	(24-37)・F	
	144			(160)					9	#	N	7	粗砂	良	#	#	#	#	#	#	#	#	(25-37)・F	
	145			(121)	74	36			5	青灰	5B	*/	粗砂	#	ロクロナデ	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	#
	146		坏	130	82	33			6	#	5B G	#	#	#	#	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	S X315・F
	147			132	64	33			5	灰白	N	7	ち密	#	#	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	S X315 (25-27)・F
	148			125	59	34			5	青灰	5B	*/	粗砂	#	#	#	#	ヘラ	切	り	、	ナ	デ	#・Y
	149		高台 坏	(142)	(70)	75			6	灰白	N	7	粗砂	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#・F	
	150			(181)	(64)	51			6	#	#	石灰砂	#	#	自然釉	#	#	#	#	#	#	#	#	

表33 土器観察表(4)

器種	器番号	種別	器種	計測値 %						色	粘土	焼成	技法・特徴				出土地・土層位	
				口径	底径	高さ	胴径	頸径	壁厚				外	内	底	部		
甕	151	甕	甕						(48)	灰 7.5Y 7/1	粗砂	良	口フタナデ 灰土・ホリ	口フタナデ	不	明	3 K 315 (24-30) F	
	152								13	灰白 # 7/1	石灰砂	#	タタキ	アタキ	痕	#	#	
	153			210	(90)	(30)	(17)			にぶい鳩 7.5Y R 7/1	粗砂	#	アタキナデ 刷毛	刷毛	刷毛	刷毛	本重痕(壁)	5 K 51
	154			(90)				(80)	(10)	7 灰 7.5Y 7/1	ち密	#	口フタナデ 自然	口フタナデ	#	#	#	26-32, 33-35-N
	155			(102)					(10)	5 灰白 N 8	粗砂	#	口フタナデ	#	#	#	#	24-11-III
	156			(116)					(13)	6 明赤褐 2.5Y R 7/1	ち密	#	#	#	ハケ目	#	#	18-4-III
	157			(100)					(10)	8 灰 N 6	粗砂	#	#	#	口フタナデ	#	#	20-25-N
	158			(55)					(80)	6 青灰 5P B 7/1	粗砂	#	#	灰ホリ	#	#	#	29-23-N
	159			(63)					(11)	(64) 7 灰白 N 8	#	#	#	自然釉	#	#	#	24-16-III
	160			109						104 5 # # 7	#	#	#	口フタナデ	#	灰ホリ	#	20-10-III
甕	161	甕	甕						(78) 9 # # 9	粗砂	#	自然釉 グタケ目	自然釉	#	#	27-36, 28-34-N		
	162			(10)					53 8 青灰 5B 7/1	#	#	口フタナデ	口フタナデ	#	#	17-12-III		
	163			(102)					6 灰 5Y 7/1	ち密	#	#	自然釉	#	自然釉	#	22-12-III	
	164			(54)						暗緑灰 7.5G Y 7/1	#	#	#	#	#	#	24-26-N	
	165			(112)					6 青灰 5B 7/1	粗砂	#	口フタナデ	口フタナデ	#	#	#	21-10, 22-11-III	
	166			(10)					7 灰白 N 7	#	#	#	#	#	#	#	26-10, 27-11-III	
	167								70	オレンジ灰 10Y 7/1	石灰砂	#	灰ホリ 自然	#	#	#	#	23-13+ A N K 4-III
	168								48	灰白 N 7	粗砂	#	口フタナデ	#	#	#	#	20-17
	169								70	9 # 7.5Y 7/1	#	#	リナゲ (伏見)	#	#	#	#	25-22-N
	170								(54) 10	灰 # 7/1	ち密	良	#	自然釉 (灰無)	#	自然釉	#	27-29-N
甕	171	甕	甕						(60) 9	明オレンジ灰 2.5G Y 7/1	粗砂	#	#	口フタナデ	#	#	32-32-N	
	172								184	11 灰白 7.5Y #	#	#	口フタナデ	#	#	#	28-31, 32-33, 33-34-N	
	173								268	# 10Y 7/1	石灰砂	#	#	自然釉	#	#	#	28-31, 32-33, 33-34, 35-36, 36-37, 38-39
	174			(102)					8 # N 7	#	#	口フタナデ	#	#	#	#	28-34, 35-36	
	175								8	オレンジ灰 2.5G Y 7/1	#	#	自然釉	#	#	#	33-30-N	
	176								(70) 8	灰オレンジ 7.5Y 7/1	粗砂	#	#	#	#	#	30-32-N	
	177								11	灰白 N 7	石灰砂	#	口フタナデ	#	#	#	28-31-N	
	178								(57) 8 # # 8	#	#	#	#	#	#	#	30-34-N	
	179								7	灰 # 5	#	#	#	アタキ 灰土	不	明	18-8-III	
	180								11	明緑灰 10G 7/1	粗砂	#	灰ホリ	口フタナデ	#	#	#	14-23-N
甕	181	甕	甕						(100) (60)	110	暗緑灰 6.5G Y 7/1	#	#	#	灰ホリ	#	21-12-III	
	182								(125)	7 灰白 N 7	#	#	自然釉	#	#	#	21-33-N	
	183								104	灰 # 4	石灰砂	#	口フタナデ	#	#	#	18-4-III	
	184								63	灰白 # 7	粗砂	#	#	#	ハケ切りナデ	#	28-32, 33-33-N	
	185			高台杯	45					5 青灰 5P B 7/1	#	#	#	#	#	#	31-34-N	
	186								85	13 灰 N 6	#	#	#	#	#	#	27-34-N	
	187								118	11 青灰 5B 7/1	粗砂	#	タタキ, ハケ目	ハケ目	#	#	28-30-N	
	188								142	10 灰 10Y 7/1	#	#	口フタナデ 自然	口フタナデ 自然	#	#	28-27, 31-32, 33-34	
	189								(115)	(18)	7 暗灰 N 3	#	#	アタキ アタキ	アタキ	ハケ目	#	22-13-I
	190								12	青灰 5B 7/1	#	#	口フタナデ ハケ目	口フタナデ ハケ目	#	#	30-27-N	
甕	191	甕	甕						9 # # 7/1	#	#	アタキ 伏文(5本)	口フタナデ	#	#	25-18-I		
	192								11	暗青灰 5P B 7/1	#	#	#	#	#	20-4-III		
	193								12	青灰 # 7/1	粗砂	#	(#)	#	#	#	24-27-N	
	194								9	暗青灰 # 7/1	粗砂	#	(7本) 2重	#	#	#	20-25-N	
	195								10	青灰 5B 7/1	粗砂	#	(5本以上)	#	#	#	20-28-N	
	196								332	灰白 N 7	#	#	#	#	#	#	24-11-III	
	197								12	灰 # 5	粗砂	#	#	#	#	#	25-19-III	
	198								(95)	12 灰白 # 7	#	#	タタキ, 平行文	アタキ, 平行文	#	#	25-14-I	
	199								127	# # #	粗砂	#	口フタナデ アタキ	口フタナデ アタキ	#	#	24-11-III	
	200			上細器						144	12 # 2.5Y 7/1	石灰砂	精	リ	ハケ目	#	#	17-18

表34 土器観察表(5)

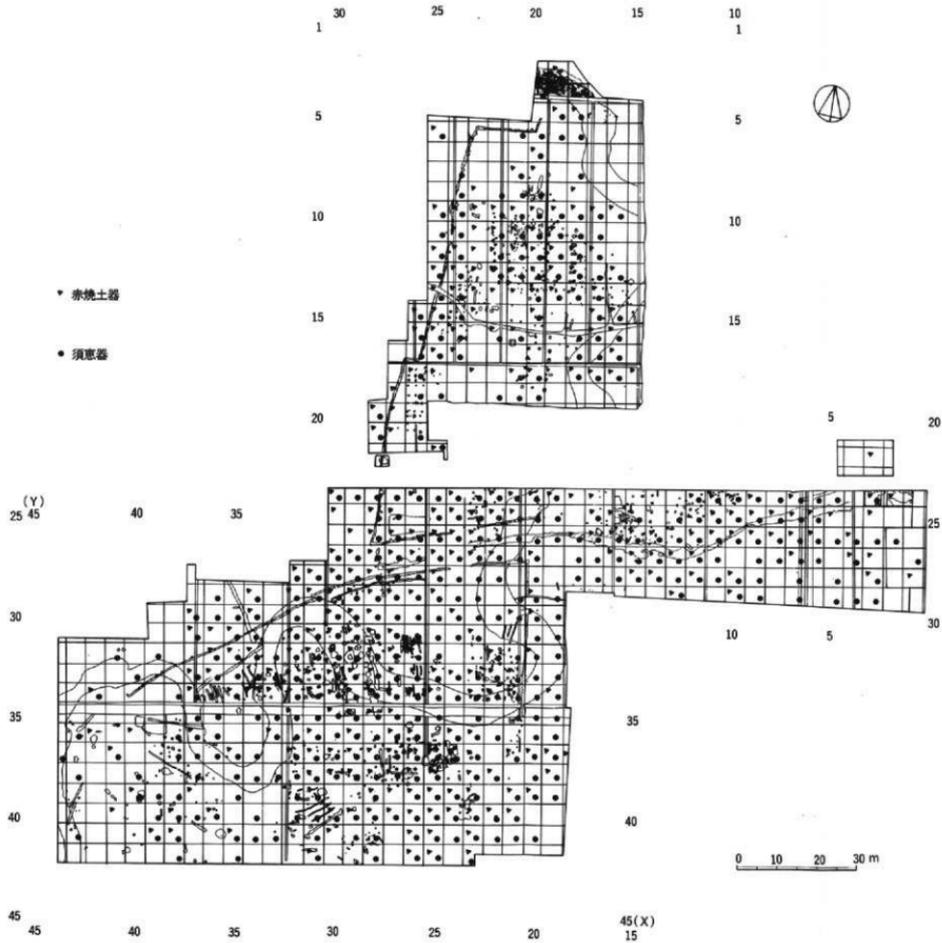
採 集 地 点	遺物 番号	種類	器種	計測値 %						色 調	胎土	焼成	技法・特徴			出土地点・ 層位		
				口径	底径	器高	胴径	頸径	器厚				外 面	内 面	底 部			
新 宮	201	灰 瓶	瓶	(96)						灰白 7.5Y 7/1	細砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	不	明	28-33-N	
	202			(46)						〃	〃	石片砂	〃	〃	〃	〃	〃	28-30-N
	203			(97)				(90)			暗緑灰 10GY 7/1	粗砂	〃	ツツキ、自然焼	〃	アテ痕	〃	〃
	204			(120)				100			灰 N 5	〃	〃	ロクロナデ	ロクロナデ	〃	〃	20-27-N
	205			(124)				(90)	11		灰白 〃 8	〃	〃	〃	〃	縦筋、ハシ目	〃	18-24-N
	206								5		灰 〃 6	細砂	〃	〃	〃	〃	〃	29-34-N
	207								〃		7.5Y 7/1	〃	〃	〃	タタキ、ハケ目	アテ痕	〃	28-33
	208								18		灰白 N 7	粗砂	〃	〃	カキメ	ハケ目	〃	30-34-N
	209								7		〃	〃	〃	〃	ロクロナデ	ロクロナデ	〃	EB402-F
	210								13		暗灰 〃 3	細砂	〃	〃	押印痕	〃	〃	27-32-N
72	211					9		灰白 〃 7	石片砂	〃	〃	カキメ	ロクロナデ	〃	〃	24-10-III		
	212					12		青灰 5PB 7/1	細砂	〃	〃	ツツキ、平行線、山形筋	アテ痕、推 背面筋交	〃	〃	16-10-I		
	213							灰白 N 7	石片砂	〃	〃	〃	〃	〃	〃	30-34-N		
	214							〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	23-12-III		
80	215							〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	28-18-I		
	216							〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	28-32-N		
	217							〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	31-34-N		
	218							灰 〃 6	粗砂	〃	〃	ロクロナデ 戻かぶり	ロクロナデ	〃	〃	24-11-III		
	219	土師器	坪	120	68	39			青黒 5PB 7/1	ち密	〃	磨き、刷り	磨き	ヘラ削り	〃	S D100		

表35 瓦類観察表 (第65図)

遺物 番号	種類	形態	胎土	色調	焼成	製作技法	特 徴			出土地点
							凸 面	凹 面	小 口	
1	丸瓦	不明	石英砂 粗砂	10YR ⁶ / ₁ 灰白	良	粘土紐 巻作り	隅印キ(木) →ロクロナデ	布目痕(縦) 帯合せ目痕	ヘラ削り	20-12G III 24-12G III
2	〃	有段 (玉縁)	〃	〃	〃	〃	ロクロナデ 沈線(一糸)	布目痕(縦)	〃	24-12G III
3	〃	不明	石英砂 粗砂	10BG ⁶ / ₁ 暗青灰	良好	〃	ロクロナデ	〃	〃	17-12G III
4	〃	〃	細砂	5PB ⁷ / ₁ 明青灰	〃	〃	平行叩き	〃	〃	19-10G III
5	〃	有段 (玉縁)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	29-27G IV SA-C(28-29G)
6	〃	不明	石英砂 粗砂	10BG ⁶ / ₁ 青灰	〃	〃	隅印キ(縦)→ ナデ	布目痕(縦)	〃	20-12G III 24-17G III

表36 硯観察表 (第64図)

遺物 番号	種 別	計測値 m/m	色 調	胎 土	焼 成	成 形・特 徴			出土地点 ・層 位	
						選 かし	線 刻 文	形 態		
1	楕圓形	円筒硯	口径 (146)	7.5Y 7/1, 灰	明砂粒 を含む	良好	縦長の方形?	彫形	内縁を持たない ゆるいドーム型	30-34-IV
2	〃	〃	縦径 (90)	7.5Y 7/1, 灰白	明砂粒 を含む	〃	不明	斜格子	内縁を持つ ほぼ平面	表 探
3	〃	〃		7.5Y 7/1, 灰	〃	〃	縦長の方形	斜線+平行線	〃	32-33V
4	〃	〃	脚部 (146)	N 7/1, 灰白	〃	〃	円形	平行線	脚部は外反し下 方に突き出される	30-34IV
5	〃	〃		〃	石英砂粗砂 粒を含む	〃	縦長の方形?	斜格子?	〃	23-16-III
6	〃	〃		〃	〃	〃	不明	木の葉状?	〃	21-13-III



第73図 グリッド別須恵器・赤焼土器分布図

表37 遺構出土須恵器集計表(1)

遺構	出土地点	高台坪		高台坪				高台坪				高台坪				高台坪			
		口縁部	胴部																
S K 51																		9	
S D 99	1	1	8	2														10	
S D 100	119	592	18	474	50	60	2	10	9								1330		
S F 101	10	50	27	6	2	1			1								101		
塚山遺構	4	31	12	14					1								64		
S K 104				1													1		
# 132	1																1		
# 134	1																2		
# 140	1			1													3		
# 148																	1		
# 149																	1		
S F 233				1													1		
# 234				1													1		
# 237	2																2		
# 238		2	1	3													6		
# 239		1	1														3		
# 271								1									1		
# 317				1	1												3		
# 332	1																1		
# 333	1																1		
# 335	2	2	2				3	2					1		2		14		
# 338																	1		
# 339				1				1									2		
# 347	1	8	5	9									1				24		
# 371		3	1	2													6		
# 386	1	2	2	4				1							1		12		
# 387	1																1		
# 388	2		1	3													6		
# 389	1			1			1										3		
# 390	1	1															2		
# 473	1	2	3	1													6		
# 482	1																1		
北井235				1													1		
# 236				1													1		
# 237		1					1										1		
# 240																	1		
# 251		5	2														7		
# 252			1				1										2		
# 254							1										1		
# 256		1															1		
# 257		1															1		
# 259	1																1		
# 262																	1		
# 263			4														4		
# 265																	1		
# 267				1													1		
# 269	1	1	2												1		5		
# 284		1															1		
# 285													1				1		
# 287			1														1		
# 289																	1		
# 290		2	1														3		
# 291			1														1		
# 294																	1		
# 295																	1		
# 297																	1		
# 299																	1		
# 298																	1		
# 291																	1		
# 294																	1		
# 329																	1		
# 338				1													2		
# 341																	1		
# 342																	1		
# 343	1																1		
# 348			5				5						1				10		
# 349			2														2		
# 350	1		3														4		
# 362		1															1		
# 363		1	1														2		
# 364																	1		
# 365		1		1													3		
# 366		1	1	1													4		
# 373		7		1			1										9		
# 401		2	1	1													5		
# 402	5	8	6	9			1		1								30		
# 403	2	5	2	1													15		
# 403	属分	11	13	8	3				1								41		
# 404		28	64	21	10		2	1									137		
# 405		5	14	9	11		1	1									44		
# 405	属分	3	26	15	11		2	1									62		
# 406		10	29	15	12		1						1				72		
# 407		3	4	2	1												12		
# 408		4	8	4	4		1										23		
# 411		2		7	2												11		
# 412			1														1		
# 413		2	2	7	4												15		
# 415				1													1		
# 442		1	1	1				1									4		
# 481			2	5	2												9		
# 482			2	1													3		
# 483			3	2					1								6		
# 485			1	4	1												10		
# 484		1	4	4	1												12		
# 467																	2		
# 470		3		1									1				5		
# 474																	3		
# 476					1												3		
# 477			1	1	1												3		
S K 100	2	2	1	2													10		

表38 遺構出土須恵器集計表(2)

出土地点	高台・高台坪			高台坪			墳	計												
	竈	口縁部 体部																		
区 B 284		1	3															4		
# 285		41	107	109	34			7						2	2		2	229		
# 286		1	2	3	1			1									1	10		
S A-A								2									2	6		
S A-B		5	17	36	10		1	7	1	1				9		1	13	91		
S B 290		9	28	23	19						1			4		2		86		
S 290 集		6	27	9	11		1	1	1	1				1				57		
S E 401																	1	1		
S 290 集		3	13	7	1			1									5	31		
S X 315		14	36	2	39		5	1						2		1		90		
E B 402		3	19	8	7									3				40		
S K 302		1	3														1	5		
# 297				2	2													4		
# 298		1	9	17	4													33		
# 272		1	2	1	2													13		
# 225				2	1												1	2		
# 226		1		1														2		
# 302		2	12	14	6		1							4				39		
# 309		1	2	3														7		
# 310		1	8	2	3			1										14		
# 312		1	58	30	3	5											2	79		
# 314		19	54	19	43	1	4	3	3					1	2		10	153		
# 316		2	3	1	1									1				8		
# 316		1	1	3	3			1										8		
# 319		1															1	2		
# 351		1	5	9	1													14		
# 356		2	9	12	2		1							3				29		
# 358		4	4	3													2	14		
# 369		1	5	3	4	1								1				15		
# 370		10	4	2	5	1												22		
# 386																		1		
S D 301		2	2	1	1	2											1	9		
# 202		7	13	8	6	1		1						6		1		43		
# 203		2	1															3		
# 204		1												1				2		
# 208				1														1		
# 207		1																1		
# 208		3	1	3	4									2		1		14		
# 210					3													3		
# 211		3	4	1	6									2				15		
# 212		1	1													2		4		
# 213		1	1	1														3		
# 214		1	1	1													1	5		
# 215				2	1			1										4		
# 216		1														1		2		
# 217			2															2		
# 218				1														1		
# 220			2															1		
# 221						1												1		
# 224				1														1		
# 229		7	6	4	3									2				22		
# 228		3					1	1										8		
# 229		1																1		
# 228		2	1	1	1		1							1	1			9		
# 231		1	1	1	1												1	4		
# 242				1														1		
# 273		1																1		
# 274				1														1		
# 275		1	1															3		
# 299		1		2	2													1		
# 300		63	481	344	142	68	22	8	10	12				12	35		5	67	1	1348
# 301		13	24	12	14	2	2	2							1			3		73
# 302		2	6		4															12
# 303		1	11	6	11									1				3		34
# 304		3	22	22	18	1	1			1								1		69
# 305			2	1														1		4
# 306		2						1												3
# 307		2																		2
# 308		3	3	3																8
# 309				2																3
# 311		3						1		1										8
# 313		1	5	3	4	2			2					2	1			2		21
# 351		1			1															2
# 357				1																1
# 358				2																2
# 359		2		1																3
# 372		1	2	4	2				1											10
# 374		2	5	1	2		1		1					1				1		15
# 378																				1
# 376		2	10	1	4									2				1		10
# 377		1																		1
# 387		2		1																3
# 393		1	1	1	1															3
# 395									1											1
# 396																				1
# 398		1	4	2																7
# 409		1	2	1	1															5
# 481		1	1	5																7
# 482				3																3

表39 遺構出土赤焼土器・土師器集計表(1)

遺構 出土地点	環					壺			甗		土師器	計
	口縁部	体部	部			口縁部	体部	底部	口縁部	体部		
			へら切	回縁切	不明							
KY131	3	9			2		23	1				48
SE101團		2			2		6					11
E.H151		1										1
# 132	1											1
# 134						1						1
# 146							2					2
# 148					2							2
S1099							1					1
S.A-1	1	12			1	4	19	5				42
E.H143		4	1		1		7					13
# 151	2				1							5
# 249							1					1
# 263							1					1
# 265							1					1
# 266							1					1
# 270							1					1
# 283							1					1
# 292							1					1
# 293									1			1
# 324							1					1
# 336	1								1			2
# 339									1			1
# 345									1	1		2
# 347						1	7					8
# 349							1					1
# 350							1					1
# 354									1			1
# 361							5					5
# 363									1			1
# 364							2					2
# 365							1					1
# 367							1					1
# 373							1					1
# 390							1					1
# 401							9					9
# 401						1						1
# 402							2					2
# 403							2					2
# 403							3	19				22
# 404							7	43	5			55
# 405							1	76				77
# 406	1						14	14				28
# 406							1	16				17
# 406								18	1			19
# 407							2	9				11
# 408								16				16
# 410							7					7
# 411							1	3				4
# 412							1	6				7
# 421							2					2
# 442							2					2
# 443							1					1
# 451							1					1
# 453							1					1
# 454							4	19	2			24
# 477							1					1
# 483							1					1
# 484							2					2
# 485							1					1
# 487							1					1
E.P.153							1					1
# 228							4					4
# 241							1					1
# 290							1					1
# 317							1	2				3
# 320							1					1
# 325							1					1
# 326							1					1
# 327							2					2
# 327							2					2
# 332							1					1
# 335							1					1
# 336							1					1
# 337							1					1
# 338							1					1
# 338							1					1
# 339							1					1
# 340							18		1			19
# 341							5	16	1			22
# 342							1					1
# 344							2					2
# 423							1					1
# 482							1	3				4
S.K.257							1				1	2
# 288							19					19
# 272							1					1
# 275							1					1
# 287							1	19				19
# 302							1	32				33
# 309							2					2
# 310							4	19				23
# 312							1	3				4
# 314							1	19		2		23
# 314							1	16				17
# 353							1	10				11
# 356								2				2
# 368								2				2
# 369								1				1
# 370							1	15				17

表40 遺構出土赤焼土器・土師器集計表(2)

遺構 出土地点	環					甕			罎			土師器	計		
	口縁部	体部	部	へ	切	出	有	切	不明	口縁部	体部			部	口縁部
S 1201										8					8
# 202										2					2
# 204										2					2
# 205										4					4
# 206											1				1
# 208										1					1
# 209										2					2
# 210										1					1
# 211										1					1
# 213			1							2					2
# 216											1				1
# 217									1	1		1			2
# 219										1					1
# 220										4					4
# 221									1						1
# 223										2		1			3
# 225									1	2		1			5
# 226										2					2
# 228										2					2
# 227										1					1
# 228			1							5		2			8
# 230										1					1
# 231									1	1					2
# 243										1		1			2
# 273										2					2
# 274										2					2
# 277										1					1
# 278										12		1			13
# 279										2					2
# 280									1	2		1			4
# 280	121	177	22	20	3	18	279	23				1	6		659
# 281	1		1				31	2							34
# 283							4	17	4						25
# 284							5	58	3						66
# 285								5							5
# 288										2		1			3
# 311								1							1
# 313	3							17	2						17
# 358								2	2		2				7
# 359								2	2						4
# 372								1							1
# 374			1					7	1						8
# 376								1							1
# 382								13		1					15
# 383								1							1
# 391								1							1
# 392								1							1
# 395		2	2				7	75	11						97
# 396								1							1
# 397								1	2						3
# 398								1	6	1					8
# 430			1					4							5
# 451								5							5
# 482								1							1
S S 213	121	177	22	20	3	18	279	23				1	6		659
S S 282								6							6
S S 283								14	2						17
S S 288	1							28	2				1		31
S S 493								20							20

表41 包含層出土須恵器集計表(1)

山名	編年	厚										口縁部				底				柄				口縁部				計
		厚		厚		厚		厚		厚		厚		厚		厚		厚		厚		厚		厚				
		体	部	体	部	体	部	体	部	体	部	体	部	体	部	体	部	体	部	体	部	体	部	体	部			
1	2	5	3	7	1	3	2	1	2																67			
2	1																								2			
3	1																								1			
4	1																								1			
5	1																								1			
6	1																								1			
7	1																								1			
8	1																								1			
9	1																								1			
10	1																								1			
11	1																								1			
12	1																								1			
13	1																								1			
14	1																								1			
15	1																								1			
16	1																								1			
17	1																								1			
18	1																								1			
19	1																								1			
20	1																								1			
21	1																								1			
22	1																								1			
23	1																								1			
24	1																								1			
25	1																								1			
26	1																								1			
27	1																								1			
28	1																								1			
29	1																								1			
30	1																								1			
31	1																								1			
32	1																								1			
33	1																								1			
34	1																								1			
35	1																								1			
36	1																								1			
37	1																								1			
38	1																								1			
39	1																								1			
40	1																								1			
41	1																								1			
42	1																								1			
43	1																								1			
44	1																								1			
45	1																								1			
46	1																								1			
47	1																								1			
48	1																								1			
49	1																								1			
50	1																								1			
51	1																								1			
52	1																								1			
53	1																								1			
54	1																								1			
55	1																								1			
56	1																								1			
57	1																								1			
58	1																								1			
59	1																								1			
60	1																								1			
61	1																								1			
62	1																								1			
63	1																								1			
64	1																								1			
65	1																								1			
66	1																								1			
67	1																								1			
68	1																								1			
69	1																								1			
70	1																								1			
71	1																								1			
72	1																								1			
73	1																								1			
74	1																								1			
75	1																								1			
76	1																								1			
77	1																								1			
78	1																								1			
79	1																								1			
80	1																								1			
81	1																								1			
82	1																								1			
83	1																								1			
84	1																								1			
85	1																								1			
86	1																								1			
87	1																								1			
88	1																								1			
89	1																								1			
90	1																								1			
91	1																								1			
92	1																								1			
93	1																								1			
94	1																								1			
95	1																								1			
96	1																								1			
97	1																								1			
98	1																								1			
99	1																								1			
100	1																								1			

表42 包含層出土須恵器集計表(2)

調査 地点	層	行・高台行			高台行			須恵器				雑器				計	
		口縁部	体部	底	口縁部	体部	底	口縁部	体部	底	口縁部	体部	底	口縁部	体部		底
1	4	6	7	10	3	1											47
2	9	11	24	13	3	1	1										38
3	1	1	13	3	6	1							1				49
4	1	1	2				2										7
5	1	1	4	1				1									12
6	3	5	3	8	3	1											4
7	2	1	1	1	2	2			1								15
8	3	4	1	2													6
9	2	15	18	15	6	10			1								16
10	4	4	4	2	2												18
11	4	4	6	15	4												40
12	5	10	17	18	1												38
13	3	7	3	5	4	3											31
14	2	2	2	2	2												4
15	7	5	10	6	3				2								44
16	4	12	13	11	7	2	1	1									38
17	3	2	4	7	1	1											18
18	4	11	4	9													4
19	1	2	2	1													17
20	2	1	1	2	1												6
21	11	10	14	20													124
22	4	2	3	3													29
23	7	10	23	11													49
24	1	7	9	6	1												27
25	1	2	3	1													11
26	24	12	5	15	4	4											72
27	4	7	7	12	13	10											58
28	2	2	2	2	2	2											10
29	15	23	33	31	6												110
30	1	4	7	10	7												14
31	1	15	7	9	2												48
32	1		1														4
33	20	30	46	31	10												180
34	26	35	52	37	4												115
35	11	20	28	19	11												76
36	2	5	5	2													28
37	6	8	11	10	4	2											29
38	2	13	8	14	4	2											5
39	8	31	20	14													103
40	5	11	10	10													32
41	29	48	100	30	7												117
42	16	18	42	22													77
43	1	5	10	4													22
44	11	24	21	17													41
45	18	21	12	25	18												85
46	11	11	10	10	5												53
47	5	8	10	10	14												38
48	8	30	10	19													123
49	4	5	4	5													29
50	3																4
51	3																17
52	20	25	10	3													16
53	20	27	19	14													84
54	20	19	13	13													69
55	3	4	4	3													18
56	3	7	7	3													28
57	2	10	10	4													10
58	6	21	9	7													37
59	11	10	22	12													56
60	3	3	3	3													12
61	3																9
62	3																9

表43 包含層出土須恵器集計表(3)

出 土 層	器 種	高台		計																	
		口縁部		口縁部		口縁部		口縁部		口縁部		口縁部		口縁部		口縁部		口縁部			
		体部	口縁部																		
2																					18
3																					13
4																					7
5																					6
6																					6
7																					12
8																					7
9																					6
10																					5
11																					7
12																					16
13																					19
14																					14
15																					26
16																					6
17																					8
18																					27
19																					26
20																					20
21																					21
22																					14
23																					4
24																					10
25																					10
26																					16
27																					4
28																					19
29																					25
30																					32
31																					28
32																					28
33																					5
34																					11
35																					7
36																					2
37																					2
38																					29
39																					26
40																					26
41																					27
42																					19
43																					8
44																					21
45																					10
46																					11
47																					3
48																					2
49																					2
50																					2
51																					2
52																					2
53																					2
54																					2
55																					2
56																					2
57																					2
58																					2
59																					2
60																					2
61																					2
62																					2
63																					2
64																					2
65																					2
66																					2
67																					2
68																					2
69																					2
70																					2
71																					2
72																					2
73																					2
74																					2
75																					2
76																					2
77																					2
78																					2
79																					2
80																					2
81																					2
82																					2
83																					2
84																					2
85																					2
86																					2
87																					2
88																					2
89																					2
90																					2
91																					2
92																					2
93																					2
94																					2
95																					2
96																					2
97																					2
98																					2
99																					2
100																					2

表45 包含層出土須恵器集計表(5)

出 土 地 点	高台町				計												
	口縁部		底 部		口縁部		底 部		口縁部		底 部		口縁部		底 部		
	数	体 数	口縁部	体 数													
1	26	30	49	82	5	1	1	2									176
2	17	32	51	35	11										10	2	155
3	1	1	1	1													4
4																	4
5																	4
6																	4
7																	4
8																	4
9																	4
10																	4
11																	4
12																	4
13																	4
14																	4
15																	4
16																	4
17																	4
18																	4
19																	4
20																	4
21																	4
22																	4
23																	4
24																	4
25																	4
26																	4
27																	4
28																	4
29																	4
30																	4
31																	4
32																	4
33																	4
34																	4
35																	4
36																	4
37																	4
38																	4
39																	4
40																	4
41																	4
42																	4
43																	4
44																	4
45																	4
46																	4
47																	4
48																	4
49																	4
50																	4
51																	4
52																	4
53																	4
54																	4
55																	4
56																	4
57																	4
58																	4
59																	4
60																	4
61																	4
62																	4
63																	4
64																	4
65																	4
66																	4
67																	4
68																	4
69																	4
70																	4
71																	4
72																	4
73																	4
74																	4
75																	4
76																	4
77																	4
78																	4
79																	4
80																	4
81																	4
82																	4
83																	4
84																	4
85																	4
86																	4
87																	4
88																	4
89																	4
90																	4
91																	4
92																	4
93																	4
94																	4
95																	4
96																	4
97																	4
98																	4
99																	4
100																	4
101																	4
102																	4
103																	4
104																	4
105																	4
106																	4
107																	4
108																	4
109																	4
110																	4
111																	4
112																	4
113																	4
114																	4
115																	4
116																	4
117																	4
118																	4
119																	4
120																	4
121																	4
122																	4
123																	4
124																	4
125																	4
126																	4
127																	4
128																	4
129																	4
130																	4
131																	4
132																	4
133																	4
134																	4
135																	4
136																	4
137																	4
138																	4
139																	4
140																	4
141																	4
142																	4
143																	4
144																	4
145				</													

表46 包含層出土赤焼土器集計表(1)

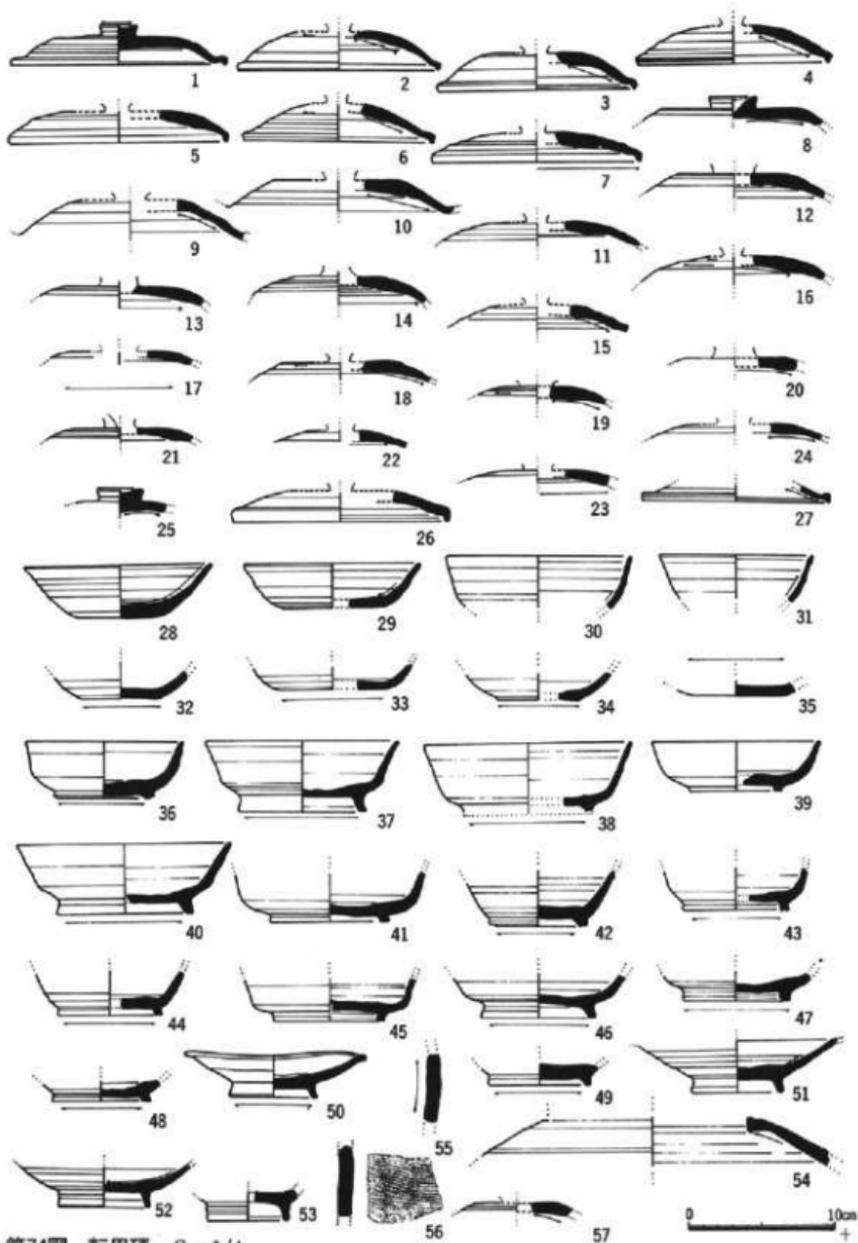
層 出土層	Ⅱ			Ⅲ				Ⅳ			計
	口縁部	口縁部	体部	口縁部	体部	底面	口縁部	体部	底面		
1-14											1
1-15											1
1-16											1
1-17											1
1-18											1
1-19											1
1-20											1
1-21											1
1-22											1
1-23											1
1-24											1
1-25											1
1-26											1
1-27											1
1-28											1
1-29											1
1-30											1
1-31											1
1-32											1
1-33											1
1-34											1
1-35											1
1-36											1
1-37											1
1-38											1
1-39											1
1-40											1
1-41											1
1-42											1
1-43											1
1-44											1
1-45											1
1-46											1
1-47											1
1-48											1
1-49											1
1-50											1
1-51											1
1-52											1
1-53											1
1-54											1
1-55											1
1-56											1
1-57											1
1-58											1
1-59											1
1-60											1
1-61											1
1-62											1
1-63											1
1-64											1
1-65											1
1-66											1
1-67											1
1-68											1
1-69											1
1-70											1
1-71											1
1-72											1
1-73											1
1-74											1
1-75											1
1-76											1
1-77											1
1-78											1
1-79											1
1-80											1
1-81											1
1-82											1
1-83											1
1-84											1
1-85											1
1-86											1
1-87											1
1-88											1
1-89											1
1-90											1
1-91											1
1-92											1
1-93											1
1-94											1
1-95											1
1-96											1
1-97											1
1-98											1
1-99											1
1-100											1

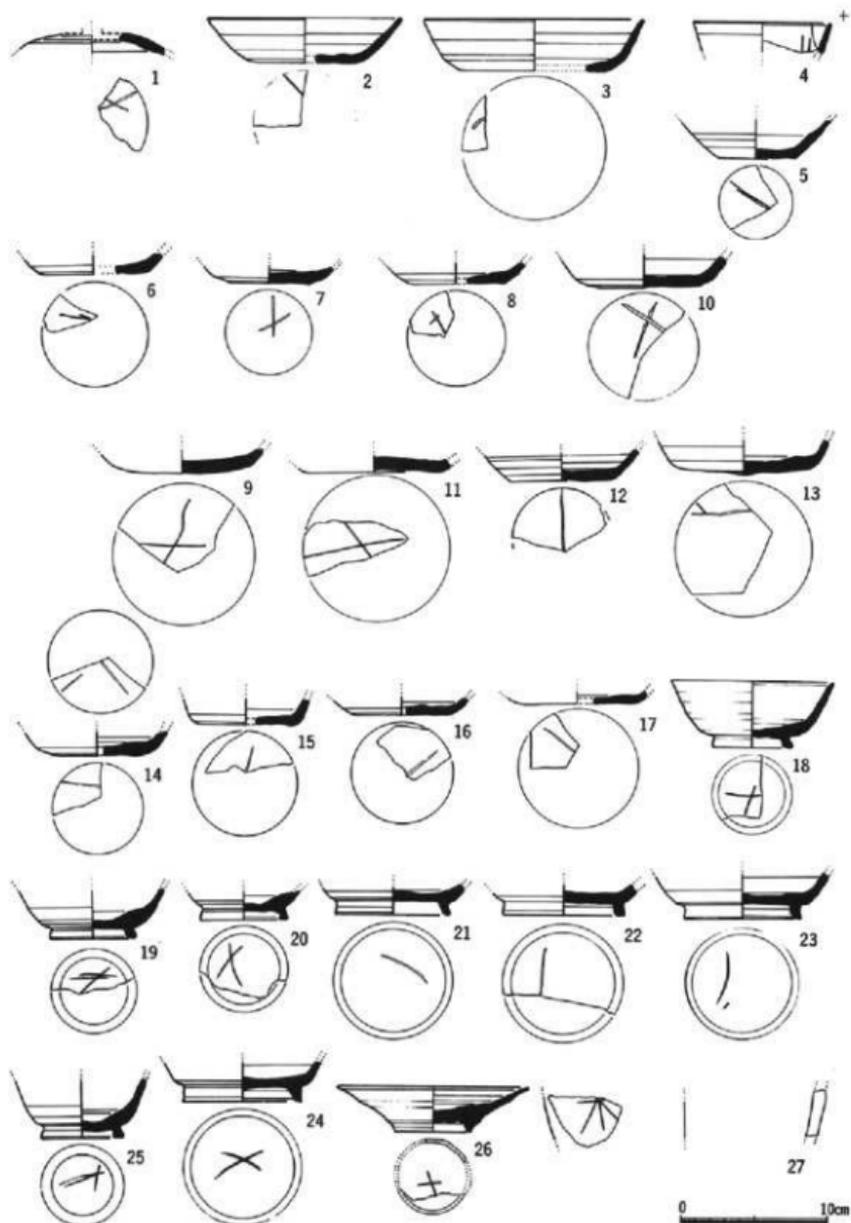
表47 包含層出土赤焼土器集計表(2)

層	出土地点	器							罎				罐				計
		口縁部	口縁部	体部	体部	へら切	面赤切	不明	口縁部	体部	体部	体部	口縁部	体部	体部		
19-38					1											1	
20-4																1	
20-6					13											13	
20-8									1							1	
20-10																1	
20-13					10			5	1					2		18	
20-15					10			10	3					2		15	
20-18					13			1	2				1	2		20	
20-21					20			2	2							24	
20-25																1	
20-27					1			1								2	
20-30																1	
20-32																1	
20-35																1	
20-37					6			1	1				1			9	
20-39					2			3								5	
21-3					2											2	
21-10					1			3	1							5	
21-11								20	1					1		22	
21-12					24			10	2					4		30	
21-14					1			1	1							3	
21-16								1						2		3	
21-18					6			1	1					2		10	
21-20					1			2	1					1		5	
21-25																1	
21-27									2							2	
21-30									4							4	
21-33									1							1	
21-39																1	
22-40																1	
22-10					16			3	1							20	
22-11					2			3	1					2		8	
22-12								1	5							6	
22-13					25			10	5					2		35	
22-14					1			1	1							3	
22-16					2			1						1		4	
22-24									2							2	
22-25									2							2	
22-27																1	
22-32																1	
22-35																1	
22-38																1	
22-39																1	
22-40					1											1	
23-9									2							2	
23-10					1				10							11	
23-11					1			1	1							3	
23-12					1			10	1					2		15	
23-13					4			4	1							9	
23-15					10			3	1					2		16	
23-18									1							1	
23-24									2							2	
23-25									10				2	10		22	
23-26									1							1	
23-27									1							1	
23-31									1							1	
23-32																1	
23-33					3			1								4	
23-35					1				2							3	
23-37									10					1		11	
23-38									2							2	
23-39									14							14	
23-40									13					1		14	
23-41									2							2	
23-42									1							1	
24-9					1				10							11	
24-10					1			1	1							3	
24-11					1			10	1							12	
24-12					2			10	2					1		15	
24-13					5			10	1					1		17	
24-14									11							11	
24-15									2							2	
24-16					5				5					2		12	
24-17									1					1		2	
24-24									11							11	
24-25									2							2	
24-26					1			1	1					2		5	
24-27					1			2	1					1		5	
24-30									1							1	
24-33									2					1		3	
24-36					5			4	1					1		11	
24-37									10							10	
24-40					1				10							11	
25-6					1				3							4	
25-10					11			4	1							16	
25-13									1							1	
25-14					6				1					5		12	
25-15					1			3	1							5	
25-16					2				1					2		5	
25-17					1				1					1		3	
25-18					1				1							2	

表48 包含層出土赤焼土器集計表(3)

遺 出 土 層 点	蓋		杯				壺				計
	口縁部	口縁部	体部	体部	部		口縁部	体部	口縁部	体部	
					ヘラ形	平					
25-19							4				4
25-20							3				3
25-21						1					1
25-22							3		1		4
25-23							3				3
25-24							3				3
25-25							1				1
25-26							1				1
25-27							1				1
25-28							2				2
25-29							2				2
25-30							1				1
25-31							2				2
25-32							2				2
25-33							2				2
25-34							2				2
25-35							2				2
25-36							2				2
25-37							2				2
25-38							2				2
25-39							2				2
25-40							2				2
25-41							2				2
25-42							2				2
25-43							2				2
25-44							2				2
25-45							2				2
25-46							2				2
25-47							2				2
25-48							2				2
25-49							2				2
25-50							2				2
25-51							2				2
25-52							2				2
25-53							2				2
25-54							2				2
25-55							2				2
25-56							2				2
25-57							2				2
25-58							2				2
25-59							2				2
25-60							2				2
25-61							2				2
25-62							2				2
25-63							2				2
25-64							2				2
25-65							2				2
25-66							2				2
25-67							2				2
25-68							2				2
25-69							2				2
25-70							2				2
25-71							2				2
25-72							2				2
25-73							2				2
25-74							2				2
25-75							2				2
25-76							2				2
25-77							2				2
25-78							2				2
25-79							2				2
25-80							2				2
25-81							2				2
25-82							2				2
25-83							2				2
25-84							2				2
25-85							2				2
25-86							2				2
25-87							2				2
25-88							2				2
25-89							2				2
25-90							2				2
25-91							2				2
25-92							2				2
25-93							2				2
25-94							2				2
25-95							2				2
25-96							2				2
25-97							2				2
25-98							2				2
25-99							2				2
25-100							2				2
25-101							2				2
25-102							2				2
25-103							2				2
25-104							2				2
25-105							2				2
25-106							2				2
25-107							2				2
25-108							2				2
25-109							2				2
25-110							2				2
25-111							2				2
25-112							2				2
25-113							2				2
25-114							2				2
25-115							2				2
25-116							2				2
25-117							2				2
25-118							2				2
25-119							2				2
25-120							2				2
25-121							2				2
25-122							2				2
25-123							2				2
25-124							2				2
25-125							2				2
25-126							2				2
25-127							2				2
25-128							2				2
25-129							2				2
25-130							2				2
25-131							2				2
25-132							2				2
25-133							2				2
25-134							2				2
25-135							2				2
25-136							2				2
25-137							2				2
25-138							2				2
25-139							2				2
25-140							2				2
25-141							2				2
25-142							2				2
25-143							2				2
25-144							2				2
25-145							2				2
25-146							2				2
25-147							2				2
25-148							2				2
25-149							2				2
25-150							2				2
25-151							2				2
25-152							2				2
25-153							2				2
25-154							2				2
25-155							2				2
25-156							2				2
25-157							2				2
25-158							2				2
25-159							2				2
25-160							2				2
25-161							2				2
25-162							2				2
25-163							2				2
25-164							2				2
25-165							2				2
25-166							2				2
25-167							2				2
25-168							2				2
25-169							2				2
25-170							2				2
25-171							2				2
25-172							2				2
25-173							2				2
25-174							2				2
25-175							2				2
25-176							2				2
25-177							2				2
25-178							2				2
25-179							2				2
25-180							2				2
25-181							2				2
25-182							2				2
25-183							2				2
25-184							2				2
25-185							2				2
25-186							2				2
25-187							2				2
25-188							2				2
25-189							2				2
25-190							2				2
25-191							2				2
25-192							2				2
25-193							2				2
25-194							2				2
25-195							2				2
25-196							2				2
25-197							2				2
25-198							2				2
25-199							2				2
25-200							2				2





第75図 へら書記号土器 S=1/4

表51 転用硯(須恵器)観察表(1)

碑 因	遺物 番号	器種	計測値 m/m			色 調	胎土	焼成	成 形 ・ 特 徴 ・ 硯 面 ・ 墨 書			出土地点・ 層 位
			口径	底径	器高				外 面	内 面	底 部	
74	1	蓋	(145)			明オリープ灰 2.5GY 7/1	ち密	良	ロゴロナデ 紐に墨痕	ロゴロナデ		19-3 F
	2		(136)			灰白 N 7	粗砂	〃	削り	硯面・墨痕 ロゴロナデ		25-34 IV
	3		(134)			〃 〃 8	ち密	〃	〃	〃		28-32・IV
	4		(130)			〃 〃 8	〃	〃	〃	硯面・〃		1-27 IV
	5		(147)			〃 〃 7	〃	〃	削り	〃 〃 〃		SE250掘り方
	6		(130)			明青灰 5Y 8 7/1	〃	〃	〃	〃 〃 〃		25-37 IV
	7		(142)			明オリープ灰 2.5GY 7/1	〃	〃	〃	〃 〃 〃		3トレンチ
	8					灰白 N 7	〃	〃	〃	〃 〃		29-32 IV
	9					〃 〃 8	〃	〃	削り	〃 〃		27-37 IV
	10					明オリープ灰 2.5GY 7/1	〃	〃	〃	〃 〃		29-32 G
	11					灰白 N 7	〃	〃	〃	〃 〃	ヘラ切り	28-32 IV
	12					〃 〃 8	粗砂	〃	削り	〃 〃		22-10 IV
	13					〃 〃 8	石灰	〃	〃	〃 〃		17-26 IV
	14					〃 7.5Y 7/1	ち密	〃	〃	〃 〃		28-33 G
	15					〃 N 8	石灰	〃	〃	〃 〃		19-24 IV
	16					〃 〃 8	ち密	〃	削り	硯面・〃		S X 315 (25-27G)
	17			(78)		〃 〃 7	〃	〃	〃	〃 〃		18-12 III
	18					〃 〃 8	粗砂	〃	削り	〃 〃		27-30 IV
	19					明青灰 5B 7/1	ち密	〃	〃	硯面・〃		29-28 IV
	20					灰白 10Y 8/1	石灰	〃	〃	〃 〃		28-32 IV
	21					〃 5B 7/1	ち密	〃	〃	〃 〃	ヘラ切り	E B 40-2F
	22					灰 10Y 6/1	石灰	〃	〃	〃 〃		28-39 IV
	23					明青灰 5B 7/1	ち密	〃	〃	硯面・〃		28-39 IV
	24					〃 5PB 7/1	〃	〃	〃	〃 〃		S D 308 (16-25G)
	25					灰白 N 8	〃	〃	〃	〃 〃		21-13 III
	26			(140)		〃 5Y 7/1	粗砂	〃	〃	〃 〃		S G 100
	27			(127)		明青灰 5B 7/1	ち密	〃	〃	〃 〃		22-13 IV
28		128	60	35	オリープ灰 5GY 6/1	〃	〃	〃	硯面・〃	回転糸切り	S G 100	
29		(120)	(68)	30	灰白 N 8/1	粗砂	〃	〃	〃 〃	ヘラ切り・ナデ	E B 408 掘り方28-52	
30		(125)			明青灰 5B 7/1	ち密	〃	〃	〃 〃		24-12 III	
31		(114)			灰白 N 8	〃	〃	〃	〃 〃		24-12 II	
32		(52)			明青灰 5B 7/1	粗砂	〃	〃	〃 〃	回転糸切り 硯面・墨痕	21-10 III	
33		(70)			灰白 5Y 8/1	ち密	〃	〃	〃 墨痕	ヘラ切り ナデ・墨痕	24-11 III	
34		(55)			明オリープ灰 2.5GY 7/1	〃	〃	〃	〃	回転糸切り	18-14 III	
35		(60)			灰白 N 8	〃	〃	〃	硯面・墨痕	〃	24-16 III	
36		(108)	(68)	40	明青灰 7.5GY 7/1	〃	〃	〃	〃	ヘラ切り ナデ・墨痕	8-26 IV	
37		(132)	82	49	灰白 N 7	〃	〃	削り	〃 〃	〃 〃	20-38 IV	
38		(142)	(88)		〃 〃 〃	〃	〃	民かぶり	〃 〃	〃 〃	24-11 III	
39		(114)	(64)	35	明青灰 5B G 7/1	石灰	〃	〃	〃 〃	〃 〃	8-26 IV	
40		136	(93)	47	5B 7/1	粗砂	〃	〃	硯面・墨痕	〃 〃	29-27 IV	
41		81			淡黄 5Y 8/4	ち密	〃	〃	〃	ヘラ切り・硯面 ナデ・墨痕	S G 100F ₁	
42		66			灰白 N 7	粗砂	〃	〃	〃 〃	〃 〃	S G 100	
43		(73)			7.5Y 7/1	〃	〃	〃	〃 〃	〃 〃	〃	

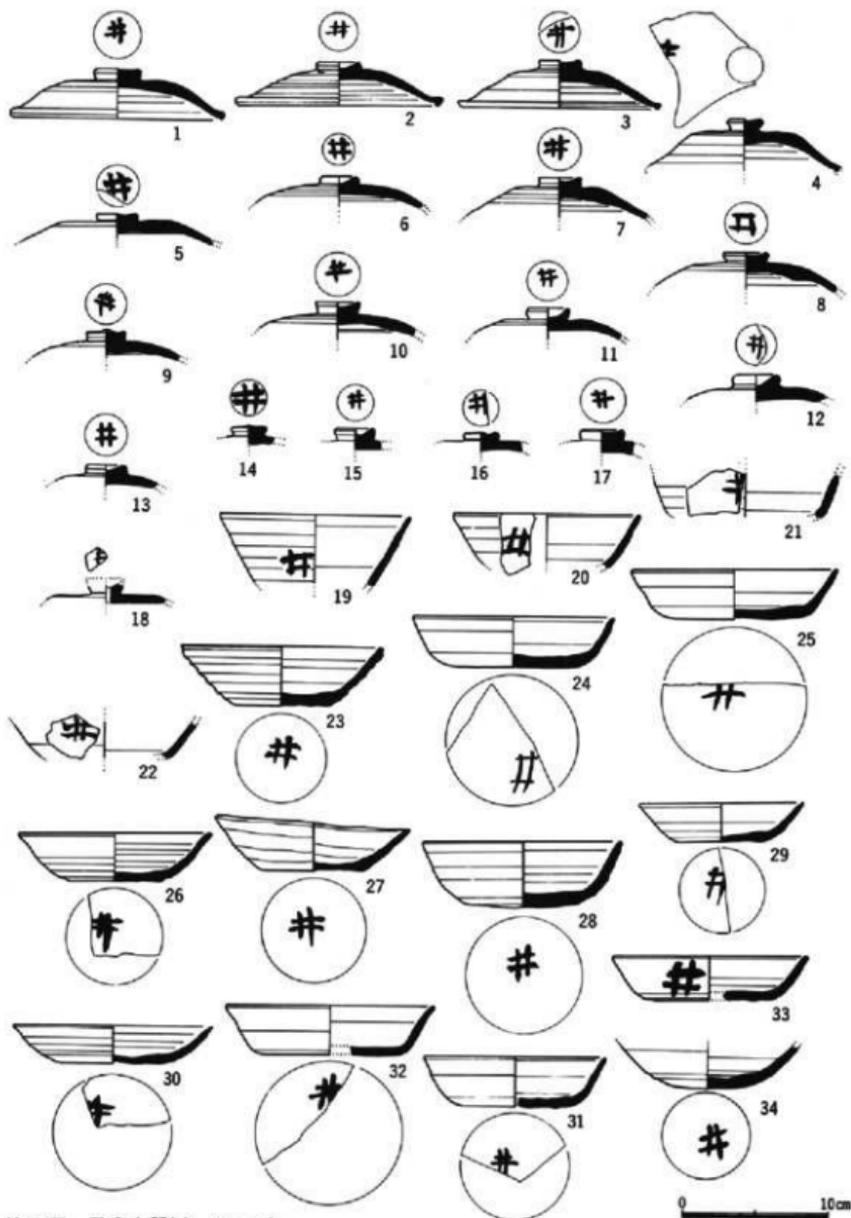
表52 転用硯(須恵器)観察表(2)

種 類	遺物 番号	器種	計測値 m/m			色 調	胎土	焼成	成 形・特 徴・硯 面・墨 書			出土地点・ 層 位
			口径	底径	器高				外 面	内 面	底 部	
第 74	44	高 台		(70)		灰白 N 8	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	31-33 IV
	45			74		黄 5Y 7/2	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	S G 100
	46			(78)		灰 N 7	ち密	良	ロクロナデ	墨痕	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	28-29 IV
	47			(74)		黄 10Y 7/1	粗砂	良	墨痕	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	23-11 III
	48			(66)		灰 N 7	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	S K 300 (17-26G)
	49			71		明オリープ灰 5.5Y 7/1	ち密	良	洛陽東門外段坊 行も大き	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	S G 100
	50			123	60	31	灰 5Y 6/1	粗砂	良	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	R P 150
第 75	51	高 台 皿		61		淡黄 5Y 7/2	粗砂	良	ロクロナデ	墨痕	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	22-12III
	52			62		灰 N 6	ち密	良	ロクロナデ	墨痕・硯面	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	17-12 III
	53			(55)		灰白 N 7	粗砂	良	ロクロナデ	墨痕	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	27-24 IV
	54					黄 2.5Y 8/1	ち密	良	ロクロナデ・淡黄 (一色)・灰かぶり	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	32-33 IV
	55			(80)		黄 7.5Y 7/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	27-35 IV
	56					青灰 5B 5/1	粗砂	良	条線状タタキ	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	20-37 IV
	57					黄灰 2.5Y 5/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	へら切り・ナデ 硯面・墨痕	S E 101 F.

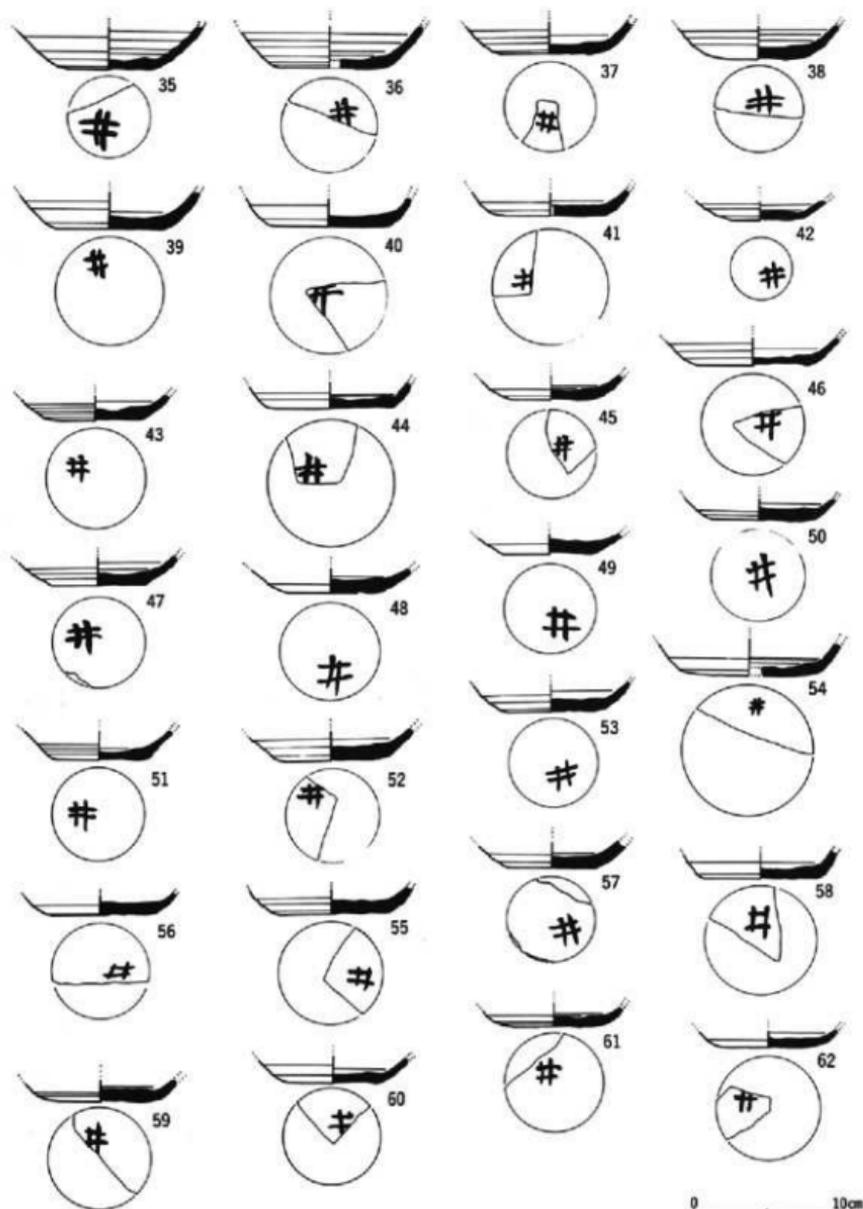
表53 ヘラ書記号土器(須恵器)観察表

種 類	遺物 番号	器種	計測値 m/m			色 調	胎土	焼成	成 形・特 徴・ヘラ記号(内)			出土地点・ 層 位	
			口径	底径	器高				外 面	内 面	底 部		
第 75	1	高 台 皿				明青灰 5BG 7/1	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ(X)	へら切り	28-34・IV	
	2		(132)	(72)	31		粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	S X 313 25-31G・F ₁	
	3		(148)	(98)	36	明青灰 5PB 7/1	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	20-24・IV	
	4			93		7.5Y 8/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	S X 315 24-38・F ₁	
	5			(55)		灰白 10Y 8/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切り(-)	S D 300 16-28G	
	6			(74)		明オリープ灰 2.5GY 7/1	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	へら切り ナデ (-)	29-33・IV	
	7			(55)		淡黄 7.5Y R 8/3	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切り(X)	S D 300 14-27G	
	8			65		灰白 2.5Y 8/2	粗砂	不良	ロクロナデ	ロクロナデ	へら切り ナデ (X)	25-19 III	
	9			95		灰 10Y 8/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (X)	24-13 III	
	10			78		灰 7.5Y 8/2	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (X)	S G 100 17-9・F ₁	
	11			(97)		灰 N 8	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (X)	25-16・III	
	12			(70)		灰 7.5Y 8/2	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	20-10・III	
	13			(94)		明青灰 5BG 7/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	27-25・IV	
	14			(62)		灰白 7.5Y 8/2	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (ハ)	25-13・III	
	15			(70)		明オリープ灰 2.5GY 7/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	23-12・II	
	16			70		灰白 5Y 8/3	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (X)	20-10・III	
	17			(80)		明オリープ 2.5GY 7/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	13-8・III	
第 76	18	高 台 皿	(110)	(52)	46	灰 10Y 5/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (X)	S D 395 28-33G・F	
	19			58		灰白 10Y 8/1	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (±)	28-32・IV	
	20			60		灰 N 8	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (X)	30-34・IV	
	21			77		明青灰 5B 7/1	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	24-12・III	
	22			(83)		灰白 N 6	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	24-12・III	
	23			80		灰 N 8	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (-)	24-12・III	
	24			81		灰 N 6	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (X)	21-26・IV	
	25			56		灰白 N 7	粗砂	良	ロクロナデ	ロクロナデ	ナデ (±)	S K 314 25-37	
	26			(130)	(50)	31	淡黄 2.5Y 7/3	ち密	良	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切り ナデ (X)	S G 100
	27						に 10Y R 7/3	粗砂	良	ハケ目(木)	ハケ目	不明	F ₁

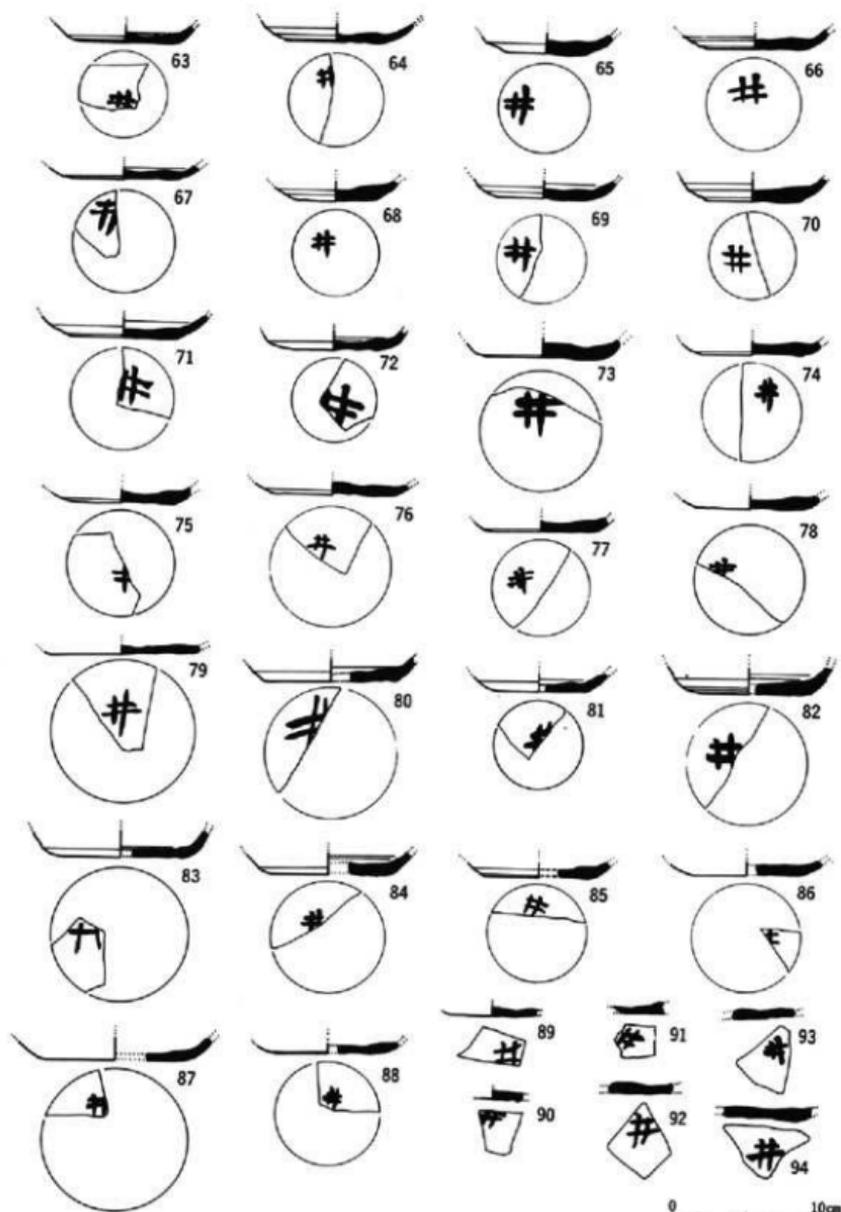
※ 27だけは赤焼土器である。



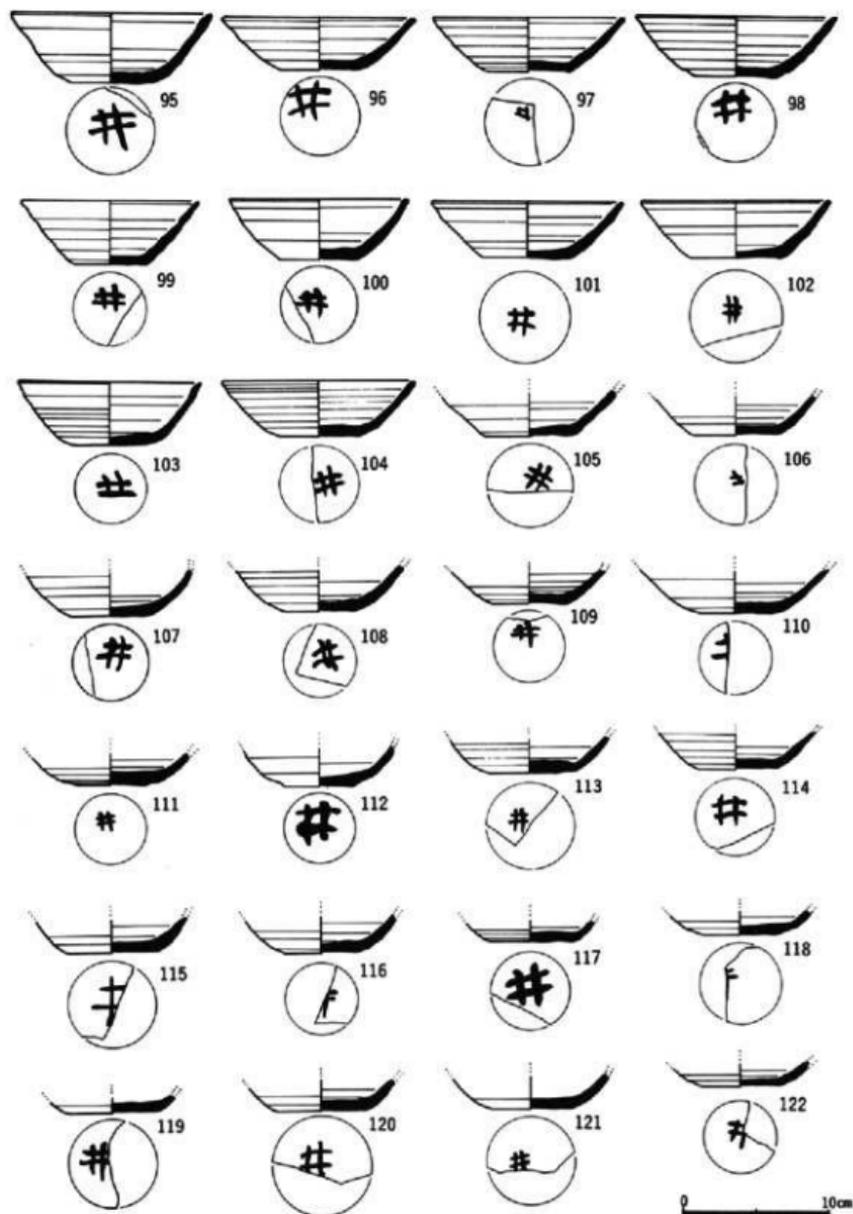
第76図 墨書土器(1) S=1/4



第77図 墨書土器(2) S=1/4

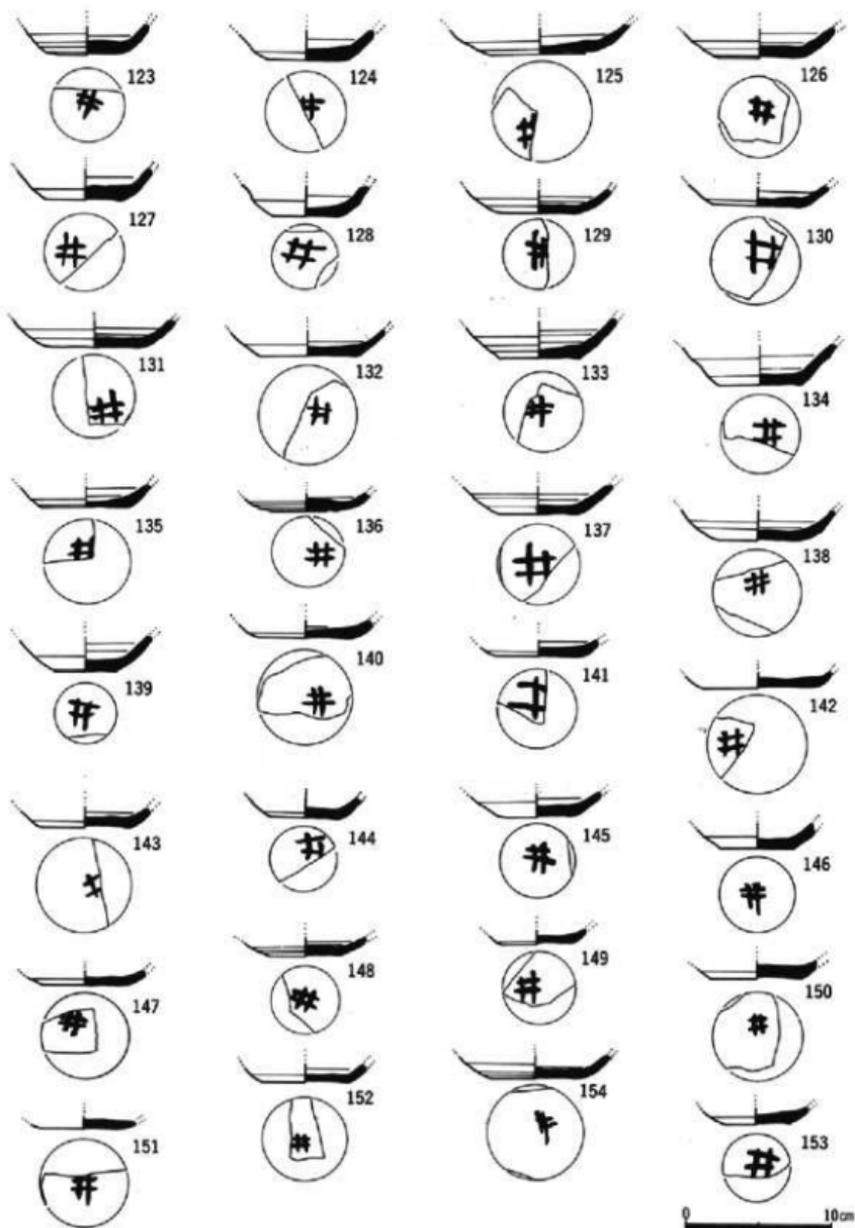


第78図 墨書土器(3) S=1/4

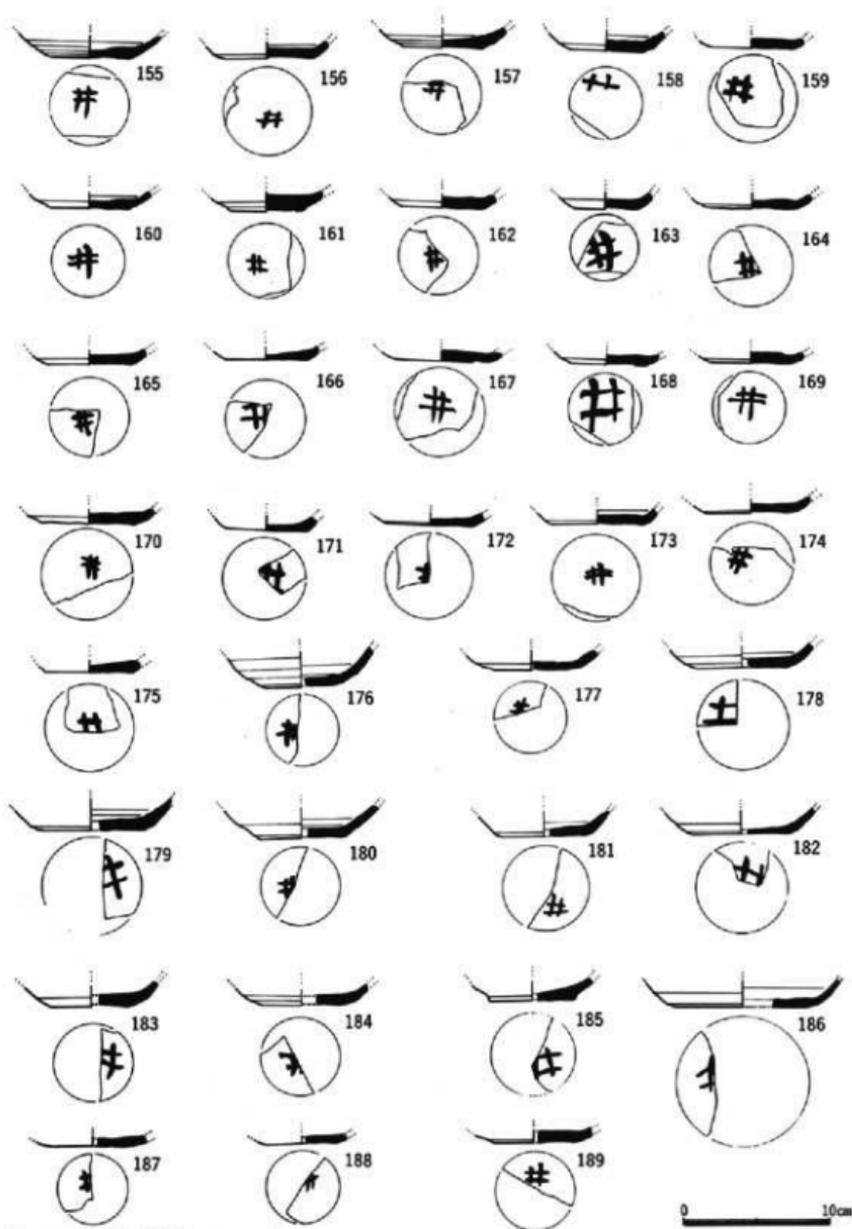


0 10cm

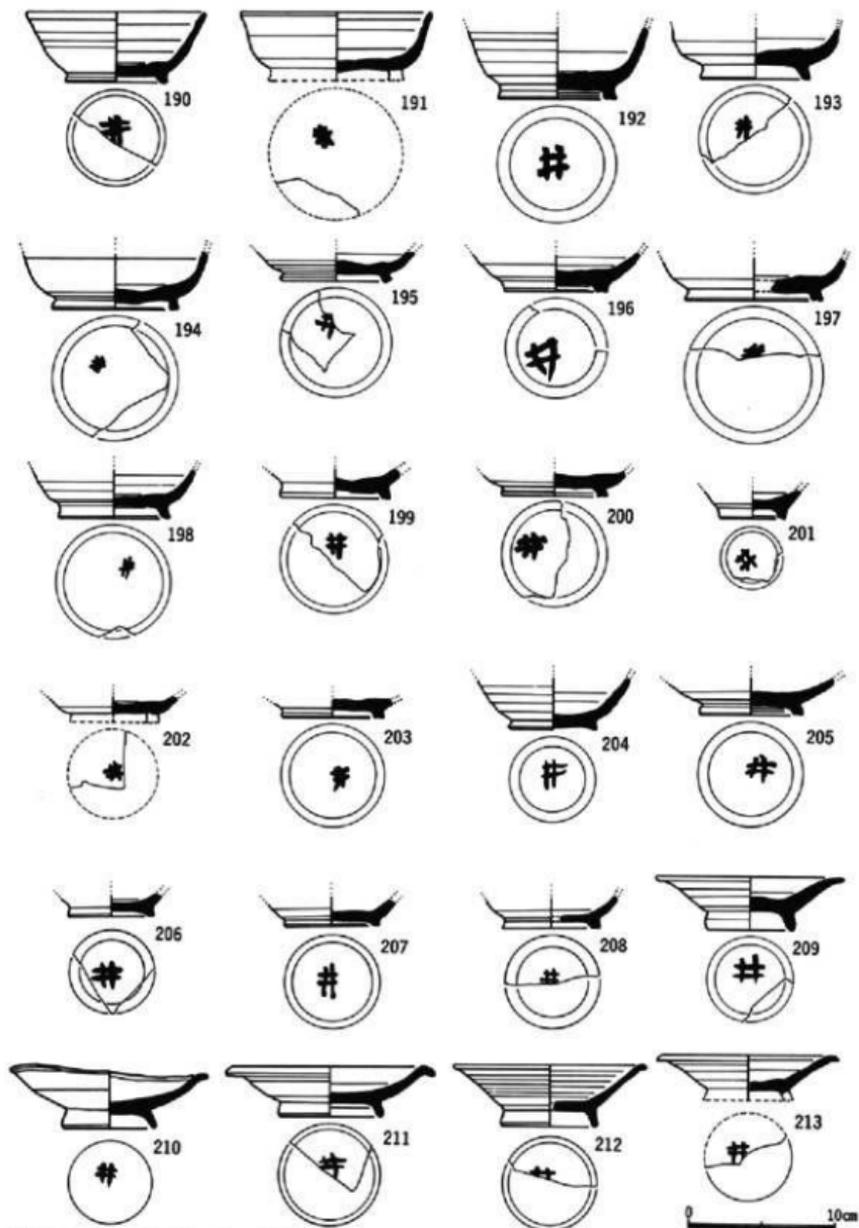
第79図 墨書土器(4) S=1/4



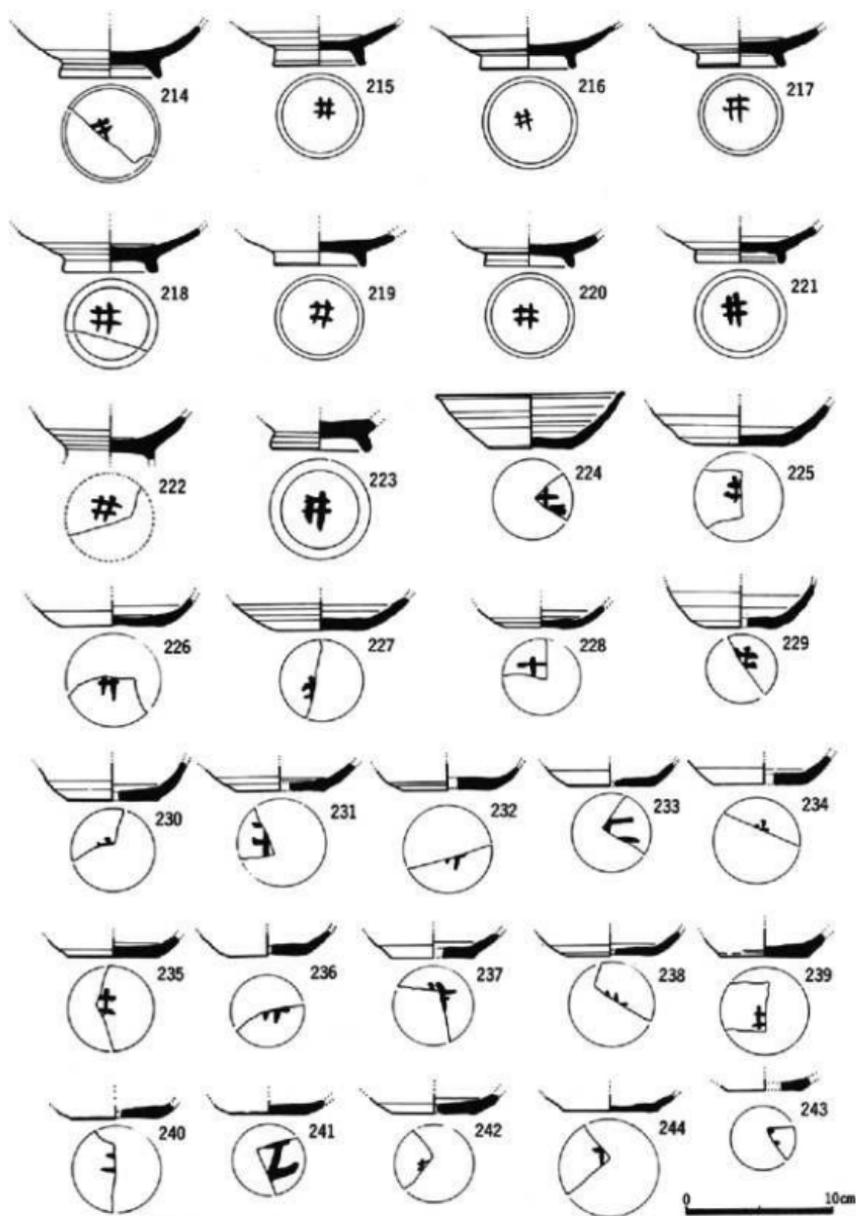
第80図 墨書土器(5) S=1/4



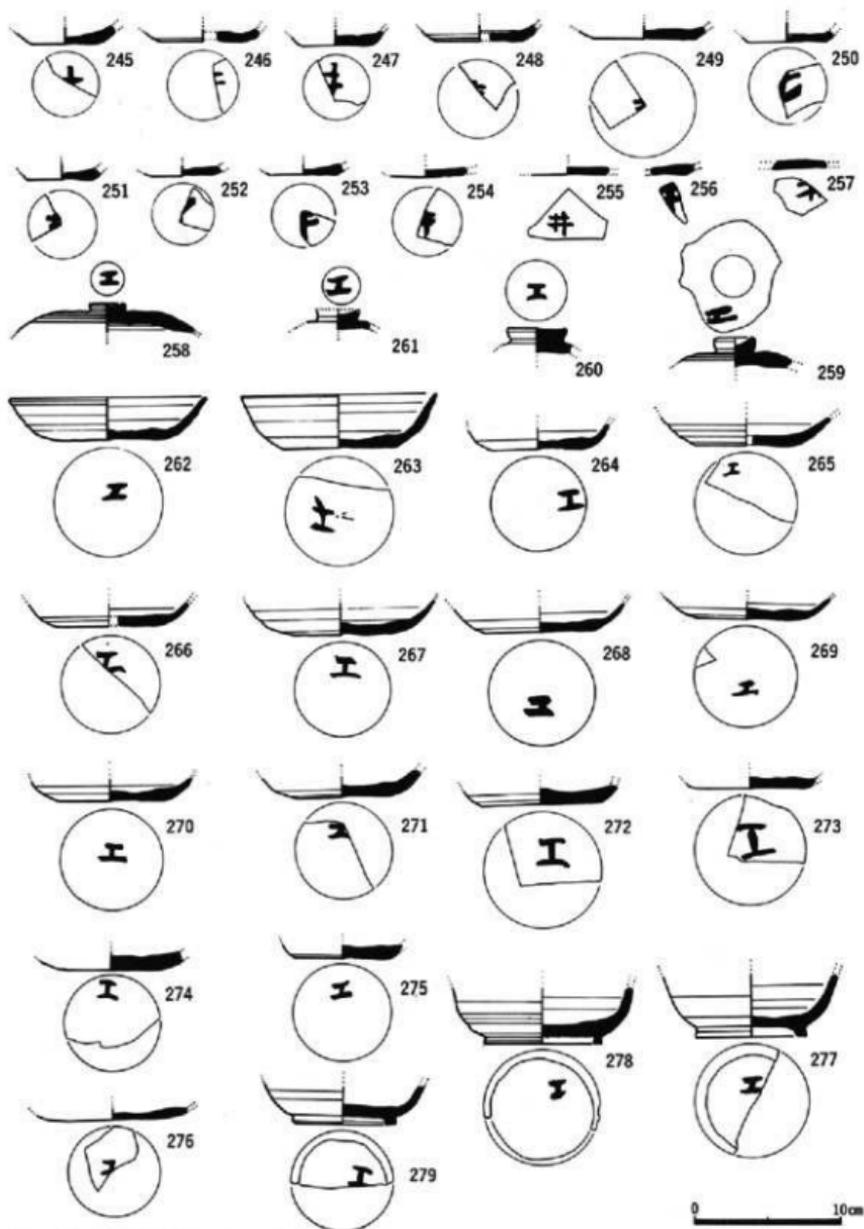
第81図 墨書土器(6) S=1/4



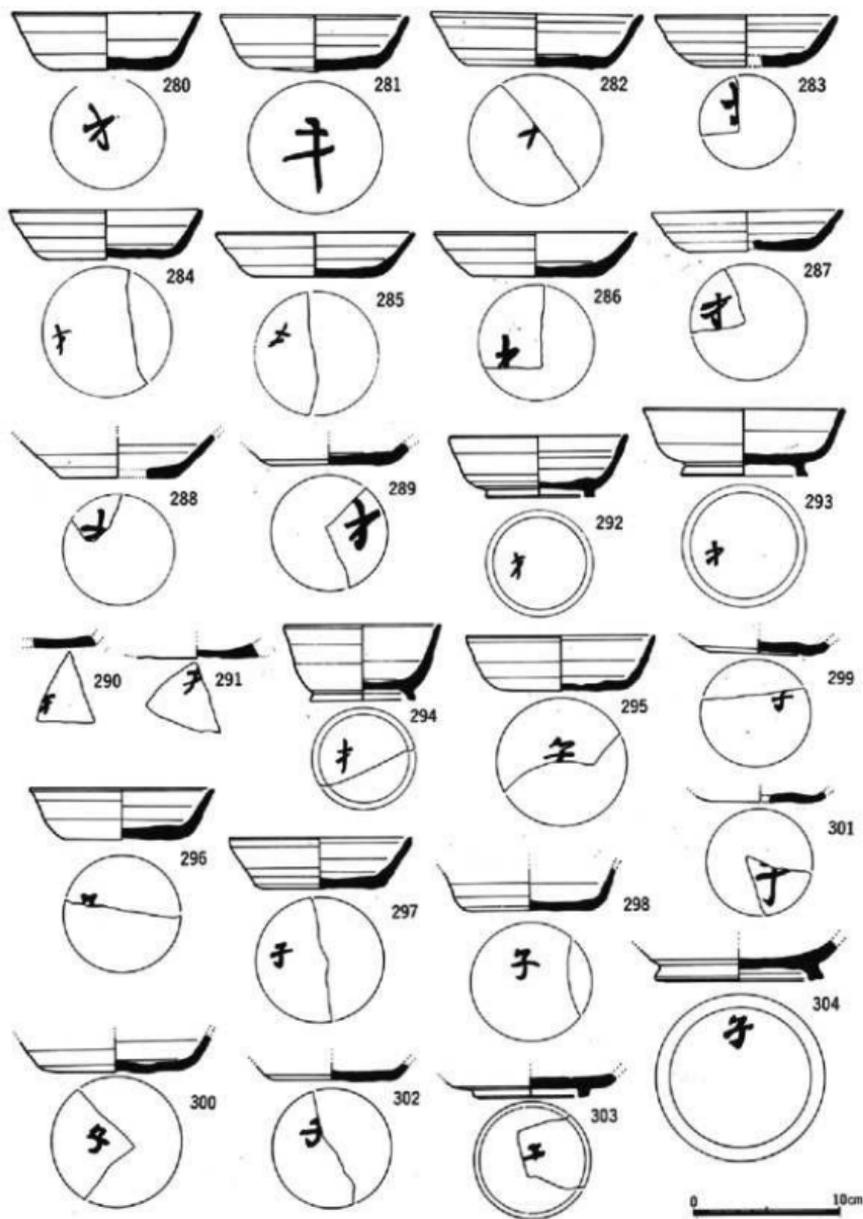
第82図 墨書土器(7) S=1/4



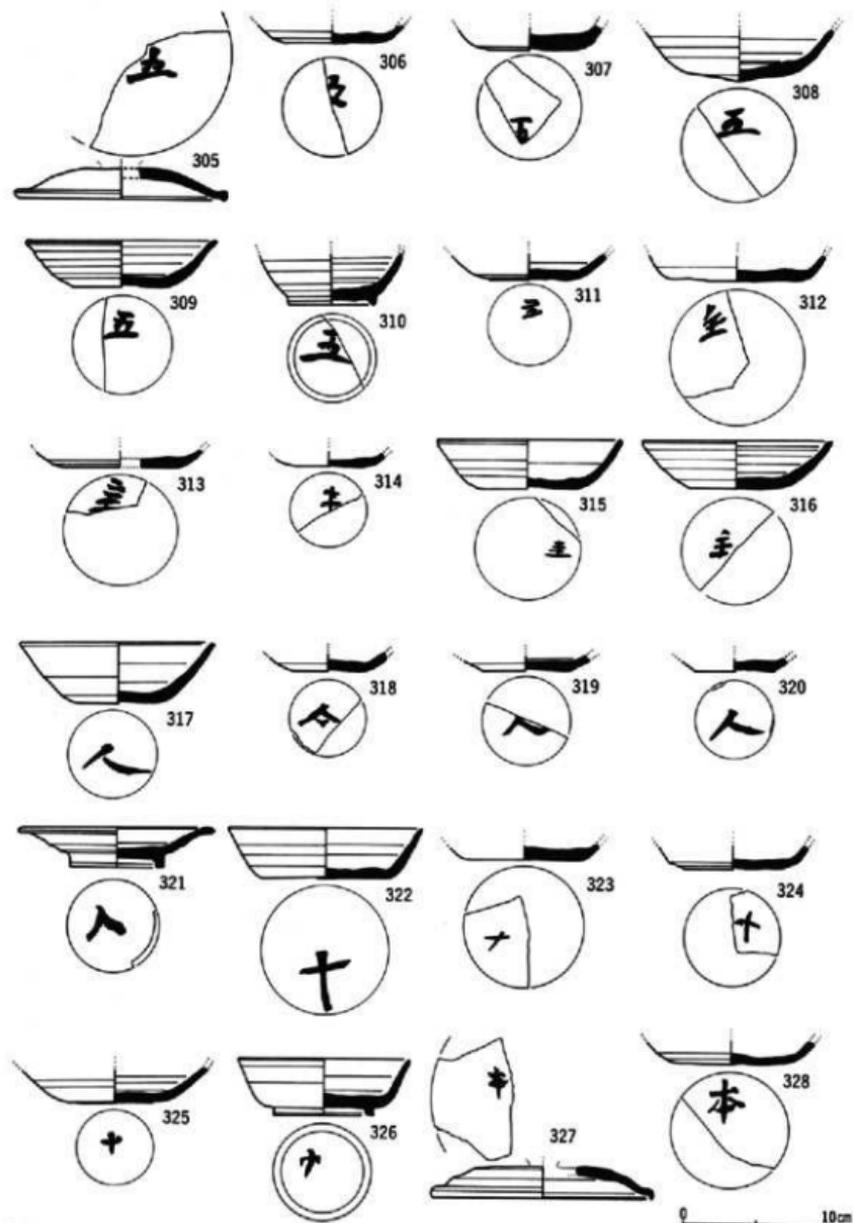
第83図 墨書土器(8) S=1/4



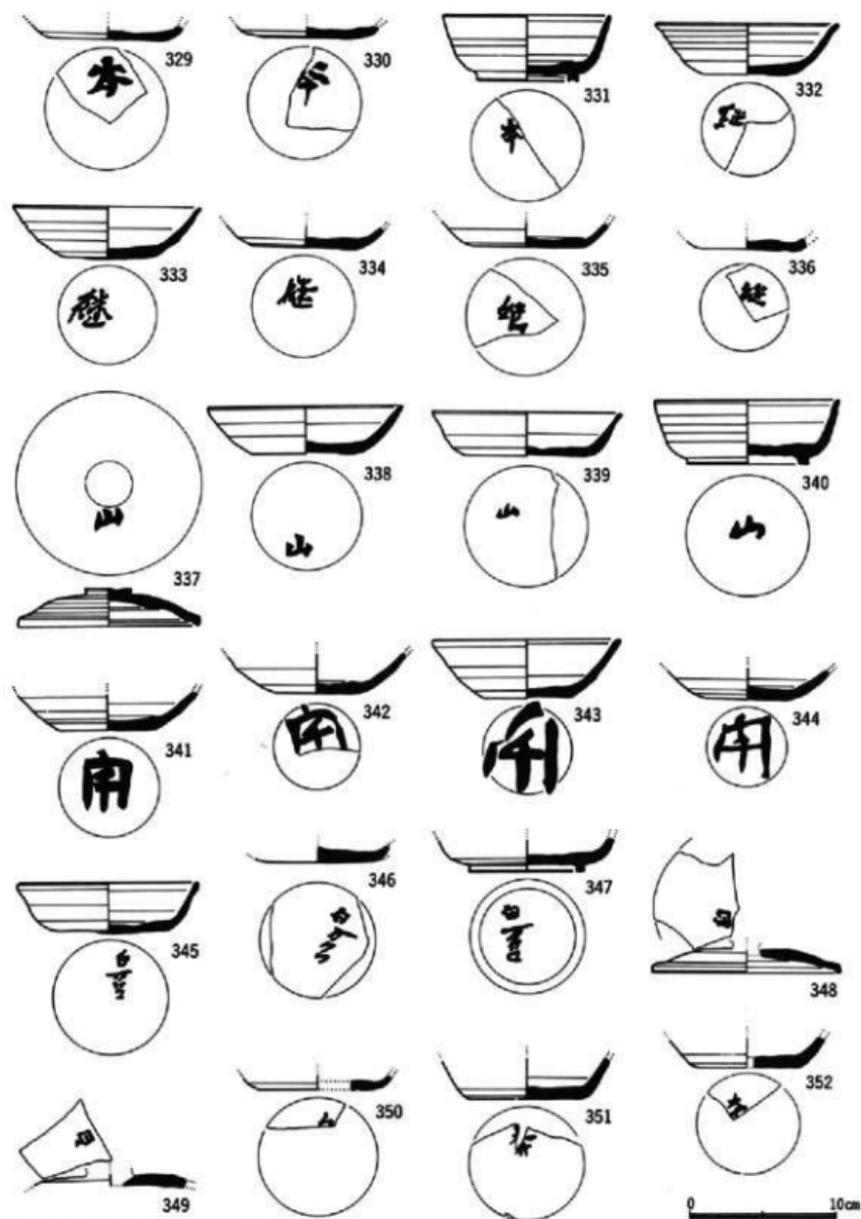
第84図 墨書土器(9) S=1/4



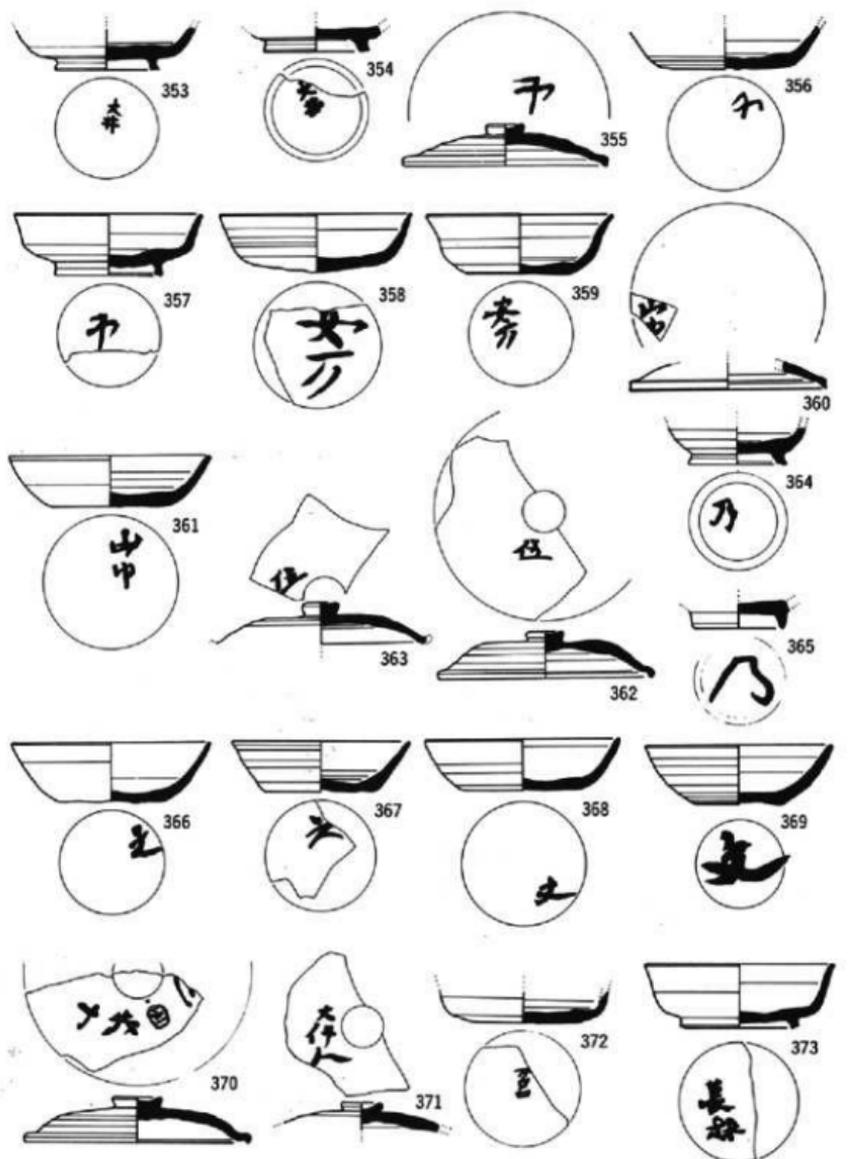
第85図 墨書土器(0) S=1/4



第86図 墨書土器(1) S=1/4

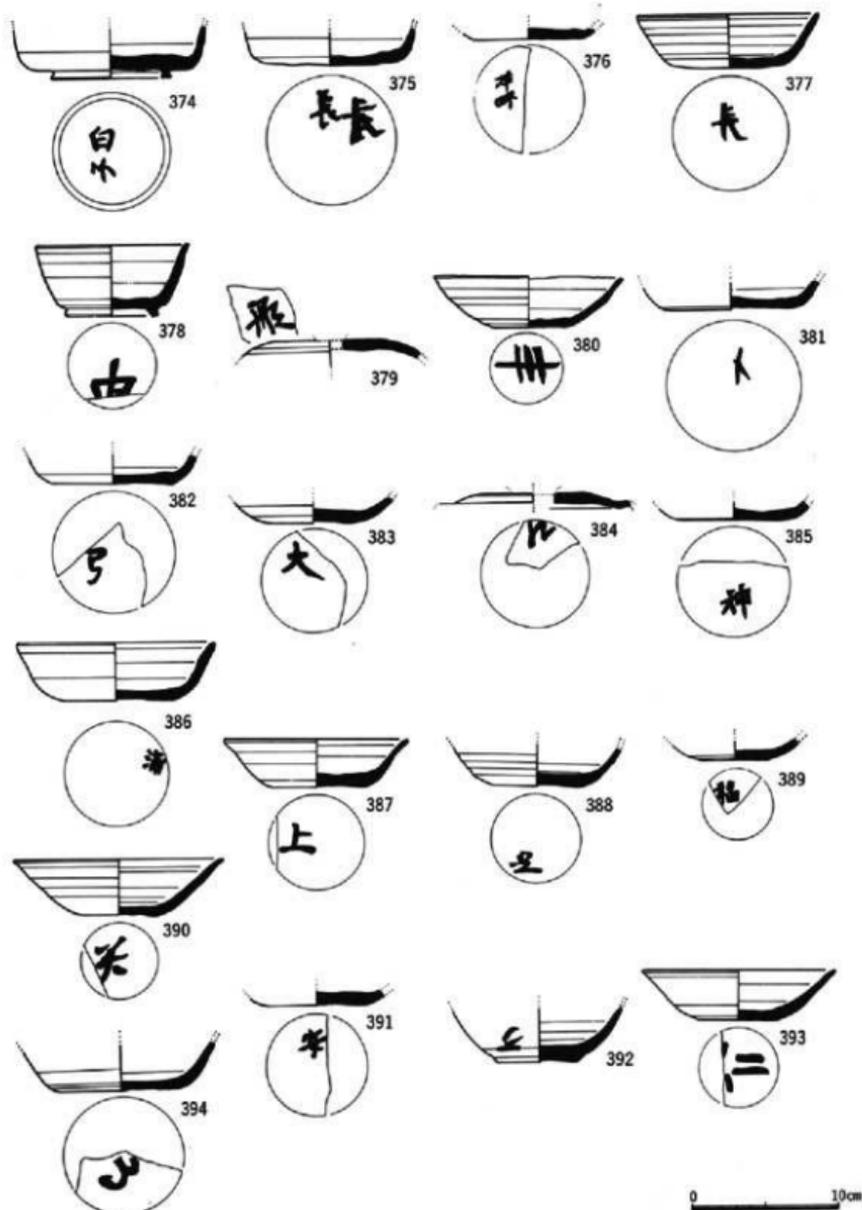


第87図 墨書土器(1) S=1/4



0 10cm

第88図 墨書土器⑬ S=1/4



第89図 墨書土器04 S=1/4

表54 墨書土器観察表(1)

採 取 地 点	遺物 番号	器種	計測値%					色調	胎土	構成	打ち 文	特徴・墨書			出土地点・ 層位
			口徑	底径	器高	口縁厚	底厚					外 面	内 面	底 部	
高	1	高	(140)	64	34			灰白 N 7	粗砂	良		期I 延長(期I)	ロクロナデ		24-11・III
	2		(140)	50	29			# # # 7	粗砂	#	○	# # # #			S D300 (25-27G)
	3		(126)	50	31			# 10Y 7/1	ち密	#	○	# # # #			21-10・III
	4			72				# 7.5Y 7/1	粗砂	#	○	期I 上層	# # # #		24-11・III
	5			72				# 10Y 7/1	粗砂	#	○	# # # #			20-10・III
	6			52				# 10Y R 7/1	ち密	#	○	# # # #			23-7・III
	7			64				# 5Y 7/1	ち密	#	○	# # # #			21-13・III
	8			74				# 7.5Y 7/1	粗砂	#	○	# # # #			23-9・III
	9			52				# N 7	粗砂	やや良	○	# # # #			24-13・III
	10			52				# # # #	粗砂	良	○	# # # #			20-12・III
	11			56				# # # #	ち密	#		# # # #			23-12・III
	12			56				# # # #	粗砂	やや良		# # # #			24-12・III
	13			50				淡黄 2.5Y 7/1	#	#	○	期I 中層	# # # #		24-9・III
	14							灰白 7.5Y 7/1	粗砂	良		# # # #			S R 161 (磁り方)
	15							# N 7	粗砂	#		# # # #			DE
	16							# 10Y 7/1	#	#		期I 中層	# # # #		20-10・III
	17							# 7.5Y R 7/1	#	#		# # # #			24-12・III
	18				74			# N 7	ち密	#		期I 中層	# # # #		14-13・III
田	19	田	(129)				# 2.5Y 7/1	粗砂	やや良		器底	# # # #	不 明	20-10・III	
	20		(127)				# 7.5Y 7/1	粗砂	良		# # # #		#	24-13・III	
	21						# 5Y 7/1	#	#		# # # #		#	23-13・III	
	22						# 10Y 7/1	#	やや良		# # # #		#	S R 161 (磁り方)	
	23		136	64	41			# 7.5Y 7/1	ち密	#		期I ロクロナデ	#	へつ切り、ナデ 墨書(期I)	S D300 (25-27G)
	24		131	(90)	35			IC.21・橘 7.5Y R 7/1	粗砂	#		ロクロナデ	#	#	S D100
	25		133	(90)	34			灰白 5Y 7/1	#	#		# # # #		#	S D100
	26		(130)	(65)	33			明ネリーフ黄 2.5GY 7/1	ち密	良	○	# # # #		#	24-10・III
	27		154	68	33			# # # #	#	#		# # # #		#	S D300 (25-27G)
	28		(135)	80	46			灰白 2.5Y 7/1	石灰砂	やや良	○	# # # #		#	S D100
	29		(112)	(58)	27			# N 7	ち密	#	○	# # # #		#	22-15・III
	30		(135)	(86)	26			淡黄 5Y 7/1	石灰砂	良	○	# # # #		#	S D100・F ₂
高	31	高	(125)	(74)	35			灰白 # 7/1	粗砂	#	○	# # # #		#	S D100
	32		(141)	(100)	35			灰 N 6	#	やや良		# # # #		#	S D100・F ₂
	33		(120)	(89)	30			灰白 10Y 7/1	#	#		# # # #		#	S D100
	34		(60)					# 5Y 7/1	ち密	良	○	# # # #		#	S D300・Y (25-26G)
	35		(56)					明ネリーフ黄 2.5GY 7/1	#	#	○	# # # #		#	S D300 (25-26G)
	36		(65)					灰白 10Y 7/1	粗砂	#	○	# # # #		#	S D300 (25-27G)
	37		(62)					# # # #	ち密	#	○	# # # #		#	C区
	38		(60)					# 2.5Y 7/1	#	#	○	# # # #		#	23-10・III
	39		(74)					# 7.5Y 7/1	粗砂	#	○	# # # #		#	26-21・III
	40		(60)					# 5Y 7/1	石灰砂	やや良	○	# # # #		#	S D100
77	41	77	(80)				# N 7	粗砂	良	○	# # # #		#	23-13・III	
	42		45				# 10Y 7/1	石灰砂	#	○	# # # #		#	22-13・I	
	43		69				淡黄 5Y R 7/1	ち密	#	○	# # # #		#	22-11・III	
	44		(85)				灰白 7.5Y R 7/1	粗砂	#	○	# # # #		#	25-16・III	
	45		(60)				# 10Y 7/1	ち密	#	○	# # # #		#	20-10・III	
	46		(70)				# 7.5Y 7/1	粗砂	やや良	○	# # # #		#	24-12・II	
	47		(63)				明青灰 5B 7/1	ち密	良	○	# # # #		#	20-11・III	
	48		69				灰 10Y 7/1	粗砂	やや良	○	# # # #		#	23-14・III	
	49		63				灰白 7.5Y 7/1	#	良	○	# # # #		#	20-12・III	
	50		64				# 10Y R 7/1	粗砂	#	○	# # # #		#	S D300 (25-26G)	

表55 墨書土器観察表(2)

群	遺物 図番号	器種	計測値 %				色調	胎土	焼成	打ち 欠き	特徴・墨書			出土地点・ 層位		
			口径	底径	器高	器口径 器底径					外面	内面	底部			
新	51		64				灰白 5Y 7/1	ち密 良	○		ロクロナデ	ロクロナデ	へろびり、ナデ 墨書[片]	20-19-III		
	52		(65)				# 2.5Y 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	S D100		
	53		60				# 5Y 7/1	# #	○	#	#	#	#	D区		
	54		(90)				明褐色 7.5YR 7/1	細砂 #	○	#	#	#	#	S D100		
	55		(74)				灰白 5Y 7/1	# #	#	#	#	#	#	24-13-III		
	56		(66)				# 2.5Y 7/1	細砂 #	○	#	#	#	#	# 墨書底	24-13-III	
	57		(60)				# 5Y 7/1	ち密 良	○	#	#	#	#	へろびり、ナデ 墨書[片]	24-26-III	
	58		(74)				# # 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	S E101- 隅り方	24-26-III	
	59		(70)				# # 7/1	# 良	○	#	#	#	#	#	25-14-III	
	60		(65)				# N 8	# 中中良		#	#	#	#	#	#	
新	61		(66)				# 7.5Y 7/1	# #	○	#	#	#	#	#	20-19-III	
	62		(70)				# N 7	# #	#	#	#	#	#	# 墨書底	23-15-III	
	63		(60)				# 10Y 7/1	ち密 良	○	#	#	#	#	へろびり、ナデ 墨書[片]	S E101-IV	
	64		(65)				こいね 7.5YR 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	#	23-15-III	
	65		62				灰白 2.5Y 7/1	細砂 良	○	#	#	#	#	#	28-14-III	
	66		65				青灰 5B G 7/1	ち密 良	○	#	#	#	#	#	# 墨書底	29-11-III
	67		(70)				灰白 N 7	# #	○	#	#	#	#	へろびり、ナデ 墨書[片]	24-19-III	
	68		50				# 2.5Y 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	#	23-13-III	
	69		(60)				# N 7	ち密 良	○	#	#	#	#	#	17-12-III	
	70		(60)				# 7.5Y 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	#	24-16-II	
新	71		(70)				# 5Y 7/1	# #	○	#	#	#	#	#	D区	
	72		(58)				# 10Y 7/1	ち密 良	○	#	#	#	#	#	23-26G	
	73		(80)				# 2.5Y 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	# 墨書底	22-10-III	
	74		(60)				灰黄 # 7/1	石灰砂 良	○	へろびり、ナデ 墨書[片]	へろびり、ナデ 墨書[片]	#	#	22-14-III		
	75		(75)				灰白 N 8	細砂 中中良	○	ロクロナデ	ロクロナデ	#	#	22-13-III		
	76		(82)				# # 7	石灰砂 #	○	#	#	#	#	ANK-4		
	77		(66)				黄黄 2.5Y 7/1	細砂 #	○	#	#	#	#	#	14-27G	
	78		(75)				黄黄 10Y R 7/1	ち密 良	○	#	#	#	#	#	20-12-III	
	79		(97)				灰白 10Y 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	#	19-10-III	
	80		(90)				灰 N 6	# #	○	#	#	#	#	#	24-14-IV	
新	81		(60)				灰白 # 7	# 良	○	#	#	#	#	#	23-12-III	
	82		(84)				# # 8	石灰砂 中中良	○	#	#	#	#	#	S E101-兵	
	83		(94)				# 10Y 7/1	細砂 良	○	#	#	#	#	#	24-10-III	
	84		(78)				# 5Y 7/1	石灰砂 #	○	#	#	#	#	# 墨書底	20-7-I	
	85		(66)				# 10Y 7/1	ち密 #	○	#	#	#	#	#	25-27	
	86		(75)				青灰 5B G 7/1	細砂 #	○	#	#	#	#	へろびり、ナデ 墨書[片]	21-16-III	
	87		(94)				灰 10Y 7/1	# 中中良		#	#	#	#	#	25-14-I	
	88		(72)				灰白 2.5Y 7/1	細砂 #	○	#	#	#	#	#	S A B (25-26G)	
	89						灰白 5Y 7/1	細砂 良		#	#	#	#	#	22-11-III	
	90						明褐色 7.5YR 7/1	細砂 #		#	#	#	#	#	26-26-IV	
新	91						灰白 2.5Y 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	#	25-13-III	
	92						# N 7	# 良	○	#	#	#	#	#	24-13-III	
	93						灰白 # 7	# #	○	#	#	#	#	#	24-13-III	
	94						# 2.5Y 7/1	細砂 中中良		#	#	#	#	#	S D100 (14-27G)	
	95		(127) (88) 47				# 10Y 7/1	# #	○	ロクロナデ	#	#	#	回転糸切り、 墨書[片]	S D300 (14-27G)-IV	
	96		(132) 52 36				# 5Y 7/1	ち密 良	○	#	#	#	#	#	S D300 (14-27G)	
	97		(130) (58) 37				# 7.5Y 7/1	細砂 中中良	○	#	#	#	#	#	S D100	
	98		(131) (54) 41				# 10Y 7/1	細砂 #	○	#	#	#	#	#	20-18-III	
	99		(132) (50) 44				# # 7/1	細砂 良		#	#	#	#	#	S D300 (15-27G)	
	100		(146) (53) 41				# 10Y R 7/1	細砂 #	○	#	#	#	#	#	S K312	

表56 墨書土器観察表(3)

採 取 地 点	遺物 番号	器種	計測値 %					色調	粘土	焼成	打ち 欠き	特徴・墨書			出土地点 層位
			口径	底径	器高	器口 径比	器底 径比					外面	内面	底部	
新	101		(130)	(60)	39			灰色 2.5Y 7/1	粗砂	不良		ロクロナデ	ロクロナデ	墨書あり	17-14
	102		(125)	(63)	40			# N 8	#	#	○	#	#	#	17-12-III
	103		(120)	49	44			# 2.5Y 7/1	粗砂	やや良	○	#	#	#	S D 500 (10-25G)
	104			(52)				黄灰 5B 7/1	#	良		#	#	#	24-12-III
	105			(58)				灰白 10Y R 7/1	#	やや良	○	#	#	#	E B 158
	106			(55)				# N 8	粗砂	良	○	#	#	#	28-10-1
	107			(52)				黄 5Y R 7/1	#	やや良	○	#	#	#	6-25-N
	108			(56)				灰白 5Y 7/1	粗砂	#	○	#	#	#	21-10-III
	109			(48)				# 10Y 7/1	#	良	○	#	#	#	S D 300 (10-25G)
	110			(50)				# # 7/1	ち密	#	○	#	#	#	20-12-N
	79	111			48				# N 8	粗砂	やや良	○	#	#	#
112				48				# 2.5Y 7/1	#	良	○	#	#	#	13-27-N
113				(60)				# N 7	#	#		#	#	#	21-10-III
114				(55)				# 7.5Y 7/1	粗砂	不良	○	#	#	#	22-13-1
115				(60)				# #	石灰砂	やや良	○	#	#	#	20-19-III
116				(50)				# 2.5Y 7/1	ち密	良	○	#	#	#	23-15-III
117				(55)				# 10Y R 7/1	粗砂	#	○	#	#	#	11-27-G
118				(55)				黄青灰 5B 7/1	ち密	#	○	#	#	#	20-10-III
119				(60)				灰白 N 8	#	#	○	#	#	#	24-12-III
120				(66)				# 7.5Y 7/1	石灰砂	#	○	#	#	#	20-11-III
同		121		(60)					# 2.5Y 7/1	粗砂	やや良	○	#	#	#
	122			50				灰 N 6	粗砂	良	○	#	#	#	24-12
	123			(50)				灰白 10Y 7/1	粗砂	やや良	○	#	#	#	25-19-III
	124			(54)				# # 7/1	#	#	○	#	#	#	23-12-III
	125			(66)				明ネリー字灰 2.5GY 7/1	ち密	#	○	#	#	#	20-10-N
	126			(56)				灰白 5Y 7/1	粗砂	やや良	○	#	#	#	19-12-II
	127			(54)				黄 5Y R 7/1	粗砂	良	○	#	#	#	16-26-N
	128			(45)				灰色 2.5Y 7/1	#	#	○	#	#	#	D区
	129			(48)				# 7.5Y 7/1	粗砂	やや良	○	#	#	#	30-35-N
	130			(60)				# #	粗砂	良	○	#	#	#	D区
	新	131			(56)				灰 10Y 7/1	ち密	#		#	#	#
132				(66)				灰白 2.5Y 7/1	粗砂	#	○	#	#	#	24-27-N
133				(85)				灰 7.5Y 7/1	#	良	○	#	#	#	20-19-III
134				(56)				にじみ黄 7.5Y R 7/1	粗砂	不良	○	#	#	#	S D 300 (10-25G)-I
135				(59)				灰白 N 8	#	良		#	#	#	22-12-III
136				49				黄青灰 5B 7/1	ち密	#	○	#	#	#	S D 100
137				(55)				灰白 5Y 7/1	粗砂	やや良	○	#	#	#	D区
138				(64)				# 10Y 7/1	#	良	○	#	#	#	ANK-2
139				(40)				黄灰 2.5Y 7/1	#	#	○	#	#	#	14-27-N
140				(64)				灰白 7.5Y 7/1	粗砂	やや良	○	#	#	#	21-12-III
同		141			(56)				# 5Y 7/1	粗砂	やや良	○	#	#	#
	142			75				# #	ち密	不良	○	#	#	#	21-12-III
	143			64				# N 8	粗砂	やや良	○	#	#	#	24-12
	144			(44)				にじみ黄 5Y R 7/1	#	良	○	#	#	#	14-26-N
	145			52				灰白 5Y 7/1	粗砂	#	○	#	#	#	14-27-N
	146			52				# # 7/1	#	#	○	#	#	#	12-27-N
	147			(60)				明ネリー字灰 2.5GY 7/1	#	やや良	○	#	#	#	ANK-3
	148			(40)				灰白 N 7	粗砂	良	○	#	#	#	22-13-III
	149			(40)				# # 8	ち密	やや良	○	#	#	#	23-12-III
	150			(61)				# 5Y 7/1	ち密	不良	○	#	#	#	24-13-III

表57 墨書土器観察表(4)

発 掘 地 点	遺物 番号	器種	計測値 %				色 調	胎 土	挽 成	打ち 欠き	特徴・墨書			出土地点・ 層 位
			口径	底径	器高	口縁傾斜角					外 面	内 面	底 部	
高 岡 田	151		60				灰色 N 7	ち密 良	○	ロクロナデ	ロクロナデ	墨書(片)	21-13・田	
	152		(60)				# # 7	細砂 #			#	#	20-13・田	
	153		(66)				にみへ 5YR 7/1	粗砂 やや良	○	#	#	#	19-10・田	
	154		65				灰白 5Y 7/1	細砂 良	○	#	#	#	ANK-4	
	155		(58)				# 10Y 7/1	粗砂 #	○	#	#	#	21-11・田	
	156		60				# N 8	ち密 不良	○	#	#	#	20-14・田	
	157		(54)				# 10Y 7/1	粗砂 やや良	○	#	#	#	21-18・田	
	158		52				# 2.5Y 7/1	粗砂 良	○	#	#	#	23-13・田	
	159		(58)				# 7.5Y 7/1	粗砂 やや良	○	#	#	#	16-18・田	
	160		(53)				# N 7	粗砂 良	○	ロクロナデ	#	#	15-15	
	161		52				# # #	粗砂 やや良	○	#	#	#	20-11・田	
	162		(56)				# 7.5Y 7/1	粗砂 #	○	#	#	#	20-27	
	163		(44)				明青灰 5B G 7/1	粗砂 #	○	#	#	#	S D 300 (15-17G)・田	
	164		(56)				灰白 N 7	粗砂 良	○	#	#	#	20-12・田	
	165		(57)				# 10YR 7/1	粗砂 やや良	○	#	#	#	23-12・田	
	166		(54)				# 5Y 7/1	粗砂 良	○	ロクロナデ	#	#	22-12・田	
	167		(58)				# 2.5Y 7/1	# やや良	○	#	#	#	23-12・田	
	168		(58)				# 7.5Y 7/1	# 不良	○	#	#	#	24-12・田	
	169		50				# N 8	粗砂 良	○	#	#	#	16-10・田	
高 岡 田	170	環	(62)				# 2.5Y 7/1	# やや良	○	#	#	#	X O	
	171		(57)				にみへ 7.5YR 7/1	ち密 #	#	ロクロナデ	#	#	S D 300 (15-16G)	
	172		(58)				淡黄 5Y 7/1	粗砂 #	○	#	#	#	D区	
	173		(62)				灰白 # 7/1	ち密 良	○	#	#	#	20-24・田	
	174		(56)				# N 7	粗砂 やや良	○	#	#	#	24-13 23-13・田	
	175		(60)				明オリーブ灰 2.5GY 7/1	粗砂 不良			#	#	20-10	
	176		(52)				# # #	# やや良	○	ロクロナデ	#	#	24-26・田	
	177		(55)				灰 N 7	粗砂 良	○	#	#	#	20-10・田	
	178		(62)				# 5Y 7/1	# #	○	#	#	#	17-18・田	
	179		(68)				灰白 # 7/1	粗砂 やや良		#	#	#	20-19・田	
	180		(54)				# # 7/1	# #	○	#	#	#	24-27・田	
	181		(58)				# # 7/1	# 不良	○	#	#	#	22-12・田	
	182		(54)				明オリーブ灰 2.5GY 7/1	粗砂 やや良	○	#	#	#	21-9・田	
	183		(55)				明青灰 5P B 7/1	ち密 良	○	#	#	#	20-13・田	
	184		(55)				灰白 7.5Y 7/1	石灰砂 #	○	#	#	#	23-12・田	
	185		(58)				# # 7/1	粗砂 #	○	#	#	#	21-12	
	186		(50)				# 5Y 7/1	# やや良		#	#	#	ヘラ切り、ナデ 墨書(片)	
	187		(48)				# 7.5Y 7/1	ち密 良	○	#	#	#	21-13・田 墨書(片) 墨書(片)	
	188		(50)				# N 7	粗砂 良	○	#	#	#	22-11・田	
189		(55)				# # 7	ち密 不良	○	#	#	#	21-12・田		
高 岡 田	190	高	(121)	(63)	48		灰 # 6	# 良	○	#	#	#	ヘラ切り、ナデ 墨書(片)	
	191		(130)	(91)			灰白 # 7	# #	○	#	#	#	18-4・田	
	192			80			明オリーブ灰 2.5GY 7/1	# #	○	#	#	#	20-14・田	
	193		(75)				灰白 10Y 7/1	石灰砂 良	○	#	#	#	23-12・田	
	194		(86)				# 5Y 7/1	# #	○	#	#	#	18-5・田	
	195	台	(73)				# 7.5Y 7/1	ち密 #	○	#	#	#	23-9・田	
	196		(70)				淡黄 2.5Y 7/1	石灰砂 やや良	○	#	#	#	S D 100	
	197		(94)				灰白 10Y 7/1	石灰砂 良	○	#	#	#	#	
	198	環	76				# 5Y 7/1	ち密 良	○	#	#	#	#	
	199		(74)				# 7.5Y 7/1	# #	○	#	#	#	20-7・田	
200		(66)				明青灰 5B R 7/1	# #	○	#	#	#	22-11・田		

表58 墨書土器観察表(5)

国	遺物 番号	器種	計測値 %				色調	胎土	焼成	打ち 穴有	特徴・墨書			出土地点・ 層位
			口徑	底径	器高	口縁厚					外周	内面	底部	
新	201	高 白	(45)				灰色 N 8	ち密 良	○	ロタロナデ	ロタロナデ	ヘタ初リ、ナデ 墨書(片)	21-12・III	
	202		(60)				〃 〃 7	石灰砂	〃	○	〃	〃	24-13・III	
	203		(69)				明青灰 5B 1/4	ち密	〃	○	〃	〃	22-13・III	
	204		(88)				灰白 7.5Y 1/4	石灰砂	中々良	○	〃	〃	墨書(初リ、 墨書(片))	XO
	205	(71)				〃 N 7	細砂	良	○	〃	〃	〃	21-18・III	
	206	(58)				〃 〃 7	ち密	〃	○	〃	〃	〃	28-11・III	
	207	(64)				〃 10Y 1/4	〃	〃	○	〃	〃	〃	S D-300- (23-24G)	
	208	(64)				〃 N 7	〃	〃	○	〃	〃	〃	25-25・F	
旧	209	(128)	(58)	36		灰 〃 6	細砂	〃	○	〃	〃	〃	21-11・III	
	210	(135)	(62)	42		灰白 7.5Y 1/4	ち密	〃	〃	ロタロナデ	〃	〃	17-12・III	
	211	(142)	(70)	35		〃 N 7	細砂	中々良	○	〃	〃	〃	22-11・III	
	212	(131)	(64)	43		〃 〃 8	〃	良	○	〃	〃	〃	21-11・III	
	213					灰 〃 6	〃	〃	○	〃	〃	〃	20-12・III	
新	214	(66)				灰白 〃 7	〃	〃	〃	〃	〃	ヘタ初リ、ナデ 墨書(片)	24-11・III	
	215	(62)				〃 〃 7	ち密	〃	○	〃	〃	〃	21-10・III	
	216	(64)				明青灰 5B 1/4	〃	〃	○	〃	〃	〃	21-11・III	
	217	(56)				灰白 N 7	〃	〃	○	〃	〃	〃	25-12G	
	218	(62)				〃 7.5Y 1/4	細砂	中々良	○	〃	〃	〃	22-11・III	
	219	(61)				〃 5Y 1/4	細砂	〃	○	〃	〃	〃	20-10・III	
	220	(60)				洗黄砂 10Y R 1/4	細砂	不良	○	〃	〃	〃	22-11G	
	221	(58)				灰白 10Y 1/4	〃	中々良	○	〃	〃	〃	22-13・III	
	222					〃 N 8	〃	〃	○	〃	〃	〃	21-16・I	
	223	(66)				〃 〃 7	ち密	良	○	〃	〃	〃	23-26	
	224	138	(54)	37		〃 〃 8	ち密	〃	○	〃	〃	墨書(初リ、 墨書(片))	S K312	
	225	(60)				〃 〃 7	細砂	〃	○	〃	〃	〃	20-12・III	
226	(64)				明青灰 5B 1/4	ち密	〃	○	〃	〃	〃	20-11・III		
227	(57)				〃 〃 〃	〃	〃	○	〃	〃	〃	21-12G		
228	(32)				灰白 N 7	細砂	〃	○	〃	〃	〃	25-14・II		
229	(48)				洗赤砂 2.5Y R 1/4	細砂	中々良	○	〃	〃	〃	S D-300 (14-27G)		
230	(56)				灰 N 6	〃	良	○	〃	〃	〃	20-10・III		
231	(60)				灰白 10Y 1/4	〃	中々良	○	〃	〃	〃	S D-300 (11-27G)		
232	(60)				明緑灰 7.5G Y 1/4	ち密	良	○	〃	〃	〃	ANK-3		
233	(52)				明ネリ一ツ灰 3.5GY 1/4	細砂	〃	○	〃	〃	〃	22-11・III		
234	(52)				灰白 N 7	〃	中々良	○	〃	〃	〃	28-18・I		
235	(58)				〃 10Y 1/4	〃	〃	○	〃	〃	〃	XO		
236	(50)				明青灰 5B 1/4	細砂	〃	○	〃	〃	〃	D区		
237	(56)				灰白 5Y 1/4	石灰砂	〃	○	〃	〃	〃	S D-300 (9-28G)		
238	(58)				〃 7.5Y 1/4	細砂	〃	○	〃	〃	〃	20-10・III		
239	(60)				灰白 〃 1/4	〃	〃	○	〃	〃	〃	35-28・F		
240	(60)				〃 〃 1/4	細砂	〃	○	〃	〃	〃	21-10・III		
241	(48)				〃 2.5Y 1/4	細砂	不良	○	〃	〃	〃	13-27・F		
242	(54)				〃 7.5Y 1/4	〃	〃	○	〃	〃	〃	23-13・III		
243	(44)				明ネリ一ツ灰 2.5GY 1/4	ち密	中々良	○	〃	〃	〃	23-13・III		
244	(66)				明緑灰 7.5G Y 1/4	細砂	〃	○	〃	〃	〃	D区		
245	(46)				〃 〃 〃	細砂	〃	○	〃	〃	〃	21-10・III		
246	(48)				明青灰 5B 1/4	ち密	良	○	〃	〃	〃	25-13・III		
247	(46)				灰白 7.5Y 1/4	細砂	中々良	○	〃	〃	〃	3 トレ		
248	(54)				〃 5Y 1/4	ち密	良	○	〃	〃	〃	S E 101・E		
249	(70)				明青灰 10B G 1/4	〃	中々良	○	〃	〃	〃	20-12・III		
250	(52)				〃 5B G 1/4	細砂	良	○	〃	〃	〃	20-12・III		

表59 墨書土器観察表(6)

種別	遺物番号	群	計測値 %				色調	粘土	構成	打凸 欠角	特徴・墨書			出土地点・層位			
			口徑	底径	器高	口縁厚					外面	内面	底部				
Ⅲ	251	高台		(46)			黄灰 5B Ⅱ/Ⅰ	ち密	中中良	○	ロクロナデ	ロクロナデ	墨書(内切リ・ 墨書(下))	22-12-Ⅲ			
	252			(42)			灰白 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ D-300 (15-27G)			
	253			(44)			Ⅱ 5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	16-26			
	254			(47)			Ⅱ 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	24-12-Ⅲ			
	255						Ⅱ 5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	22-13-Ⅰ			
	256	環					明青灰 5B G Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	良	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	19-26-F			
	257						Ⅱ 5B Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	中中良	○	ロクロナデ	Ⅱ	Ⅱ	21-11-Ⅲ			
	258			74			灰白 N 7	Ⅱ	良			墨書(内切リ・ 墨書(下))	Ⅱ	Ⅱ D-300 (15-27G)			
	259			52			Ⅱ Ⅱ Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	25-17-Ⅲ			
	260						Ⅱ 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	粗砂	中中良		ロクロナデ・ 細墨書(下)	Ⅱ	Ⅱ	22-22-F			
Ⅳ	261					Ⅱ N 7	Ⅱ	良			Ⅱ	Ⅱ	26-26-F				
	262	高台	(133)	75	29		Ⅱ Ⅱ 8	Ⅱ	Ⅱ	○	ロクロナデ	ロクロナデ	ヘラ切リ・墨書 (底墨書(下))	24-27-F			
	263		(132)	(75)	37		Ⅱ 7.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	S D100-F			
	264			65			Ⅱ 5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	22-34			
	265			(70)			Ⅱ 3.5Y R Ⅱ/Ⅰ	細砂	中中良	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	墨書(内切リ・ 墨書(下))	Ⅱ D-300 (15-27G)			
	266			(67)			Ⅱ 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	良	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	14-27-F			
	267			(65)			Ⅱ Ⅱ Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	中中良	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・墨書 (底墨書(下))	22-34-F		
	268			75			Ⅱ 7.5Y Ⅱ	細砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	25-37-F			
	269			(70)			Ⅱ 2.5Y Ⅱ	ち密	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ 墨書(下)	24-37-F		
	270			(70)			Ⅱ 7.5Y Ⅱ	細砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	25-37-F			
271	環			(64)			Ⅱ Ⅱ Ⅱ	細砂	良	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ 墨書(下)	トロ3		
272			(80)			Ⅱ 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	石砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・墨書 (底墨書(下))	25-28			
273			(70)			Ⅱ 7.5Y Ⅱ/Ⅰ	ち密	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ 墨書(下)	19-26-F			
274			(64)			Ⅱ 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	細砂	中中良	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・墨書 (底墨書(下))	32-32-F			
275			65			Ⅱ Ⅱ Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	22-22-F			
276			(64)			Ⅱ Ⅱ Ⅱ	ち密	良	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	22-33			
277			(78)			Ⅱ Ⅱ Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	36-34			
278		高台		80			Ⅱ 5Y Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	22-33		
279				(70)			Ⅱ N 7	ち密	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	22-38-F		
Ⅴ	280	環	(128)	80	36		灰 5Y Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ナデ 墨書(下)	S D100			
	281		(129)	90	37		灰白 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	中中良	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	18-25			
	282		(143)	(90)	35		灰 7.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	良	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	21-25-F			
	283		(153)	(72)	34		黄灰 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ B-400 (22-28G)			
	284		(130)	80	34		灰白 7.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	S D100			
	285		(135)	(85)	31		灰 Ⅱ Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	中中良	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ナデ 墨書(下)	Ⅱ		
	286		(138)	(80)	31		灰白 5Y Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ (17-4G)		
	287			130	82	28		灰 Ⅱ Ⅱ/Ⅰ	細砂	良	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ナデ 墨書(下)	S D100	
	288			(76)			Ⅱ 7.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ		
	289			(80)			黄灰 7.5Y R Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ B-400 方(22-28G)		
Ⅵ	290	高台					灰 5Y Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ナデ 墨書(下)	S D100		
	291						灰白 7.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	不良	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ		
	292		(122)	75	43		灰 N Ⅱ/Ⅰ	細砂	良	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ナデ 墨書(下)	Ⅱ	
	293		(137)	86	48		灰白 Ⅱ 7	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	12-3・Ⅲ	
	294		(106)	71	52		Ⅱ 2.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	中中良	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	S D100	
	295		(124)	(90)	37		Ⅱ 10Y R Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
	296		(125)	(80)	35		灰 7.5Y Ⅱ/Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
	297		(124)	(87)	35		灰白 Ⅱ Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
	298			(82)			灰 7.5Y R Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ナデ 墨書(下)	Ⅱ
	299			(75)			灰 N 6	細砂	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	ヘラ切リ・ナデ 墨書(下)	Ⅱ
300		(90)			明青灰 10B G Ⅱ/Ⅰ	細砂	Ⅱ	○	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ			

表60 墨書土器観察表(7)

群	国	遺物 番号	群種	計測値 %				色調	胎土	構成	打 穴	特徴・墨書			出土地点・ 層位	
				口徑	底径	高さ	胎土 中の 炭素					外面	内面	底部		
第 55 群	近 畿	301	坏		72			灰色 7.5Y 1/2	石灰砂	良	○		ロクロナデ	へら切リ、ナデ 墨書(「子」)	24-11	
		302			(80)			灰 # 1/2	細砂	#	○	ロクロナデ	#	S D100		
		303	高台坏		(79)			灰白 # 1/2	#	#	#	#	#	へら切リ、ナデ (「子」)	19-5	
		304	甕		115			# N 1/2	石灰砂	#	○	#	ハケメ、滑網灰	#	D区	
		305	甕 (136)		(48)			灰 # 1/2	ち密	#	#	#	ロクロナデ	墨書(「五」)	S D-300 (23-29G)	
第 56 群	近 畿	306	坏		(67)			灰白 10Y R 1/2	石灰砂	やや良	○	#	#	へら切リ、 墨書(「五」)	S D100-F ₁	
		307			(70)			# # #	細砂	#	#	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	24-27-F	
		308			(75)			# # #	細砂	不良	○	#	#	#	16-10	
		309			(130)	65	32		# 7.5Y #	#	良	○	#	#	#	S D100
		310		高台坏		(58)			# # #	細砂	やや良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	21-12
		311			(54)			浅黄灰 7.5Y R 1/2	細砂	#	○	#	#	#	S D100-F ₁	
		312			(92)			灰白 7.5Y 1/2	細砂	良	○	#	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	28-32-F
		313			(76)			# # #	細砂	やや良	○	#	#	#	29-12-F	
		314			(59)			# 7.5Y R 1/2	細砂	#	○	#	#	#	23-12-III	
		315			(125)	75	34		灰 5Y 1/2	ち密	良	○	#	#	へら切リ、 墨書(「五」)	S D100
第 57 群	近 畿	316	坏		(140)	(80)	33		浅黄 2.5Y 1/2	#	#	#	#	墨書(「五」)	#	
		317			(132)	60		灰白 # 1/2	細砂	#	#	#	#	#	#	
		318				(50)			# 7.5Y 1/2	細砂	やや良	#	#	#	#	#
		319				(60)			オリーブ灰 2.5GY 1/2	細砂	良	○	#	#	#	S D100
		320				(54)			明青灰 5B 1/2	石灰砂	#	○	#	#	#	#
		321	甕		(140)	64	29		灰白 N 8	ち密	#	○	#	#	#	#
		322			132	88	35		明オリーブ灰 2.5GY 1/2	細砂	#	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「十」)	16-26
		323	坏			(86)			灰白 7.5Y 1/2	細砂	#	○	#	#	#	S D300-Y 13-23
		324				70		# N 8	ち密	#	○	#	#	#	へら切リ、 墨書(「十」)	21-13
		325				90			# 7.5GY 1/2	石灰砂	#	○	#	#	切形糸切リ、 墨書(「十」)	S D100
326	高台坏		(117)	67			# 7.5Y 1/2	細砂	やや良	#	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	#		
327	甕 (150)		(64)				明青灰 5B 1/2	ち密	良	○	#	#	#	墨書(「本」)	E B 404 (28-29G)	
328				82			灰白 N 8	石灰砂	#	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	18-26		
329	坏			(82)			明青灰 5B 1/2	細砂	やや良	○	#	#	#	S D306 (28-29G)		
330				(78)			明緑灰 10G Y 1/2	細砂	#	○	#	#	#	29-32-Y		
第 58 群	近 畿	331	高台坏		(112)	(68)	45		明青灰 5B 1/2	細砂	良	#	#	#	S D100 (17-5G)-F ₁	
		332	坏		125	62	35		灰白 N 1/2	#	#	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	S D100-F ₁
		333			(126)	(64)	36		明オリーブ灰 8GY 1/2	#	○	#	#	#	#	19-26
		334				79			灰白 7.5Y 1/2	#	やや良	○	#	#	#	S D100-F ₁
		335				(80)			明青灰 5P B 1/2	細砂	良	○	#	#	#	S D100
		336				(64)			灰白 N 7	#	#	#	#	#	#	切形糸切リ、 墨書(「五」)
		337	甕		124	52			# # #	#	#	#	ロクロナデ、 網り	#	墨書(「山」)	S D100-F ₁
		338	坏		(132)	75	33		# # #	細砂	#	○	ロクロナデ	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	S D100
		339			(126)	85	30		赤灰 2.5Y R 1/2	細砂	#	○	#	#	#	#
		340		高台坏		126	82	44		灰白 N 7	石灰砂	やや良	#	#	#	#
341	坏			65			# 7.5Y R 1/2	細砂	良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	S D100-F ₁		
342				(52)			# 10Y R 1/2	ち密	#	○	#	#	#	S D100		
343				128	60	40		# 10Y 1/2	石灰砂	#	#	#	#	切形糸切リ、 墨書(「四」)	S D100-F ₁	
344				(52)			紅い境 7.5Y R 1/2	細砂	#	○	#	#	#	切形糸切リ 墨書(「四」)	S D100-II	
345				(122)	(78)	35		灰白 7.5Y 1/2	ち密	#	#	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「五」)	S D100-F ₁	
346				(80)			# # #	細砂	やや良	○	#	#	#	#		
347	高台坏			78			# # #	#	#	○	ロクロナデ	#	切形糸切リ、 墨書(「五」)	S D100		
348	甕			(128)	(52)		灰 10Y 1/2	細砂	#	#	#	#	墨書(「白口」)	S D100-F ₁		
349				(74)			# 7.5Y 1/2	細砂	良	#	#	#	#	#		
350	坏			(80)			灰白 2.5Y 1/2	#	やや良	#	#	#	へら切リ、ナデ 墨書(「白口」)	S D100		

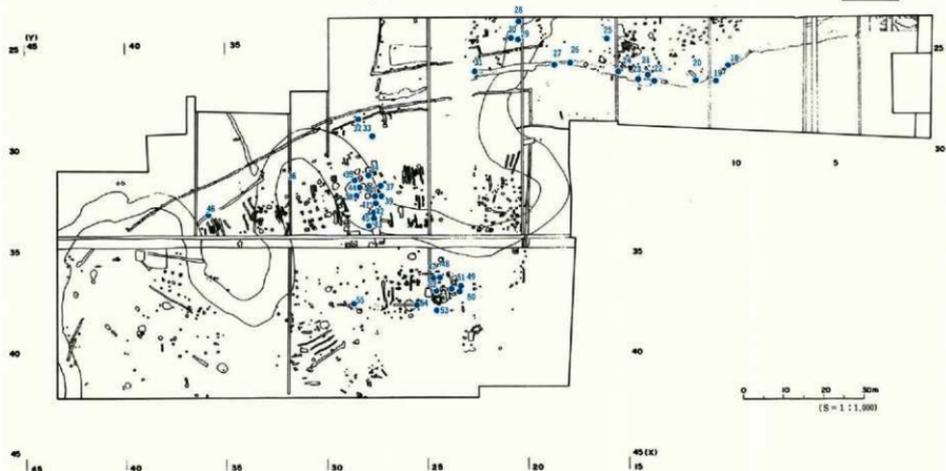
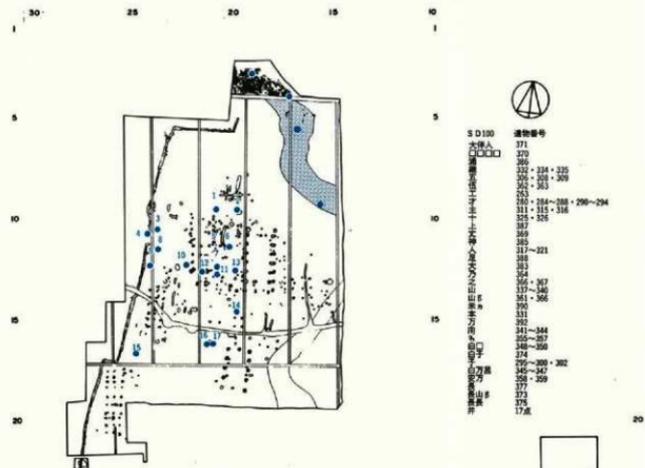
表61 墨書土器観察表(8)

押 印 回 号	遺物 番号	種類	計測値 %			色調	胎土	焼成	打 欠き	特徴・墨書			出土地点・ 層位	
			口徑	底徑	高さ					外面	内面	底部		
高 野 山	351	坏		80		灰白 10Y 7/6	細砂	中々良	○	コクロナデ	コクロナデ	へら切リ、ナデ 墨書「大井」	21-15-N	
	352			(68)		# # #	細砂	#	○	#	#	#	RP168	
高 野 山	353	高台坏		68		# N 7	#	貝	○	#	#	#	RP133 24-13	
	354			(72)		明青灰 5B 7/6	ち密	#	○	#	#	切取糸切り、 墨書「大井」	24-13-III	
	355	蓋	(137)	50	29	灰白 N 8	石灰砂	#	#	コクロナデ、 上段墨書「乙」	#	#	SD100	
	356	坏		(80)		# 2.5Y 7/6	細砂	不貞	○	コクロナデ	#	へら切リ、 墨書「乙」	#	
	357	高台坏	(126)	(72)	42	# 5Y 7/6	石灰砂	中々良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書「乙」	SD100-F	
	358	坏		(128)	(86)	40	# 10Y R 7/6	細砂	#	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書「大井」	#
	359			(126)	70	41	灰黄 2.5Y 7/6	細砂	良	#	#	#	#	#
	360	蓋	134			灰白 赤黒 5Y R 7/6	#	中々良	#	コクロナデ、上 段墨書「山部」	#	#	#	#
	361	坏	(138)	90	65	灰白 2.5Y 7/6	#	良	○	コクロナデ	#	へら切リ、ナデ 墨書「山部」跡も	SD100	
	362	蓋		(145)	66	33	# 10Y R 7/6	#	#	○	コクロナデ、 上段墨書「乙」	#	#	#
363				70		# N 7/6	#	#	○	#	#	#	#	
364	高台坏		68		# 7.5Y 7/6	細砂	#	○	コクロナデ	#	へら切リ、 墨書「乙」	#		
365	高台皿		60		# N 7	#	#	○	#	#	切取糸切り、 墨書「乙」	20-13-III		
366	坏		(135)	70	40	淡黄 2.5Y 7/6	細砂	#	○	#	#	へら切リ、 墨書「乙」	SD100	
367			(120)	(78)	35	灰白 5Y 7/6	ち密	不貞	○	#	#	#	#	
368			(132)	82	35	# 10Y 7/6	細砂	良	○	#	#	墨書「乙」	24-11-III	
369			(127)	58	41	淡黄 2.5Y 7/6	細砂	#	#	#	#	切取糸切り、 墨書「乙」	SD100	
370	蓋		(152)	54	31	灰 N 7/6	石灰砂	#	○	コクロナデ、 上段墨書「山部」	#	#	17-4-G	
371				50		# # #	細砂	#	○	コクロナデ、 上段墨書「大井」	#	#	SD100-F	
372	坏		80		灰白 2.5Y 7/6	#	#	○	コクロナデ	#	へら切リ、ナデ 墨書「乙」	D区		
373	高台坏		(122)	82	44	明緑灰 7.5GY 7/6	細砂	中々良	○	#	#	墨書「山部」	SD100-F	
374				81		青灰 2.5Y 7/6	細砂	良	○	#	#	墨書「乙」	SD100	
375	坏			88		灰白 10Y 7/6	#	中々良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書「大井」	SD100-F	
376				(74)		# 7.5Y 7/6	#	良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書「乙」	5区314 25-3	
377	高台坏		(122)	80	38	灰 # 7/6	細砂	#	○	#	#	墨書「乙」	SD100	
378			104	(60)	49	灰白 N 7	ち密	#	○	#	#	切取糸切り、 墨書「乙」	5区101、 25-2	
379	蓋		(70)		明オリーブ灰 2.5GY 7/6	細砂	中々良	○	コクロナデ、 上段墨書「乙」	#	#	SD396 11-27G		
380	坏		127	48	36	灰白 N 7/6	#	#	○	コクロナデ	#	切取糸切り、 墨書「乙」	14-27	
381				90		# 7.5Y 7/6	細砂	良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書「大井」	21-24-N	
382				82		# N 7	#	中々良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書「乙」	25-37	
383				(70)		# # #	細砂	良	○	#	#	墨書「乙」	SD100	
384	蓋		(72)		灰 10Y 7	細砂	中々良	○	コクロナデ、 上段墨書「乙」	#	#	SD2-13-III		
385				(74)		灰白 7.5Y 7/6	細砂	良	○	コクロナデ	#	へら切リ、 墨書「乙」	SD100	
386	坏		134	77	40	# 10Y R 7/6	ち密	#	○	#	#	墨書「乙」	SD100-F	
387			(134)	68	32	灰 5Y 7/6	細砂	#	○	#	#	墨書「乙」	SD100	
388				60		灰白 7.5Y 7/6	ち密	#	○	#	#	墨書「乙」	SD100-F	
389				(49)		青灰 5B 7/6	#	#	○	#	#	切取糸切り、 墨書「乙」	20-10-IV	
390			142	(54)		灰白 2.5GY 7/6	細砂	中々良	○	#	#	墨書「乙」	SD100-F	
391				(70)		# N 6	細砂	良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書「乙」	D区	
392	坏			(56)		# 7.5Y 7/6	#	#	○	#	#	切取糸切り、 墨書「乙」	SD100-F	
393				(130)	(54)	34	明オリーブ灰 2.5GY 7/6	細砂	#	○	#	#	墨書「乙」	XO
394				(80)		灰白 N 7	#	中々良	○	#	#	へら切リ、ナデ 墨書「乙」	22-13-III	

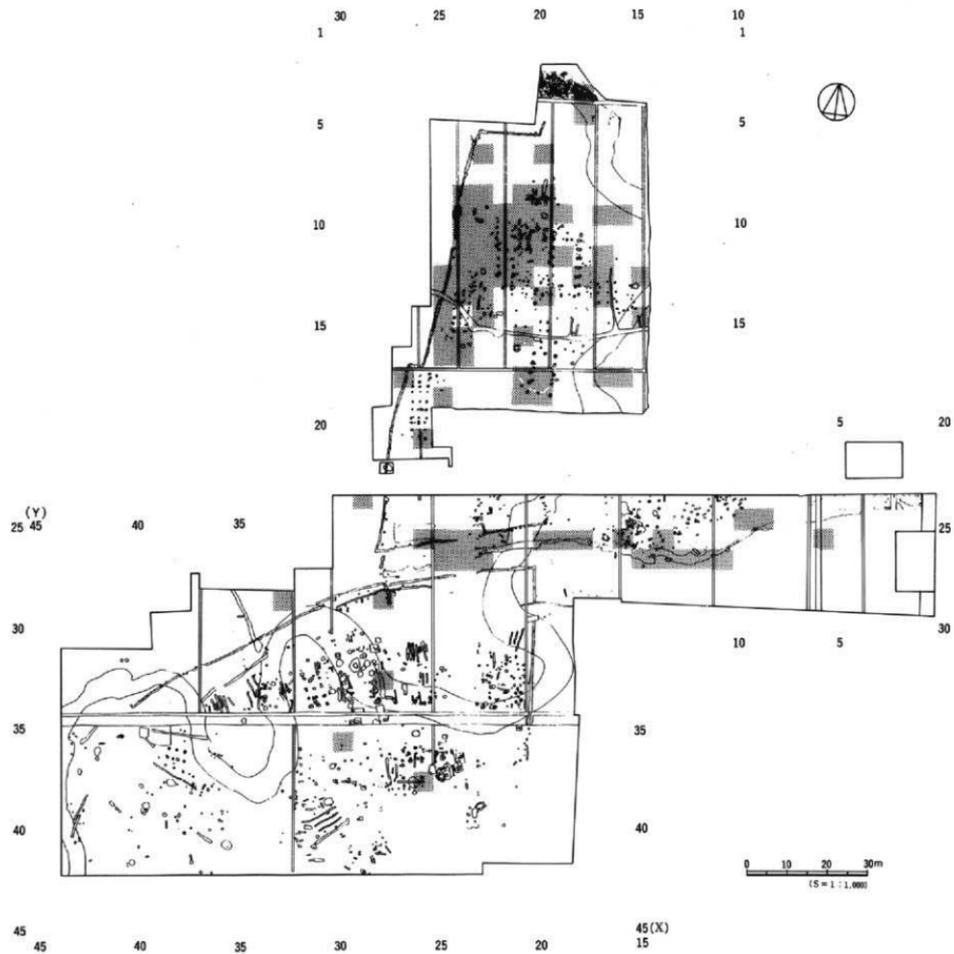
表62 墨書土器文字種器種別集計表

No.	須恵器・器種		蓋	坏 体部	坏 底部		高台坏	底部	皿 台付き	蓋 底部
	文 字	点 数			ヘラ切	回糸切	ヘラ切	回糸切		
1	井	223	16	4	72	94	14	5	13	
2	井カ	34	2			16	1		2	
3	工	22	4		14	1	3			
4	才	15			12		3			
5	子	10			8		1			1
6	五	6	1		3	1	1			
7	主	6			3	3				
8	人	5			4				1	
9	十	5			3	1	1			
10	本	5	1		3		1			
11	繼	5			4	1				
12	山	4	1		2		1			
13	南	4			2	2				
14	白万呂	3			2		1			
15	白□	3	2		1					
16	大井	4			2		2			
17	フ	3	1		1		1			
18	安万	2			2					
19	山部	2	1		1					
20	伍	2	2							
21	乃	2					1		1	
22	之	2			2					
23	文	2			1	1				
24	□□□□	1	1							
25	大伴人	1	1							
26	□万呂	1			1					
27	長山部	1					1			
28	白子	1					1			
29	長長	1			1					
30	□□	1			1					
31	長	1			1					
32	巾カ	1					1			
33	船	1	1							
34	卅	1				1				
35	ト	1			1					
36	弓	1			1					
37	大	1			1					
38	九	1	1							
39	神	1			1					
40	浦	1			1					
41	上	1			1					
42	足	1			1					
43	福					1				
44	米カ	1				1				
45	安	1		1						
46	万	1		1						
47	仁カ	1				1				
48	人	1			1					
49	墨書不明	131		2	75	31	16	2	2	1
	計	525	33	7	228	178	50	7	19	3

No.	遺物番号	No.	大井才	遺物番号
1	329	29	才	281
2	369	30	瓦	305
3	368	31	瓦	275
4	361	32	瓦	350
5	314	33	瓦	312
6	313	34	瓦	289
7	310	35	瓦	283
8	363	36	瓦	284
9	354	37	瓦	257
10	394	38	瓦	267
11	324	39	瓦	329
12	384	40	瓦	227
13	365	41	瓦	278
14	363	42	瓦	264
15	259	43	瓦	298
16	378	44	瓦	282
17	14	45	瓦	269
18	273	46	瓦	267
19	397	47	瓦	376
20	268	48	瓦	281
21	266	49	瓦	295
22	380	50	瓦	
23	323	51	瓦	
24	222	52	瓦	
25	281	53	瓦	
26	326	54	瓦	
27	313	55	瓦	
28	381			



第90図 墨書土器分布図



第91図 黒書土器「井」出土分布図

6 漆紙文書 (第92図)

A板材列とB板材列の間を東西に流れるSD300溝跡(4-24G)の埋積土中から、須恵器高台付坏の破片内面に付着しているものが1点出土している。坏は埋積土の上層に倒立状態で埋まっていた。内面には漆が全面に付着しており、掻き取った痕跡が観察される。その漆の上面にさらに漆紙が付着している。土器に付着した漆紙は、漆塗りの作業として、漆桶から漆を取り分けて、パレットとして使用した土器の中に漆液に蓋紙をしたものが、そのまま硬化したため、土器ごと棄てたものと考えられている。漆紙は長さ7.3mm、幅2.5mmが残存するのみで、かなりの部分が欠損している。紙の継ぎ目は観察されない。表面は若干の光沢をもち、微細に収縮している。肉眼では墨書の一部が観察された。漆紙を土器に付着したまま赤外線テレビを使用して見ると、左文字が読み取れた。釈文は第92図にあるとおりである。3行分の文字があり、「歳」の下には約12mm程余白があり墨書は認められない。2行目の「年」の上に1文字認められるが欠損して読めない。年令が書き連ねてあることから、籍帳類と考えられる。

これまでに知られる県内出土の漆紙文書は、飽海郡八幡町「沼田遺跡」、酒田市「城輪柵跡」出土の2例があり、本遺跡出土のもので3例目となった。

7 木簡 (第102図)

SD100溝跡の埋積土中から1点(90)出土している。発掘調査終了後に木製品を整理している段階で確認したものである。正確な出土地点は不明であるが、SD100で木製品等が集中していた17~20-3~5G出土のものである。柱目材(杉か)で棒状を呈し、長さ482mm、幅42mm、厚さ18mmを測る。上端は鋭利な刃物で垂直に近く断ち切られている。下端は溝中に存在していた段階で一部乾燥を受けたものか収縮している。なお先端には斜めに入る削痕が見られる。a面の墨書は肉眼でも鮮明に読み取れる。赤外線テレビによる観察では、墨書は細い面(a面)で15字、その裏面(c面)で2字、広い面(b・d面)には墨痕だけで文字は不明であった。釈文は下記のとおりである。

(養)〔親カ〕 (養) (神)

a 養 養 養 養 □ 者 有 赤 有 种 是 是 是 是 是 神 養

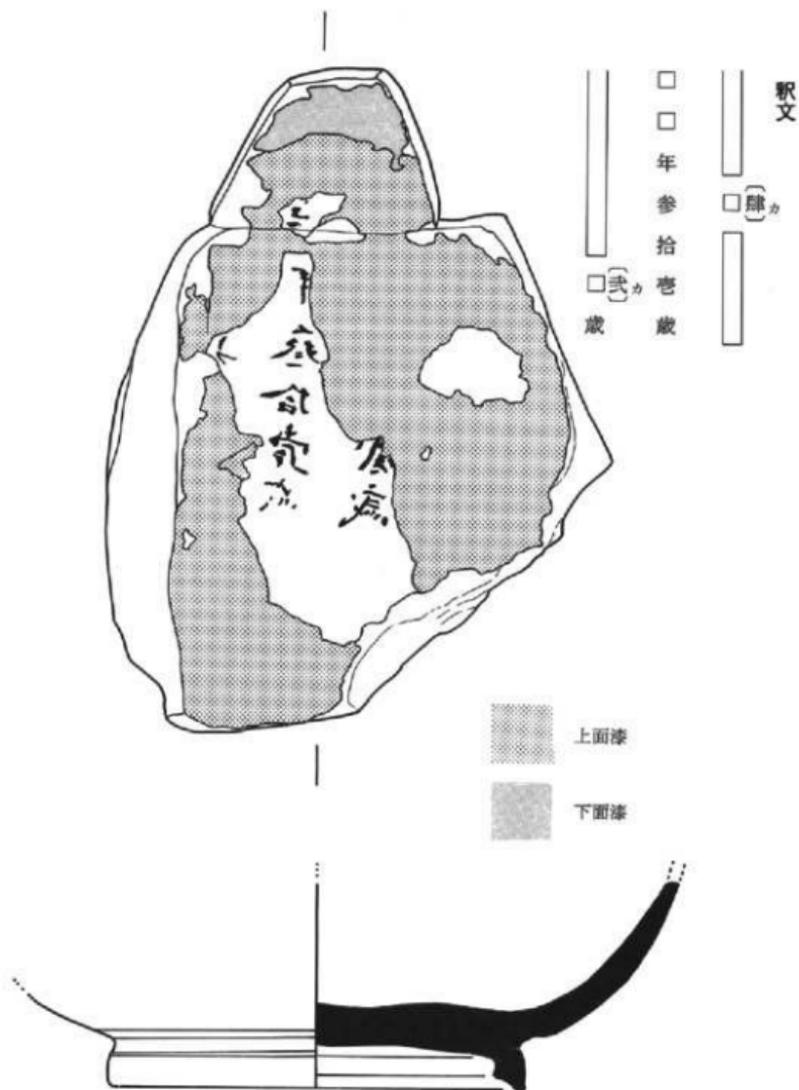
b

〔解カ申カ〕

c □ □

d

a面には「養」や「是」が幾度も書かれており、通読しての意味は不明である。習書と



須恵器高台付坪 底径57.2mm 髙3.6mm 色調灰白色5Y8/2 胎土も密
底面切り離し 回転未切り

第92図 漆紙文書・土器実測図 S=1/1

考えられる。c面では「□□〔解ッ申カ〕」の2文字だけで、他は墨痕が観察された。

8 木製品 (第94～102図、表64～67)

木製品はSE101・250・490井戸跡の井桁に組まれた井戸杵類他、板材列中の板材、建物跡柱根、SD100溝跡出土品などがある。ここでは井戸跡(井戸杵類除く)及び溝跡出土の木製品について説明する。種類は、曲物類、皿類、鉢類、盤類、火錐、火切臼、丸木弓、斎串、舟形、木簡、手斧柄、鋤、紡錘車、板類、棒類がある。

曲物類はすべてSD100溝跡出土のもので、側板が残っているものと、底板だけのものがあり、材質は杉と思われる。径は147mm～466mmを測る。図上復元での誤差があると思われるが、径からは147mm・154mm・158～162mm・168～174mm・178～183mm・186～192・194～204mm・218mm・246mm・270mm・407mm・466mmの12種類に分けられた。底板の側縁に段を有するもの(10・13・25・28)が4点だけある。

皿類の形姿はすべてが口縁部から底部にかけて緩やかに湾曲する類似品である。底部の厚さは3～9mmを測る。口径から150mm(38・41)・166mm(39)・175mm(37・43)の3種類に分けられる。遺存状態が悪く整形技法については未詳である。

鉢類は2点あり、体部が湾曲するもの(35)と直立するもの(36)がある。いずれも挽物で、ロクロ使用による削痕が観察される。材質は広葉樹類と思われる。

火錐(71)は先端の炭化面の径が1mmほどあり、火切臼(72)の臼径と一致することから、一対のものとして使用された可能性がある。

丸木弓は完形品が1点(68)、弓弦が残る欠損品が2点(65・67)あり、弓と思われる丸木の欠損品が1点(66)ある。68は表皮を剥いた丸木に微細な削り整形を行っている。

斎串は12点ありSD100から6点、SE250から1点、SE490から5点出土している。切り込み・削り欠けの有無により、①切り込み・削り欠けが一切無いもの(77・82・83)、②切り込みだけがあるもの(73・75・76・78・80・81)、③削り欠けだけがあるもの(79)、④切り込み・削り欠けの両方があるもの(74)、以上4類に分けられる。

舟形はSD100の埋土から、船首を下にした直立状態で出土した。削りもので長さ491mm、幅99mm、高さ55mmを測る。表面には微細な削り整形が見られる。両舷には径4mmの穴が5カ所ずつある。削り抜きは断面が台形状を呈する。艇に5mm方形の帆柱穴が掘られている。材は杉かと考えられる。

鋤状木製品は刃部の先端と肩が欠損している。残長1115mm、幅168mm、厚さ21.6mm、柄径48mmを測る。柄は円形を呈している。全面に広い削り整形が見られる。材は広葉樹類と思われる。

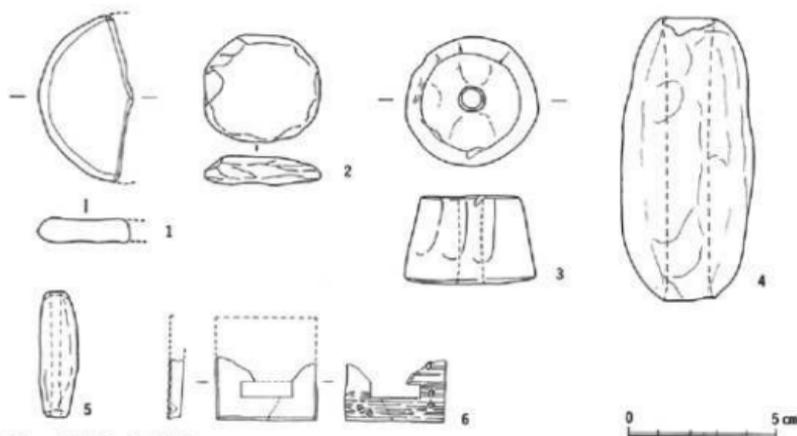
紡錘車は側面が4段に整形されており、手工によるものと考えられる。手斧柄は柄部が欠損している。枝別れた部分を利用しており、微細な整形が見られる。

図示しえなかったがSD100溝跡から長短様々な板材が出土している。長いものでは、長さ3.3m(幅150mm、厚さ15mm)、長さ2.58m(幅140mm、厚さ15mm)、長さ223m(幅150mm、厚さ15mm)を測る。いずれも柾目板で割り材を整形したものである。

9 土製品・石製品 (第93図、表63)

土製品には紡錘車1点、土鍾2点、円盤状土製品2点、ふいご羽口がある。

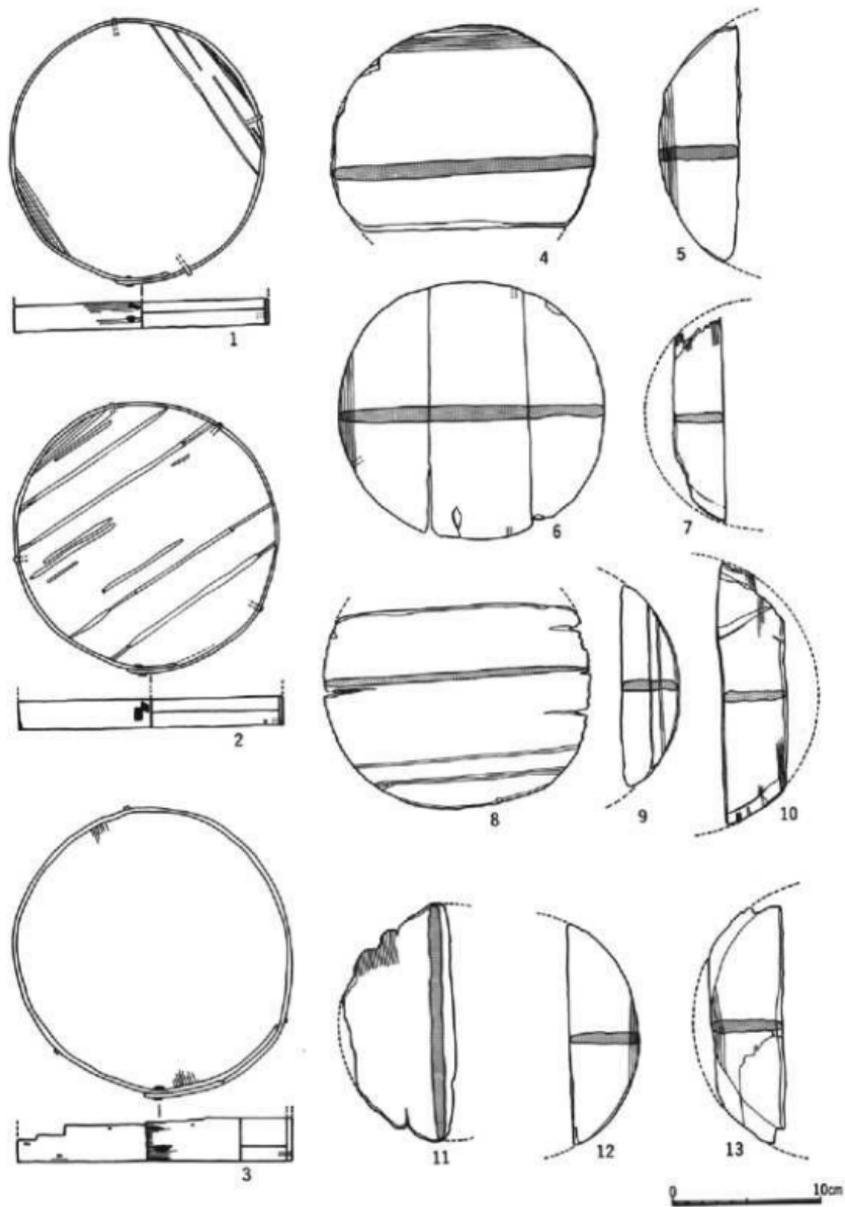
石製品として石帯の破片が1点ある。一辺が33mmの方形を呈し、矩形の穴を穿ったものである。裏面には帯に取り付ける穴が2穴対にある。石質は緑泥変岩かと考えられる。



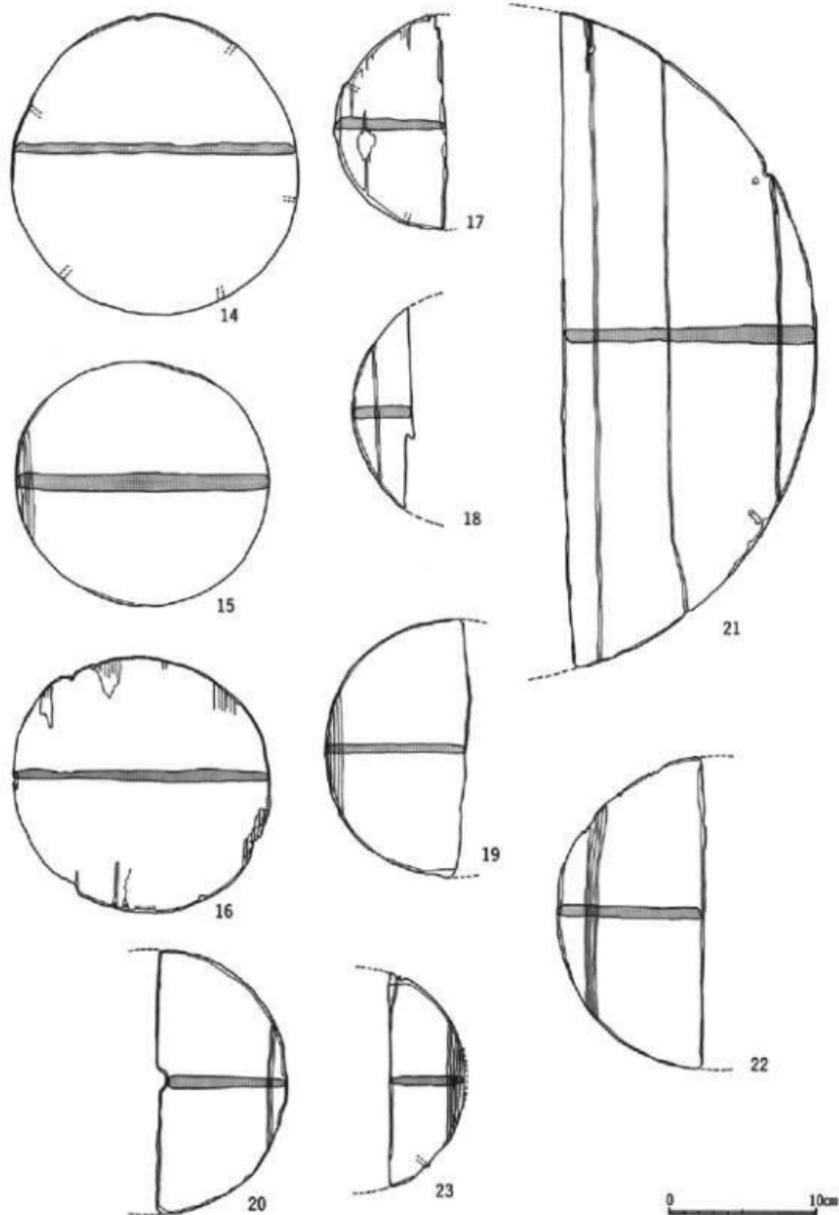
第93図 土製品・石製品

表63土製品・石製品観察表 (第93図)

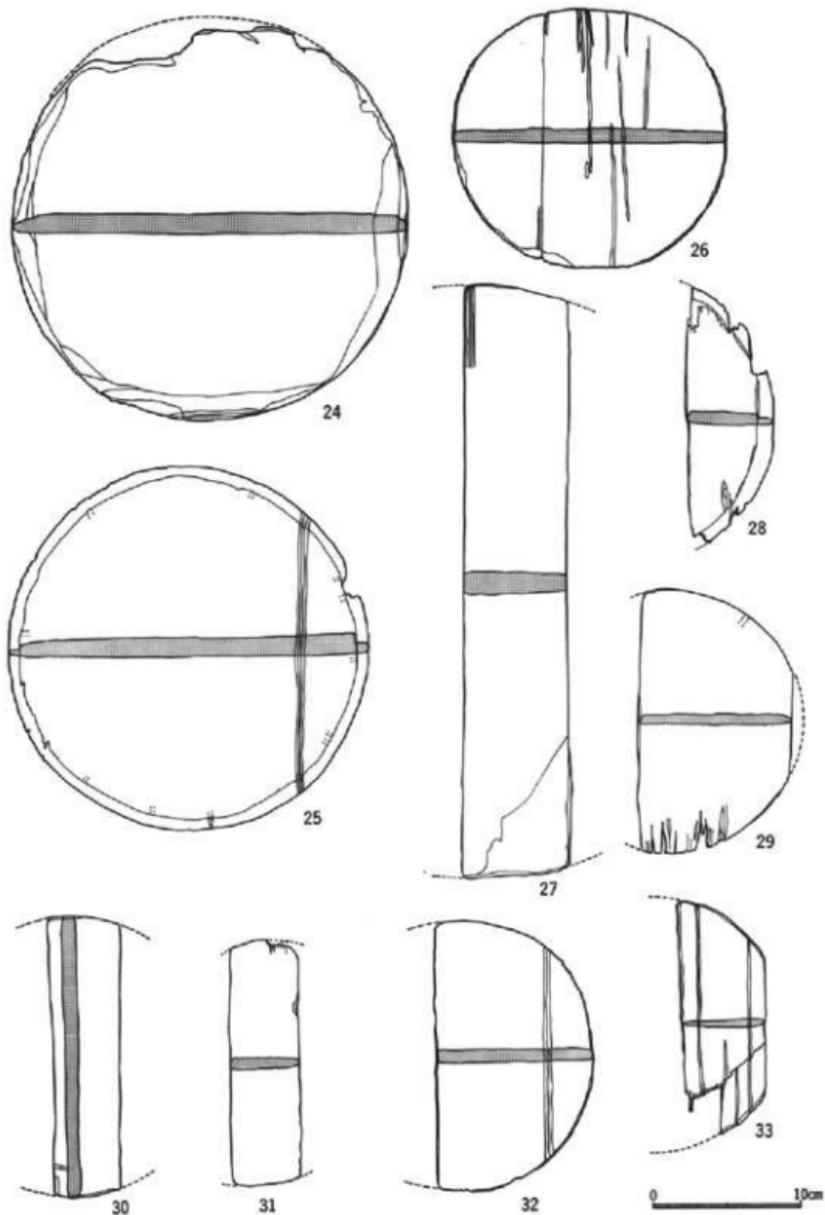
遺物番号	種別	計測値 m/m	成形技法・他	出土地点 ・層位
1	円盤状土製品	径60 厚8	手びねり、上面窪む。 明褐色	14-27-IV
2	〃	径40 厚10	手びねり、成形面不整。 灰褐色	20-7-I
3	紡錘車	径45 厚30 孔径7	手びねり。赤褐色、粗砂混。	E区
4	土鍾	長970 径45 孔径15	手びねり。明褐色、粗砂混。	SD100
5	〃	長43 径7 孔径3	手びねり。黒色処理。	SD300
6	石帯	長33.8 厚5 孔17.6×5.7	裏面に糸痕、2対の帯留め用穴。	23-9-III



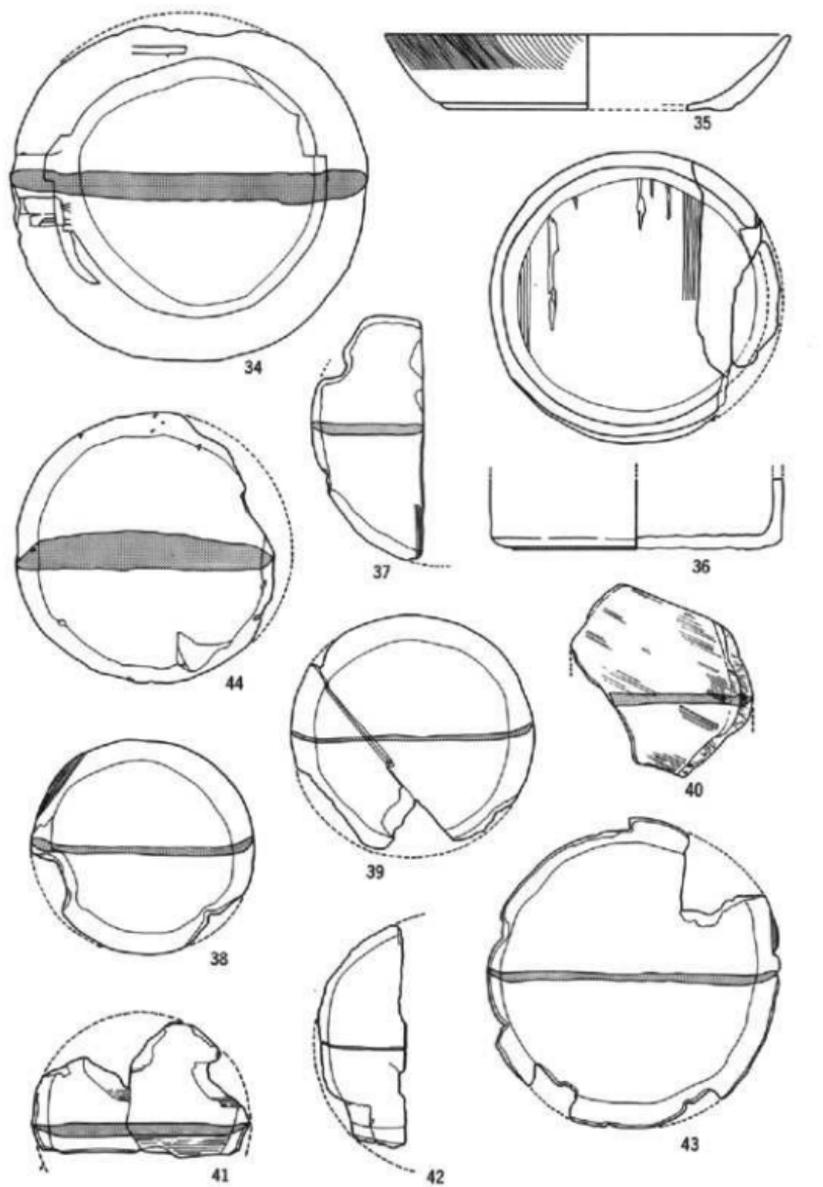
第94図 木製品(1) S=1/4



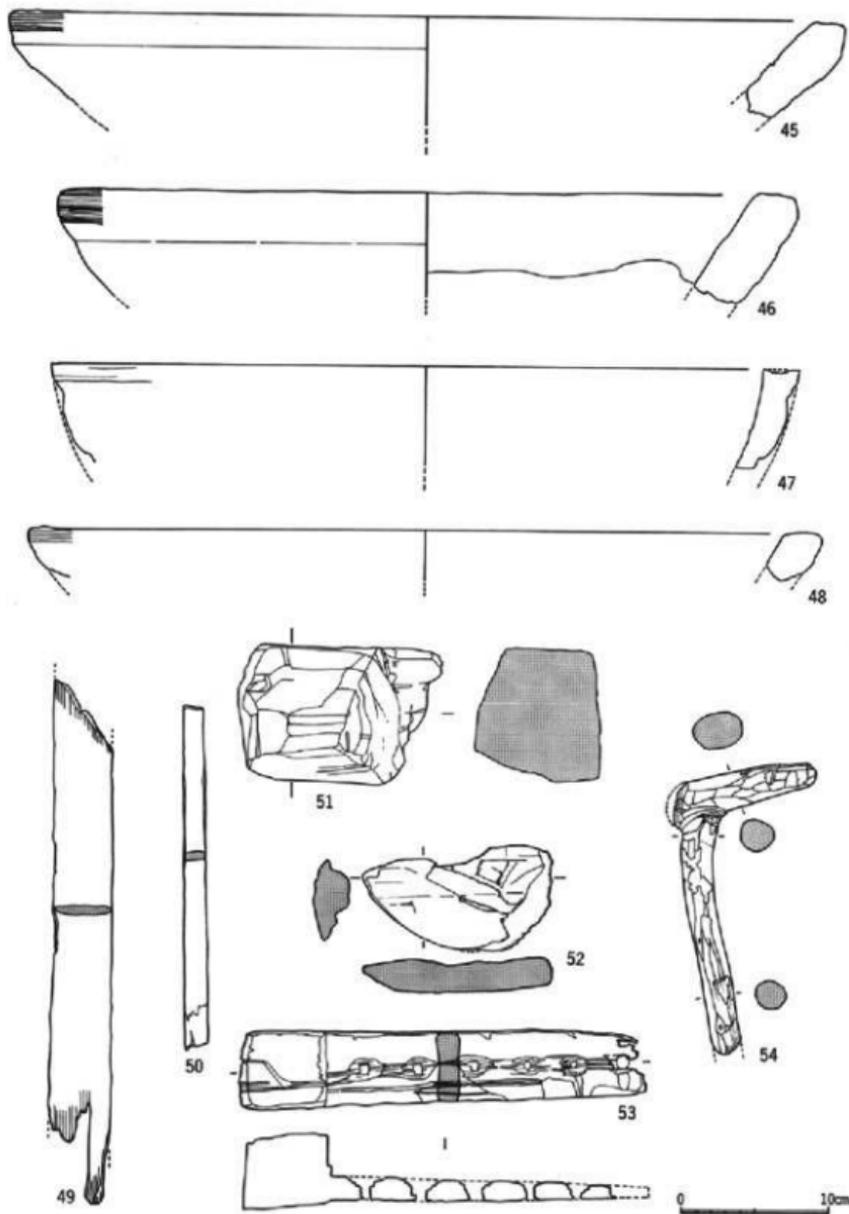
第95図 木製品(2) S=1/4



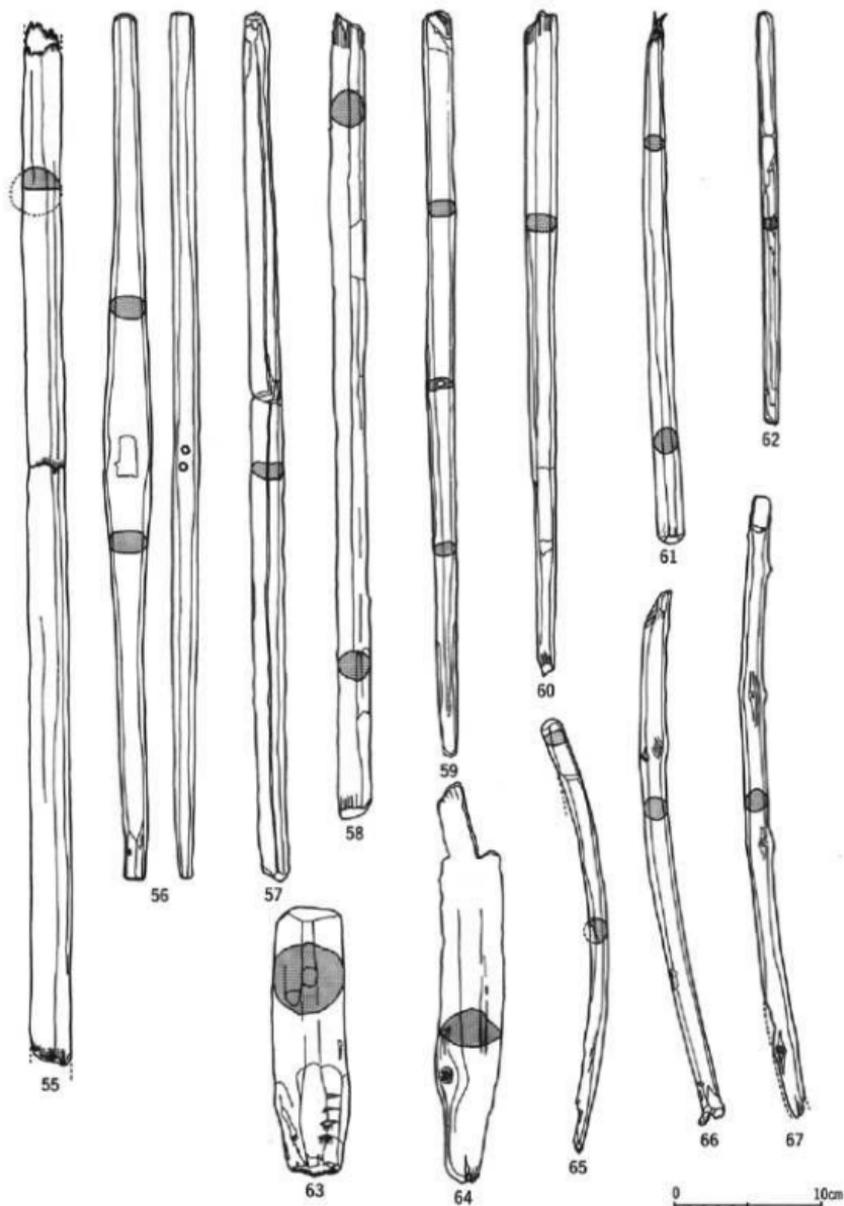
第96図 木製品(3) S=1/4



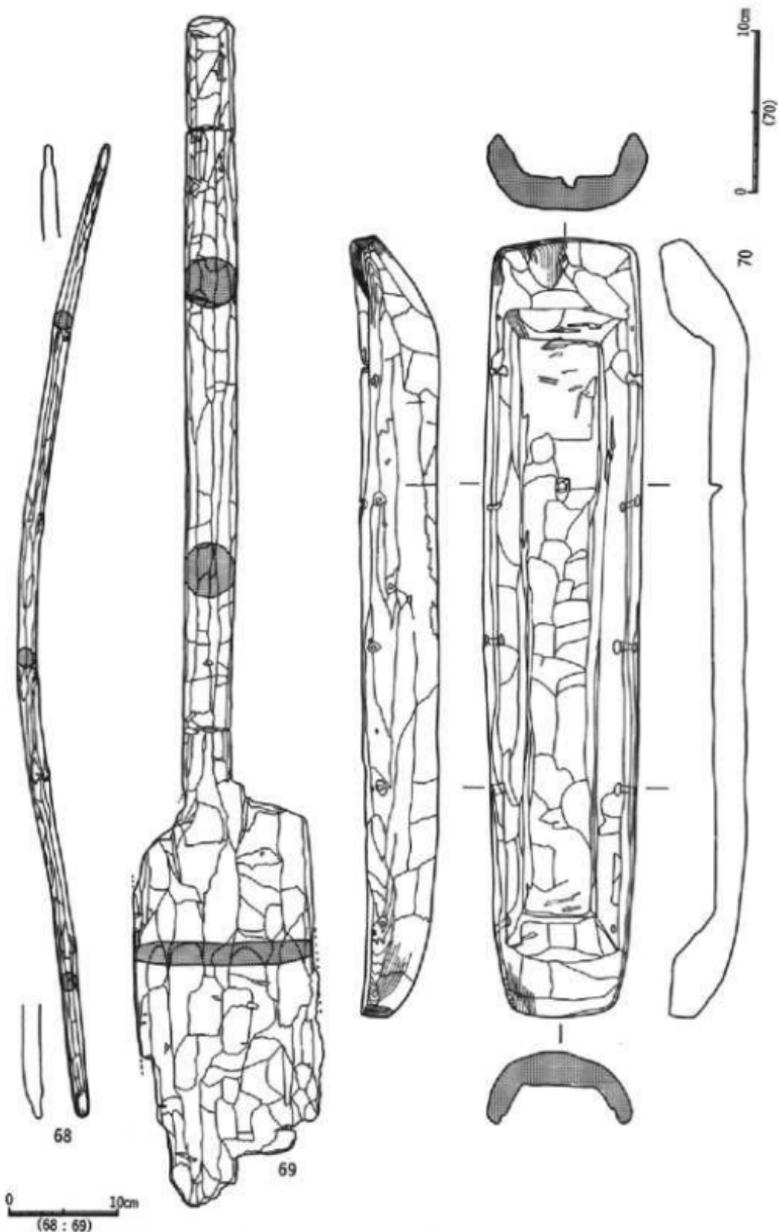
第97図 木製品(4) S=1/4



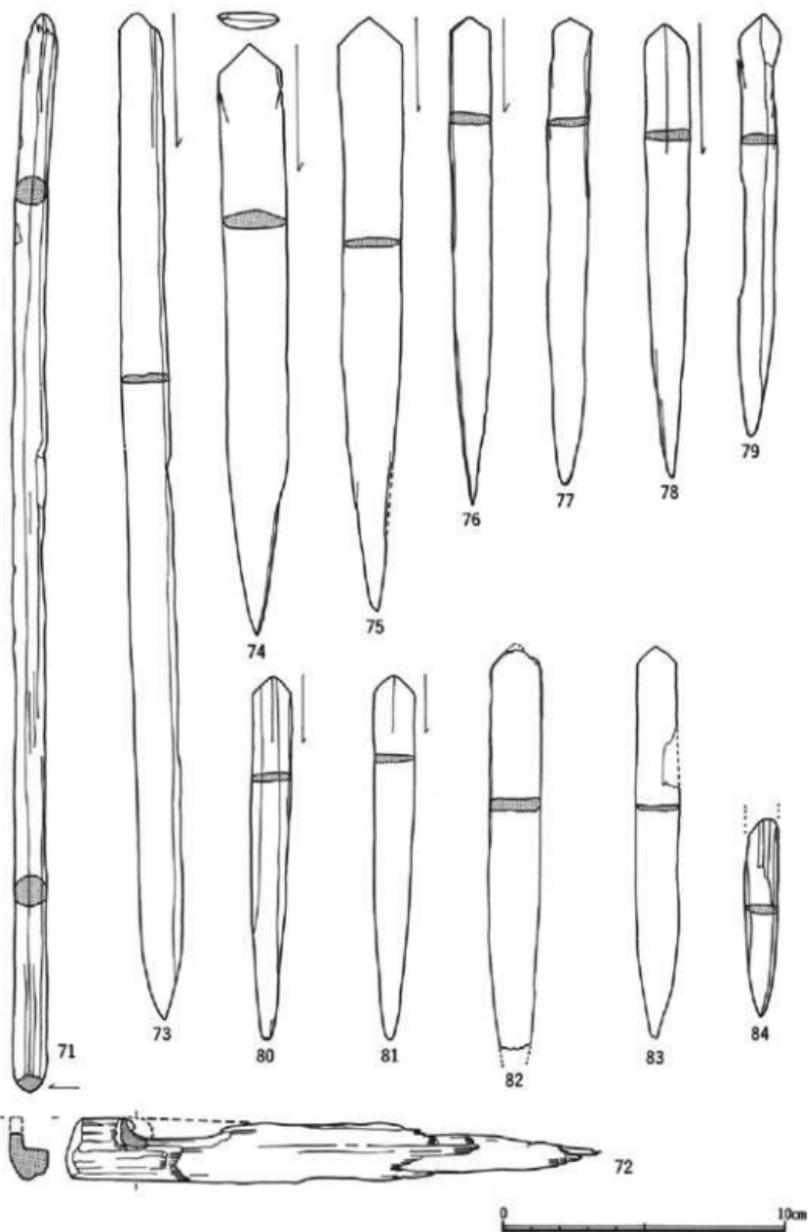
第98図 木製品(5) S=1/4



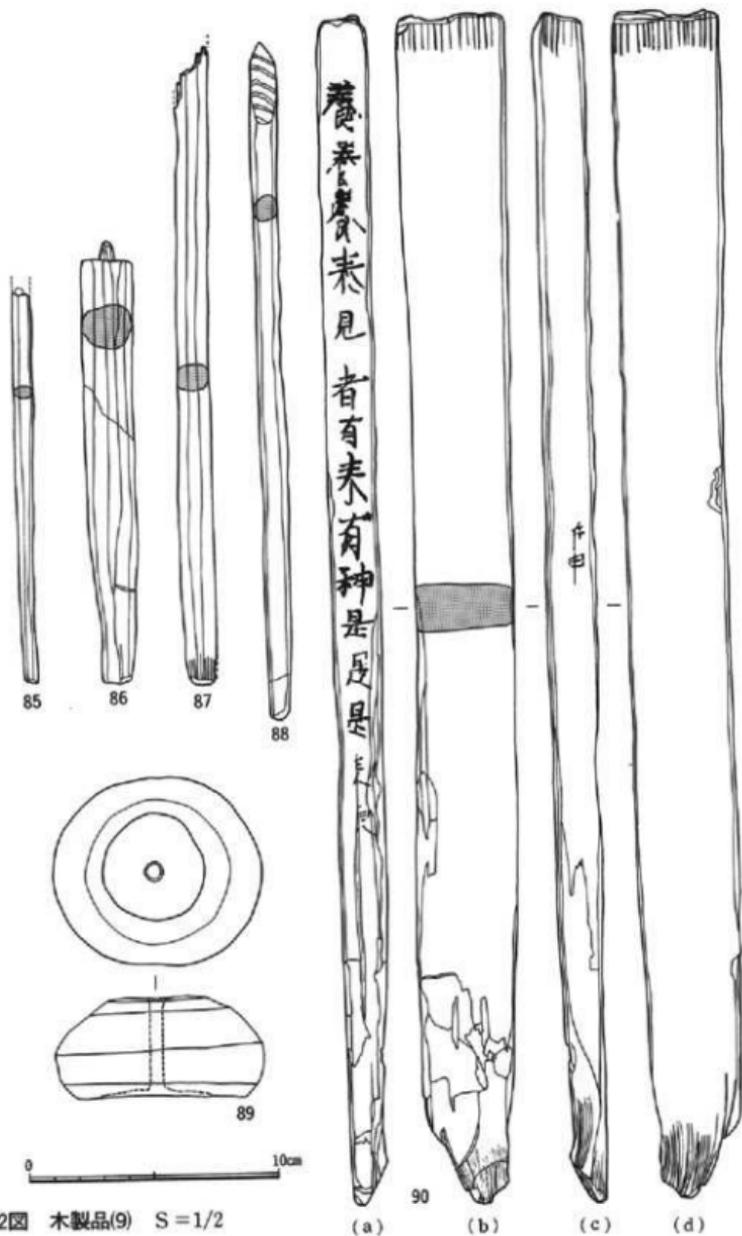
第99図 木製品(6) S=1/4



第100図 木製品(7) 68・69 S=1/5 70 S=1/3



第101図 木製品(8) S=1/2



第102図 木製品(9) S=1/2

表64 木製品観察表(1)

押印	遺物番号	種別	計測値 m/m	成形技法・他	出土地点・層位	
第94号	1	曲物	口径 173 高 <11> 底径 11 底厚 2	征目板使用。側板上取欠損。底板は木タギによる接合。側板は固定で締まる。	SD 100	
	2	〃	口径 160 高 <12> 底径 10 底厚 2	同上。	〃	
	3	〃	口径 160 高 <30> 底径 11 底厚 3.5	同上。	〃	
	4	曲物底板	径 179 厚 10	征目板使用。側縁傾斜。欠損品。	〃	
	5	〃	〃 (195) 〃 9.8	〃 〃 〃 〃	〃	
	6	〃	〃 180 〃 10	〃 〃 〃 〃 側縁に3ヶ所の木タギ残る。	〃	
	7	〃	〃 (158) 〃 7	〃 〃 〃 〃 欠損品。	〃	
	8	〃	〃 182 〃 6	〃 〃 〃 〃	〃	
	9	〃	〃 (182) 〃 7.4	〃 〃 側縁傾斜。欠損品。	〃	
	10	〃	〃 (196) 〃 7.2	〃 〃 側縁に少々段あり。欠損品。	〃	
	11	〃	〃 161 〃 8	〃 〃 側縁傾斜。欠損品。	〃	
	12	〃	〃 (172) 〃 8	〃 〃 〃 〃 〃 〃	〃	
	第95号	13	〃	〃 (194) 〃 7.5	〃 〃 側縁に少々段あり。	〃
14		〃	〃 204 〃 8	〃 〃 側縁傾斜。側縁5ヶ所の木タギ残る。	〃	
15		〃	〃 171 〃 13	〃 〃 〃 〃	〃	
16		〃	〃 174 〃 8.5	〃 〃 〃 〃	〃	
17		〃	〃 147 〃 7.8	〃 〃 〃 〃 側縁2ヶ所の木タギ残る。	〃	
18		〃	〃 (162) 〃 8.2	〃 〃 〃 〃 欠損品。	〃	
19		〃	〃 178 〃 7	〃 〃 〃 〃 〃 〃	〃	
20		〃	〃 (186) 〃 11	〃 〃 〃 〃 中央に径15mmの穴あり。	〃	
21		〃	〃 (466) 〃 13.2	〃 〃 〃 〃 欠損品。	〃	
22		〃	〃 (218) 〃 7.6	〃 〃 〃 〃 〃 〃	〃	
23		〃	〃 (154) 〃 6.2	〃 〃 〃 〃 〃 〃	〃	
第96号		24	〃	〃 270 〃 14	〃 〃 側縁に少々段あり。	〃
		25	〃	〃 246 〃 15	〃 〃 側縁残あり。側縁に11ヶ所の木タギ残る。	〃
	26	〃	〃 187 〃 10	〃 〃 側縁傾斜。	〃	
	27	〃	〃 407 〃 15	〃 〃 〃 〃 欠損品。	〃	
	28	〃	〃 (174) 〃 8.5	〃 〃 側縁段あり。欠損品。	〃	
	29	〃	〃 182 〃 7	〃 〃 側縁1ヶ所木タギ残る。欠損品。	〃	
	30	〃	〃 192 〃 11	〃 〃 欠損品。	〃	
	31	〃	〃 168 〃 8	〃 〃 〃 〃	〃	
	32	〃	〃 183 〃 10	〃 〃 側縁傾斜。欠損品。	〃	
	33	〃	〃 (180) 〃 5.2	〃 〃 〃 〃 〃 〃	〃	
第97号	34	盤	〃 243 〃 21	広葉樹。中央部凹。面取り痕。	〃	
	35	鉢	口径 278 底径 190 高 52	〃 〃 ロックロ使用削り。底部有段。欠損品。	〃	
	36	〃	口径 170 高 <42> 厚 9	〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	〃	
	37	皿	口径 (175) 底径 (152) 高 8.5	〃 〃 〃 〃	SE490掘方	
	38	〃	〃 151 〃 128 〃 13	〃 〃 〃 〃	SD100	
	39	〃	〃 165 〃 131 〃 12	〃 〃 〃 〃	〃	
	40	〃	厚 10 〃 (180)	〃 〃 〃 〃	〃	
	41	〃	〃 150 〃 127	〃 〃 〃 〃	〃	
	42	〃	〃 (180) 〃 (162)	〃 〃 〃 〃	〃	
	43	〃	〃 175 〃 164 高 10 厚 73	〃 〃 〃 〃	SE490掘方	
	44	円盤状木製品	径 186 厚 25	〃 〃 上面面取り痕。	SD100	

表65 木製品観察表(2)

種別	遺物番号	種別	計測値 m/m	成形技法・他	出土地点・層位	
第98号	45	鉢	径 570 厚 31	証目板使用。ロクロ使用削り。底部欠損。	S D 100	
	46	〃	〃 (500) 〃 36	下端磨化。	〃	
	47	〃	〃 (500) 〃 25	〃	〃	
	48	〃	〃 (560) 〃 28	〃	〃	
	49	板状木製品	長 357 幅 40 厚 7	証目板使用。上下端欠損。	〃	
	50	〃	〃 236 〃 14.5 厚 4	〃	〃	
	51	不明	〃 <138> 〃 91	端部切断。断面方形。	〃	
	52	〃	〃 <146> 〃 24	欠損品で、形状不明。	〃	
	53	〃	〃 <276> 〃 51	径 6mmの穴6ヶ所。台状部断による切断。	〃	
	54	手斧柄	高 <190> 柄径 21 身幅 24 身厚 34	柄・身微細な削り成形。柄下部欠損。	S E 490 掘方	
第99号	55	棒状木製品	長 <176> 径 (33) 厚 12.5 厚 10	丸棒の欠損品か。表面は微細な削り成形。	S D 100	
	56	〃	長 592 幅 32 厚 15.6	両端削り成形。中央に27×12mmの方形穴。側面に径 5mmの穴。	〃	
	57	〃	〃 <596> 〃 12	表面削り成形。	〃	
	58	〃	〃 <551> 径 25	丸棒で、表面に微細な削り成形。	〃	
	59	〃	〃 510 幅 19 厚 11	中央に径 5mmの穴。下端細る。削り成形。	〃	
	60	〃	〃 <456> 厚 13	下端細る。削り成形。上端欠損。	〃	
	61	〃	〃 364 径 18	削り成形。下端球面成形。	〃	
	62	〃	〃 282.5 幅 11 厚 7.9	〃	S E 490 掘方	
	63	〃	〃 <184> 径 51	〃。下端細る。枕か。	S D 100	
	64	〃	〃 <274> 厚 26	〃	〃	
第100号	65	丸木弓	長 <298> 径 17.2	表面微細な削り成形。側面より割れ欠損。	〃	
	66	〃	〃 <365> 〃 17	〃。上端切り欠き。下端折れ。	〃	
	67	〃	〃 <424> 〃 15.5	〃。下端側面より割れ欠損。	〃	
	68	〃	〃 913 〃 18.2	〃。完形品。	〃	
	69	踏	高 <115> 幅 168 厚 21.9 柄径 48	広葉樹。全面に荒い削り成形。刃部欠損。	〃	
	70	舟形	長 491 柄径 99 高 55	表面に微細な削り整形。両側に径 4mmの穴。船内に5×5mmの軌柱穴。	〃	
	第101号	71	火鏝	〃 (382) 径 11.5	側面削り成形。先端炭化。	〃
		72	火切白	〃 <189> 幅 22 厚 13	保存不明で成形不明。白穴1ヶ所。炭化。欠損品。	〃
		73	産串	〃 359 〃 17 厚 3	圭頭状。先端削先状。斜に48mmの切り込み。	〃
		74	〃	〃 211 〃 23 厚 6	圭頭状。先端削先状。板目に平行に45mmの切り込み。両側面削り欠け。	〃
75		〃	〃 212 〃 22 厚 3	圭頭状。先端削先状。板目に平行に34mmの切り込み。	〃	
76		〃	〃 174 〃 14 厚 4.5	〃。〃。板目に平行に34mmの切り込み。	〃	
77		〃	〃 166 〃 13 厚 3	〃。〃。〃。両側削り欠け。	S E 490	
78		〃	〃 161 〃 15 厚 4	〃。〃。〃。斜に45mmの切り込み。	〃	
79		〃	〃 150 〃 13 厚 4	〃。〃。〃。両側面削り欠け。	〃	
80		〃	〃 130 〃 13 厚 3	〃。〃。〃。〃	〃	
第102号	81	〃	〃 131 〃 14 厚 2.5	〃。〃。〃。〃	〃	
	82	〃	〃 <141> 厚 4	〃。先端欠損。	S D 100	
	83	〃	〃 139 〃 15 厚 2	〃。先端削先状。	〃	
	84	〃	〃 <70> 厚 3	上端欠損。	S E 256 F ₁	
	85	棒状木製品	〃 <158> 径 8	削り成形。中央に径 3mmの穴。上端欠損。	S D 100	
	86	〃	〃 <189> 〃 21	〃。先端細る。上端突起。	〃	
	87	〃	〃 <259> 〃 12.5	〃。上端欠損。	〃	
	88	〃	〃 <275> 〃 10	〃。上端切り欠き。	S E 490	
	89	紡錘車	径 84 高 40 孔径 5	ロクロ使用削り。台形状。	S D 100	
	90	木簡	長 483 幅 40 厚 19	葛超な削り成形。二面に墨書。他二面磨面。下端磨面。	〃	

表66 柱根観察表(1) (図版101・102)

遺構番号	残存長 cm	円周 cm	径 cm	成形法		断面形状	木取り方	備考
				側面	基部			
EB 52	113	55	17.5	手押痕	斜状	円形	多分割	
EB 61	25	46	14.8	//	斜状	円形	多分割	
EB 63	39	53	16.7	//	偏平	楕円形	半裁	
EB 64	55	50	16.0	//	窪む	楕円形	多分割	
EB 65	43	43	13.7	//	窪む	円形	多分割	
EB 66	42	70	22.3	//	斜状	円形	半裁	
EB 68	32	45	14.3	//	斜状	方形	多分割	
EB 69	39	53	16.8	//	斜状	三角形	多分割	
EB 70	64	55	17.5	//	斜状	円形	半裁	上部炭化
EB 71	57	60	19.0	//	偏平	楕円形	半裁	上部炭化
EB 73	46	71	22.6	//	偏平	円形	半裁	
EB 74	60	62	19.7	//	偏平	円形	半裁	
EB 75	64	50	15.7	//	斜状	円形	多分割	
EB 77	57	60	19.0	//	二段斜状	楕円形	半裁	上部炭化
EB 78	57	60	19.1	//	斜状	楕円形	多分割	
EB 79	64	55	17.5	//	偏平	楕円形	半裁	上部炭化
EB 80	47	58	18.5	//	斜状	楕円形	半裁	上部炭化
EB 81 a	30	52	16.5	//	斜状	楕円形	半裁	
EB 81 b	27	49	15.6	//	斜状	円形	多分割	
EB 82	44	70	22.3	//	斜状	円形	多分割	
EB 83	50	74	23.5	//	斜状	楕円形	半裁	
EB 84	56	71	22.6	//	斜状	円形	多分割	
EB 85	40	71	22.6	//	偏平	円形	半裁	
EB 86	58	69	21.9	//	斜状	円形	半裁	
EB 87	54	70	22.3	//	不整形	円形	半裁	
EB 89	64	68	21.6	//	偏平	円形	半裁	
EB 90	34	51	16.2	//	斜状	三角形	多分割	
EB 91	35	65	20.7	//	斜状	楕円形	多分割	
EB 114	51	59	18.8	//	斜状	楕円形	半裁	
EB 115	42	52	16.6	//	斜状	三角形	多分割	
EB 116	55	58	18.5	//	斜状	楕円形	多分割	
EB 117	62	62	18.0	//	偏平	台形	半裁	
EB 118	53	52	16.6	//	偏平	楕円形	半裁	
EB 119	64	45	16.0	//	偏平	三角形	多分割	
EB 120	59	59	15.9	//	偏平	三角形	多分割	
EB 121	47	50	15.9	//	斜状	円形	多分割	
EB 122	67	56	17.8	//	偏平	三角形	多分割	
EB 123	30	50	15.9	//	偏平	楕円形	多分割	

表67 柱根観察表(2) (図版103・104)

遺構番号	残存長 cm	円周 cm	径 cm	成 形 法		断面形状	木取り方	備 考
				側 面	基 部			
E B 124	54	62	19.9	手斧痕	偏平	三角形	多分割	
E B 125	40	48	15.3	〃	斜状	三角形	多分割	
E B 126	35	42	13.4	〃	斜状	三角形	多分割	
E B 127	45	57	18.2	〃	偏平	三角形	多分割	
E B 128	62	59	18.8	〃	偏平	楕円形	半截	上部炭化
E B 129	42	50	16.1	〃	偏平	三角形	多分割	
E B 130	40	52	16.6	〃	偏平	楕円形	半截	
E B 131	18	50	15.9	〃	偏平	円形	半截	
E B 132	43	61	19.4	〃	斜状	円形	半截	
E B 133	45	60	19.1	〃	斜状	楕円形	多分割	上部炭化
E B 134	48	67	21.3	〃	偏平	円形	半截	
E B 135	44	46	14.6	〃	偏平	円形	多分割	
E B 136	42	59	18.8	〃	偏平	楕円形	半截	
E B 137	50	60	19.1	〃	斜状	円形	半截	
E B 139	24	57	18.2	〃	偏平	円形	半截	
E B 140	44	59	18.8	〃	偏平	円形	半截	
E B 141	41	56	18.0	〃	斜状	楕円形	半截	
E B 143	42	59	18.8	〃	偏平	楕円形	半截	
E B 146	16	39	12.4	〃	偏平	楕円形	多分割	
E B 147	38	60	19.1	〃	偏平	円形	半截	
E B 150	50	55	17.5	〃	斜状	楕円形	半截	
E B 154	51	45	14.3	〃	斜状	円形	多分割	
E B 156	43	55	17.5	〃	斜状	楕円形	半截	
E B 157	46	55	17.5	〃	偏平	楕円形	半截	
E B 158	48	43	13.7	〃	偏平	楕円形	半截	
E B 159	19	42	13.4	〃	偏平	円形	多分割	
E B 160	42	55	17.5	〃	斜状	楕円形	半截	
E B 163	28	50	16.0	〃	偏平	楕円形	多分割	
E B 165	35	46	14.6	〃	偏平	円形	半截	
E B 166	38	57	18.2	〃	偏平	楕円形	半截	
E B 168	28	46	14.8	〃	斜状	楕円形	半截	
E B 169	24	50	15.9	〃	斜状	円形	多分割	
E B 170	27	50	15.9	〃	斜状	楕円形	多分割	
E B 171	35	66	19.0	〃	斜状	方形	多分割	
E B 173	46	68	19.0	〃	斜状	台形	半截	
E B 175	30	39	12.4	〃	偏平	円形	多分割	
E B 176	42	42	13.4	〃	斜状	円形	多分割	
E B 359	113	69	22.0	〃	斜状	円形	半截	

第VI章 調査のまとめ

生石2遺跡は飽海平野の東端、出羽丘陵の山麓部と平野部の接点、標高10～16mの河間低地上に立地している。山形県教育委員会では1984年から1986年の3ヶ年にかけて、3次に渡る本遺跡の発掘調査を実施してきた。1次調査は国道345号線道路改良工事に伴うもので、A・B区の調査区を設けた。このB区の調査が弥生土器発見の契機となった。2・3次調査は県営ほ場整備事業に伴うものでC・D(2次)・E区(3次)の調査区を設けた。調査区の面積はA区が504㎡、B区が252㎡、C区が136㎡、D区が4,533㎡、E区が13,350㎡である。A～E区の合計は18,775㎡になる。これまでの調査で弥生時代と奈良・平安時代の遺構・遺物が検出されている。以下に時代別にその概要を記して調査のまとめとした。

1 弥生時代

弥生時代の文化層は奈良・平安時代の遺構が検出された下層に間層を挟んで確認された。弥生土器が出土している地点は、B・C・E区がある。さらに酒田市教育委員会が調査した地区でも遺構に伴って出土している。南北距離にすると約200mにも及ぶ広い範囲である。なお、遺跡の範囲は国道345号線の東側にもさらに広がっていることが観測される。土器型式から見た時期は、B区が弥生Ⅰc期(上竹野A式期)、C区とE区の東側が弥生Ⅰa期(砂沢式期)、E区の西部が弥生Ⅲ期、酒田市調査区が弥生Ⅰa～c期にかけてのものといえる。

C区の一括土器群及びE区の土器群は、砂沢系土器と遠賀川系土器、それに折衷系土器が共伴して出土している。この砂沢系土器と遠賀川系土器が共伴関係にあることより、砂沢系土器(弥生Ⅰa期)が畿内第Ⅰ様式中段階と平行することが確認された。これは土器形式で1～2型式の差で、西日本にさほど遅れることなく弥生文化が当地に搬入されたことが明かとなった。

器種構成には鉢・高坏・甕A・甕B(=深鉢)・壺・蓋の6種類がある。3系統別に分けられる。砂沢系土器には鉢・高坏・甕Bがあり、装飾性の濃いもので亀ヶ岡式土器の装飾体系の根強い伝統が残っているものである。遠賀川系土器には壺があり、遠賀川式土器の形姿や成形技法が遺憾なく反映されているものである。折衷系土器には甕A・蓋があり、砂沢系の縄紋、遠賀川系の形姿・沈線や列点紋に見られる施紋が融合してある。この構成には機能的なまとまりが見られ、さらに3系統の土器は相互に補充関係にあることが分かる。またこれは、当地方の縄紋晩期以来の組成とは異なるものである。つまり西日本における弥生土器のありかたと共通するものといえる。亀ヶ岡式土器に見られなかった器種構

成（蓋と甕の加入）の変革は、生活様式の変革に伴う土器の使用用途に変化が起こったものと考えられる。稲作農耕の開始による生活様式の変革（煮沸形態の変化）が起こったといえる。さらには稲作農耕を傍証するものに、コーン・グロスがあるスクレーパー、切痕土器、炭化米がある。このように西日本の前期弥生土器は、本遺跡における弥生土器の形成に強い影響を及ぼしているといえる。

近年になり東北地方各地で前期弥生土器（遠賀川系土器）の分布が知られるようになってきたが、生石2遺跡C区及びE区出土の「生石式」とした土器群はその中でも弥生の最古段階に位置するものと考えられる。

2 奈良・平安時代

D・E区において、板材列に囲われた官衙様建物の配置構成を持つ遺構群が、東西に走る溝を挟んで、北側と南側のそれぞれ検出されている。北側のA板材列内部には、掘建柱建物跡14棟、井戸跡1基、溝跡1条、土壇2基が検出された。南側のB板材列内部では掘建柱建物跡7棟、井戸跡2基、土壇、溝状遺構が検出された。

A板材列は施設の西側に「□」字形に配置されている。西辺列の南北全長は約105mを測る。南北列の方向はおおよそ真北を向いている。また検出された範囲内では、南辺の板材列長は約120mを測るものと考えられる。A板材列はSK51土壇と重複しており、これより新しい。SK51からは、8世紀中葉と考えられる頸部に段を有する土器器壘が出土しており、この年代を下らないものといえる。板材列内部の建物跡は整然とした配置が見られる。西側の板材列に沿うように配置された倉庫群と中央に配置された建物群が特徴的である。重複関係が見られるものにはSB59とSB60があり、立て替えによるものと考えられる。井戸跡はSE101の1基だけである。遺構検出面からの墨書土器の出土は200点以上にのぼり、そのほとんどの銘が「井」である。

B板材列の北辺はA板材列の南辺より8～10m離れて検出されている。「┌」字形に配置されており、北辺列は弓なりに曲がり、東西長は直線距離で約108mを測る。主要建物跡と考えられるSB400は2時期にわたる重複が確認されている。古い時期の掘り方内からは建物倒壊後に柱根が埋められた状態で検出されている。また遺構検出範囲が焼成炭化物で覆われており、前期の建物跡が焼失したことが窺える。井戸跡はSE250とSE490の2基が重複して検出された。SE490はSE250の下層より、井枠が倒壊した状態で検出されている。B板材列内部出土の墨書土器には「工」が22点ある。

SD300溝跡はA・B両板材列の中間を東西に流れている。B板材列の北東隅から東へ40mの地点で南側に曲がっている。その北側には建物跡2棟と柵列様の掘り方がある。溝内

からは籍帳様文書の一部と考えられる土器付着の漆紙文書や、墨書土器などが出土している。

S D100溝跡はD区の北東にある。このS D100からは多量の木製品・木材が投棄された状態で出土している。さらには木簡、人名等に絡む墨書土器、8世紀代と考えられる須恵器が出土している。坏類では底部ヘラ切りのものが90%を占めている。

2・3次調査で出土した墨書土器の数量は525点である。一遺跡からの出土数としてはまれに見るものである。判読可能な銘だけで47種類ある。「井」が全数量の約半数を占める257点ある。

検出された遺構の時期は土器から見て、8世紀中葉から10世紀代にかけてのものと考えられる。遺構間の変遷は不詳な点があるが、下記のように考えられる。S K51土壌が8世紀前半代と古く、次にB板材列遺構群（旧S B400・S E490→新S B400・S E250）及びS D100溝跡が同時期、さらにA板材列遺構群（S B59→S B60）がこれらと重複して続くものと考えられる。

参考文献抄録

須藤 隆「土器組成論」『考古学研究』第19巻第4号1973年

角田清美「庄内平野の地形について」『庄内考古学』第13号1976年

佐藤庄一「山形県にみる亀ヶ岡文化の特質と変容」『考古風土記』第5号1980年

伊東信雄・須藤 隆『瀬野遺跡』東北考古学会1982年

鈴木 剛・児玉 準『横長根A遺跡』秋田県若美町教育委員会1984年

阿部明彦・安部 実『生石2遺跡発掘調査報告書』山形県教育委員会1985年

佐藤嘉広「最上川流域における弥生文化の成立」『北奥古代文化』第16号1985年

安部 実『生石2遺跡発掘調査報告書（2）』山形県教育委員会1986年

佐原 真「縄紋／弥生」『日本考古学協会昭和61年度大会研究発表要旨』1986年

須藤 隆「東日本における縄文晩期から弥生時代に関する諸問題」『日本考古学協会昭和61年度大会研究発表要旨』1986年

菅原俊行・安田忠市「地蔵田B遺跡」『秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書』1986年

版 圖

写真撮影方向

C区

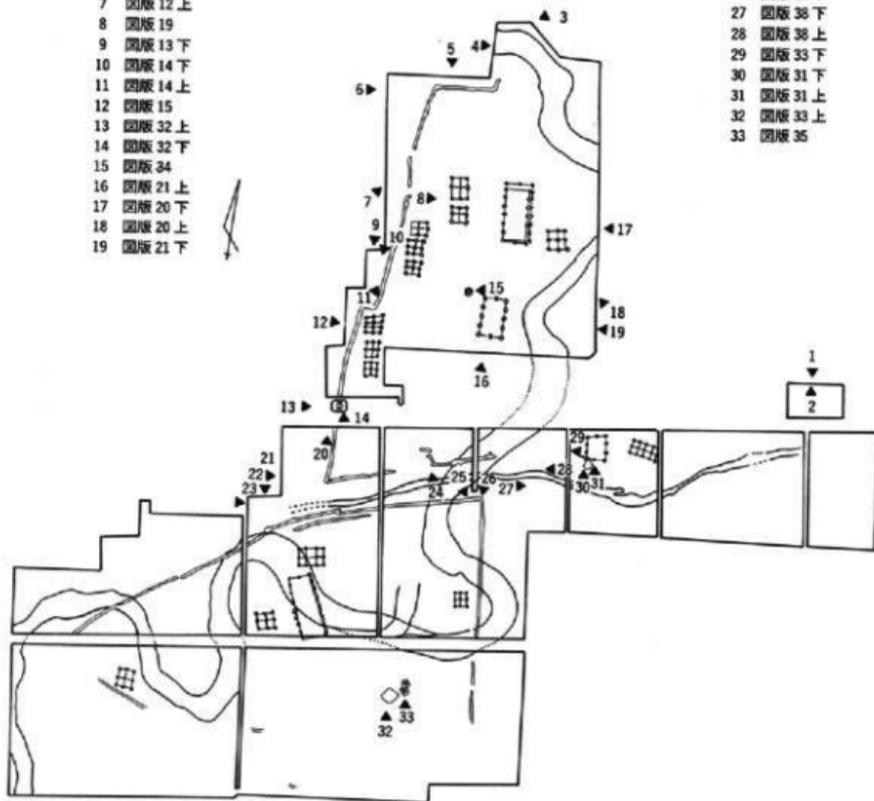
- 1 図版 1 上
- 2 図版 2 上

D区

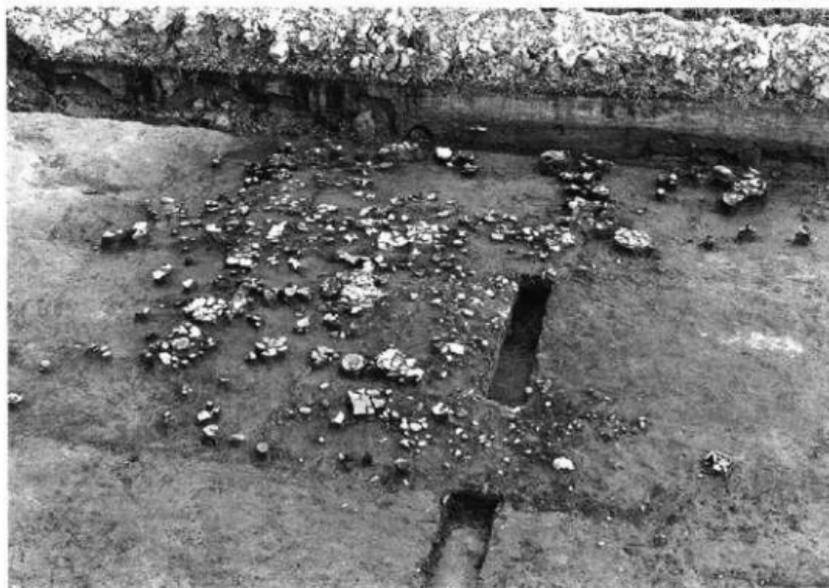
- 3 図版 37
- 4 図版 36
- 5 図版 13 上
- 6 図版 12 下
- 7 図版 12 上
- 8 図版 19
- 9 図版 13 下
- 10 図版 14 下
- 11 図版 14 上
- 12 図版 15
- 13 図版 32 上
- 14 図版 32 下
- 15 図版 34
- 16 図版 21 上
- 17 図版 20 下
- 18 図版 20 上
- 19 図版 21 下

E区

- 20 図版 15 下
- 21 図版 16 上
- 22 図版 30
- 23 図版 17 上
- 24 図版 11 上
- 25 図版 17 下
- 26 図版 18 下
- 27 図版 38 下
- 28 図版 38 上
- 29 図版 33 下
- 30 図版 31 下
- 31 図版 31 上
- 32 図版 33 上
- 33 図版 35



0 40m



C区弥生土器出土状況(↑N)



C区調査状況



C区北壁土层



C区西侧弥生土器出土状况(↑N)



甕 B 29



甕 A 116



鉢 30



甕 B 41

甕 B 36



鉢 25



鉢 10



甕 B 30



甕 A 23

図版 4



壺 A 105



壺 24



壺 A 92・112



壺 8



壺 A 19

鉢 21



壺 B 24

壺 16



壺 A 132



壺 33



甕 A 50



鉢 20

甕 A 102



甕 A 17



甕 18



甕 A 72



甕 A 7



高环 7



鉢 10



甕A 103



鉢 17



鉢 50



鉢 29

甕A 30



甕A 76



甕B 2



鉢 2

甕A 40



甕A 135



甕 A 101

甕 A 54



甕 A 28

甕 A 106



壺 27 高环 1 甕 A 19·53·63



甕 A 12·25·55·56



鉢 29

甕 A 30



壺



蓋 18



壺 34

甕 A 4·49·67·125

甕 B 1 壺 4



甕A 83



甕A 94

甕A 5



甕B 19



鉢 26



壺 2



鉢 23

高环 9



甕A 31



甕A 60



鉢 24

甕 B 106



甕 B 21



甕 A 79



鉢 19



甕 A 51-52-114



甕 A 31



甕 A 107



甕 A 6



国道345号線部トレンチ(↑SE)



弥生土器出土状況(↑E)



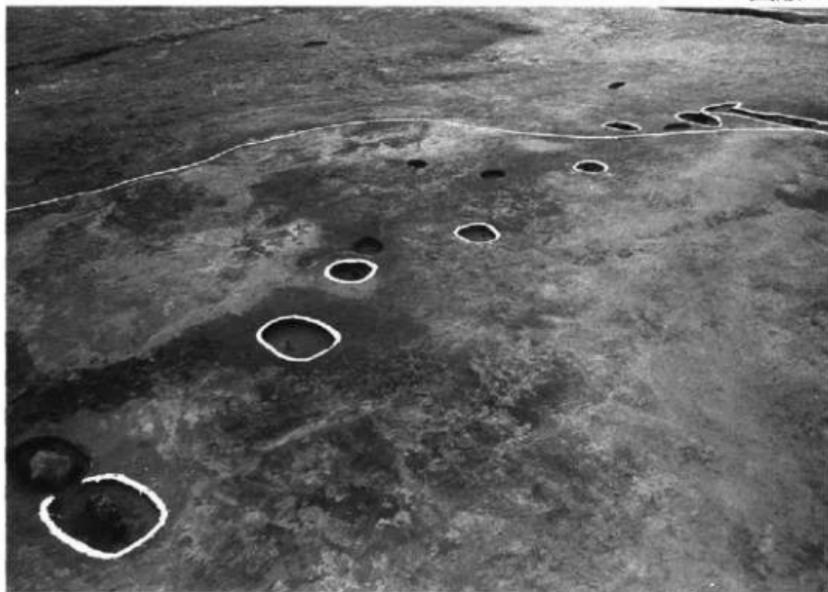
同 左(↑E)



同 上(↑E)



同 上(↑E)



SA—A板材列南边东端(↑N)



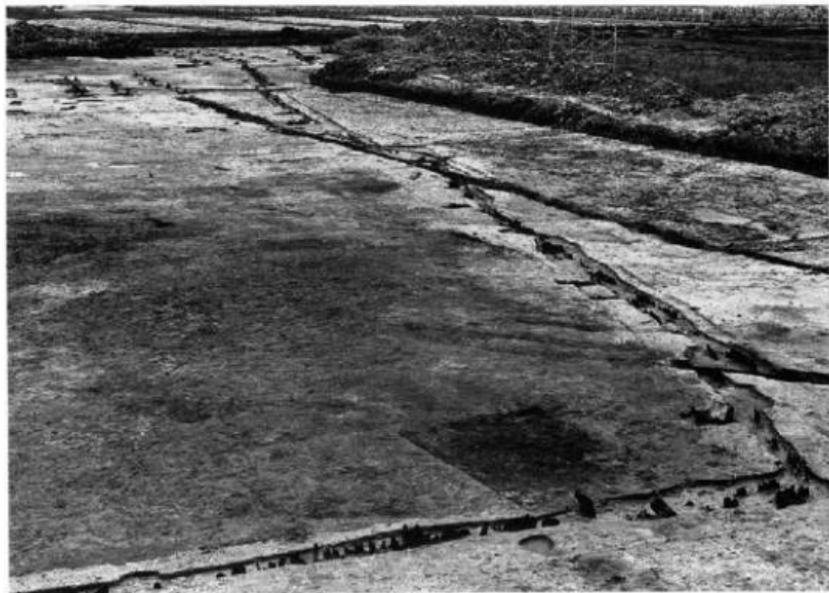
E区调查状况(↑S)



D区北側(↑ SW)



S A-A 板材列北西コーナー(↑ W)



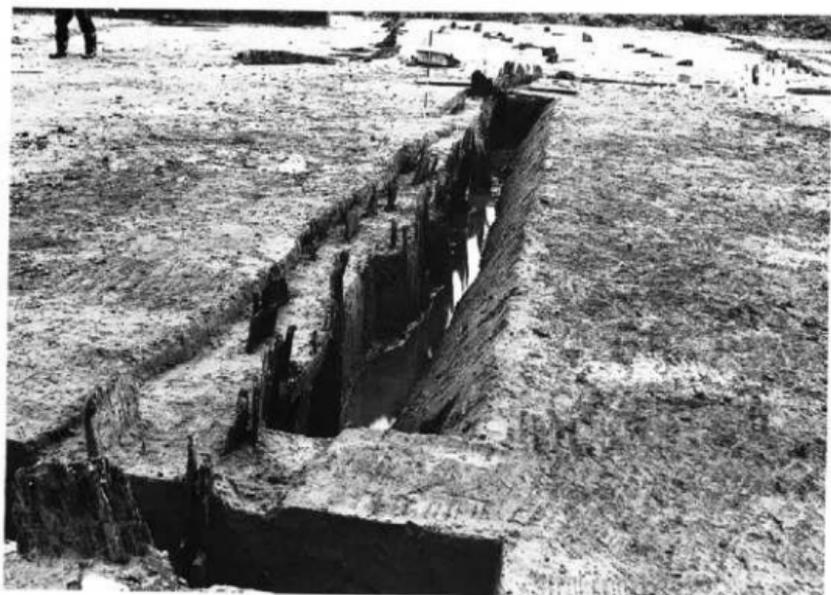
S A—A 板材列北西コーナー(↑N)



S A—A 板材列・S B52~54 建物跡(↑N)



SA-A 板材列側面(↑SW)



同上(↑N)



SA-A 板材列掘り下げ状況(↑NW)



板材列掘り(↑S)



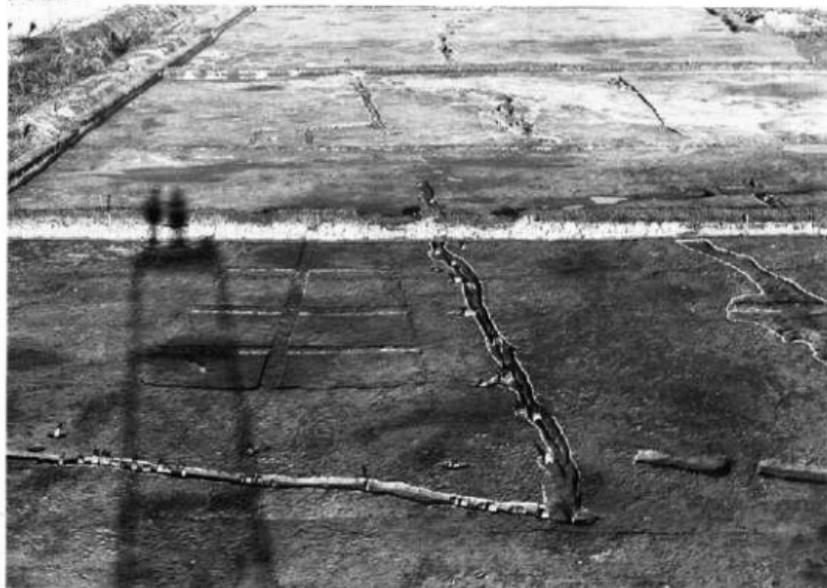
板材列掘り(↑N)



板材列掘り下げ状況(↑W)



同上(↑S)



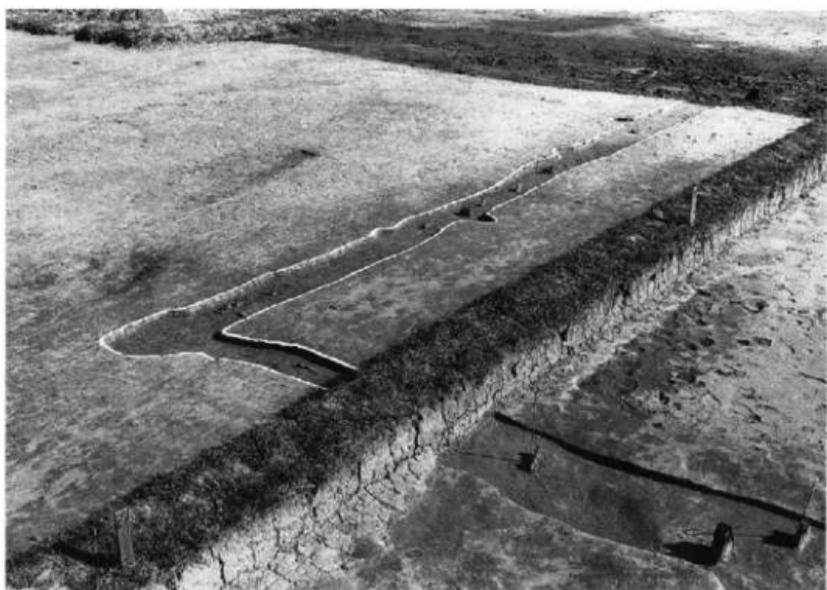
SA-A 板材列南西コーナー(↑W)



SA-A 板材列土層(↑SE)



S A—B板材列(↑NE)



同 上 北東コーナー(↑NW)



SA-B板材列掘り方土層(↑SE)



SA-B板材列(↑N)



S B 59・60建物跡(↑ S W)



同上(↑ W)



S B 59・60建物跡(↑ S E)



S B 96建物跡(↑ E)



S B95建物跡(↑ S)



同 上(↑ E)



E B 61



E B 62



E B 63



E B 64



E B 65



E B 66



E B 67



E B 68



E B 69



E B 70(S B 70)



E B 71



E B 73



E B 74



E B 75



E B 77



E B 78



E B 79



E B 80



E B 81



E B 82



E B 83



E B 84



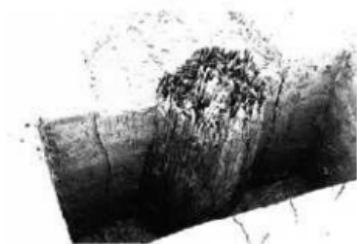
E B 85



E B 86



E B 87



E B 88(S B 54)



E B 89(S B 54)



E B 90(S B 54)



E B 91(S B 54)



E B 173-174(S B 57)



E B 175(S B 57)



E B 176(S B 57)



E B 177(S B 57)



E B 131



E B 132



E B 133



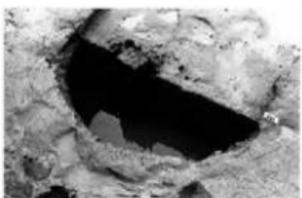
E B 134



E B 139



E B 140



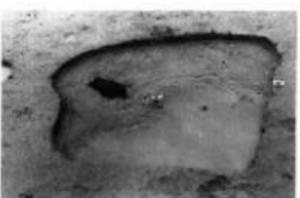
E B 141



E B 142



E B 143



E B 144



E B



E B 146



E B 147



E B 148



E B 149



E B 151



E B 152



E B 153



E B 154



E B 156



E B 102



E B 103



E B 104



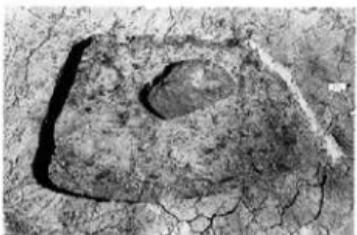
E B 105



E B 106



E B 107



E B 108



E B 109



E B 110(S B 95)



E B 111(S B 95)



E B 112(S B 95)



E B 113(S B 95)



E B 159



E B 160



E B 161



E B 162



S B 400 • S B 460 建物跡 (↑ N)



E B 403



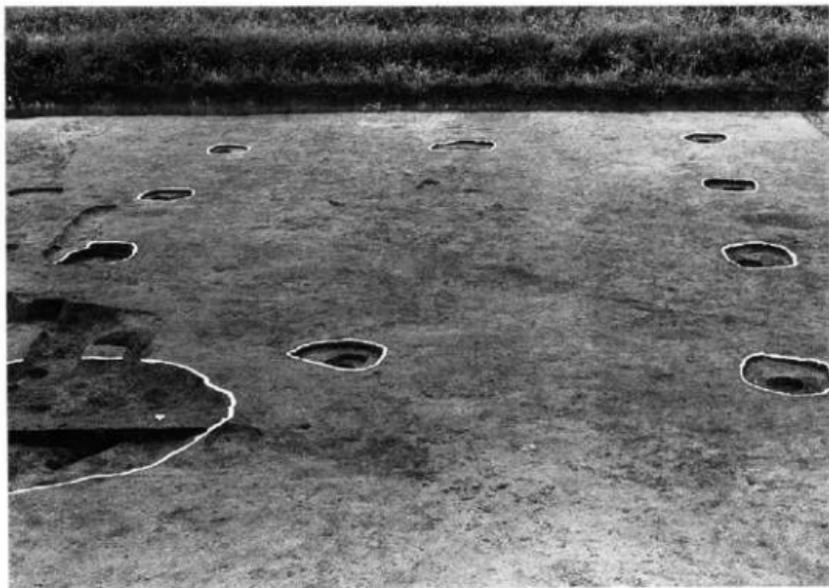
S K 368 (↑ E S)



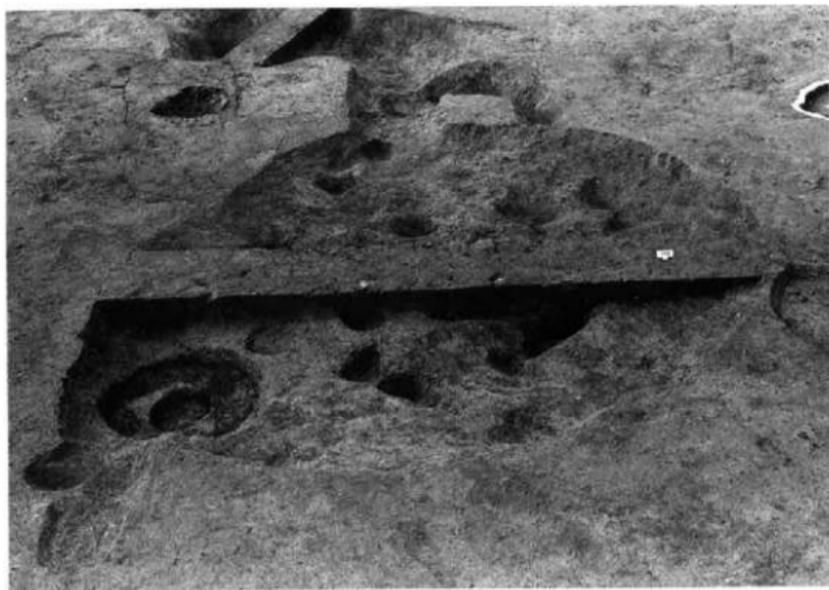
E B 401 • E B 421



S K 369 (↑ E S)



S B 251 建物跡(↑ S)



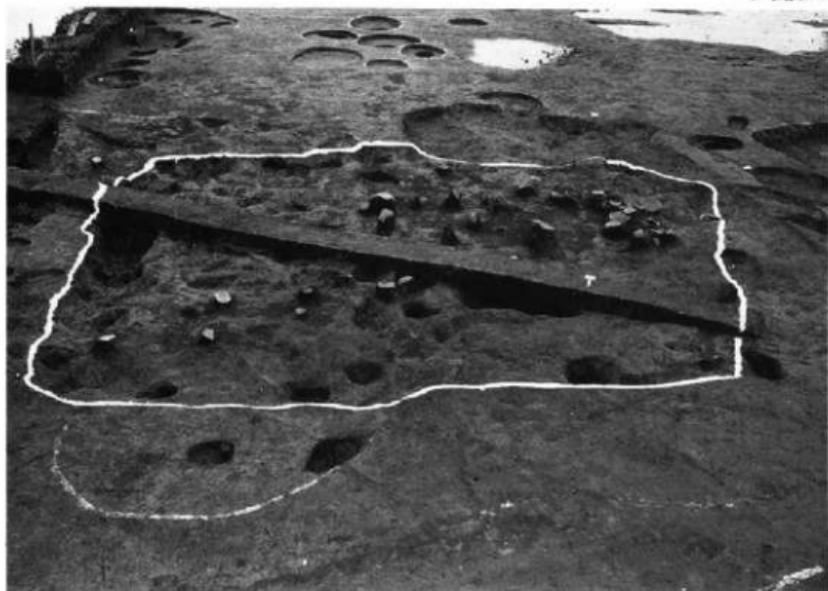
S K 268 土壇(↑ S)



S K51土壇(↑W)



同上(↑S)



S X 315遺構(↑ S)



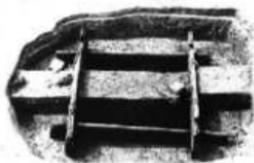
S K 302・309・310土壇(↑ S)



SE 101井戸跡(↑E)



掘り下げ状況(↑S)



同 左(↑E)



井戸内土層(↑NE)



井戸底面(↑E)



S E 250井戸跡検出状況(↑ S)



S E 490倒壊井戸跡掘り下げ状況(↑ S)



同 上 掘り下げ状況(↑ S)



同 上(↑ NE)



同 上 井戸内土層(↑ S)



同 上 井戸底(↑ S)



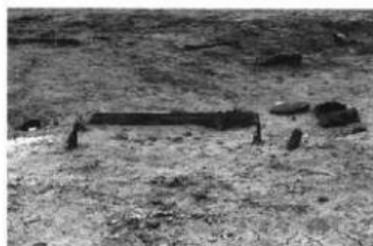
S E 490倒壊井戸跡検出状況(↑ S)



S E 250・S E 490完掘状況(↑ S)



S D100溝跡(↑W)



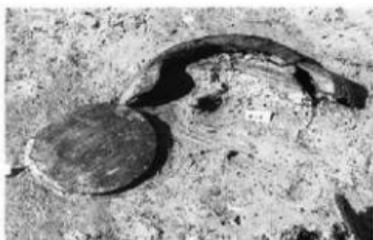
S X 壇検出状況



S D100遺物出土状況



同 右 上



同 上



S D100溝跡土層(↑NE)



独柩(89)出土状況



鉢(36)出土状況



丸木弓(68)出土状況



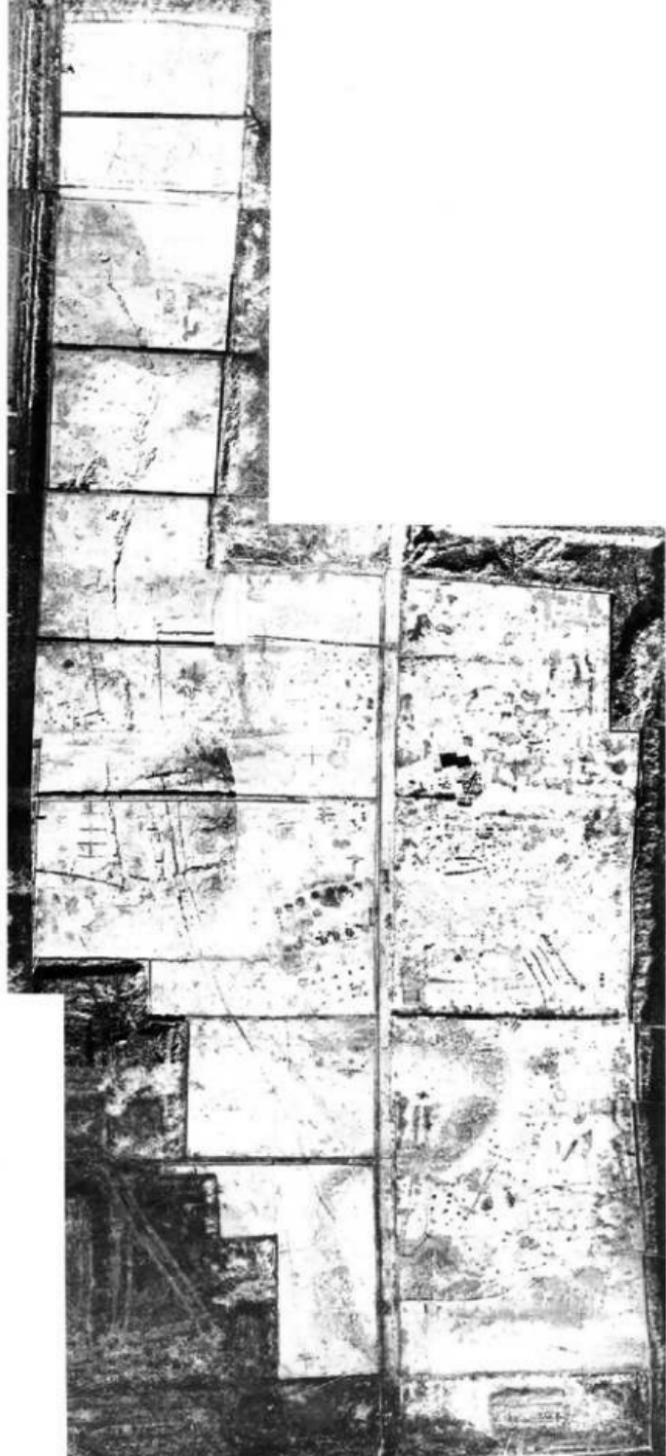
鉢(69)出土状況



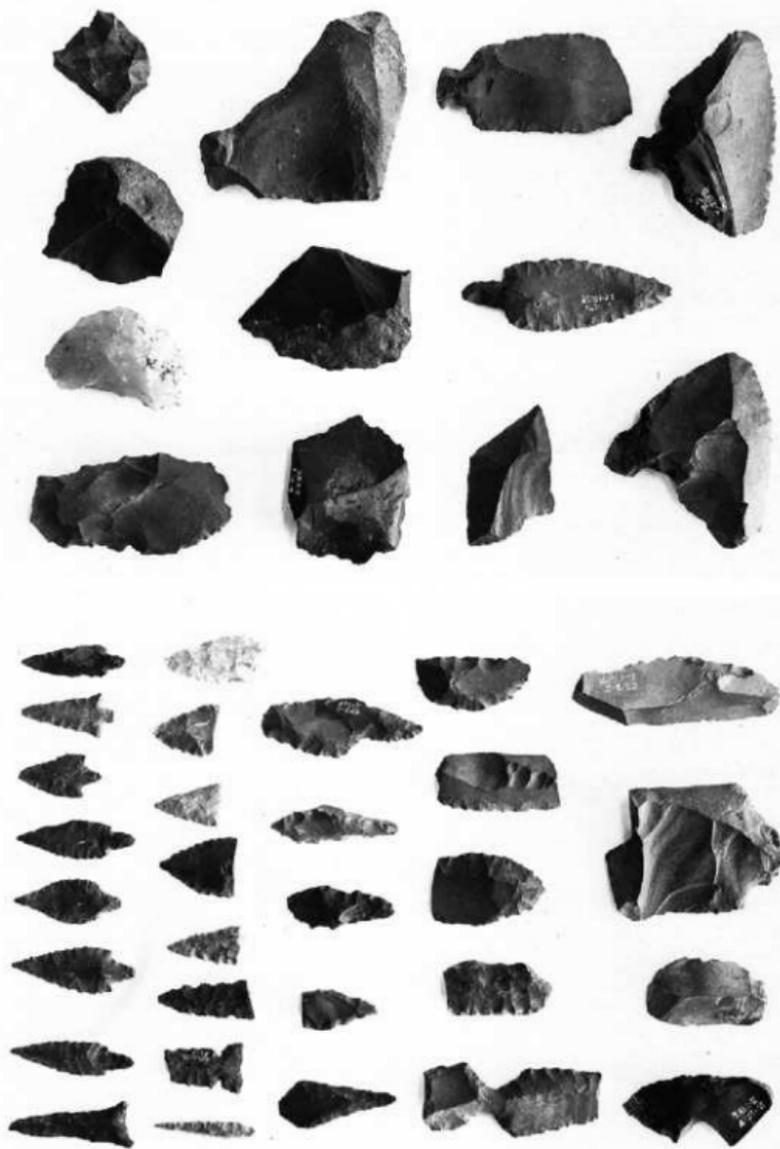
S D 300溝跡(↑E)

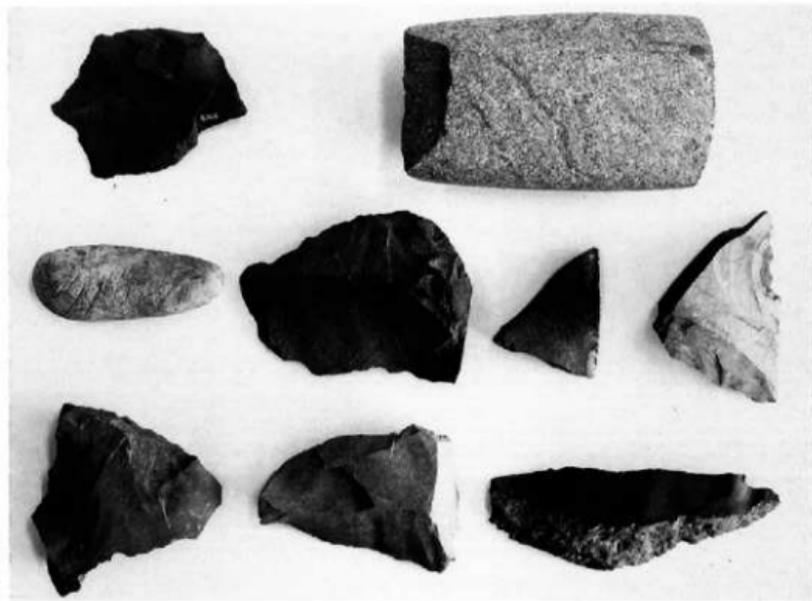


同上(↑W)



E区全景 航空写真





石 器 (2)



土 製品



生石式弥生土器



1



2



4



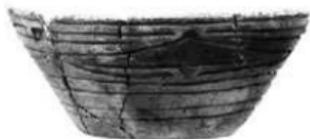
10



17



19



20



21



22



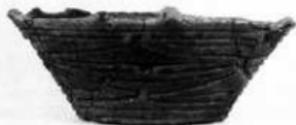
23



24



26



25



27



28



29



30



32



50



57



58



59



60



62



63



64



66



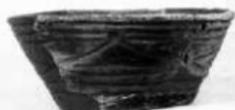
67



68



69



70



71



72



74



75



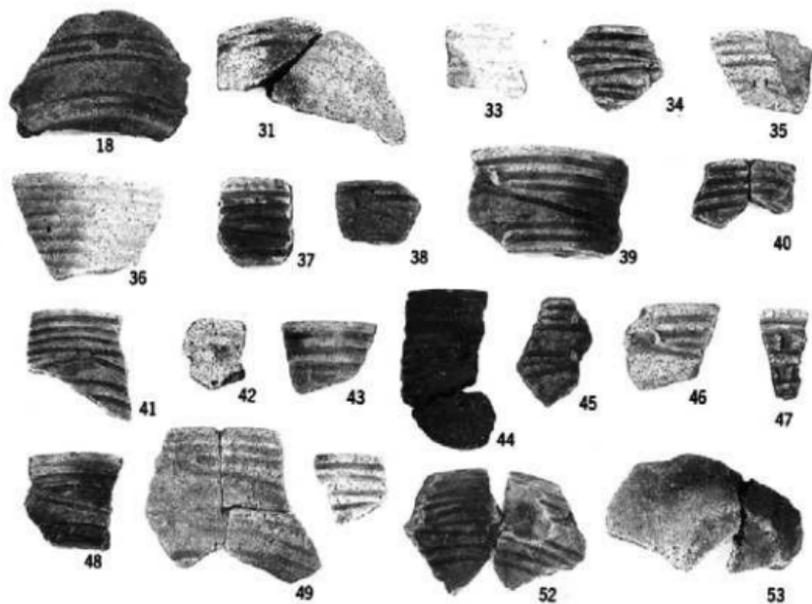
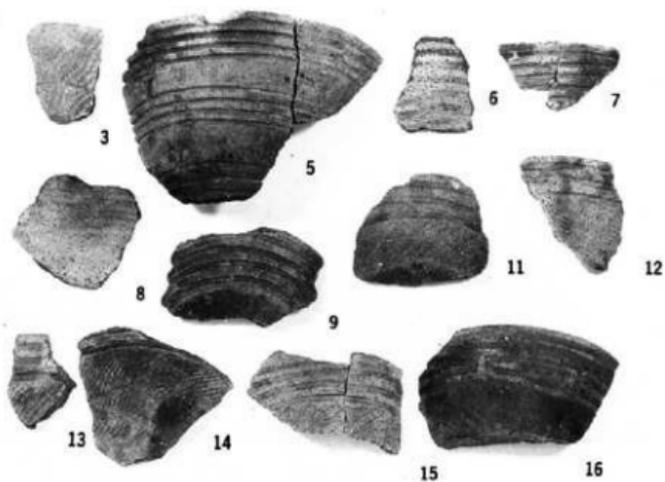
77



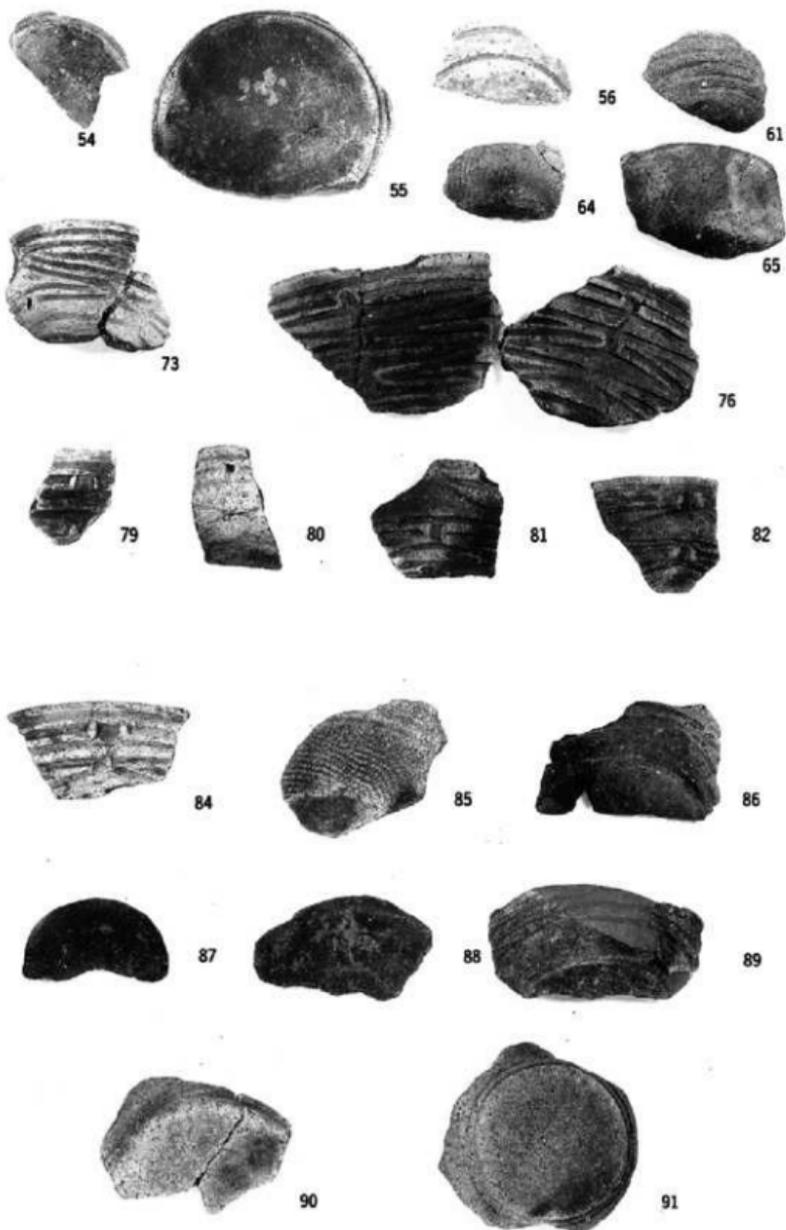
78



83



弥生土器 鉢 (4)





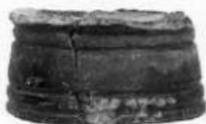
1



7



16



17



27



28



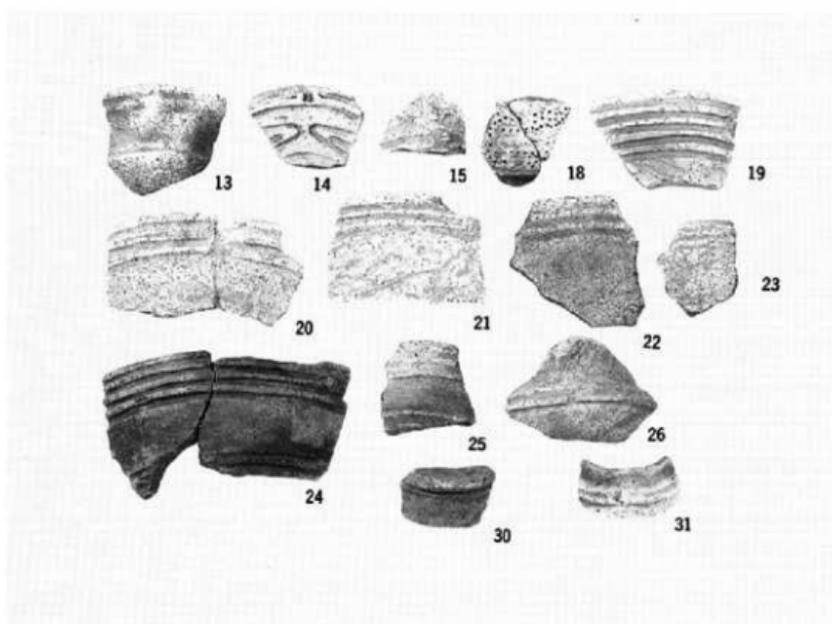
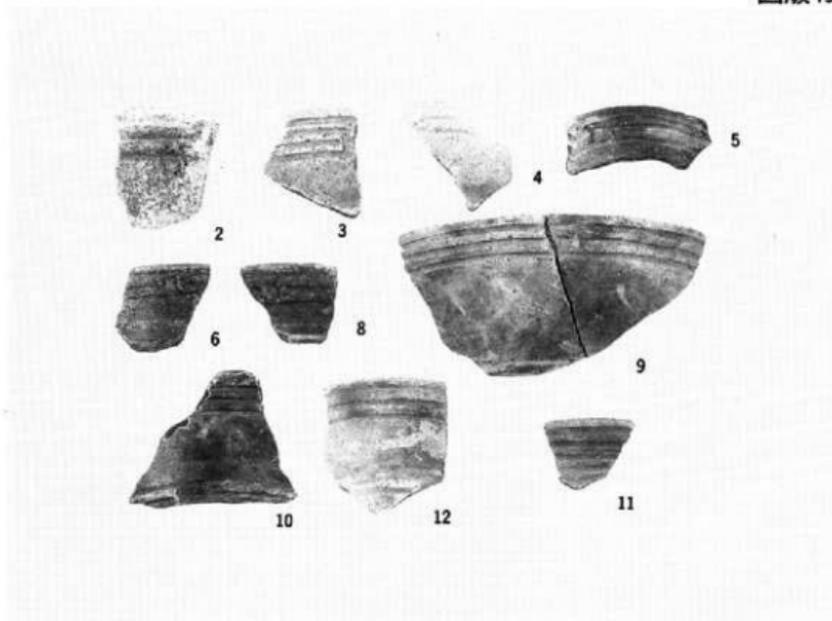
29



32



33



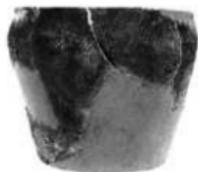
弥生土器 高环 (2)



3



4



5



6



7



17



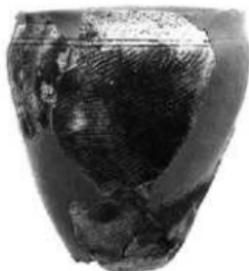
19



28



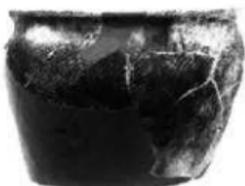
29



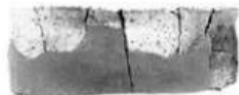
23



30



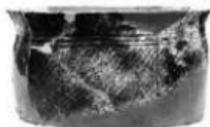
31



52



56



74



60



54



86



76



94



97



107



101



102



110



111



113



103



112



114



115



116



132



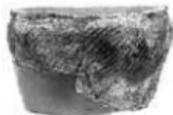
118



132



135



139



145



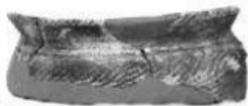
210



168



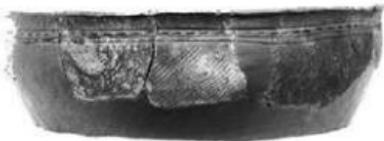
186



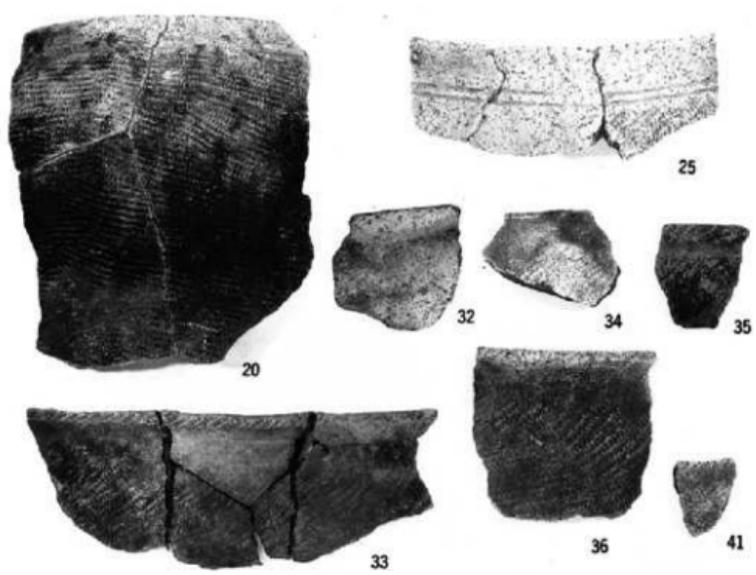
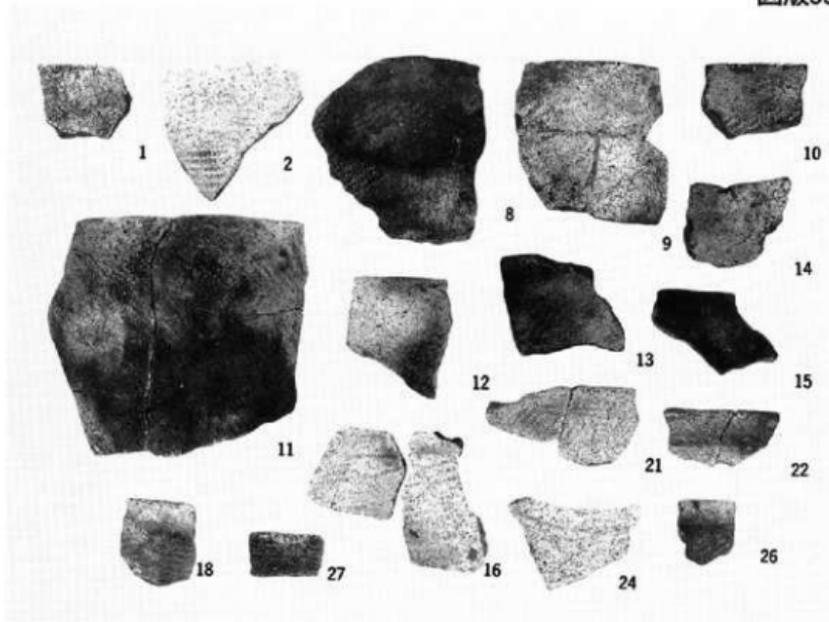
185



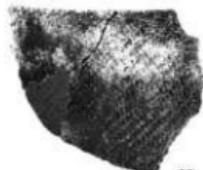
200



195



弥生土器 甕 A (4)



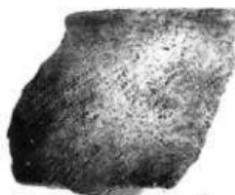
37



38



39



40



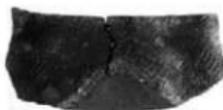
42



43



44



45



47



46



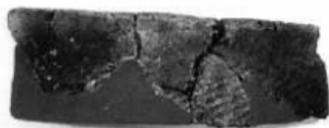
48



49



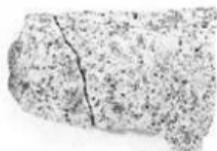
50



51



53



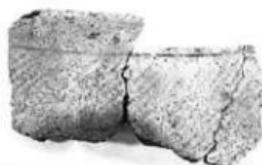
55



58



57



59



61



66



62



63



67



64



65



69



70



65



65



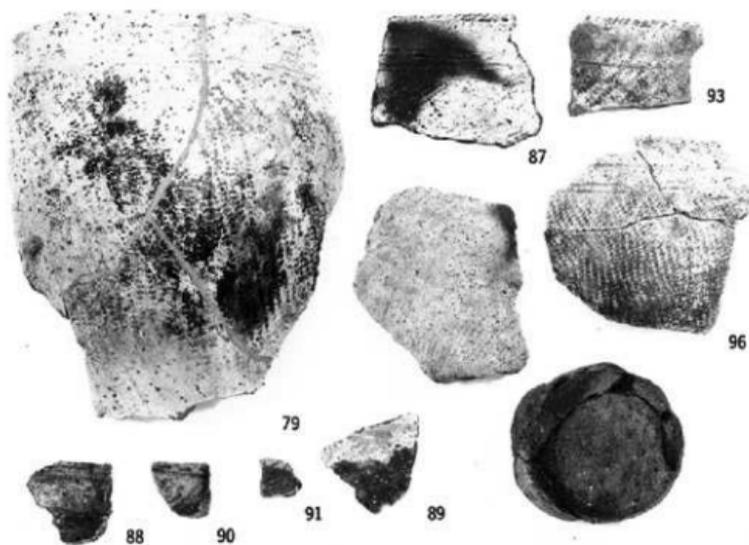
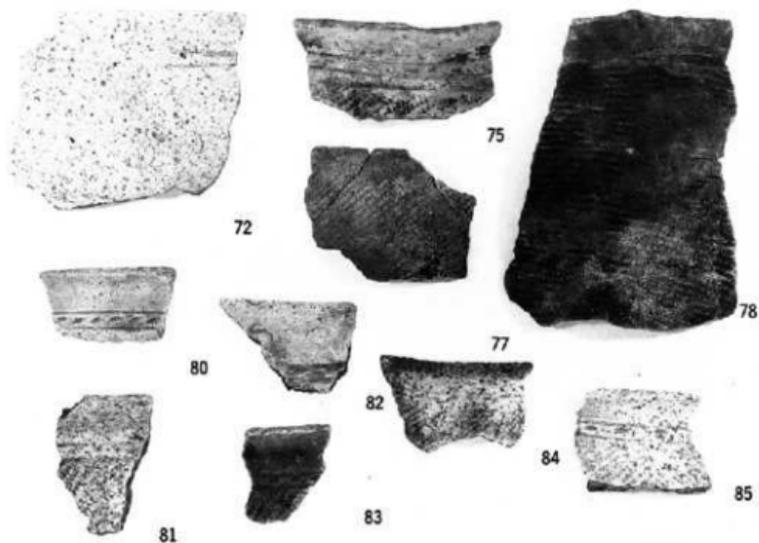
73

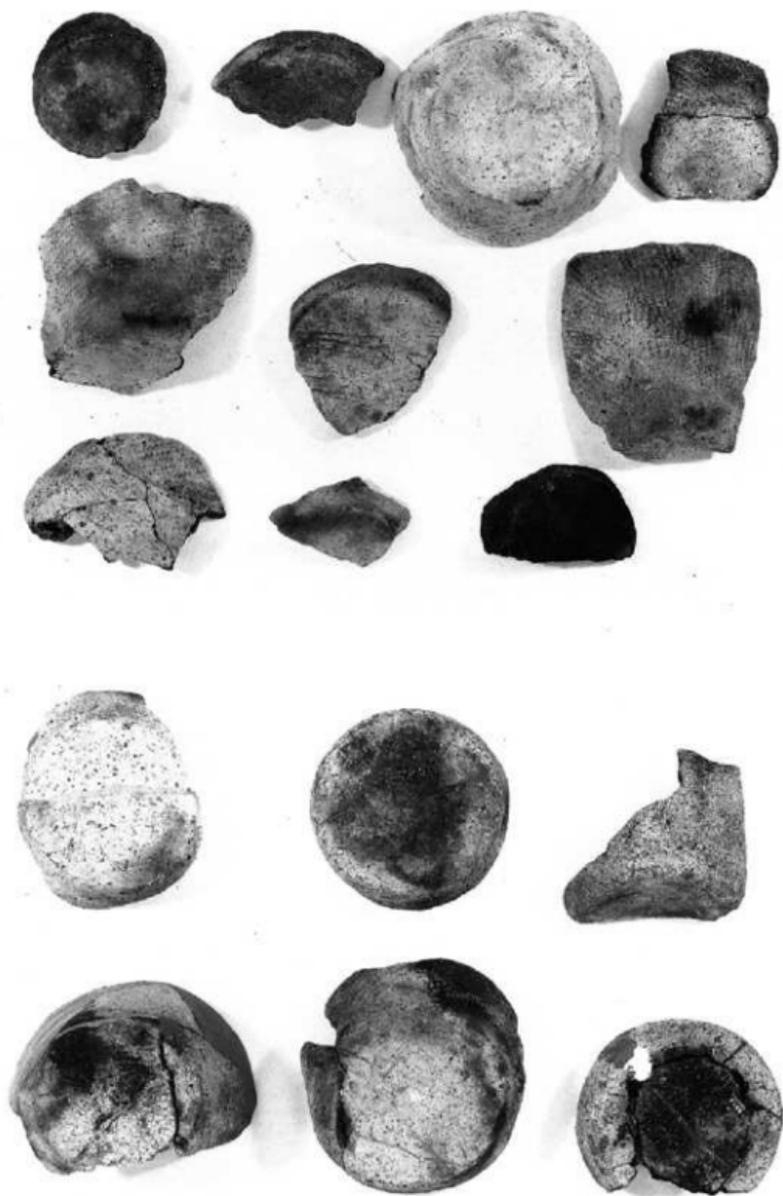


71



68



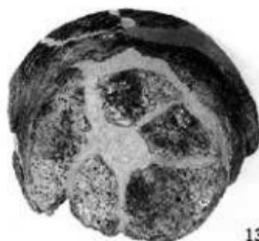




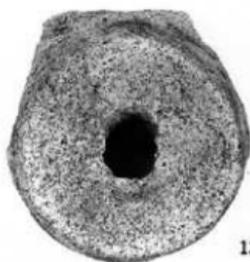
129



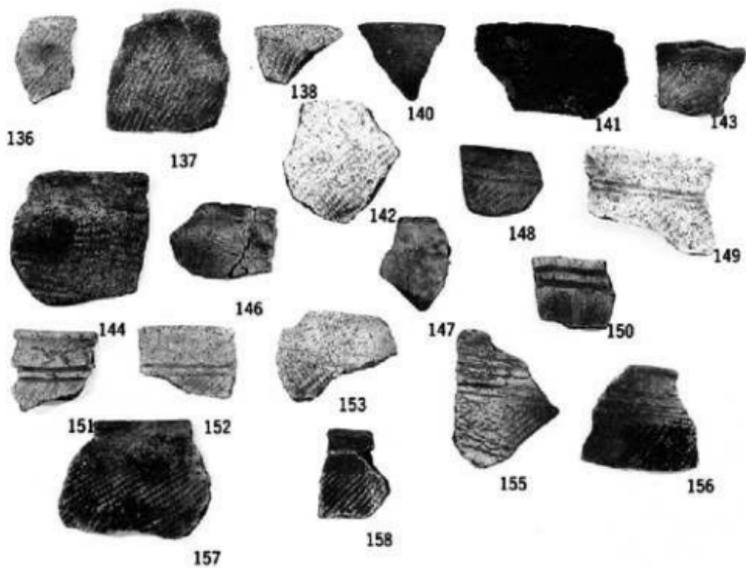
131

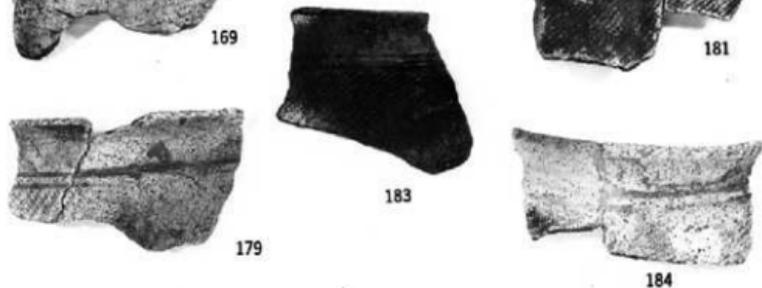
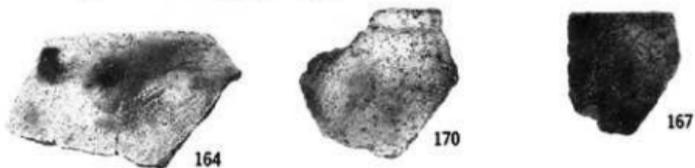


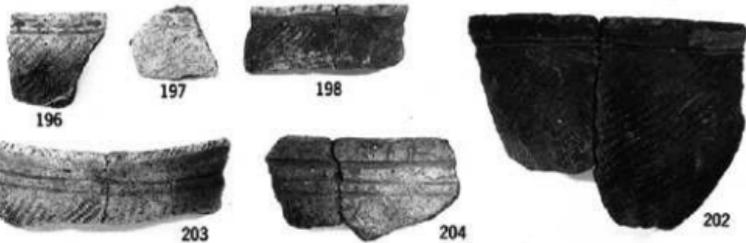
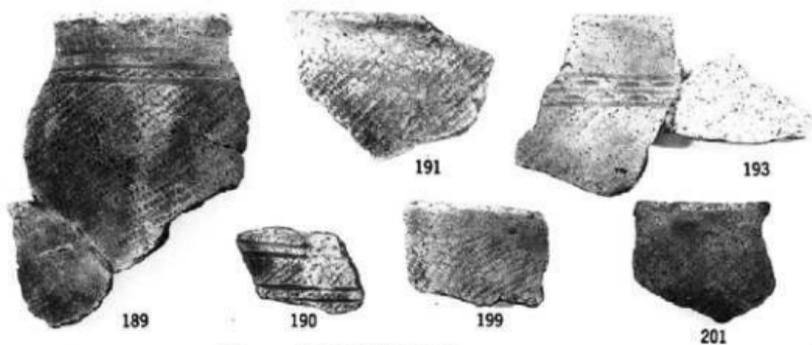
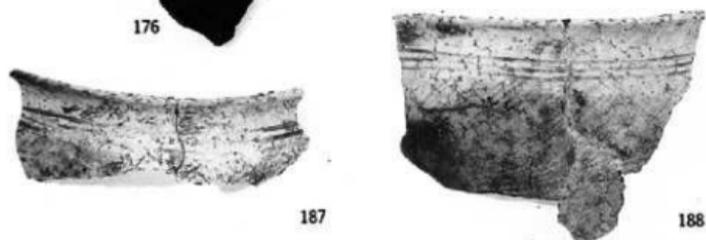
134

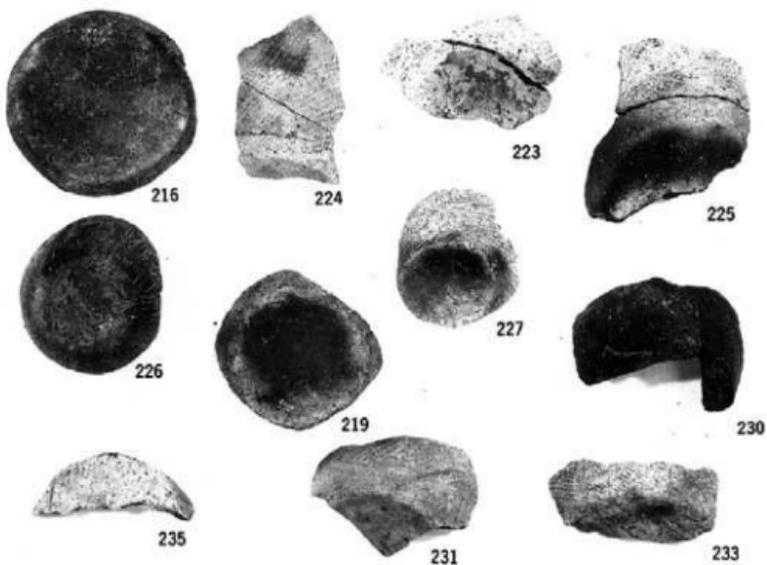
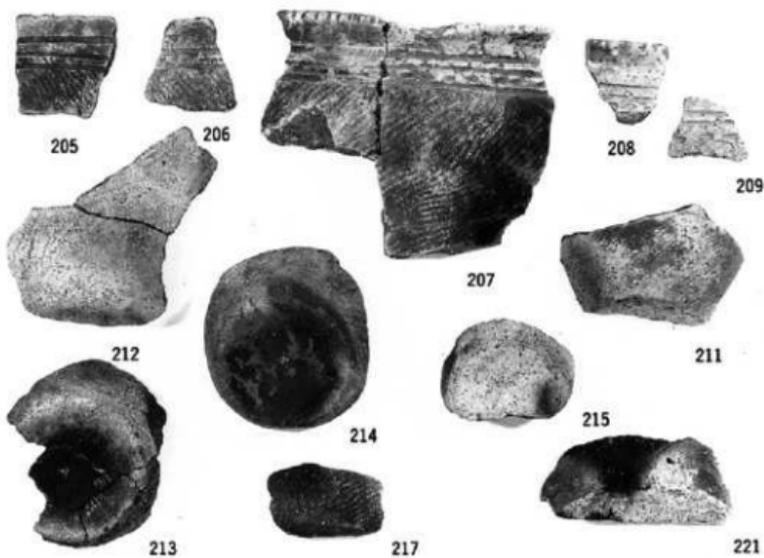


133











218



220



222



232



242



236



238



239



240



241



234



229



228



237



2



22



21



30



4



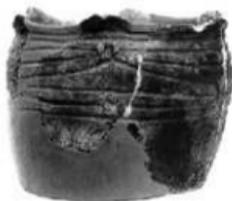
11



17



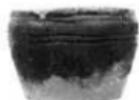
19



36



18



44



48



61



51



35



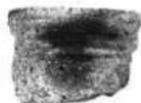
29



8



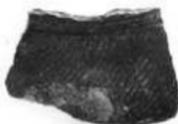
31



1



3



5



6



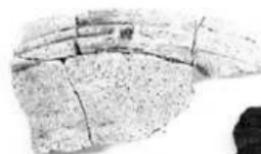
9



10



12



13



14



15



16



20



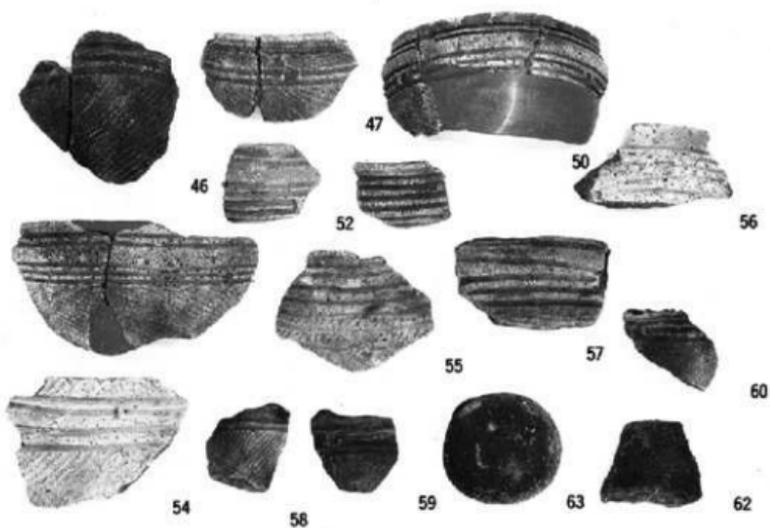
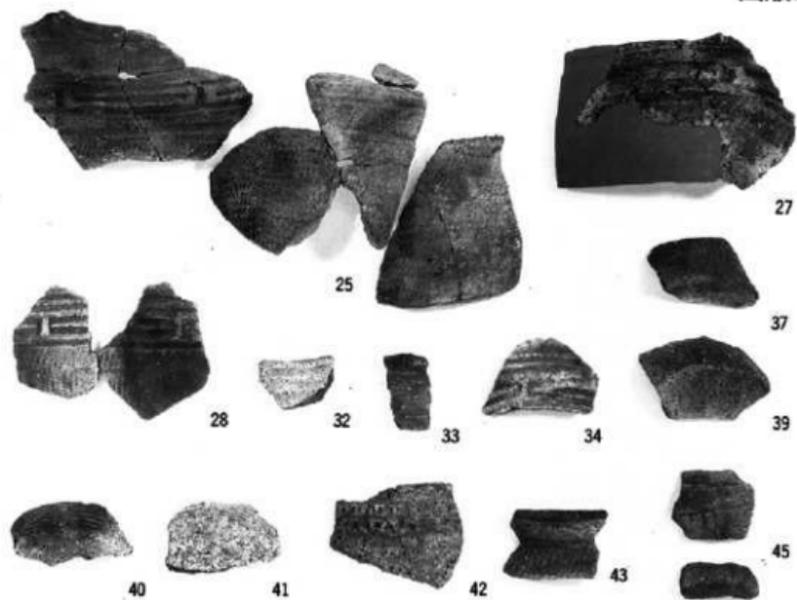
23



26



24

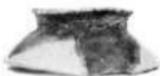




2



3



4



10



14



24



17



25



31



33



34



35



36



58



37



81



82



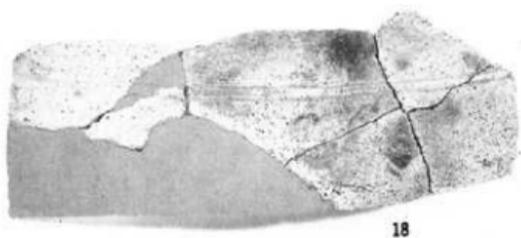
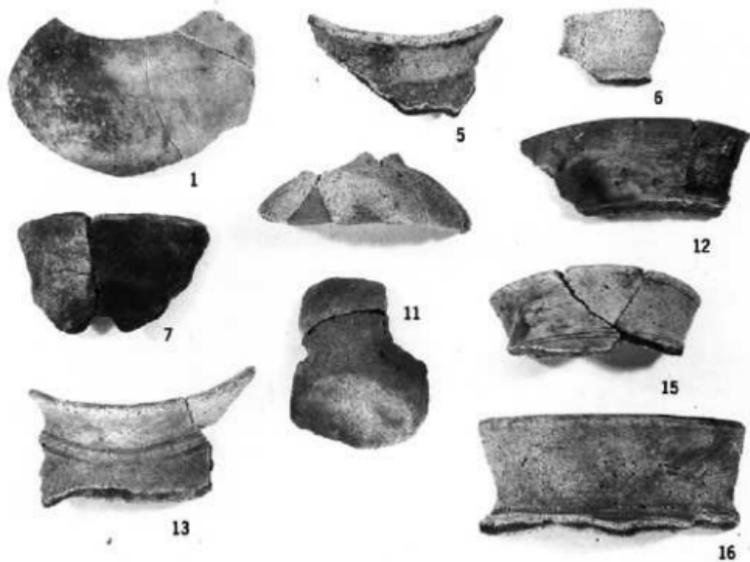
94

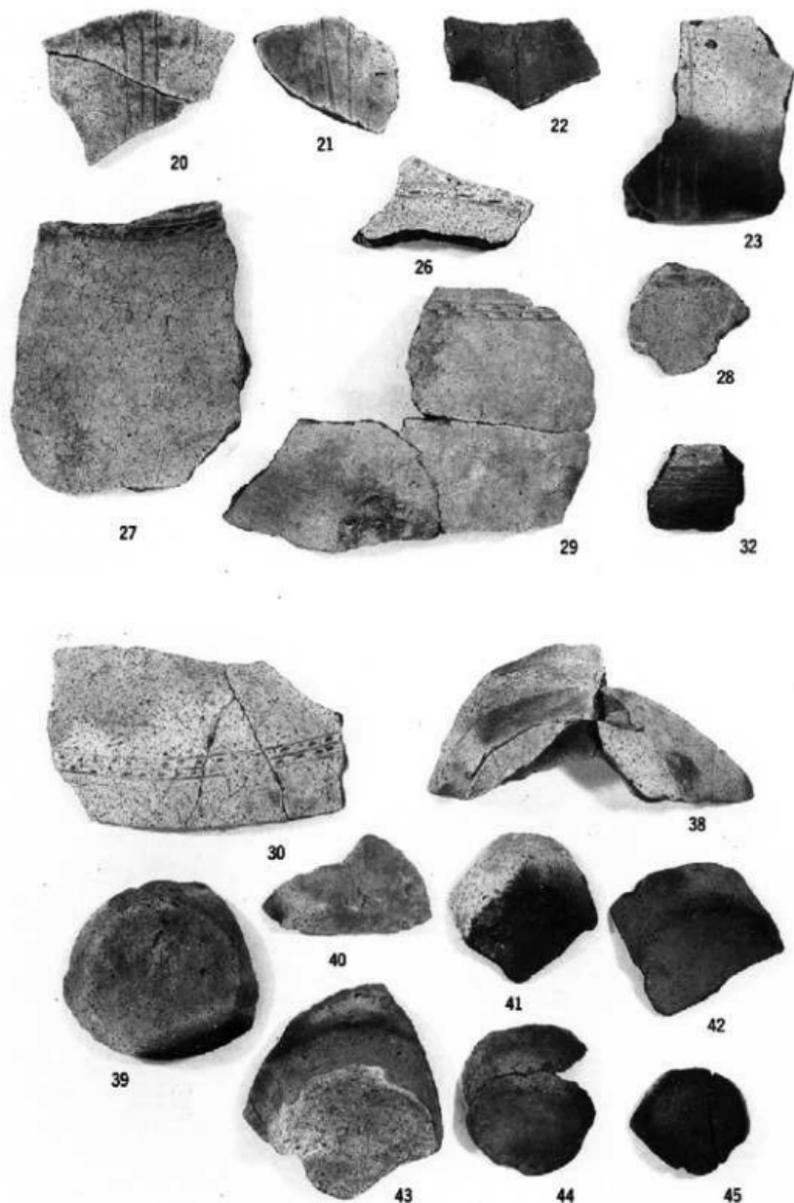


92

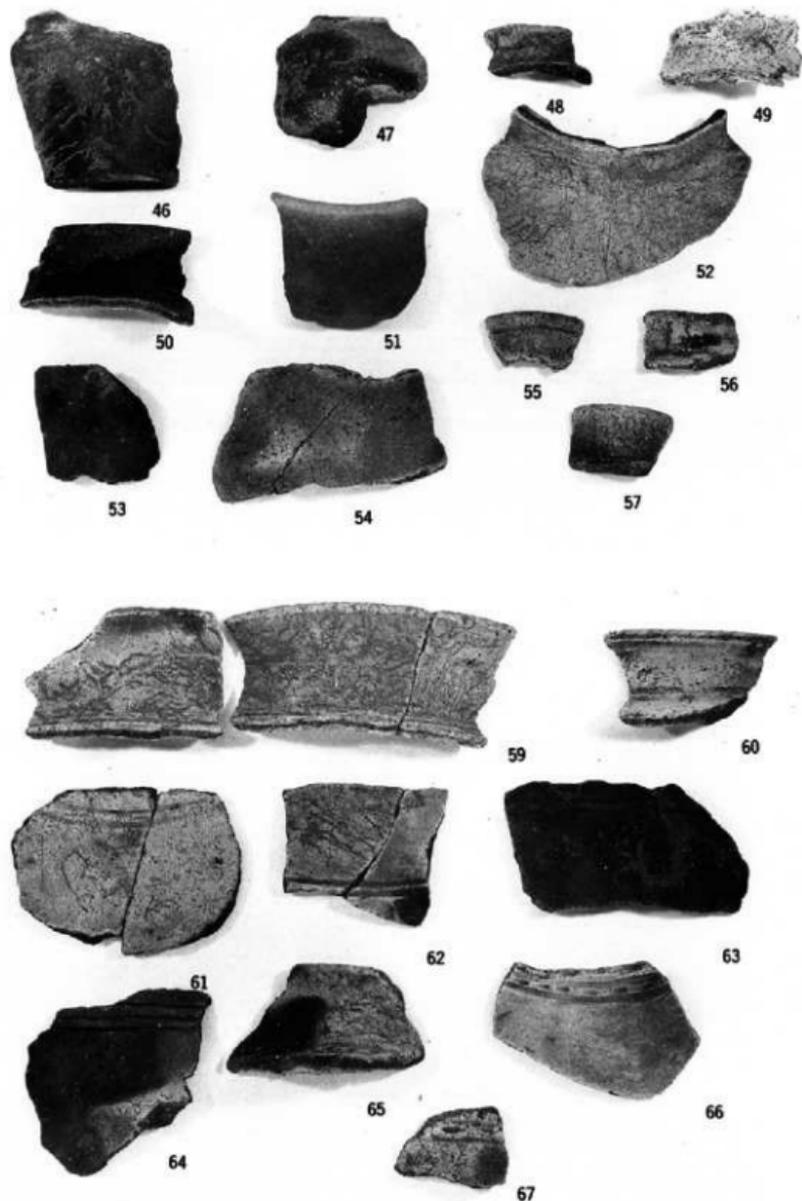


95

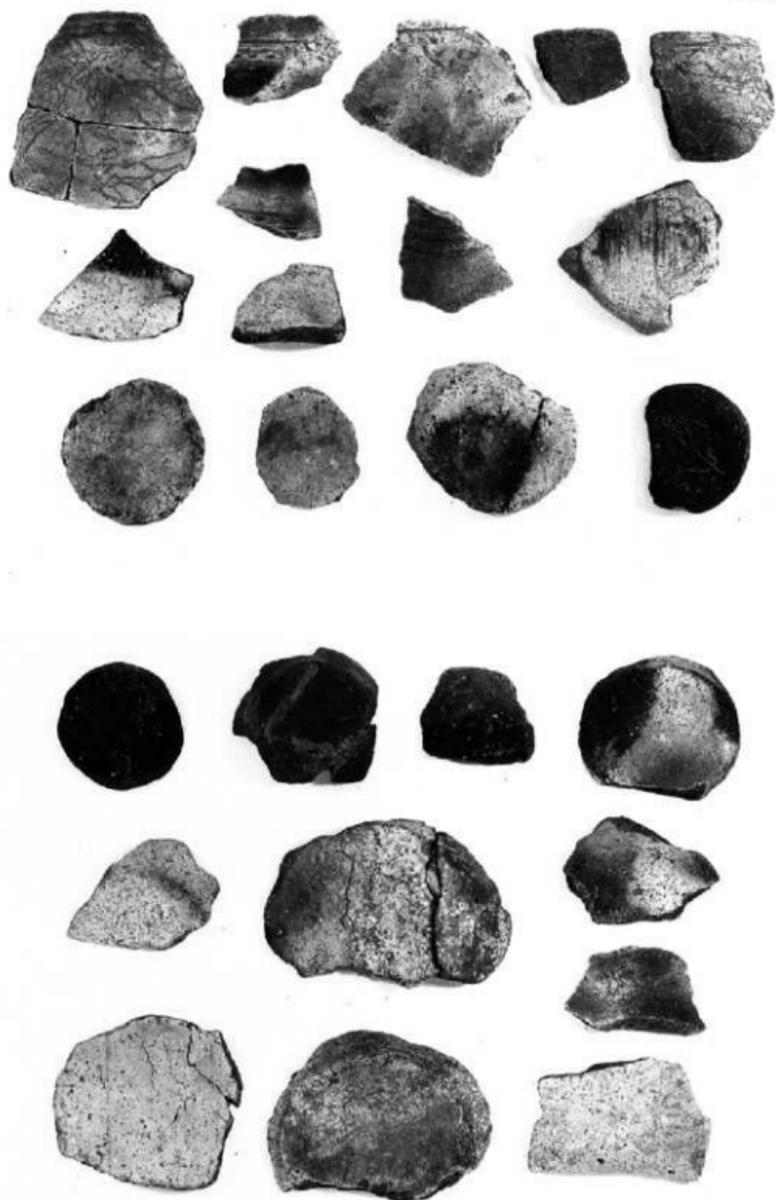


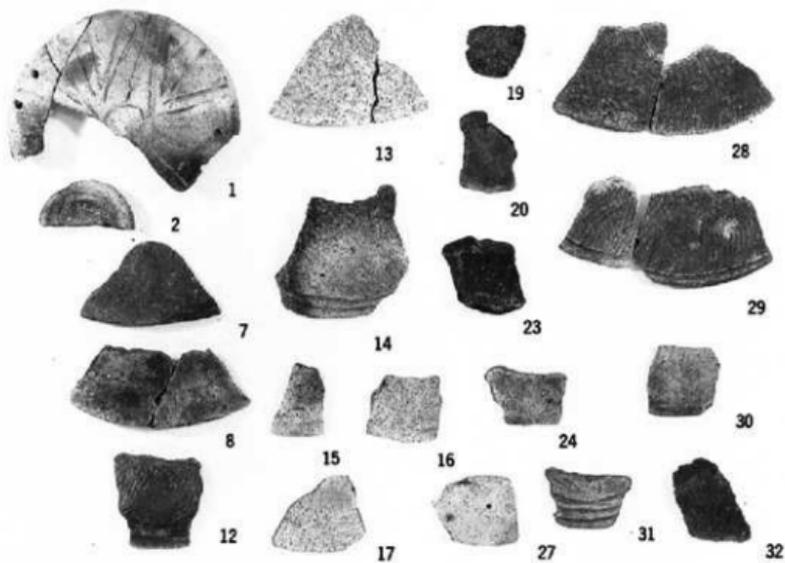
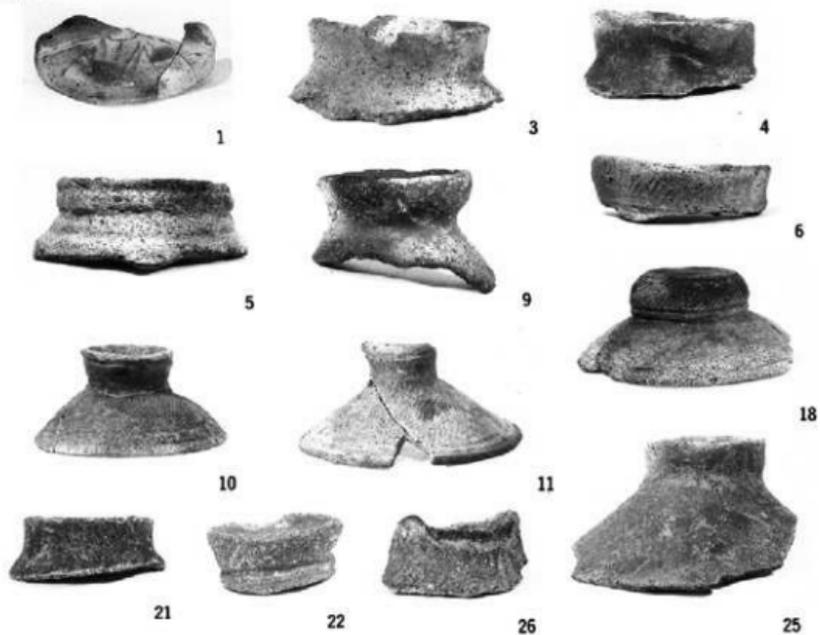


弥生土器 壺 (4)



弥生土器 壺 (5)







ヨコナデ



ヘラ描き沈線紋



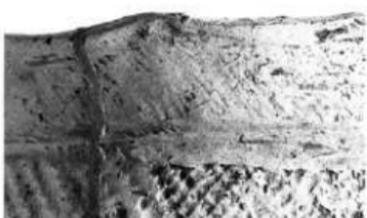
木目沈線紋



木目刻目・木目列点紋



列点紋



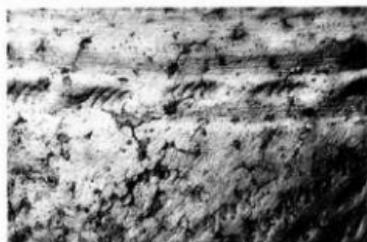
ハケメ



木目沈線紋



ヘラ描き沈線紋



木目列点紋



木目列点紋



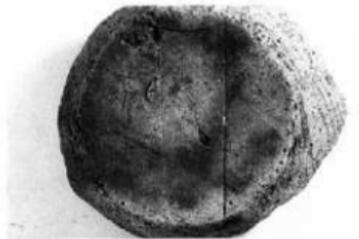
ハケ目 (内面)



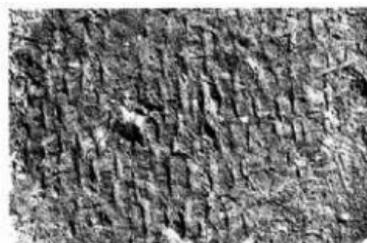
ヘラ磨き (外面)



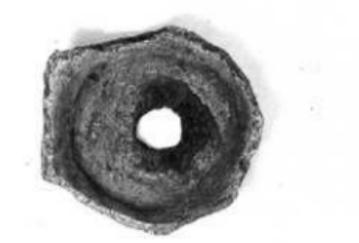
ハケ目 (底部)



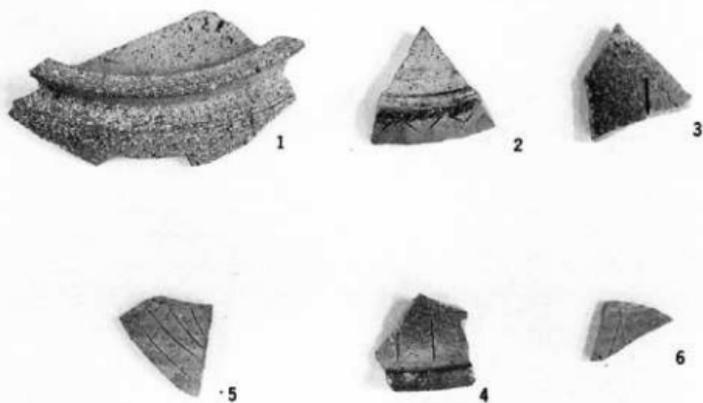
木葉痕・靨痕 (底部)



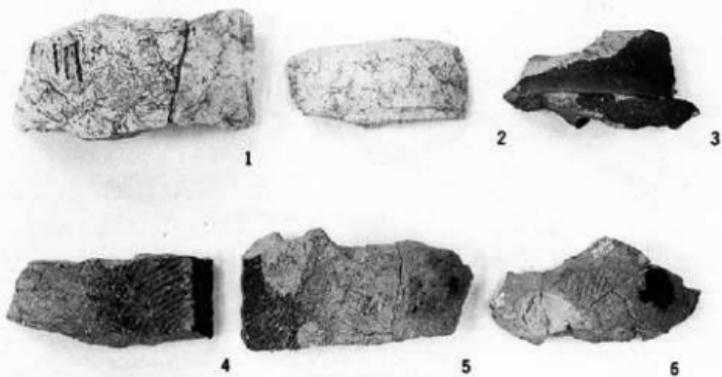
漏物圧痕 (底部)

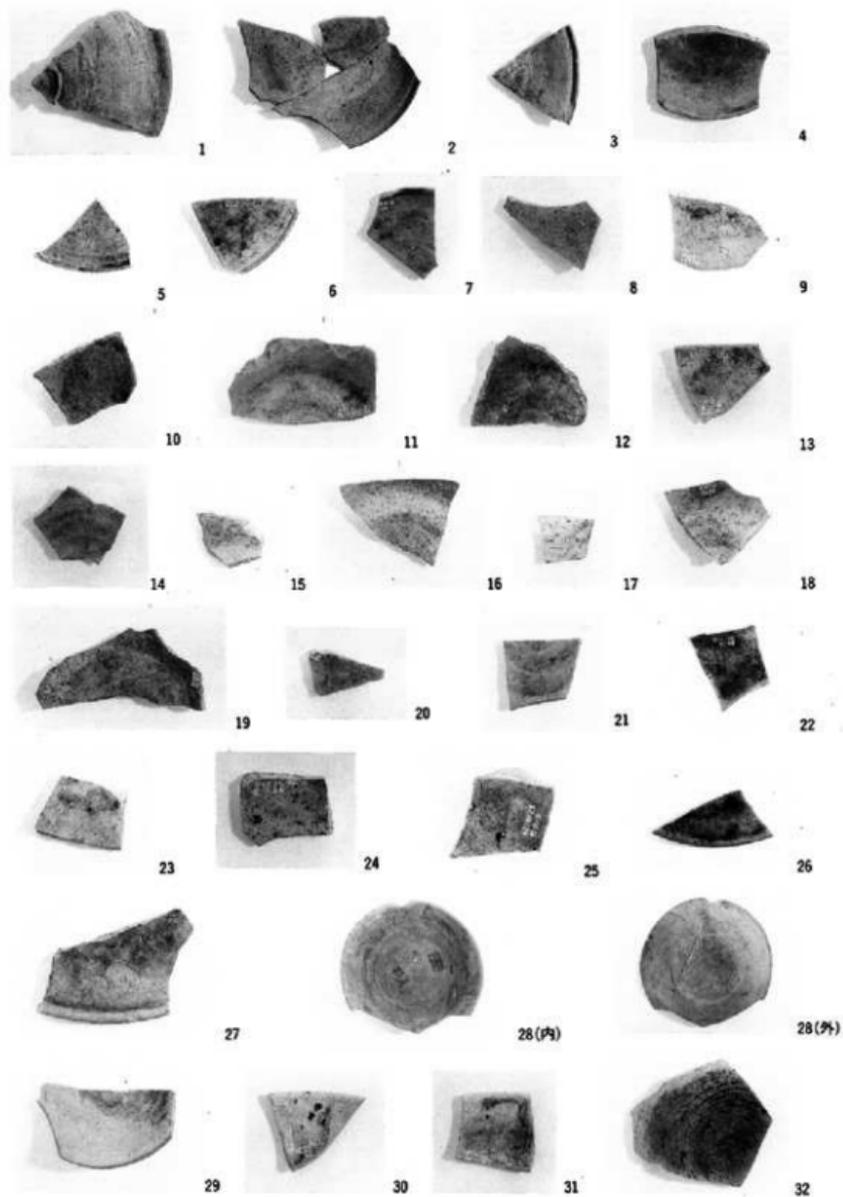


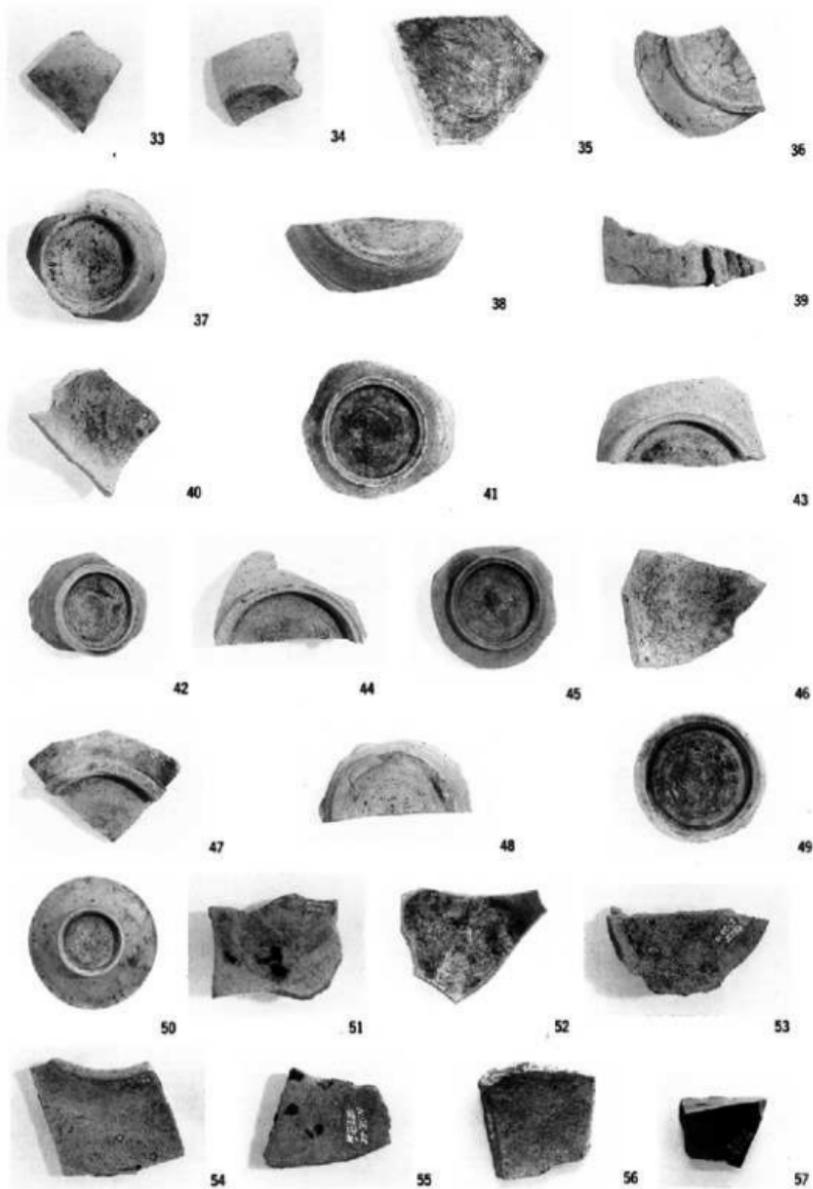
底部穿孔

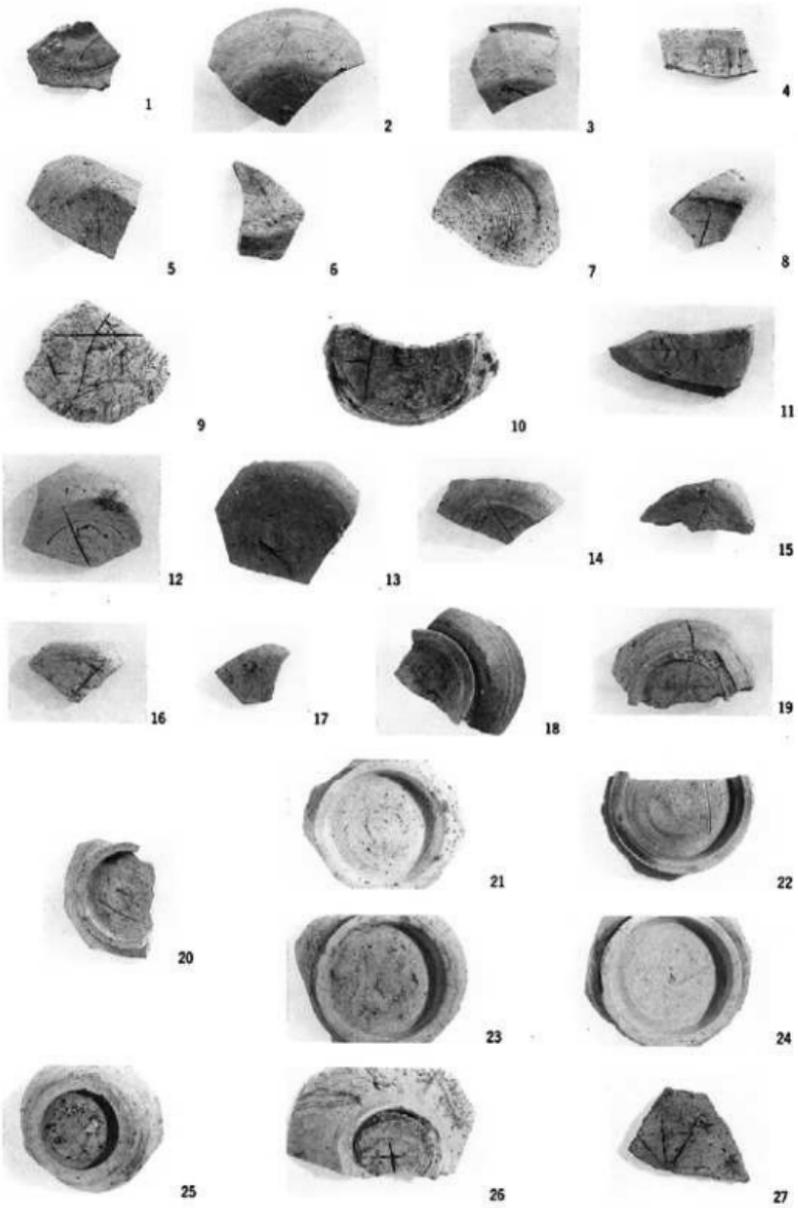


陶 瓦











9



10



21



25



39



46



47



52



53



54



55



56



57



58



59



60



63



64



66



67



68



69



80



100



95



82



110



108



98



102



114



123



126



128



130



133



137



140



147



148



149



154



159



161



162



164



167



168



184



188



189



193



192



194



199



204



205



153土師器甕 S K 51出土



石帶



表

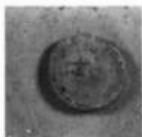
裏



1



2



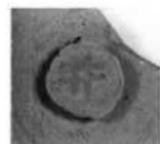
3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17



18



19



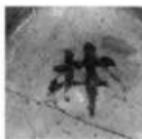
20



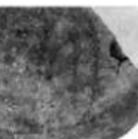
21



22



23



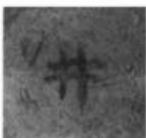
24



25



26



27



28



29



30



31



32



33



34



35



36



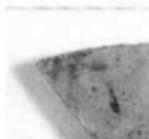
37



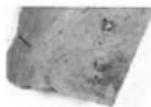
38



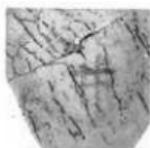
39



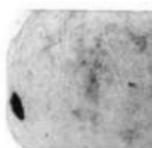
40



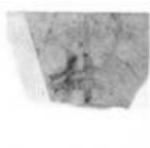
41



42



43



44



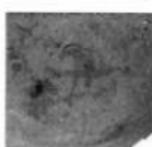
45



46



47



48



49



50



51



52



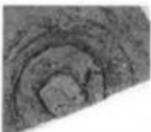
53



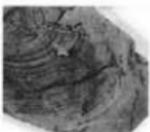
54



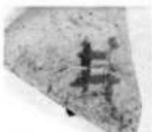
55



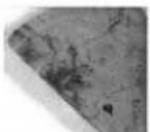
56



57



58



59



60



61



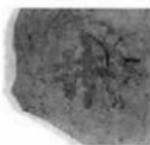
62



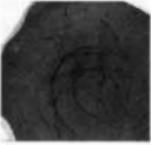
63



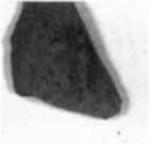
64



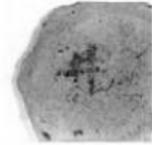
65



66



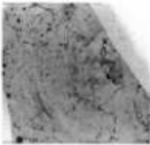
67



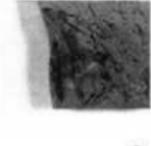
68



69



70



71



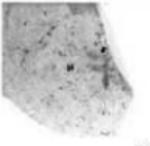
72



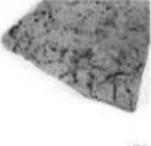
73



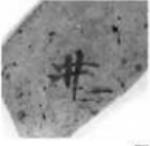
74



75



76



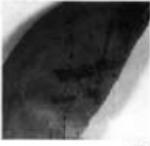
77



78



79



80



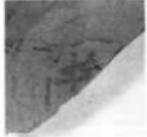
81



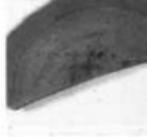
82



83



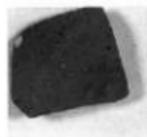
84



85



86



87



88



89



90



91



92



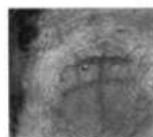
93



94



95



96



97



98



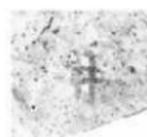
99



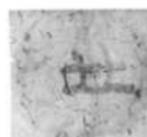
100



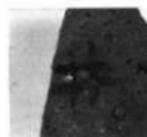
101



102



103



104



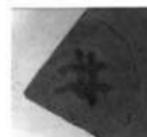
105



106



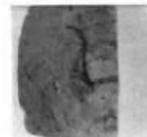
107



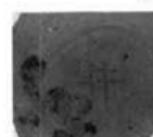
108



109



110



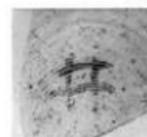
111



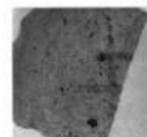
112



113



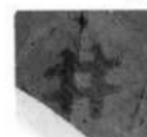
114



115



116



117



118



119



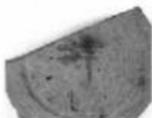
120



121



122



123



124



125



126



127



128



129



130



131



132



133



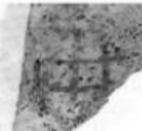
134



135



136



137



138



139



140



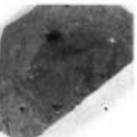
141



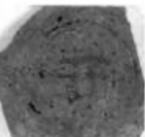
142



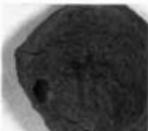
143



144



145



146



147



148



149



150



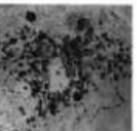
151



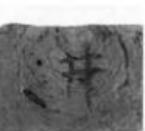
152



153



154



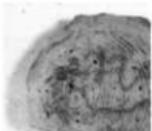
155



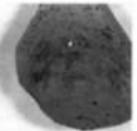
156



157



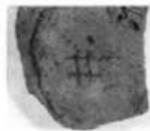
158



159



160



161



162



163



164



165



166



167



168



169



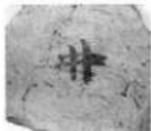
170



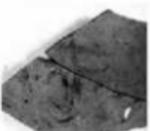
171



172



173



174



175



176



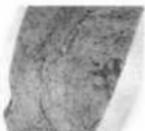
177



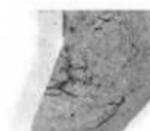
178



179



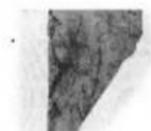
180



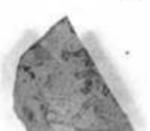
181



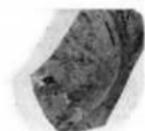
182



183



184



185



186



187



188



189



190



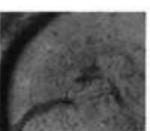
191



192



193



194



195



196



197



198



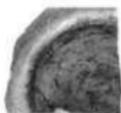
199



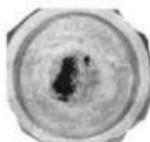
200



201



202



203



204



205



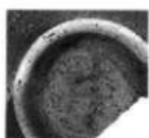
206



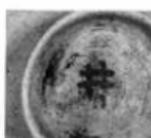
207



208



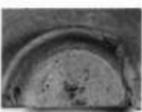
209



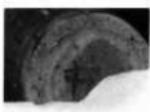
210



211



212



213



214



215



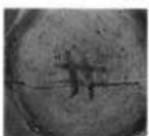
216



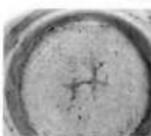
217



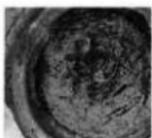
218



219



220



221



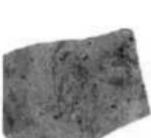
222



223



224



225



226



227



228



229



230



231



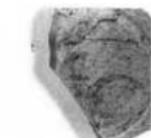
232



233



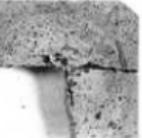
234



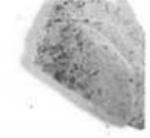
235



236



237



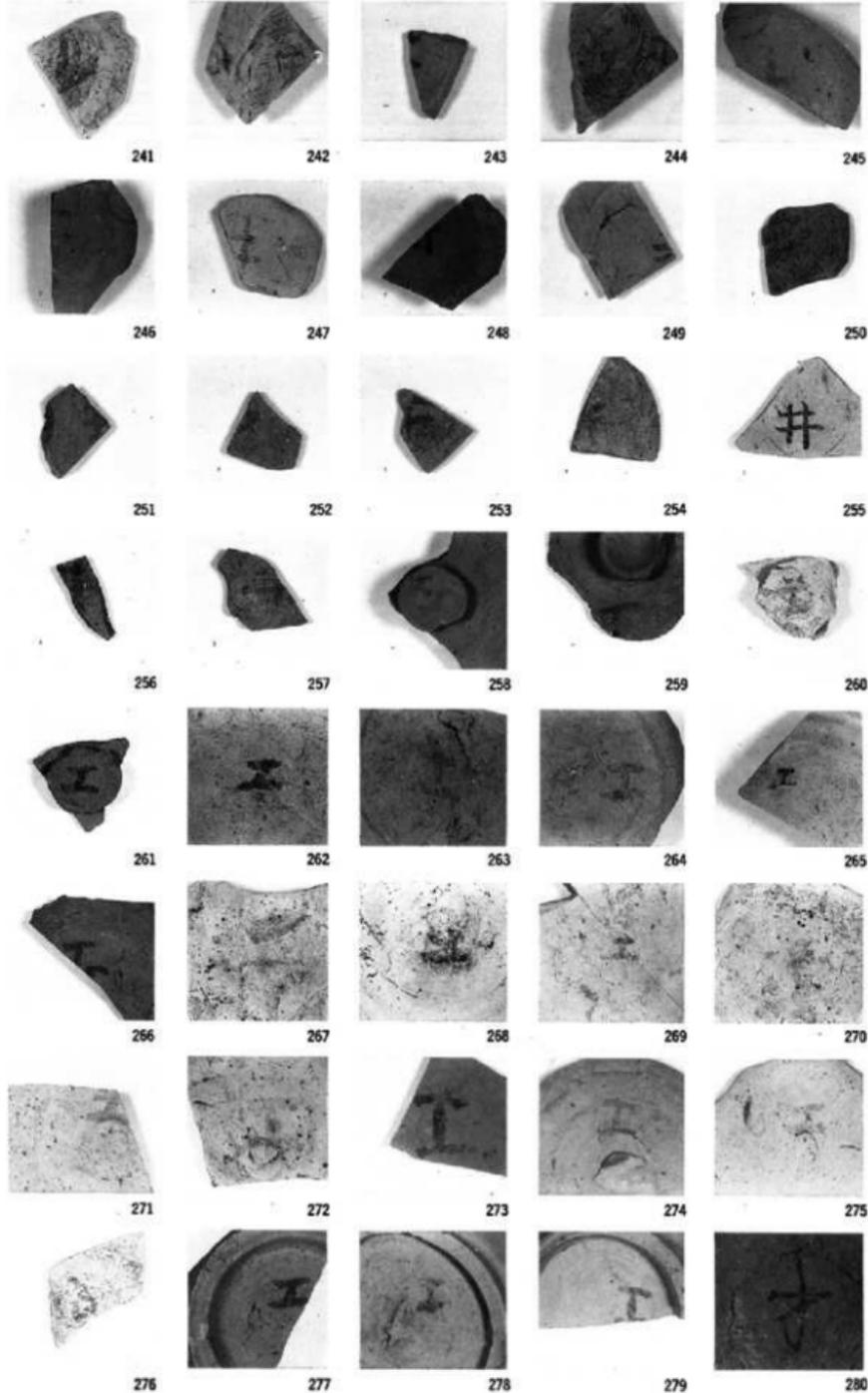
238

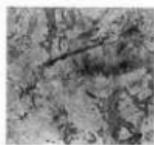


239

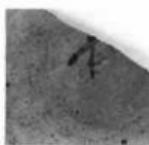


240





281



282



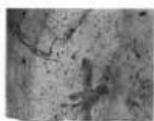
283



284



285



286



287



288



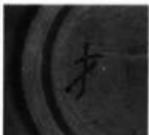
289



290



291



292



293



294



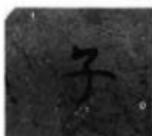
295



296



297



298



299



300



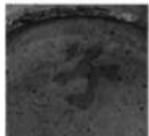
301



302



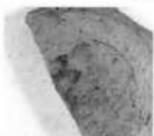
303



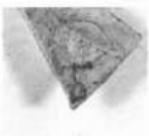
304



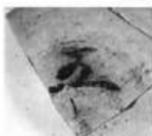
305



306



307



308



309



310



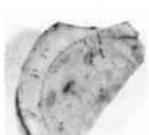
311



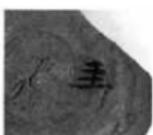
312



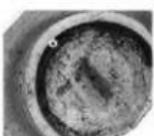
313



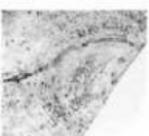
314



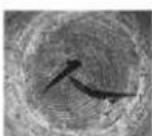
315



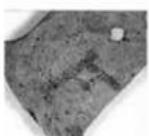
316



317



318



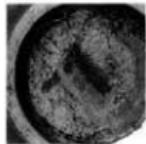
319



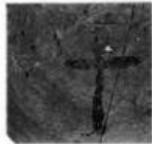
320



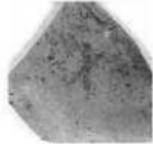
321



322



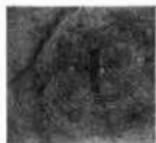
323



324



325



326



327



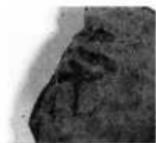
328



329



330



331



332



333



334



335



336



337



338



339



340



341



342



343



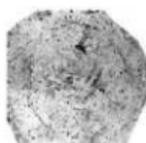
344



345



346



347



348



349



350



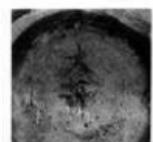
351



352



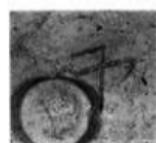
353



354



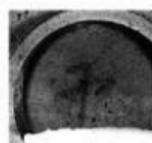
355



356



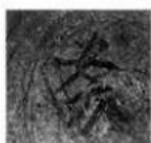
357



358



359



360



361



362



363



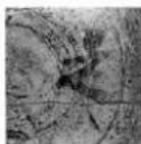
364



365



366



367



368



369



370



371



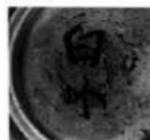
372



373



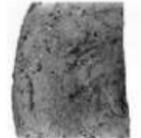
374



375



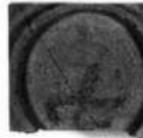
376



377



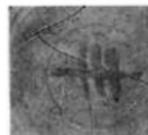
378



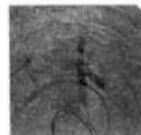
379



380



381



382



383



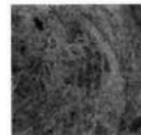
389



385



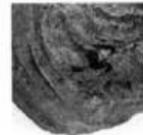
386



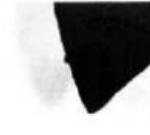
387



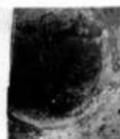
388



384



390



391



392



393



394



395

漆紙文書の釈文 (SD300出土)

□ (肆)

□ □ 年 参 拾 壹 歳

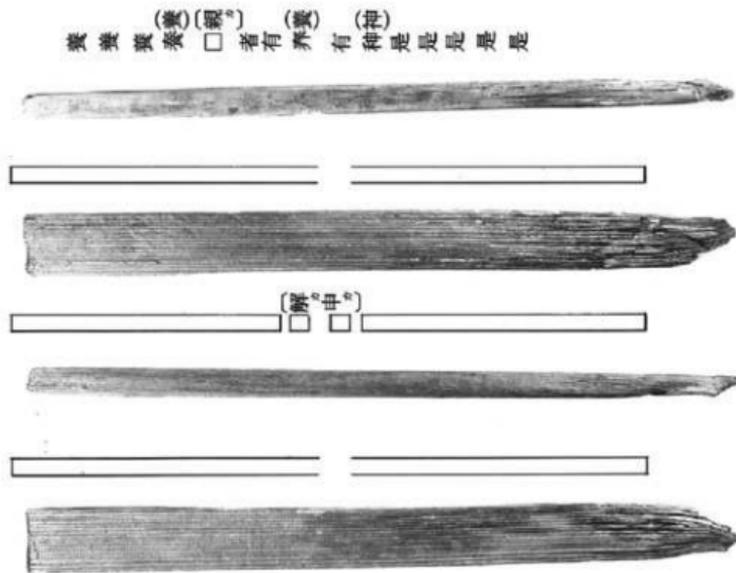
□ (貳) 歳



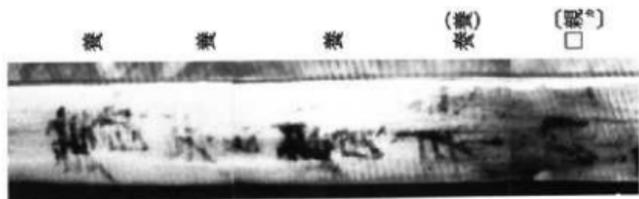
大 実



漆紙文書 赤外線テレビより複写 (裏焼き)



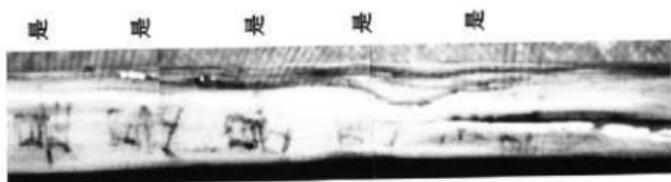
養養養養(養)者有(養)有(種)是是是是是是



養 養 養 養 (養) (養)



者 有 (養) 有 (種)



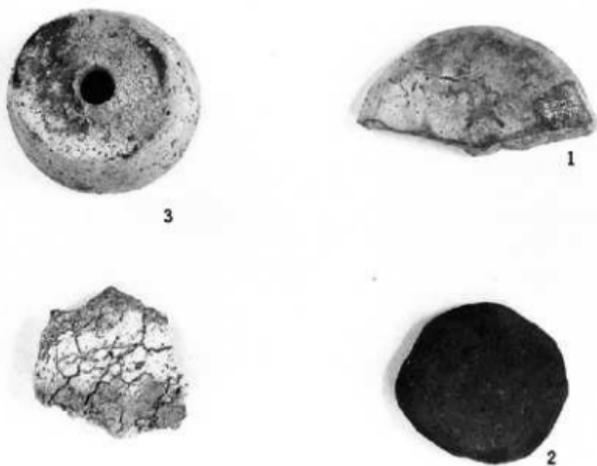
是 是 是 是 是

(赤外線テレビより複写 実大)

木簡 90 (S D 100出土) S = 1/4 (483 × 40 × 19mm)



土 鍾



紡鍾車・フイゴ羽口・土製品



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17



18



23



19



20



22



24



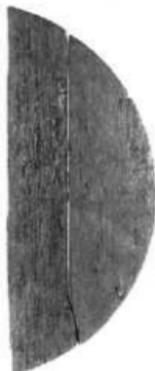
25



29



26



21



27



32



28



30



31



33



34



35



37



38



39



36



40



41



42



44



43



46



47



45



48



49



53



50



54



68



52



51



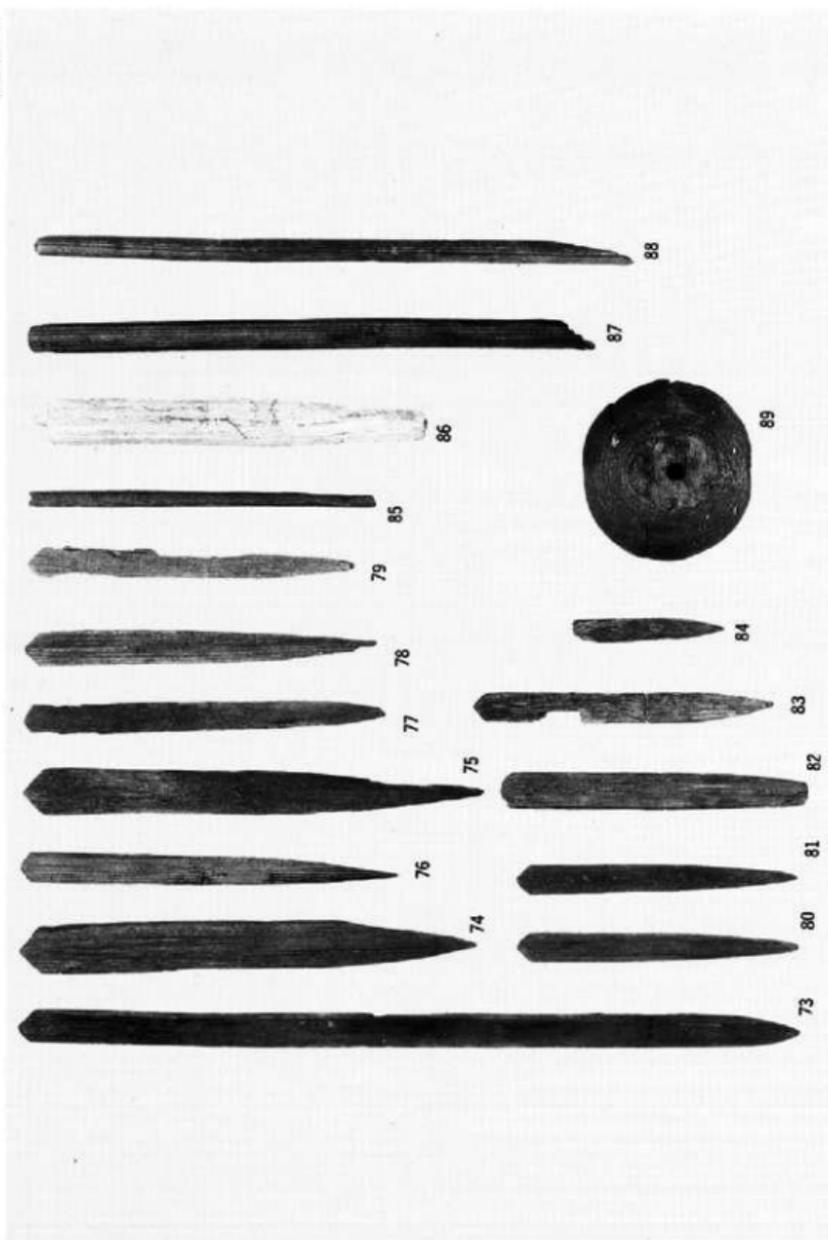
69

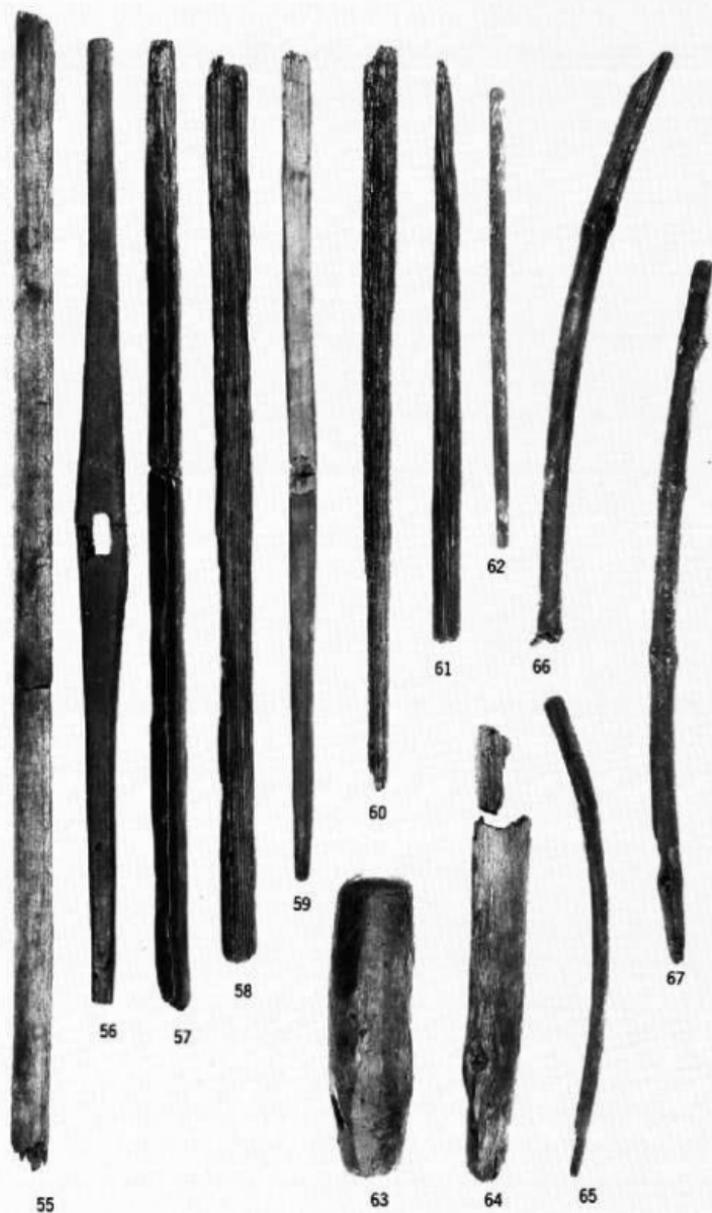


72

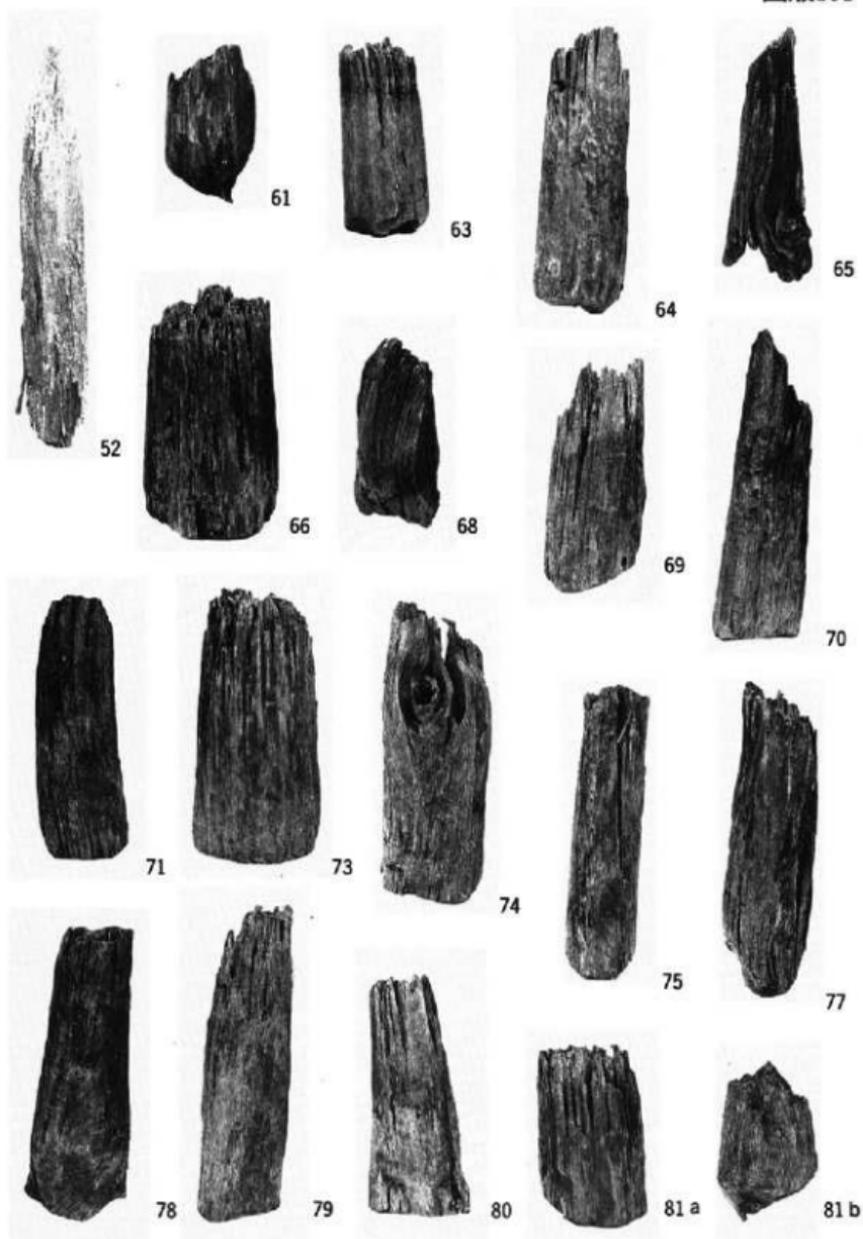


71





木製品 (6)





82



83



84



85



86



87



89



90



91



114



115



116



117



118



119



120



121



122



123



124



125



126



127



128



129



130



131



132



133



134



135



136



137



139



140



141



143



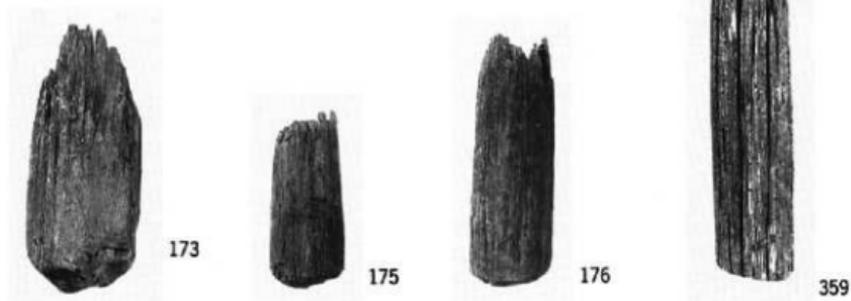
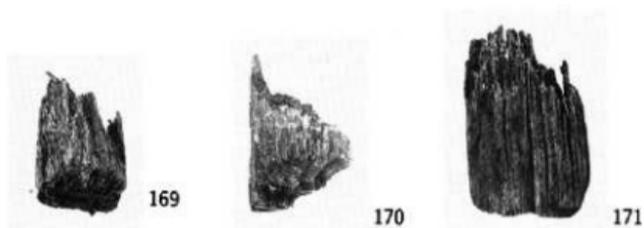
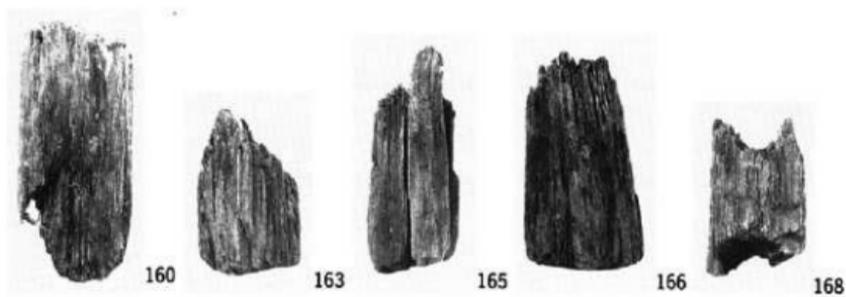
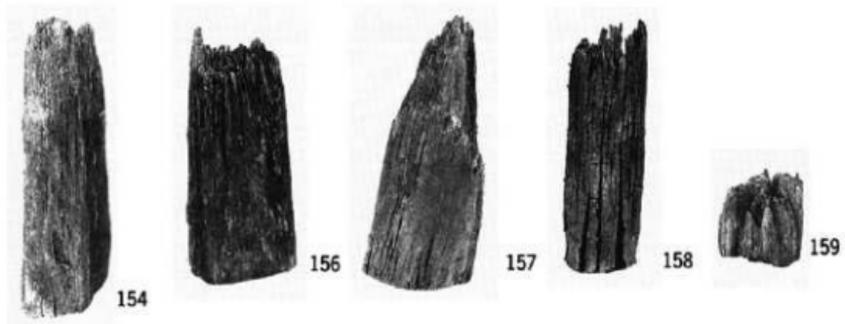
146



147



150



付 編

スクレイパーの使用痕分析

山田 しょう・会田 容 弘
(東北大学考古学研究室)

生石2遺跡出土の石器のうち、肉眼でコーン・グロスと思われる光沢が確認される形態的にも類似した珪質頁岩製の石器2点が目にとまり、分析の依頼を受けたので、以下に結果を記す。

2点とも2側辺が折れ面で構成されるスクレイパーで、刃部の両面が透明な軸葉を塗ったような艶を帯び、滑らかになっている。このような光沢を帯びた石器は、特にヨーロッパや西アジアの新石器時代の遺跡から多く出土することが古くから知られ、19世紀末～今世紀初めには、既実験によって植物の作業等と関係することが確認された (Spurrell 1982; Curwen 1930 等)。光沢はコーン・グロス (corn gloss 穀物光沢)、シッケル・グロス、シッケル・シーン (sickle gloss, sickle sheen 鎌の光沢) などと呼ばれ、これを帯びた石器は単独または何個か組み合わせて様々な形の柄にはめ込まれて使われたと考えられ、シッケル・ブレイド (sickle blade 鎌の刃) と呼ばれている。今日ではより広範な実験研究によって、コーン・グロスはイネ科、カヤツリグサ科の一部など珪酸 (SiO_2) 含有量の高い草本の作業で出現することが知られ、必ずしも穀物収穫の際の使用痕で農耕の存在を示すものではないことが一般に理解されている。従って、東北地方の弥生時代初頭という、遺跡の時期から寄せられるこの石器の使用痕への期待は、分析前に既に返けられている。

コーン・グロスは顕微鏡下で滑らかな鏡面を成す。形成因については、従来、植物珪酸体の沈着や岩石表面の溶解、融解、摩耗が挙げられてきたが、筆者は基本的には摩耗、即ち、すり減りであることを確認した (山田 1986)。

分析方法

東北大学がこれまで取り組んできた“高倍率法”による分析を用いる (梶原・阿子島 1981、芹沢他 1981参照)。即ち、複製の実験石器により広範な使用実験を行うと、金属顕微鏡の200～400倍で、草、木、骨・角、肉、皮等の主に被加工物に応じた特徴的な光沢面 (摩耗面) のパターンと石器の運動方向に沿った線状痕が石器の刃に観察される。これを基準に実際の石器の光沢面を同定し、機能を推定する。実験を行わずに、顕微鏡で遺物を観察しても、解釈の基準が無いので使用痕は同定できないのである。

今回扱った資料は表面の汚染が少ないので、アルコールによる手の油脂の拭き取り以外は試薬を用いた洗浄は行わなかった。

石器の形態および使用痕の特徴

№1 肉眼で観察された光沢面は、顕微鏡で典型的なコーン・グロス(我々の言うAタイプの使用痕光沢面)であることが確認された。線状痕は、石器が刃部に平行に、物を切るように動かされたこと示す。光沢面の発達は刃部中央部付近で最も強い。

刃部の二次加工は平坦な剥離で、腹面側では一列、深度8mmの連続した剥離である。背面側では二列で、古い方の剥離は深度5mmで連続しており、腹面の剥離と似る。刃角は55°~60°である。新しい方の剥離面の列(図の白抜き部分)は、腹面の二次加工面も切っているため、刃部再生の可能性がある。ただし、不連続で階段状剥離をなし、刃のラインをごくわずかに後退させた程度である。この新しく形成された刃部再生と思われる剥離面の中では周囲の古い面と比べ、光沢面の発達が弱い。しかし、こうした凹面度の強い小さな剥離面の内部は必ずと被加工物が接触しにくいので、光沢面の発達が弱いことを以って直ちに刃部再生とは言えず、当初からの刃部の整形の加工の可能性もある。この場合は以上のことを考慮してもなお、これらの剥離面内の光沢面の発達程度は弱いと認められるので刃部再生と考える。

2 側辺は刃部の整形後に折れているが、うち一つは両極打法で折れており、意図的な折断と考えられる。光沢面は両方の折れ面にも、わずかにまわり込んでおり(写真6)、石器が折れ面の形成後に使われていたことを示す。もちろん、折れ面の形成前にも使われていた可能性はある。

光沢面は刃部のみならず石器の内部まで深く分布している。図では光沢面の発達程度を便宜的に3段階に分けて表示しているが、実際には刃から離れるにつれ、漸移的に弱くなり、やがて消えている(写真3、4)。なお、石器内面での光沢面の強弱は剥離面のリングの凹凸等に沿っても現れるので図に示されたあまり細かい光沢面の分布形までも使用法と関連させてはならない。二つの折れ面に挟まれた角の付近は周辺に比べ、やや摩耗が進んでいる。石器の形態と使用痕の分布を考慮すると、ちょうどこの部分が石器の保持、あるいは着柄の位置と考えられるので、その影響の可能性もある。

さらに、光沢面の特徴は被加工物の状態と使用の状況について、もう少し詳しい情報を与えてくれる。まず、光沢面は石器の両面で均等に発達し、かつ奥まで深く浸入しているので、1本1本の草本の茎を切ったのではなく、ある程度束ねて厚みのある状態で切ったものと思われる。また、一般にAタイプの光沢面は断面形が丸みを帯びるのが特徴であり、これは草本の茎がある程度軟らかく、粘弾性に富むため、石器の刃と接触する際に、石の表面によくなじんで、これを摩耗するためと考えられる。使用痕光沢面の特徴は、主に被加工物の硬さ、粘弾性的性質、表面状態で決定されるのである(山田 前掲)。ところが、

この石器では写真1のように、むしろ平坦な部分や抉り取られたような段差を示す部分が見られる。こうした特徴は骨や鹿角の加工で生じた光沢面によく見られる。また、凹んだ部分にはあまり光沢面が浸入していかないことから、硬めの草本が切られたと考えられる。ただ、全体としては光沢面は強く発達しているので、被加工物が十分な水分を含んでいたか、あるいはかなり石器が使い込まれたのだろう。また、土や砂が多く混入した際に生じるような粗い線状痕(写真8参照)は見られない。

No2 光沢面はAタイプで、作業方向、分布の仕方もNo1とほぼ同じである。刃部は不連続な剝離によって両面から形成されている。刃角は45°~55°である。しかし、剝離面の古さに問題がある。即ち、見かけの形態はNo1と同じだが、石器全体のパatina(白色風化)がやや進んでいるのに対し、折れ面と刃部再生状の二次加工は新鮮な色を示しているのである。パatinaの発達には埋没中の石器を取り巻く微視的な環境も強く影響し、同じ石器でも部分によってパatinaの発達にムラがあることはよく見られるので、それだけを以って、これらが最近の新しい割れ面とは言えない。特に折れ面(うち一つは二次加工による剪断(刃角70°, 深度6~21mm)で、正確には折れ面ではない)は腹面・背面からの使用痕のまわり込みは確認できないが、同様の色をした部分が背面の一部に連続していることから、最近の割れ面ではないと考えられる。“刃部再生”の方はさらに新鮮な色をしており、内面にはごくわずかに光沢面が見られる部分もあるが、使用痕と判断できる程ではなく、外側のAタイプの光沢面との対照が著しい。酸化鉄が沈着しているので、発掘時の破損ではないが、より以前の耕作等で生じた可能性も全く否定はできない。刃部再生であるとしたら、再生後は石器はあまり使われなかったことになる。

光沢面は背面がやや強く、かつやや左に偏っている。成因は不明だが、刃部に直交する二次的な粗い線状痕が両面とも散発的に見られる(写真8)。光沢面の凹みへの発達は弱い。丸みを帯びて、No1のような平坦で抉り取られたような部分は見られない。しかし、岩石自体がNo1に比べて粗粒の塊状の構造を成していることもあり、被加工物の種類や状態の違いによるとは言いきれない。

まとめ

1. 2点の石器はイネ科、カヤツリグサ科等、珪酸含有量の高い草本を切るのに使われた。
2. 2点とも両側刃を折られた状態で使われた。
3. 形態、使用痕の分布から、2点は光沢面分析のレベルでは類似した作業に使われた。

今後の課題

分析した石器の光沢面は先述したように、被加工物や作業の状態について、より細かい情報を含んでいた。コロブコフ、アンダーソン・ゲルフォ、アンガー・ハミルトンはこうしたコーン・グロスの変異から、刈り取られた植物の種類や状態を具体的に同定しようとしている。土が混入すると光沢面が粗くなることから、土が露出した畑地の穀物と野生植物の区別ができる (Korobkova 1981, Unger-Hamilton 1985)、茎の硬さや水分の含有量が光沢面の発達や特徴に影響することから、遺跡の環境、出土した植物遺体のリスト、植物の性質や民族例から考えられる収穫法や収穫時期等を考慮して、刈り取られた植物の種類や乾燥度等の状態も識別できるとする (Anderson-Gerfaud 1983, Unger-Hamilton 1983)。しかし、こうした試みはよほど条件が揃わないと困難だろう。生石 2 遺跡においても、まずプラント・オパールや植物遺体そのものの検出を進める必要がある。石器の刃に直接付着した植物残滓を検出することも可能だが (Anderson 1980等)、技術的にはかなり難しい。

分析された石器は形態も機能も共通しているが、2点のみであり、石器群全体が十分に分析されていないので、これらがより高次のレベルでも共通した機能を有していたのか、即ち、同じ社会・文化的脈絡の中で使われたのか、またこのような側面折れ面のスクレイパーが特定の機能と結び付いた“範型”として認められるのかについては何も言えない。

2点の石器の作業方法は、須藤・阿子島 (1985) による使用痕分析で穂摘みに使われたとされる東北地方の石包丁のそれとは異なっている。稲作との関連ということでは、今後、東北地方の打製の石包丁の可能性のある石器の使用痕分析を進めてみる必要がある。

なお、比較のために生石 2 遺跡出土の石匙など数点の石器を顕微鏡で検査したが、使用痕光沢面の保存状況は何れもきわめて良好であった。新しい時代の風化の少ない資料に対しては、使用痕分析が大変有効であることを示している。

引用文献

- 梶原洋・阿子島香 1981 「頁岩製石器の実験使用痕研究—ポリッシュを中心とした機能推定の試み—(東北大学使用痕研究チームによる研究報告 その2)」考古学雑誌67(1): 1—36
- 須藤 隆・阿子島香 1985 「東北地方の石庖丁」
日本考古学協会第51回総会発表要旨
- 芹沢長介・梶原 洋・阿子島香 1981 「実験使用痕研究とその可能性(東北大学使用痕研究チームによる研究報告 その4)」
考古学と自然科学14: 67—87
- 山田しょう 1986 「使用痕光沢の形成過程(東北大学使用痕研究チームによる研究報告 その6)」考古学と自然科学 19: 101—123
- Anderson, P. 1980 A testimony of prehistoric tasks ; diagnostic residues on stone tool working edges, *World Archaeology* 12 : 181-194.
- Anderson-Gerfaud, P., 1983 A consideration of the uses of certain backed and "lustred" stone tools from Late Mesolithic and Natufian levels of Abu Hureyra and Mureybet (Syria), in M-C. Cauvin, ed., *Traces d'utilisation sur les outils neolithiques du Proche Orient*, Maison de l'Orient, Lyon : 77-105.
- Curwen, E. C. 1930 Prehistoric flint sickles, *Antiquity* 4 : 179-186.
- Korobkova, G. F. 1980 Ancient reaping tools and their productivity in the light of experimental analysis, in P. Kohl, ed., *The Bronze Age Civilization of Central Asia. Recent Discoveries*, Sharp, New York ; 325-349.
- Spurrell, F. C. H. 1892 Notes on early sickles, *Archaeological Journal* 49 : 53-68.
- Unger-Hamilton, R. 1983 An investigation into the variables affecting the development and the appearance of plant polish on flint blades, in M-C. Cauvin ed. : 243-50.
- 1985 Microscopic striations on flint sickle-blades as an indication of plant cultivation : preliminary results, *World Archaeology* 17 : 121-126.

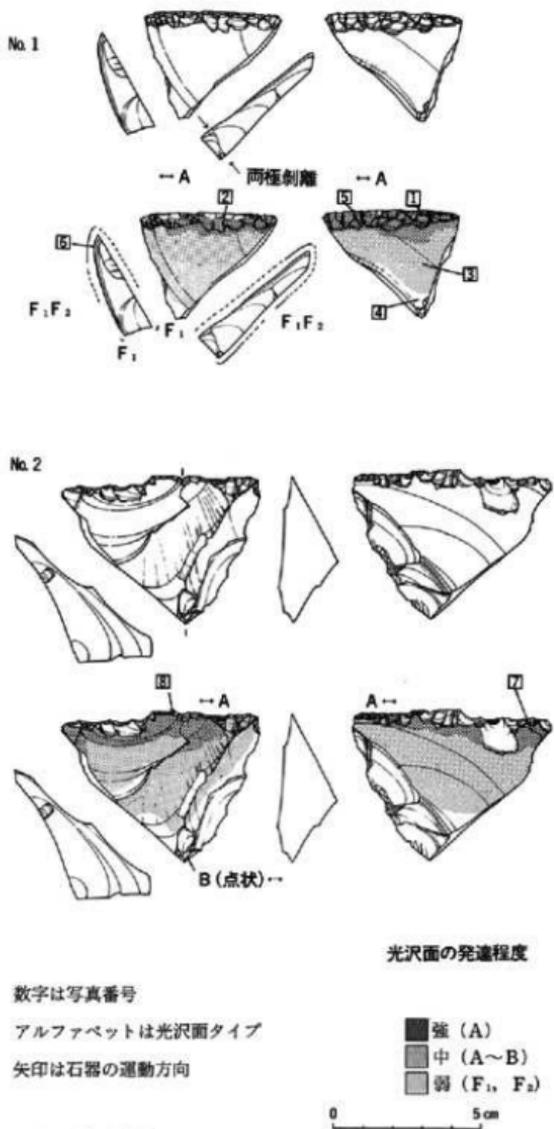
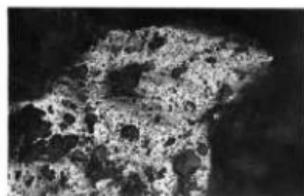
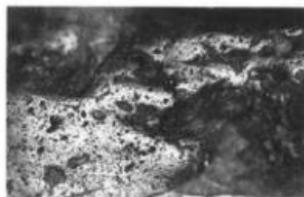


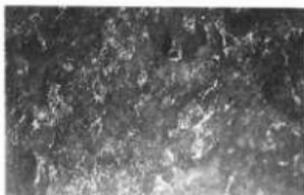
図1 使用痕の分布



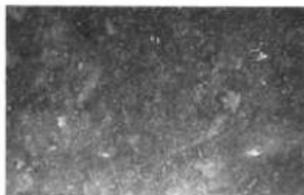
1 Aタイプ ←



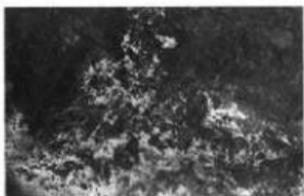
2 Aタイプ ←



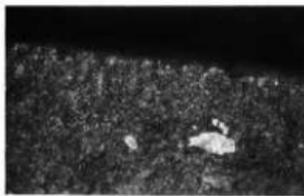
3 A~Bタイプ ←



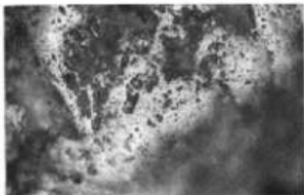
4 非接触部



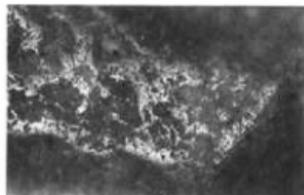
5 Aタイプ・刃こぼれ(右上,左上)←



6 F₁タイプ 折れ面の縁



7 Aタイプ ←



8 Aタイプ・二次的な線状痕(垂直方向)

1~6 : No 1

7, 8 : No 2

6 以外は写真と石器の図の上下は一致

1, 3, 4, 8 : ——— 200μm

2, 5~7 : ——— 100μm

図2 使用痕光沢面

生石2遺跡C区出土米粒

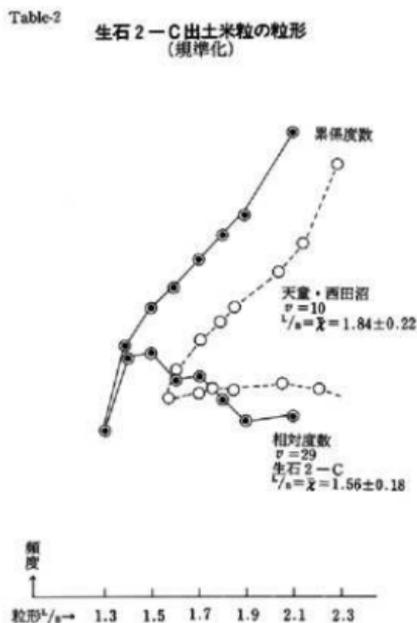
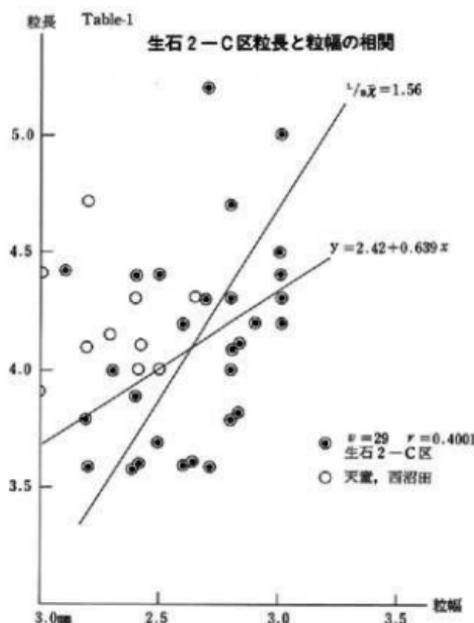
佐藤 敏也

米粒の形態

二三の米粒に焼けた稈の一部分が残されているところからみると、おそらくもと籾であつたものが火災に遭って焼けたものであろう。粒にやけぶくれを止どめているもの(計測表No26)がある。検出された場所と焼かれた場所とは必ずしも同一ではなかつたかもしれない。というのは大部分の粒に損傷のあとが著しく、粒面に小さい円い陥没坑の認められることは、焼失後籾から脱粒し、かなり長時間雨露に晒されていたことを示し、肌に損傷の多いことは移動されたとも考えられる。

一粒(No6)ではあるが粒に腹切れのものがみとめられるのは、立毛中に未だ完全に登熟する前に風害を受けたことを物語っている。

粒長平均4.11mm、粒幅平均2.65mm、粒厚平均1.91mm、粒形(粒長/粒幅)平均1.56、粒の大きさ(粒長×粒幅)平均10.94mmであるから、日本型の短粒極小粒(表2)を中心とする粒群であり、粒の構成は表3に示すように円粒17.24%、短粒79.31%、長粒(これは未熟粒)3.45%で、短粒が中心である。



周辺弥生期出土粒との比較 (粒形による)

青森・垂柳 (工藤粒)、高橋、秋田・若見、福島・天王山C・D粒との相互比較では有意差を示さないが、天童・西沼田古墳期粒としては有意差を示した。有意差を示さぬことを以て相互に近縁とするならば、本粒群は東北部粒群とは近く、古墳期西沼田粒とは疎縁であると考えられる。因みに生石粒はI B 1 aのパターンを呈する。

表1 生石2遺跡C区出土粒の形態

粒形	計測数	$\bar{x} \pm S$	母平均の95%信頼限界
粒長	29	4.11mm \pm 0.42mm	3.95mm $<\mu$ $<$ 4.27mm
粒幅	29	2.65mm \pm 0.27mm	2.55mm $<\mu$ $<$ 2.75mm
粒厚	29	1.91mm \pm 0.22mm	1.83mm $<\mu$ $<$ 1.99mm
粒長/粒幅	29	1.56 \pm 0.18	1.49 $<\mu$ $<$ 1.63
粒長 \times 粒幅	29	10.94mm \pm 1.87mm	10.23mm $<\mu$ $<$ 11.65mm

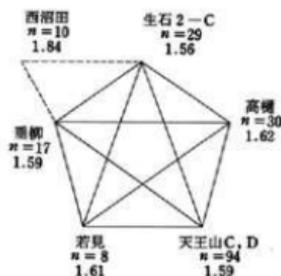


表2 粒の形とその大きさ

大きさ		WS							合計	
		8	VS	12	S	16M	小計	合計		
長粒 L	2.0—		①⑨	1			1	1	3.45%	
短粒	1.8—2.0		⑫	1	①		2	23	79.31%	
	1.6—1.8	⑮	③⑥⑧①⑫	5	⑤⑦	2	8			
S	1.4—1.6		⑦②③④⑥⑦⑩⑫	7	②④⑤⑧⑩⑫	6	13			
円粒 R	1.2—1.4		⑨⑩⑫⑬⑭					5	17.24%	
	1.0—1.2			5			5			
合計		1	19	9			29	3.45%	100%	

表3 粒の構成

地区	円粒 (R)				短粒 (S)				長粒 (L)				合計
	WS	VS	S	小計	WS	VS	S	小計	WS	VS	S	小計	
生石2 C区	—	5	—	5 (17.24)	1	13	9	23 (79.31)	—	1	—	1 (3.45)	29 (100)

表4 生石遺跡C区出土米粒計測表

No	L ^{mm}	B ^{mm}	Th ^{mm}	L/B	L×B ^{mm}	Remarks
1	5.2	2.7	1.9	1.92	14.04	
2	4.4	3.0	2.1	1.46	13.20	
3	4.4	2.5	2.0	1.76	11.00	
4	4.3	3.0	1.6	1.43	12.90	長さ少々欠落?
5	4.2	2.9	2.1	1.44	12.18	
6	4.2	2.6	1.9	1.61	10.92	腹切れ
7	4.1	2.8	2.0	1.46	11.48	
8	3.9	2.4	1.7	1.62	9.36	
9	3.8	2.8	1.6	1.35	10.64	粒長胚部一部欠落
10	3.8	2.8	2.0	1.35	10.64	下半、片側剝落
11	3.8	2.2	1.4	1.72	8.36	未熟
12	3.6	2.7	2.2	1.33	9.72	
13	3.6	(3.0) 2.6	1.9	1.38	9.36	腹部焼けぶくれ
14	3.6	2.6	1.7	1.38	9.36	片側剝落
15	3.6	2.2	2.0	1.63	7.92	
小計	60.50	39.80	28.10	22.84	161.08	
16	5.0	3.0	2.2	1.66	15.00	
17	4.7	2.8	1.7	1.67	13.16	
18	4.5	3.0	2.0	1.50	13.50	
19	4.4	2.1	1.6	2.09	9.24	未熟粒
20	4.3	2.8	2.2	1.53	12.04	
21	4.3	2.7	2.0	1.59	11.61	
22	4.2	3.0	2.0	1.40	12.60	
23	4.1	2.8	2.3	1.46	11.48	
24	4.0	2.8	2.0	1.42	11.20	
25	4.0	2.3	2.0	1.73	9.20	
26	3.7	(2.9) 2.5	1.9	1.48	9.25	胚部焼けぶくれ
27	3.6	2.4	1.6	1.50	8.64	
28	3.6	2.4	1.8	1.50	8.64	
29	4.4	2.4	2.0	1.83	10.56	
小計	58.80	37.00	27.30	22.36	156.12	
合計	119.30	76.80	55.40	45.20	317.20	
平均	4.11	2.65	1.91	1.56	10.94	

※ No1～15乾燥粒計測。No16～29水洗直後計測。

山形県埋蔵文化財調査報告書第117集

おいし 生石 2 遺跡

発掘調査報告書(3)

昭和62年2月20日 印刷

昭和62年3月31日 発行

発行 山形県教育委員会

印刷 大場印刷株式会社
